可児市 市民アンケート調査 【調査結果報告書】

令和5年9月 可 児 市

目 次

Ι	調査	配の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・		•	1
	1 調	査の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		•	1
	2 調	査対象・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		•	1
	3 調	査期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		•	1
	4 調	査方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		•	1
		収状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			1
	6 調	査結果の表示方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		•	1
Π	調査	፩結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			2
(1)回	答者属性 答者属性	全年代		若年層
	問1	あなたの性別はどちらですか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2	,	151
	間 2	あなたの年齢は、次のうちどれですか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2	,	151
	問3	あなたには、子どもはいますか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3	,	152
	問4	あなたの職業は、次のうちどれですか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5	,	153
	問 5	あなたは、どちらにお住まいですか。・・・・・・・・・・・	7	,	155
	問 6	あなたは、お住まいの地区の自治会に加入していますか。・・・	9	,	157
	問7	お住まいの形態は、次のうちどれですか。・・・・・・・・・	12	,	160
	問8	あなたは、可児市にお住まいになって何年ですか。・・・・・・	12	,	160
(児市への居住理由について			
	問 9	どのように可児市を転居先に選ばれましたか。・・・・・・・・	13	,	161
	問 10	可児市を選んだ理由は何ですか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15	,	162
	問 11	あなたは日頃、市の情報をどのように収集していますか。・・・	19	,	166
	問 12	あなたは、市の情報をどのように受け取りたいですか。・・・・	21	,	168
	問 13	あなたは、次のうちどのようなものに興味がありますか。・・・	23	,	170
	問 14	あなたは、どのようなデジタルサービスを活用していますか。・	25	,	172
	問 15	あなたが自分で自由に使える情報端末はどのようなものがあ			
		りますか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26	,	173
	問 16	インターネットの利便性と個人情報保護に関して、あなたの	07		174
	BB 17	考えに一番近いものはどれですか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	27	,	174
	间 1/	デジタル公共サービスで利用したことがあるものはどれですか。	28	,	175
(3)施	策の重要度と満足度について			
	問 18	可児市総合戦略の各施策について、「重要度」と「満足度」を	2.2		. .
	<u> </u>	おたずねします。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	29	,	176
	○ボー	-トフォリオによる分析・・・・・・・・・・・・・・・・・	89	,	234

(4) 可り	見市のイメージについて	全年代		若年層
問 19	可児市に愛着はありますか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	99	,	237
問 20	【愛着がある】理由は何ですか。・・・・・・・・・・・・・	105	,	243
問 21	あなたは、可児市に今後も住み続けようと思いますか。・・・・	106	,	244
問 22	【ずっと可児市に住みたい・可児市外へ出ても、将来的には 可児市に戻りたい】理由は何ですか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	110	,	248
問 23	【できれば可児市以外に引越ししたい(引越し予定)】理由は 何ですか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	115		253
問 24	可児市の自慢できる地域資源はどれだと思いますか。・・・・・	119	,	256
	段の過ごし方について		,	
問 25	あなたは、休日 (余暇) を誰と過ごすことが多いですか。・・・・	123	,	260
問 26	あなたは、休日(余暇)をどこで過ごすことが多いですか。・・・	124	,	261
問 27	あなたは、休日(余暇)に何をして過ごしますか。・・・・・・・	126	,	262
問 28	あなたは、市内での外出の場合どこに行きますか。・・・・・・・	128	,	264
問 29	可児市内の公園や緑地などの整備状況についてどう思いますか。・	129	,	265
(6) 子豆	育て環境について			
. ,	可児市は、子育てしやすい環境だと思いますか。・・・・・・・	130	,	266
	妊娠・出産・子育てのために、市は今後どのようなことを 重視した支援策に取り組むべきだと思いますか。・・・・・・・	132	,	268
(7) 審調	動の推進について		,	
問 32	あなたは、1回30分以上の運動を週2回以上行い、それを			
μj 52	1年以上続けていますか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	135	,	272
問 33	あなたは、定期的に健康診査を受けていますか。・・・・・・・	136	,	273
問 34	あなたは「かかりつけ医・かかりつけ歯科医」がありますか。・・	140	,	276
(8) 教育	育や学習に関する施策について			
問 35	あなたは、学校以外にも子どものいじめに関して相談すること			
	ができる次のような市の窓口があることを知っていますか。・・	141	,	277
問 36	新型コロナウイルス感染症に関する困りごとはどれですか。・・	143	,	279
問 37	可児市の図書館を利用したことがありますか。・・・・・・・・	146	,	282
問 38	図書館をより良くするためには何が必要ですか。また、どの			
	ような図書館なら利用したくなりますか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	148	,	284
π =□ -	- 			007
Ⅲ 調査	:票・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		•	287
1 全	世代・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		•	287
9 基為	宇屋			204

I 調査の概要

1 調査の目的

令和2年10月に策定した「可児市総合戦略」の施策の評価のための指標とするとともに、市 政に対しての市民の皆さんの考えをお聞かせいただくために実施するものです。

2 調査対象

可児市在住の16歳以上を無作為抽出

3 調査期間

令和5年4月28日から令和5年5月21日

4 調査方法

- ・郵送による配布
- ・郵送及び WEB による回収

5 回収状況

	配布数	有効回収数	有効回答率
①16 歳以上の市民	2,000 通	806 通	40.3%
②①以外の 16 歳~ 39 歳までの市民	1,000 通	283 通	28.3%

※本文中の若年層は、①のうちの16歳~39歳(128通)と②を合算して分析しています。

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数 (N) を基数とした百分率 (%) で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計 (全体)の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組 み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成する ことにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを ──で網 かけをしています。(無回答を除く)

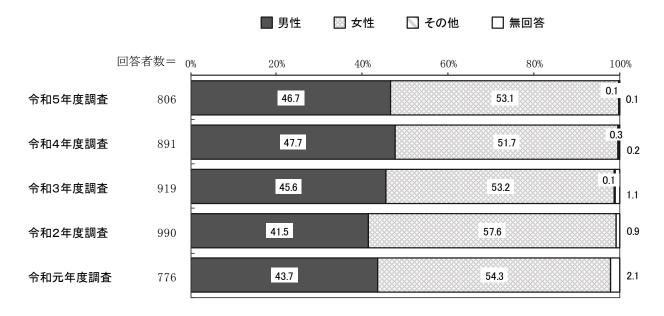
Ⅱ 調査結果

1 全年代

(1)回答者属性

問1 あなたの性別はどちらですか。(Oは1つだけ)

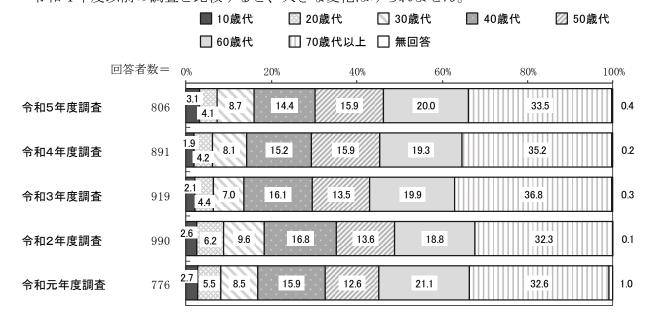
「男性」の割合が46.7%、「女性」の割合が53.1%となっています。 令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問2 あなたの年齢は、次のうちどれですか。(〇は1つだけ)

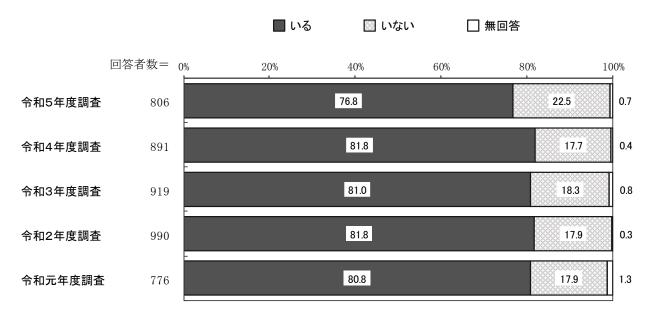
「70 歳代以上」の割合が33.5%と最も高く、次いで「60 歳代」の割合が20.0%、「50 歳代」の割合が15.9%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



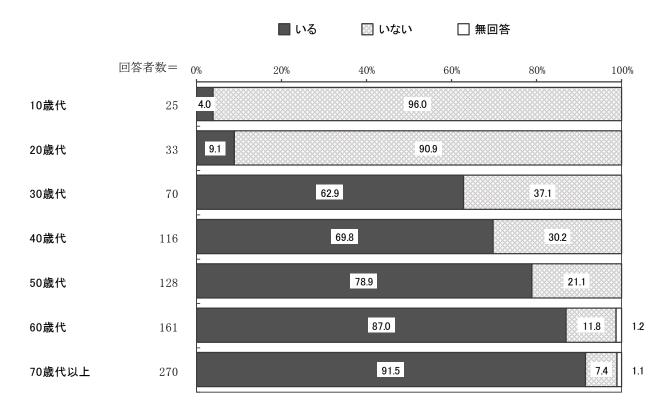
問3 あなたには、子どもはいますか。(いる場合は子どもの世代も選択して下さい。)

「いる」の割合が76.8%、「いない」の割合が22.5%となっています。 令和4年度以前の調査と比較すると、「いる」の割合が減少しています。



【年代別】

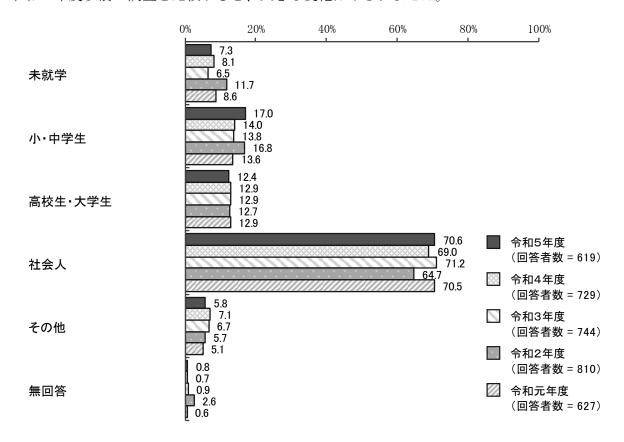
年代別にみると、年代が上がるにつれ「いる」の割合が高くなっており、70歳代以上で9割を超えています。



子どもの世代

「社会人」の割合が 70.6% と最も高く、次いで「小・中学生」の割合が 17.0%、「高校生・大学生」の割合が 12.4% となっています。

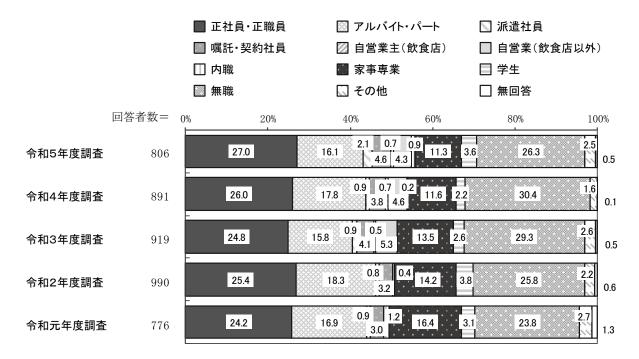
令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問4 あなたの職業は、次のうちどれですか。(〇は1つだけ)

「正社員・正職員」の割合が 27.0%と最も高く、次いで「無職」の割合が 26.3%、「アルバイト・パート」の割合が 16.1%となっています。

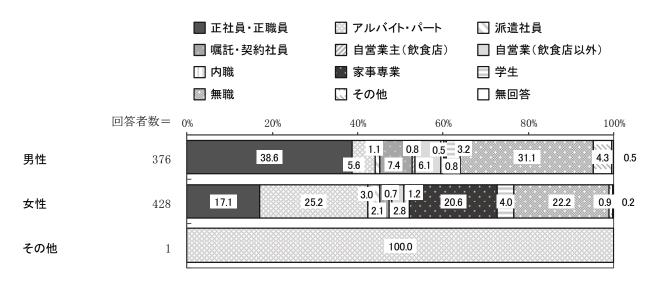
令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



- ※令和3年度調査では「内職」の選択肢がありませんでした。
- ※令和2年度調査以前は「自営業主・家族従業員」の選択肢があり、「自営業主(飲食店)」「自営業(飲食店以外)」の選択肢がありませんでした。

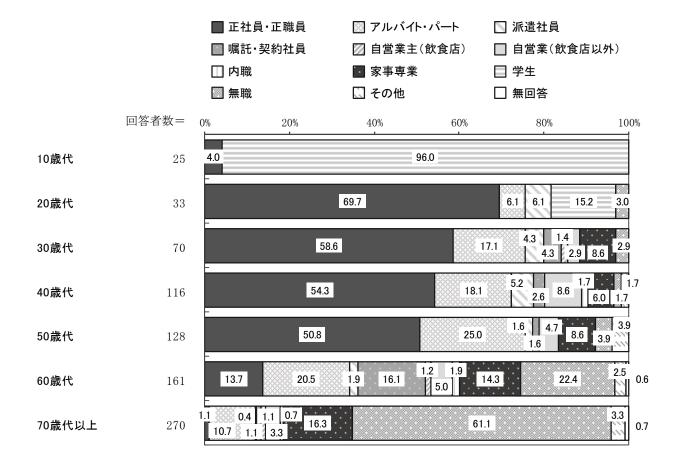
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「正社員・正職員」「無職」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「アルバイト・パート」「家事専業」の割合が高くなっています。



【年代別】

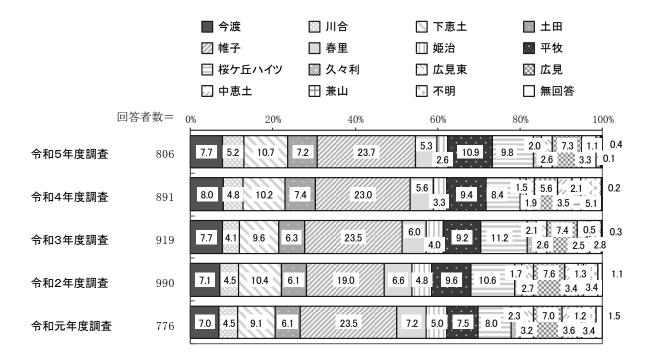
年代別でみると、他の年代に比べ、20歳代で「正社員・正職員」の割合が高く、約7割となっています。また、50歳代で「アルバイト・パート」の割合が高く、2割半ばとなっています。



問5 あなたは、どちらにお住まいですか。(自治連合会単位)(Oは1つだけ)

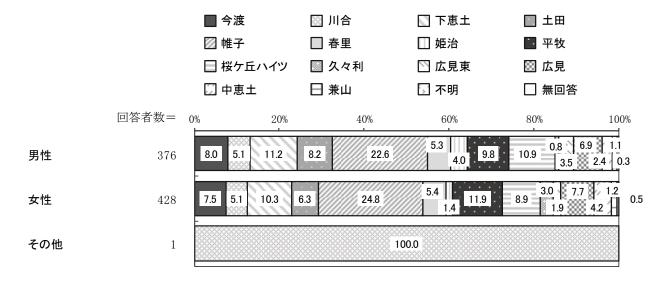
「帷子」の割合が23.7%と最も高く、次いで「平牧」の割合が10.9%、「下恵土」の割合が10.7% となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



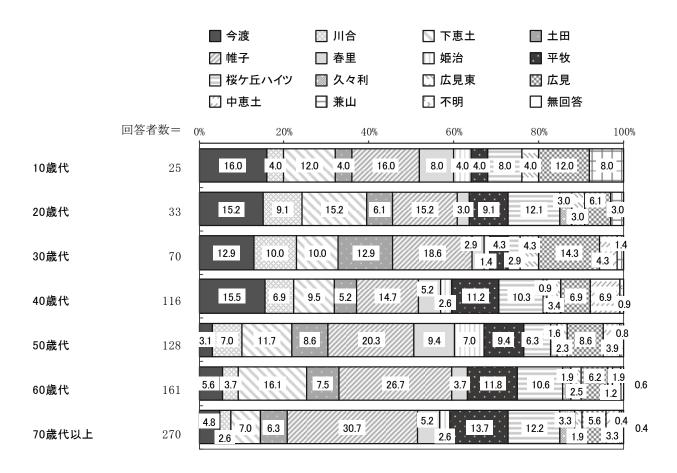
【性別】

性別でみると、大きな差異はみられません。



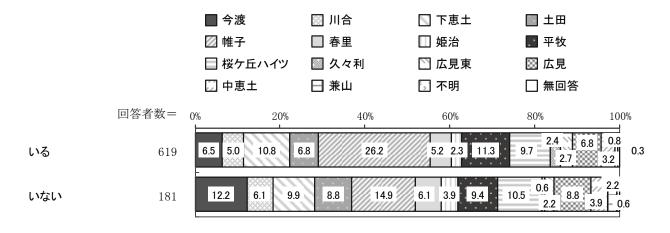
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代、20歳代、40歳代で「今渡」の割合が高く、1割半ばとなっています。また、70歳代以上で「帷子」の割合が高く、約3割となっています。



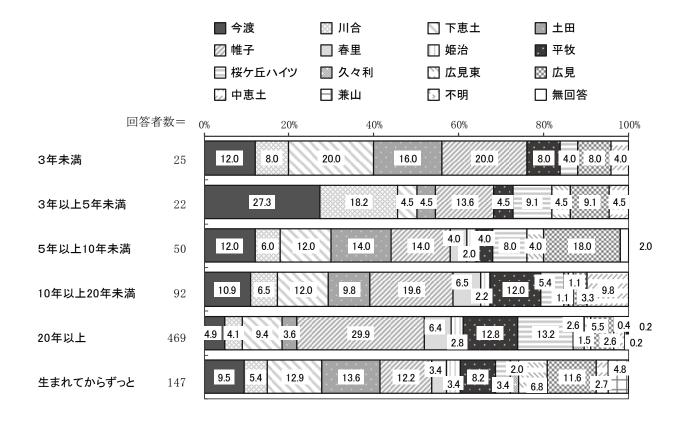
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で「帷子」の割合が高く、 2割半ばとなっています。



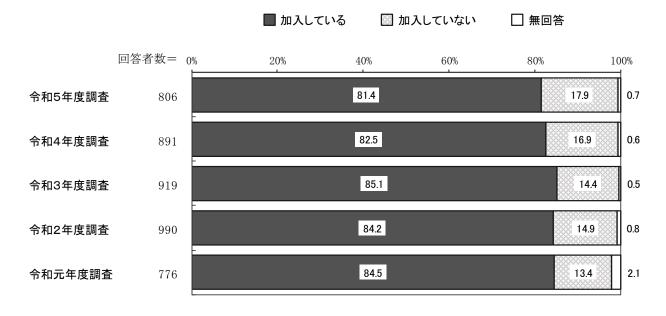
【居住年数別】

居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満で「今渡」の割合が高く、2割半ばを超えています。また、20年以上で「帷子」の割合が高く、約3割となっています。

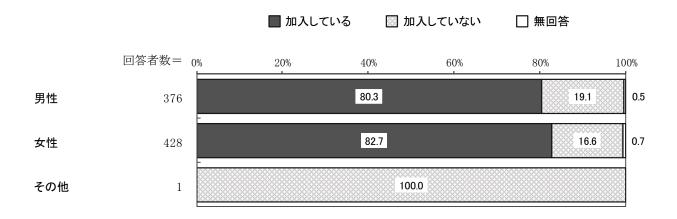


問6 あなたは、お住まいの地区の自治会に加入していますか。(〇は1つだけ)

「加入している」の割合が81.4%、「加入していない」の割合が17.9%となっています。 令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

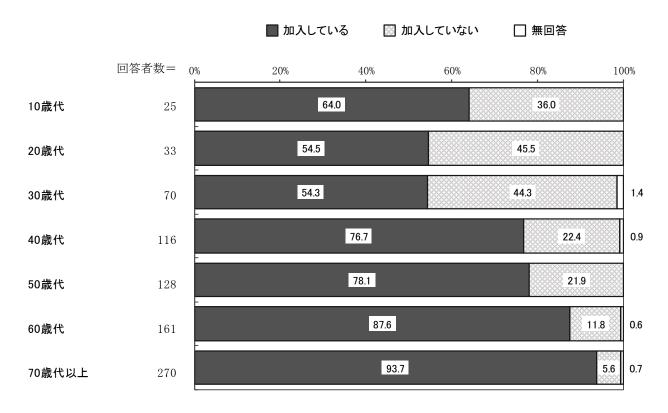


【性 別】 性別でみると、大きな差異はみられません。



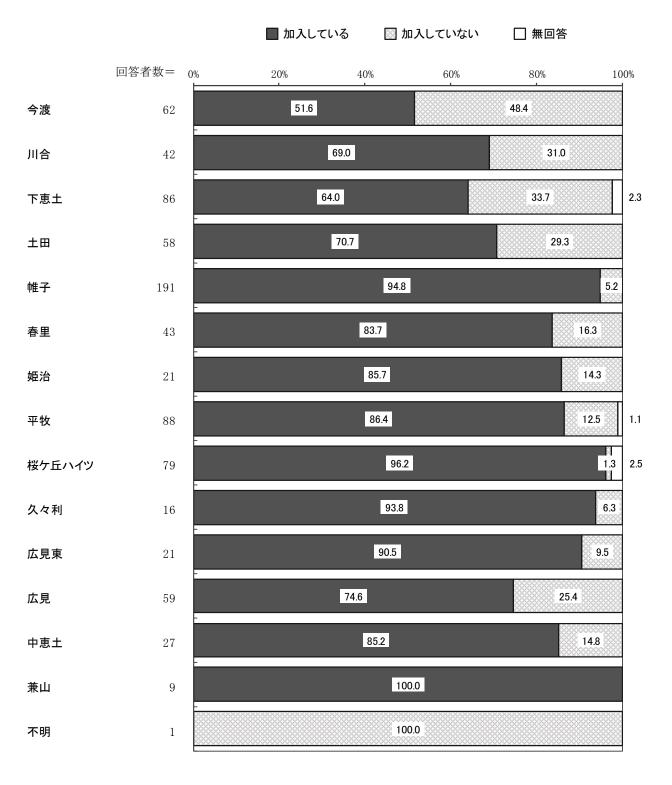
【年代別】

年代別でみると、20歳代から年代が高くなるにつれ、「加入している」の割合が高くなる傾向がみられ、70歳代以上で9割を超えています。



【居住地区別】

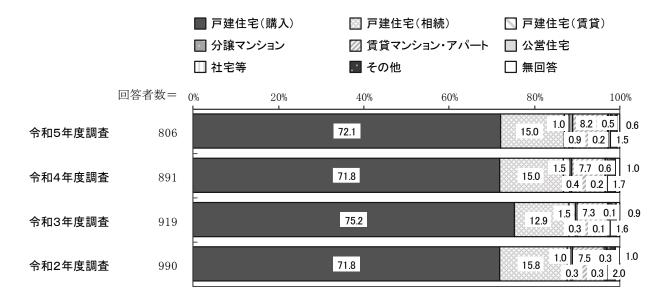
居住地区別でみると、他に比べ、帷子、桜ケ丘ハイツ、久々利、広見東、兼山で「加入している」の割合が高く、それぞれ9割を超えています。また、今渡で「加入していない」の割合が高く、約5割となっています。



問7 お住まいの形態は、次のうちどれですか。(〇は1つだけ)

「戸建住宅 (購入)」の割合が 72.1%と最も高く、次いで「戸建住宅 (相続)」の割合が 15.0%、「賃貸マンション・アパート」の割合が 8.2%となっています。

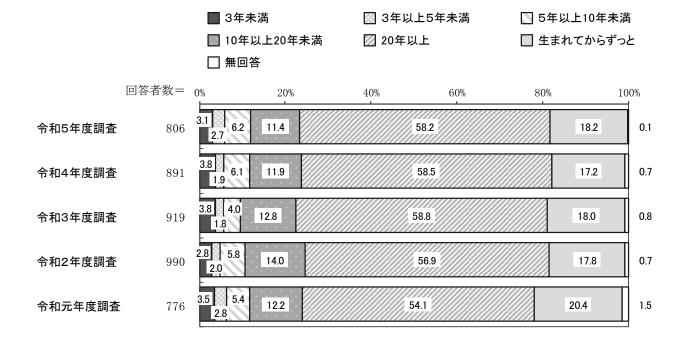
令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問8 あなたは、可児市(合併前の兼山町を含む)にお住まいになって何年ですか。 (Oは1つだけ)

「20 年以上」の割合が 58.2%と最も高く、次いで「生まれてからずっと」の割合が 18.2%、「10 年以上 20 年未満」の割合が 11.4%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



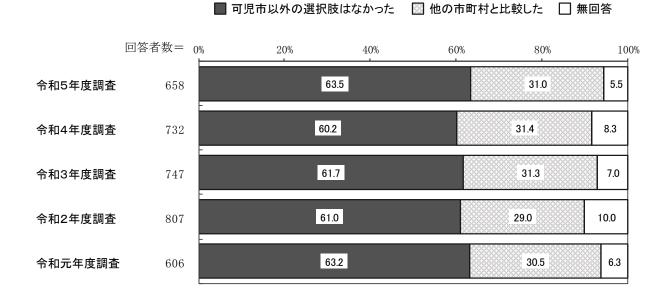
(2) 可児市への居住理由について

【問8で1~5を選択された方に伺います】

問9 どのように可児市を転居先に選ばれましたか。(〇は1つだけ)

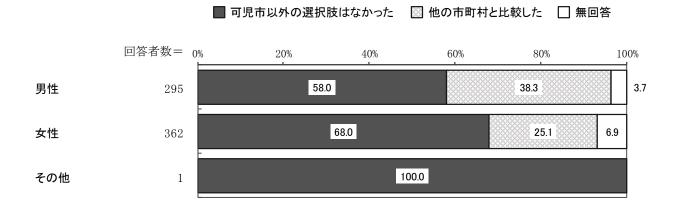
「可児市以外の選択肢はなかった」の割合が63.5%、「他の市町村と比較した」の割合が31.0%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



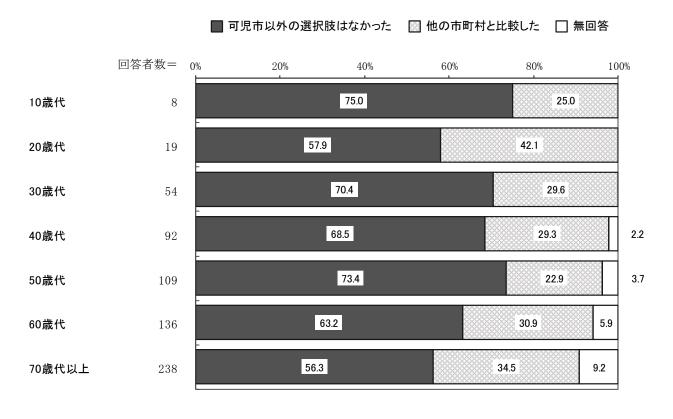
【性 別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「他の市町村と比較した」の割合が高く、4割近くとなっています。



【年代別】

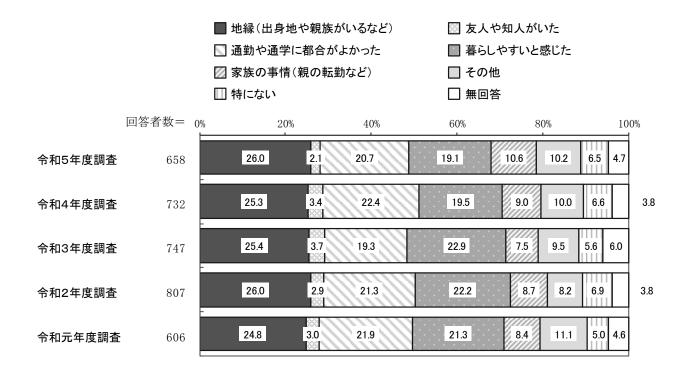
年代別でみると、他の年代に比べ、20歳代で「他の市町村と比較した」の割合が高く、約4割となっています。



【問8で1~5を選択された方に伺います】

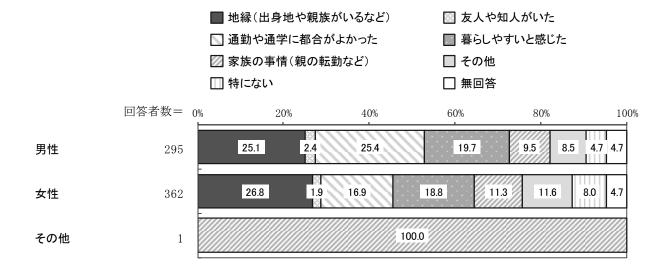
問 10 可児市を選んだ理由は何ですか。(〇は1つだけ)

「地縁(出身地や親族がいるなど)」の割合が26.0%と最も高く、次いで「通勤や通学に都合がよかった」の割合が20.7%、「暮らしやすいと感じた」の割合が19.1%となっています。 令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



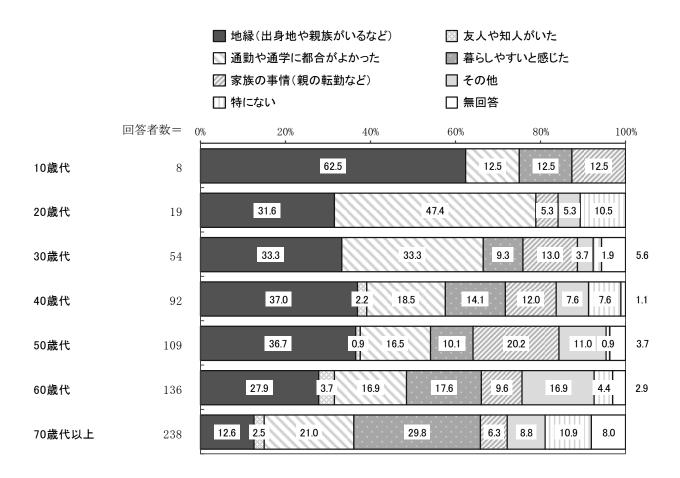
【性 別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「通勤や通学に都合がよかった」の割合が高く、2割半ばとなっています。



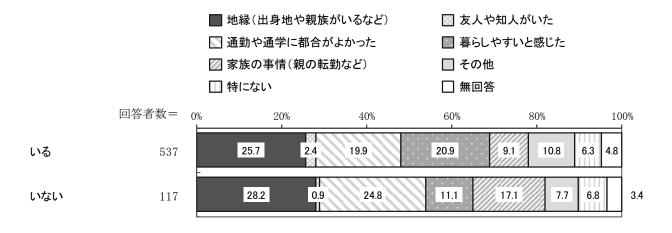
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、20歳代で「通勤や通学に都合がよかった」の割合が高く、4割半ばを超えています。また、70歳代以上で「暮らしやすいと感じた」の割合が高く、約3割となっています。



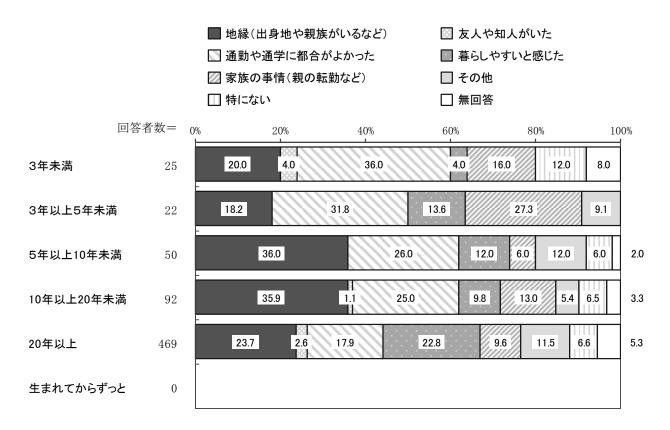
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で「暮らしやすいと感じた」の割合が高く、約2割となっています。一方、子どもがいる人に比べ、子どもがいない人で「通勤や通学に都合がよかった」の割合が高く、2割半ばとなっています。



【居住年数別】

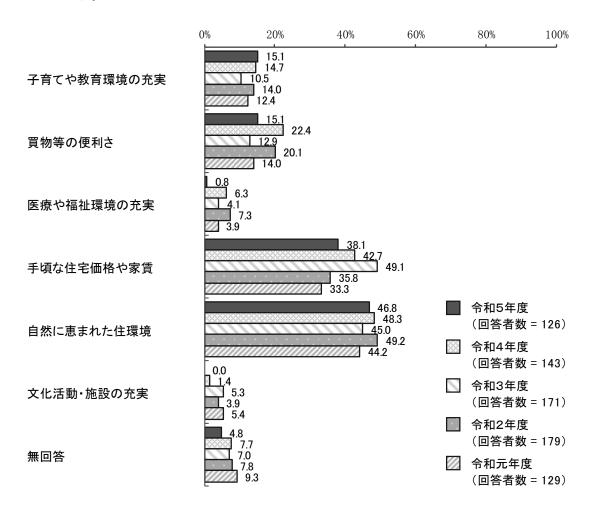
居住年数別でみると、他に比べ、3年未満で「通勤や通学に都合がよかった」の割合が高く、3割半ばとなっています。また、20年以上で「暮らしやすいと感じた」の割合が高く、約2割となっています。



暮らしやすいと感じた理由

「自然に恵まれた住環境」の割合が 46.8%と最も高く、次いで「手頃な住宅価格や家賃」の割合が 38.1%、「子育てや教育環境の充実」「買物等の便利さ」の割合がともに 15.1%となっています。

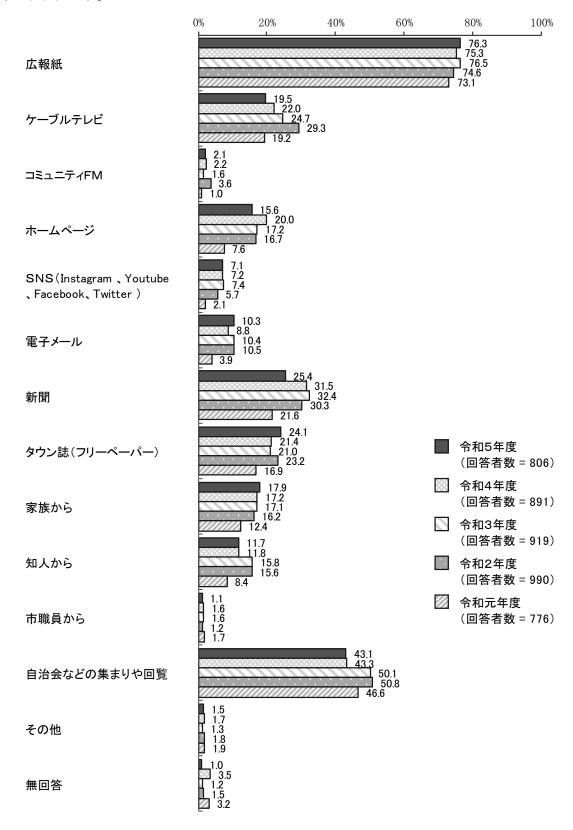
令和4年度以前の調査と比較すると、「買物等の便利さ」「医療や福祉環境の充実」の割合が減少しています。



問 11 あなたは日頃、市の情報をどのように収集していますか。(回答複数可)

「広報紙」の割合が 76.3% と最も高く、次いで「自治会などの集まりや回覧」の割合が 43.1%、「新聞」の割合が 25.4% となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、令和2年度以降「ケーブルテレビ」の割合が減少する傾向がみられます。



【性 別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「電子メール」「タウン誌 (フリーペーパー)」「自治会などの集まりや回覧」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	広報紙	ケーブルテレビ	コミュニティFM	ホームページ	SNS (Instagram , Youtube , Facebook, Twitter)	電子メール	新聞	タウン誌(フリーペーパー)	家族から	知人から	市職員から	自治会などの集まりや回覧	その他	無回答
男性	376	75. 5	20. 7	2.9	18.9	8.8	8.0	23. 9	20.5	18. 1	10.6	1.6	40.4	1.6	0.8
女性	428	77. 3	18. 5	1.4	12.6	5. 6	12.4	26. 9	27. 1	17. 5	12. 4	0.7	45.6	1.4	1.2
その他	1	_	_	_	_	_	_	-	100.0	100.0	100.0	_	_	_	_

【年代別】

年代別でみると、年代が上がるにつれ、「広報紙」の割合が高く、60歳代、70歳代以上で8割以上となっています。また、年代が下がるにつれ、「家族から」の割合が高く、10歳代で6割となっています。

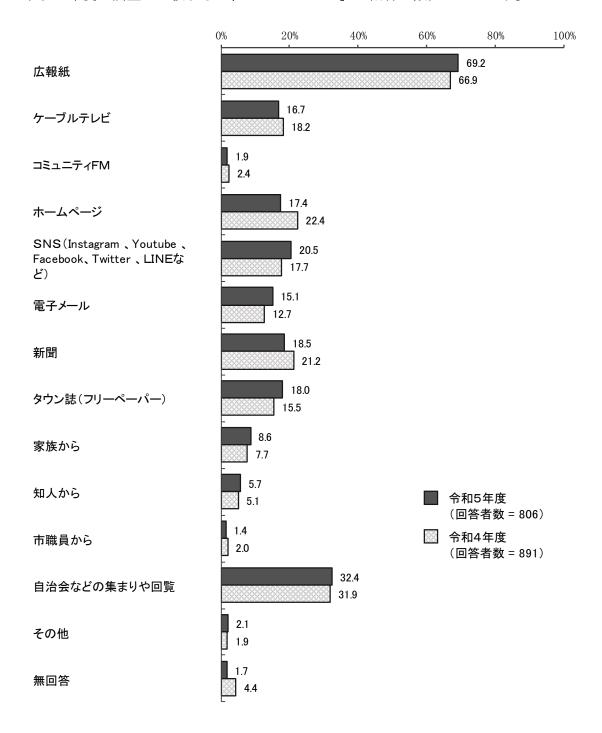
単位:%

区分	有効回答数(件)	広報紙	ケーブルテレビ	コミュ ニャイ Ε Σ	ホームページ	SNS (Instagram , Youtube , Facebook, Twitter)	電子メー ル	新聞	タウン誌(フリーペーパー)	家族から	知人から	市職員から	自治会などの集まりや回覧	その色	無回答
10歳代	25	32.0	8.0	-	12.0	12.0	8. 0	8.0	8.0	60.0	8.0	_	8.0	4.0	_
20歳代	33	39. 4	6. 1	ı	18. 2	15. 2	3. 0	12. 1	9. 1	42.4	9. 1	3.0	12. 1	9. 1	_
30歳代	70	57. 1	11.4	I	20.0	18.6	14. 3	4. 3	38. 6	37. 1	15. 7	1.4	27. 1	2. 9	_
40歳代	116	67.2	13.8	1.7	21.6	12.9	21. 6	10.3	31.0	23. 3	12.9	_	29.3	1.7	0.9
50歳代	128	78. 1	16. 4	3. 1	18. 0	5. 5	14.8	23. 4	26. 6	14. 1	9. 4	0.8	39.8	0.8	_
60歳代	161	86.3	24. 2	3. 7	19. 3	4. 3	6.8	26. 7	24. 2	10.6	9. 9	0.6	49. 1	1.2	1. 2
70歳代以上	270	87.4	25. 2	1.9	8.5	2.6	5.6	40.7	19.6	10.0	13.0	1.9	58. 1	0.4	1. 9

問 12 あなたは、市の情報をどのように受け取りたいですか。(回答複数可)

「広報紙」の割合が 69.2%と最も高く、次いで「自治会などの集まりや回覧」の割合が 32.4%、「SNS (Instagram、Youtube、Facebook、Twitter、LINEなど)」の割合が 20.5%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、「ホームページ」の割合が減少しています。



【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「新聞」「タウン誌 (フリーペーパー)」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	広報紙	ケーブルテレビ	コミュニティFN	ージ	SNS (Instagram 、Youtube 、 Facebook、Twitter 、LINEなど)	電子メー ル	新聞	タウン誌 (フリーペーパー)	家族から	知人から	市職員から	自治会などの集まりや回覧	その他	無回答
男性	376	68. 9	17.6	2. 4	23. 1	19.9	16. 2	16. 2	15. 2	8.8	5. 3	1.6	33. 5	2. 1	0.5
女性	428	69. 9	16. 1	1. 4	12.4	20.6	14. 3	20.6	20.6	8. 2	5.8	1.2	31. 5	2. 1	2.8
その他	1	_	-		-	100.0	-	-	-	100.0	100.0	-	_	-	_

【年代別】

年代別でみると、年代が上がるにつれ「広報誌」の割合が増加しています。また、20歳代、30歳代で「SNS (Instagram、Youtube、Facebook、Twitter、LINEなど)」の割合が高く、4割半ばとなっています。

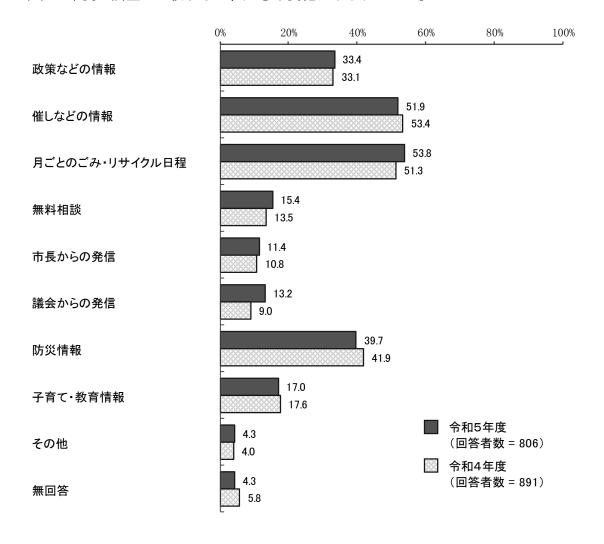
単位:%

区分	有効回答数(件)	広報紙 	ケーブルテレビ	コミュニティ Ε Σ		SNS(Instagram 、Youtube 、 Facebook、Twitter 、LINEなど)	電子メール	新聞	タウン誌(フリーペーパー)	家族から	知人から	市職員から	自治会などの集まりや回覧	その他	無回答
10歳代	25	28. 0	8.0	-	4.0	36.0	8.0	8.0	-	28. 0	-	-	8.0	4.0	4.0
20歳代	33	42.4	6. 1	-	18. 2	48.5	12. 1	3.0	9. 1	21. 2	6. 1	3.0	6. 1	6. 1	3.0
30歳代	70	44. 3	7. 1	1. 4	22.9	45.7	20.0	2. 9	24. 3	15. 7	8. 6	2. 9	15. 7	1. 4	1.4
40歳代	116	50.0	11.2	1. 7	24. 1	37. 1	25. 9	6.0	25. 9	12. 1	5. 2	1. 7	16.4	3. 4	_
50歳代	128	73. 4	13.3	2. 3	19. 5	23.4	20.3	15. 6	20.3	4. 7	3. 1	1.6	24. 2	2. 3	0.8
60歳代	161	77. 6	20.5	1. 9	21.7	12.4	11.8	18. 6	19.3	3. 1	4. 3	1.2	37.3	1. 2	2. 5
70歳代以上	270	84.8	23.3	2. 2	10.7	4.8	9.6	31. 9	14. 1	6.7	7.8	0.7	50.4	1.5	2. 2

問 13 あなたは、次のうちどのようなものに興味がありますか。(回答複数可)

「月ごとのごみ・リサイクル日程」の割合が53.8%と最も高く、次いで「催しなどの情報」の割合が51.9%、「防災情報」の割合が39.7%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「政策などの情報」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「催しなどの情報」「月ごとのごみ・リサイクル日程」「無料相談」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	政策などの情報	催しなどの情報	リサイクル日程月ごとのごみ・	無料相談	市長からの発信	議会からの発信	防災情報	子育て・教育情報	その他	無回答
男性	376	42.0	48.4	51. 1	12. 5	13. 3	15. 4	40.7	15. 4	5. 3	2.9
女性	428	25. 9	54. 7	56. 3	17.8	9.8	11. 2	38.8	18. 5	3. 5	5. 6
その他	1	-	100.0	_	100.0	_	ı	100.0	ı	_	_

【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、30歳代で「子育て・教育情報」の割合が高く、5割を超えています。また、年代が上がるにつれ、「催しなどの情報」が高くなる傾向がみられ、60歳代、70歳代では6割近くとなっています。

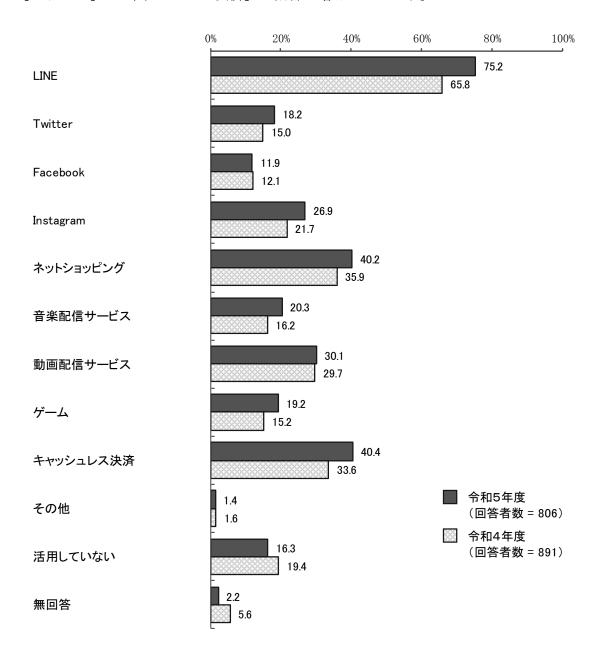
単位:%

区分	有効回答数(件)	政策などの情報	催しなどの情報	リサイクル日程月ごとのごみ・	無料相談	市長からの発信	議会からの発信	防災情報	子育て・教育情報	その他	無回答
10歳代	25	32.0	20.0	28. 0	8.0	8.0	4. 0	32.0	20.0	8.0	12.0
20歳代	33	24. 2	39. 4	51.5	6. 1	6. 1	6. 1	15. 2	36. 4	6. 1	9. 1
30歳代	70	25. 7	44. 3	50.0	8.6	4. 3	4. 3	41. 4	55. 7	5. 7	1.4
40歳代	116	28. 4	48.3	59. 5	18. 1	14. 7	11. 2	45. 7	34. 5	7.8	0.9
50歳代	128	37. 5	46. 1	65. 6	22. 7	7.8	13. 3	37. 5	18.0	3. 1	3. 9
60歳代	161	33. 5	59.6	54. 0	18.0	11. 2	16. 1	37. 3	6. 2	2.5	4. 3
70歳代以上	270	37. 0	58. 1	48. 9	13.0	14.8	16. 3	43. 3	3.0	3. 7	5.6

問 14 あなたは、どのようなデジタルサービスを活用していますか。(回答複数可)

「LINE」の割合が 75.2% と最も高く、次いで「キャッシュレス決済」の割合が 40.4%、「ネットショッピング」の割合が 40.2%となっています。

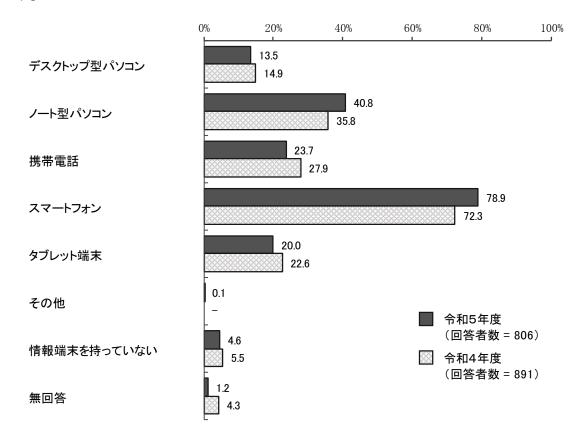
令和4年度の調査と比較すると、「LINE」「Instagram」「ネットショッピング」「音楽配信サービス」「ゲーム」「キャッシュレス決済」の割合が増加しています。



問 15 あなたが自分で自由に使える情報端末はどのようなものがありますか。 (回答複数可)

「スマートフォン」の割合が 78.9%と最も高く、次いで「ノート型パソコン」の割合が 40.8%、「携帯電話」の割合が 23.7%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、「ノート型パソコン」「スマートフォン」の割合が増加しています。



※令和4年度調査では「その他」の選択肢がありませんでした。

問 16 インターネットの利便性と個人情報保護に関して、あなたの考えに一番近いものはどれですか。(Oは1つだけ)

「どちらかといえば、メリットがあっても個人情報を登録したくない」の割合が 36.4%と最も高く、次いで「メリットがあっても個人情報を登録したくない」の割合が 24.4%、「どちらかといえば、利便性が高まる等のメリットがあれば個人情報を登録してもよい」の割合が 22.6%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

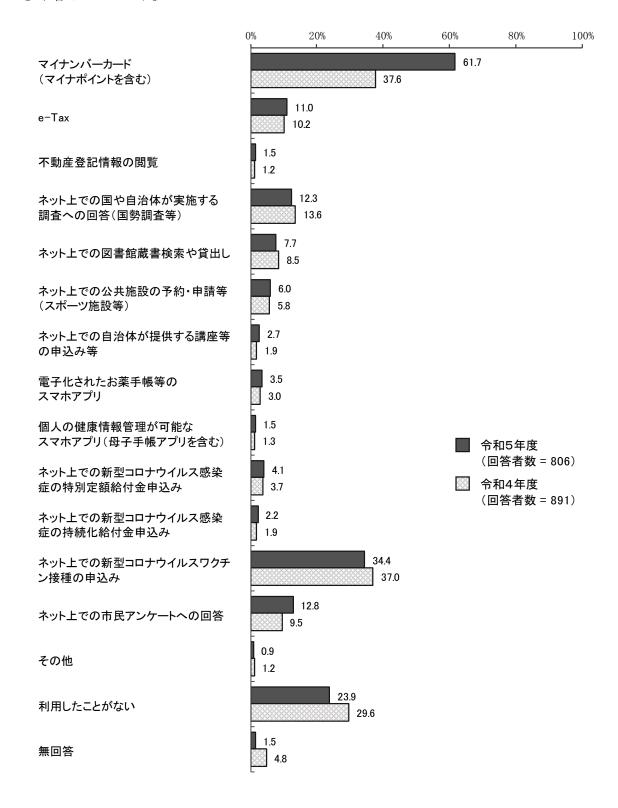
- 利便性が高まる等のメリットがあれば個人情報を登録してもよい
- 図 どちらかといえば、利便性が高まる等のメリットがあれば個人情報を登録してもよい
- □ どちらかといえば、メリットがあっても個人情報を登録したくない
- メリットがあっても個人情報を登録したくない
- □ 無回答



問 17 デジタル公共サービスで利用したことがあるものはどれですか。(回答複数可)

「マイナンバーカード (マイナポイントを含む)」の割合が 61.7% と最も高く、次いで「ネット上での新型コロナウイルスワクチン接種の申込み」の割合が 34.4%、「利用したことがない」の割合が 23.9% となっています。

令和4年度の調査と比較すると、「マイナンバーカード(マイナポイントを含む)」の割合が大きく増加しています。

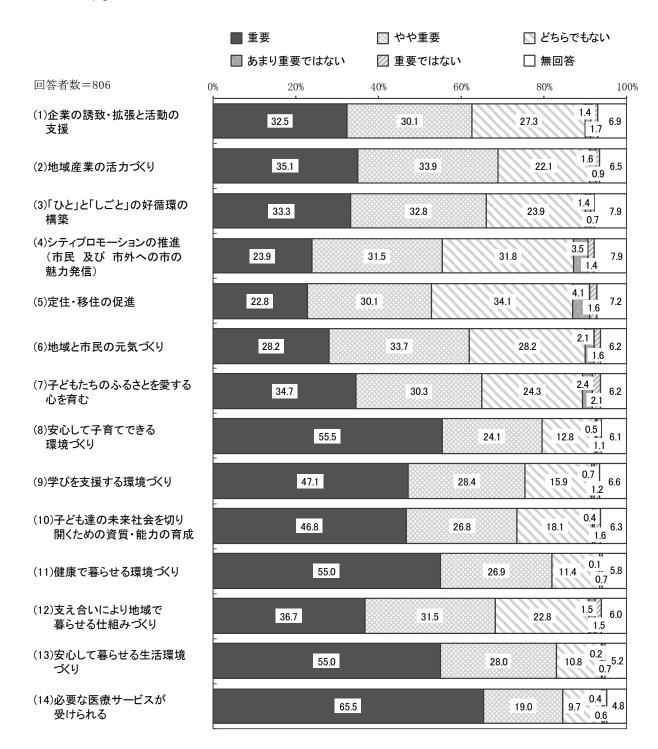


(3) 施策の重要度と満足度について

問 18 可児市総合戦略の各施策について、「重要度」と「満足度」をおたずねします。

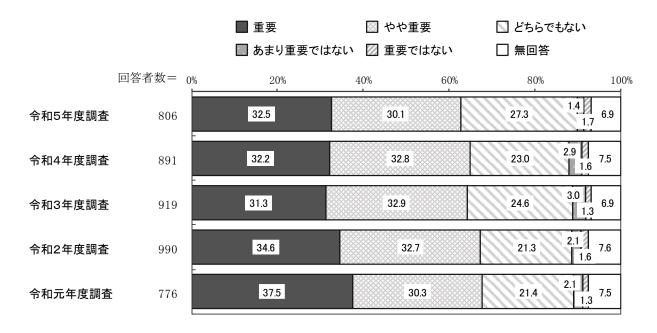
①重要度

『(11)健康で暮らせる環境づくり』『(13)安心して暮らせる生活環境づくり』『(14)必要な医療サービスが受けられる』で「重要」と「やや重要」をあわせた"重要"の割合が高く、8割を超えています。



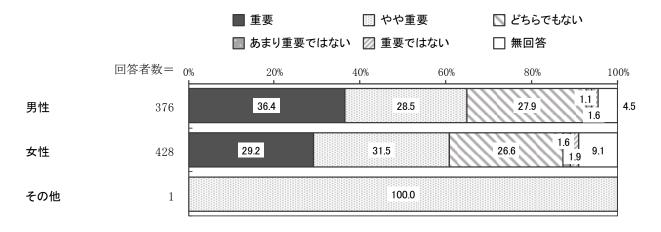
(1)企業の誘致・拡張と活動の支援

"重要"の割合が 62.6%と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 27.3%、「あまり重要ではない」と「重要ではない」をあわせた"重要ではない"の割合が 3.1%となっています。 令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



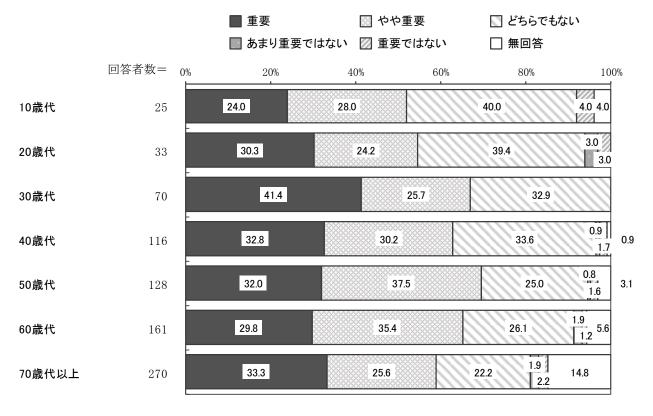
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で"重要"の割合が高く、6割半ばとなっています。



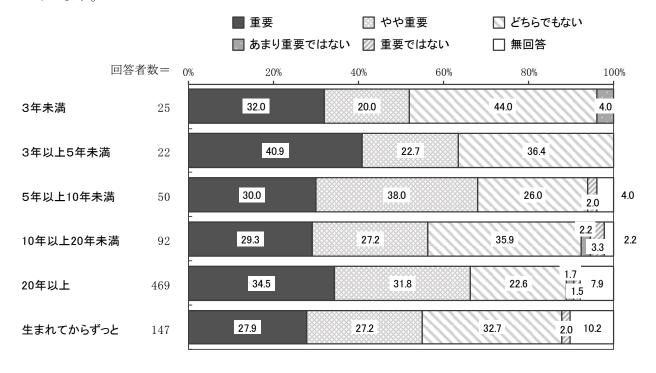
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、50歳代で"重要"の割合が高く、約7割となっています。



【居住年数別】

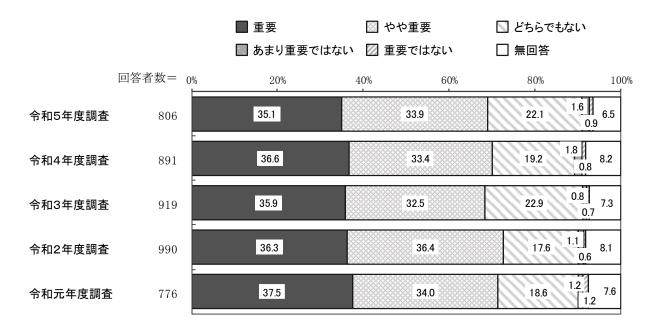
居住年数別でみると、他に比べ、5年以上10年未満で"重要"の割合が高く、7割近くとなっています。



(2)地域産業の活力づくり

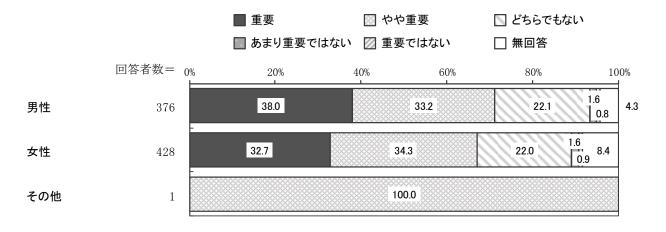
"重要"の割合が 69.0% と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 22.1%、"重要ではない"の割合が 2.5% となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

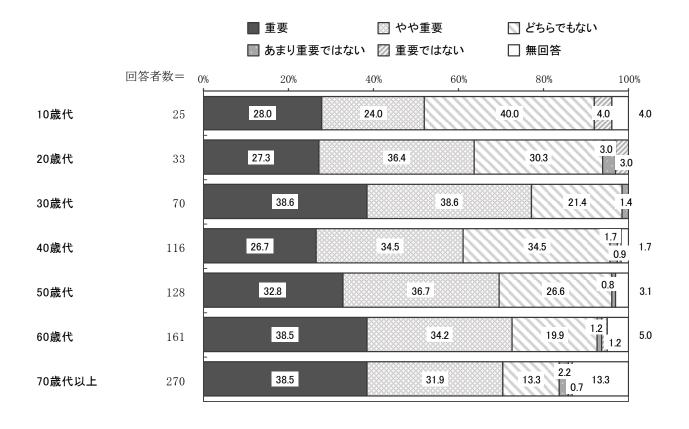


【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で"重要"の割合が高く、7割を超えています。

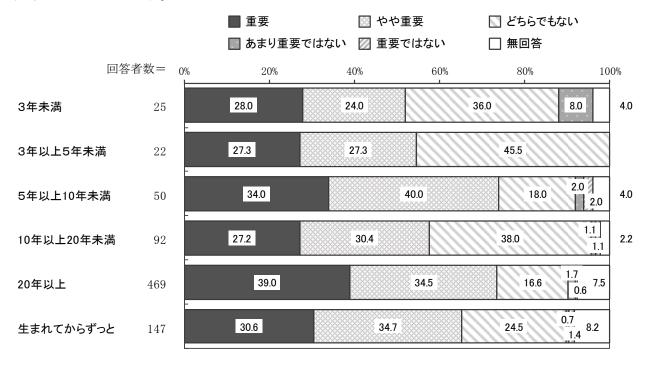


年代別でみると、他の年代に比べ、30歳代で"重要"の割合が高く、7割半ばとなっています。



【居住年数別】

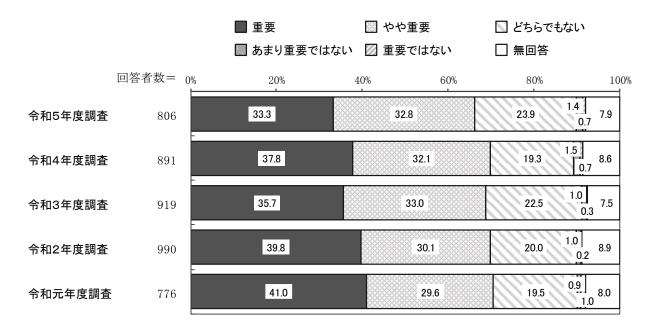
居住年数別でみると、他に比べ、5年以上10年未満、20年以上で"重要"の割合が高く、7割半ばとなっています。



(3)「ひと」と「しごと」の好循環の構築

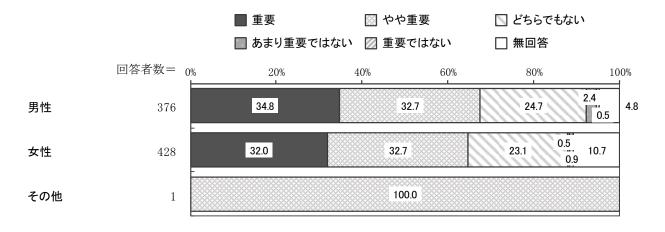
"重要"の割合が 66.1%と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 23.9%、"重要ではない"の割合が 2.1%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

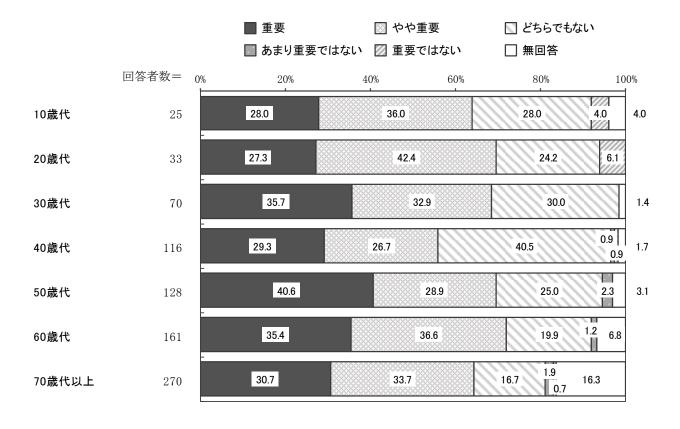


【性 別】

性別でみると、大きな差異はみられません。



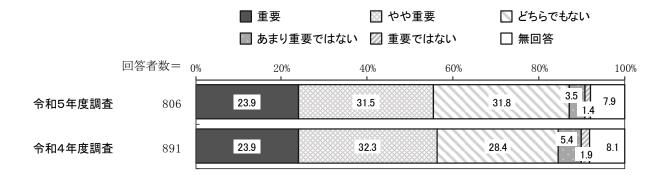
年代別でみると、他の年代に比べ、60歳代で"重要"の割合が高く、7割を超えています。



(4) シティプロモーションの推進(市民及び市外への市の魅力発信)

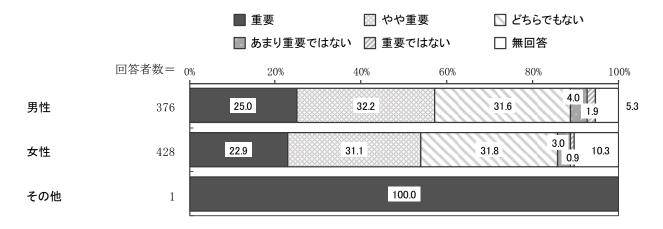
"重要"の割合が 55.4% と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 31.8%、"重要ではない"の割合が 4.9% となっています。

令和4年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



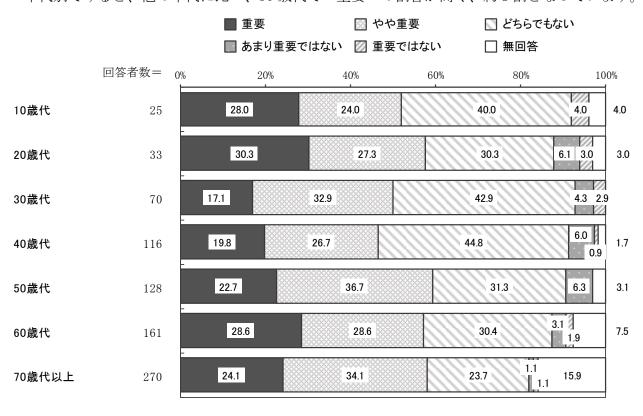
【性 別】

性別でみると、大きな差異はみられません。



【年代別】

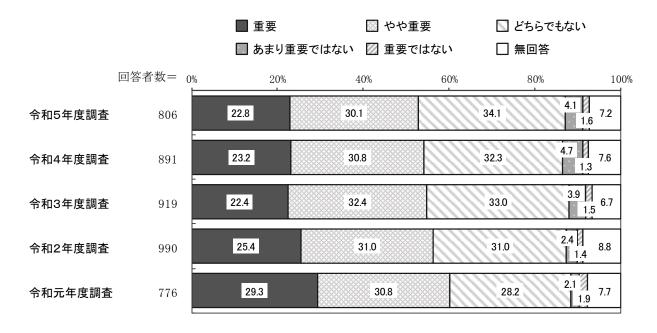
年代別でみると、他の年代に比べ、50歳代で"重要"の割合が高く、約6割となっています。



(5) 定住・移住の促進

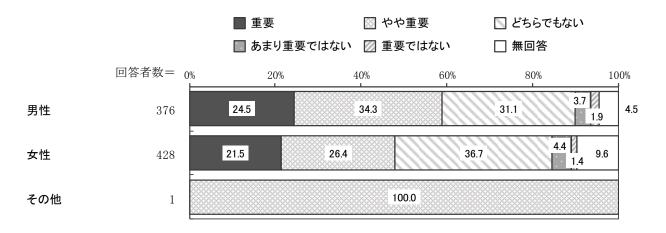
"重要"の割合が 52.9% と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 34.1%、"重要ではない"の割合が 5.7% となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、令和元年度以降"重要"の割合が減少する傾向がみられます。

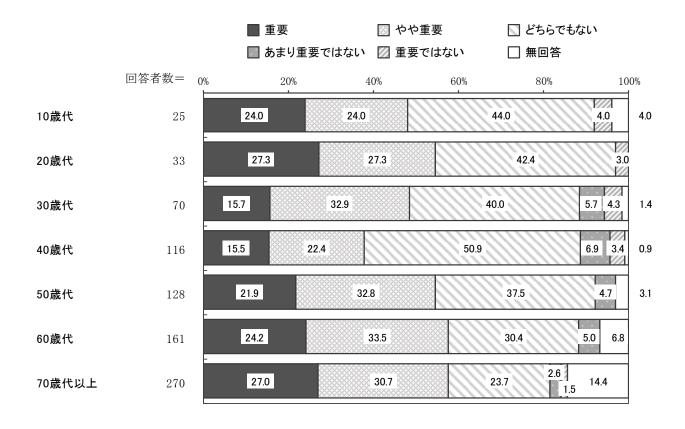


【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で"重要"の割合が高く、6割近くとなっています。

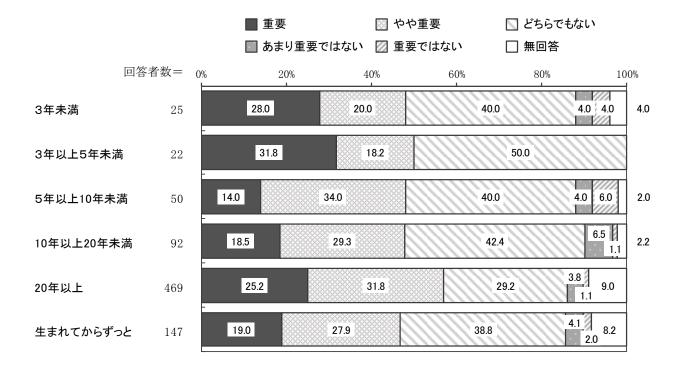


年代別でみると、他の年代に比べ、30歳代、40歳代で"重要ではない"の割合が高く、約1割となっています。



【居住年数別】

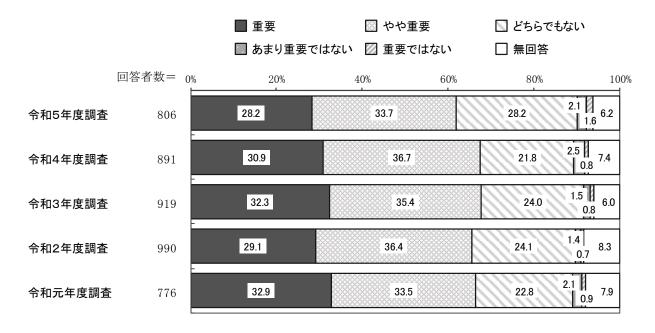
居住年数別でみると、他に比べ、20年以上で"重要"の割合が高く、5割半ばとなっています。



(6) 地域と市民の元気づくり

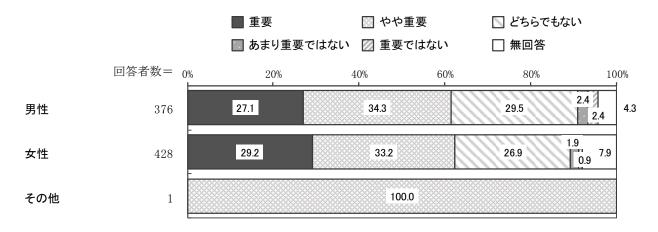
"重要"の割合が 61.9%と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 28.2%、"重要ではない"の割合が 3.7%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、令和3年度以降"重要"の割合が減少する傾向がみられます。

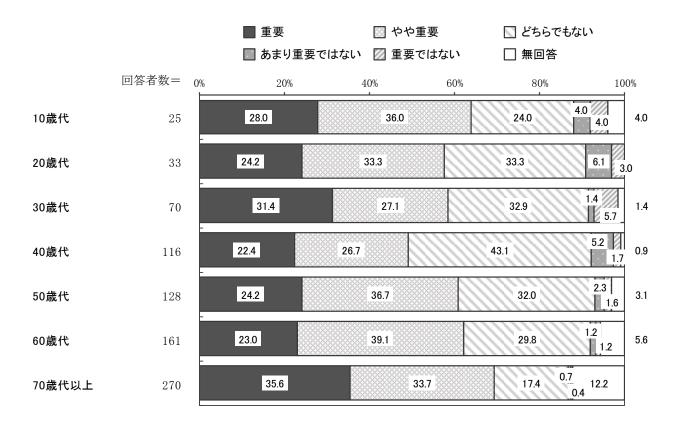


【性別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

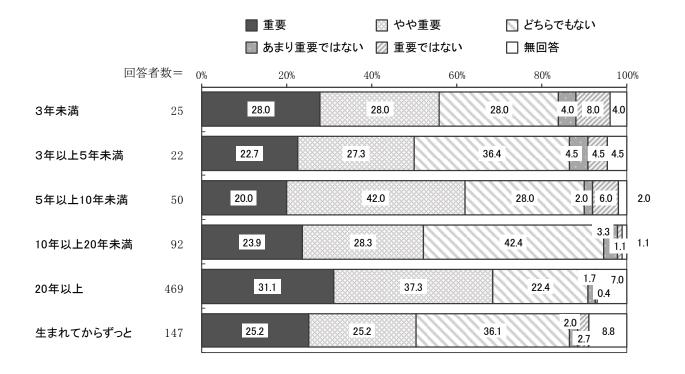


年代別でみると、他の年代に比べ、70歳代以上で"重要"の割合が高く、7割近くとなっています。



【居住年数別】

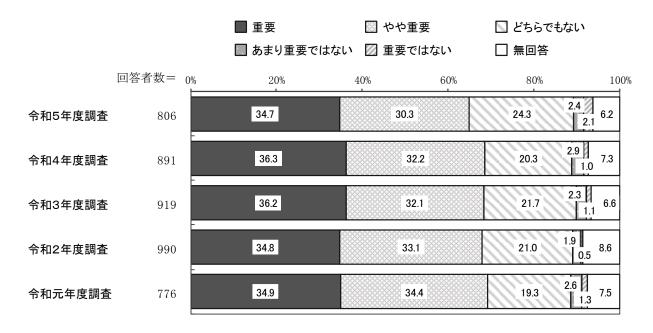
居住年数別でみると、他に比べ、20年以上で"重要"の割合が高く、7割近くとなっています。



(7) 子どもたちのふるさとを愛する心を育む

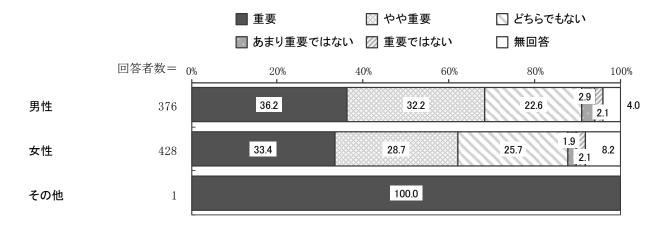
"重要"の割合が 65.0% と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 24.3%、"重要ではない"の割合が 4.5% となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

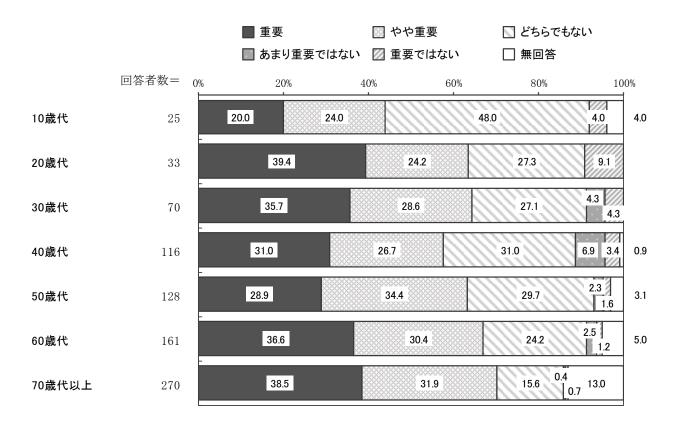


【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で"重要"の割合が高く、7割近くとなっています。

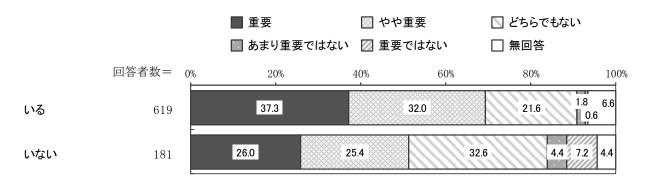


年代別でみると、他の年代に比べ、70歳代以上で"重要"の割合が高く、約7割となっています。また、10歳代で"重要"の割合が低く、4割半ばとなっています。



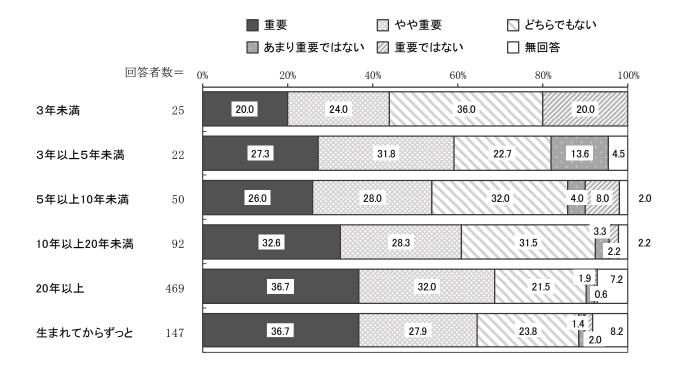
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で"重要"の割合が高く、約7割となっています。一方、子どもがいる人に比べ、子どもがいない人で"重要ではない"の割合が高く、約1割となっています。



【居住年数別】

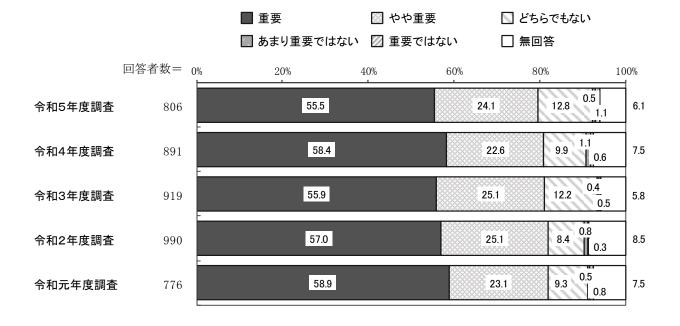
居住年数別でみると、他に比べ、20年以上で"重要"の割合が高く、7割近くとなっています



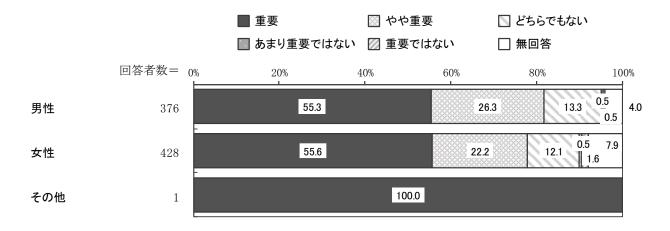
(8) 安心して子育てできる環境づくり

"重要"の割合が 79.6% と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 12.8%、"重要ではない"の割合が 1.6% となっています。

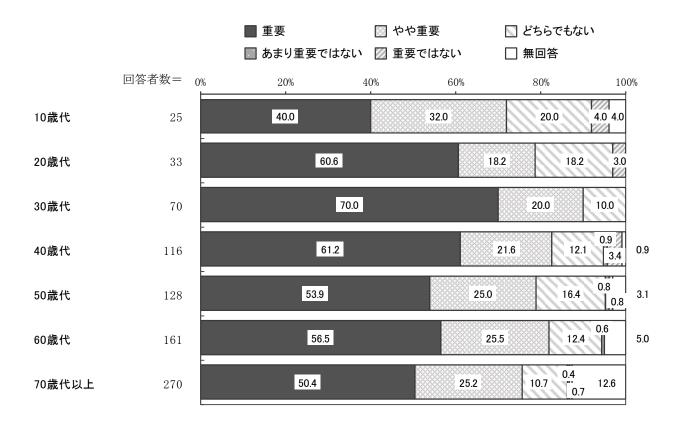
令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性 別】 性別でみると、大きな差異はみられません。

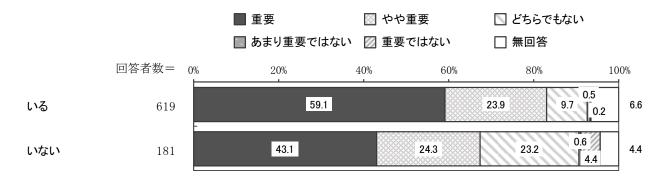


年代別でみると、他の年代に比べ、30歳代で"重要"の割合が高く、9割となっています。



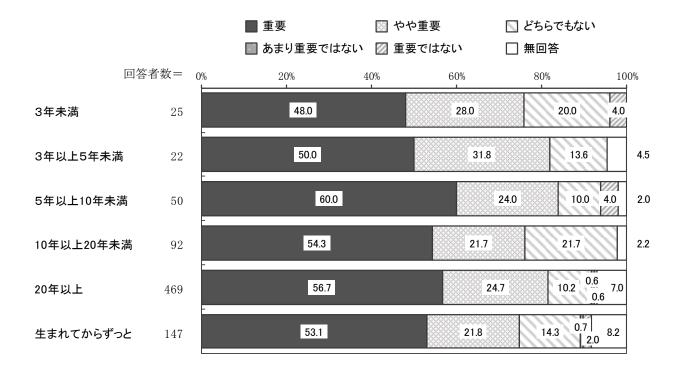
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で"重要"の割合が高く、 8割を超えています。



【居住年数別】

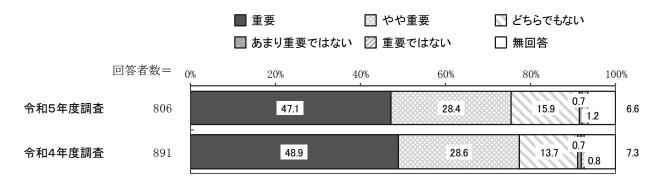
居住年数別でみると、他に比べ、5年以上10年未満で"重要"の割合が高く、8割半ばとなっています。



(9) 学びを支援する環境づくり

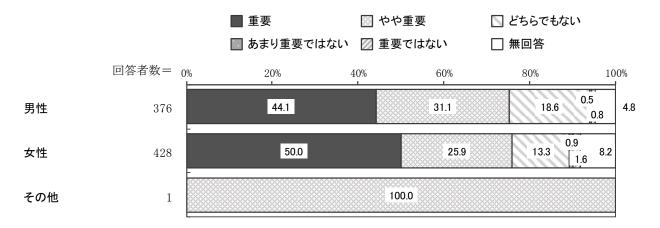
"重要"の割合が 75.5% と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 15.9%、"重要ではない"の割合が 1.9%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



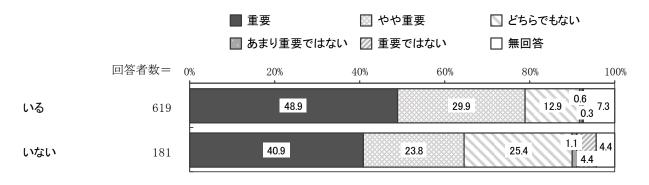
【性 別】

性別でみると、大きな差異はみられません。



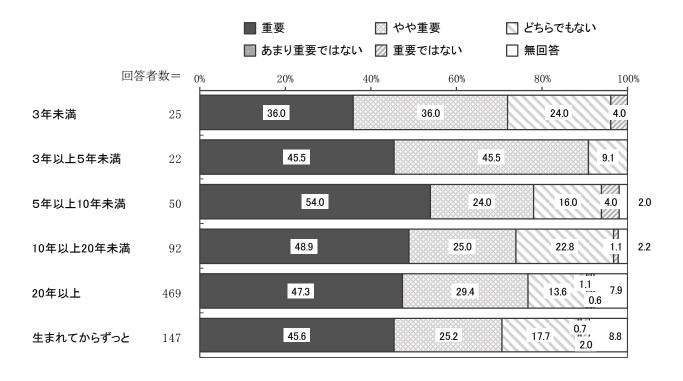
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で"重要"の割合が高く、 8割近くとなっています。



【居住年数別】

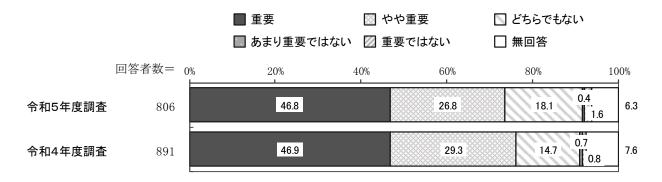
居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満で"重要"の割合が高く、9割を超えています。



(10)子ども達の未来社会を切り開くための資質・能力の育成

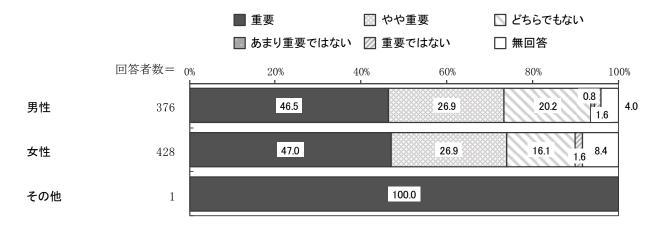
"重要"の割合が 73.6% と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 18.1%、"重要ではない"の割合が 2.0% となっています。

令和4年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



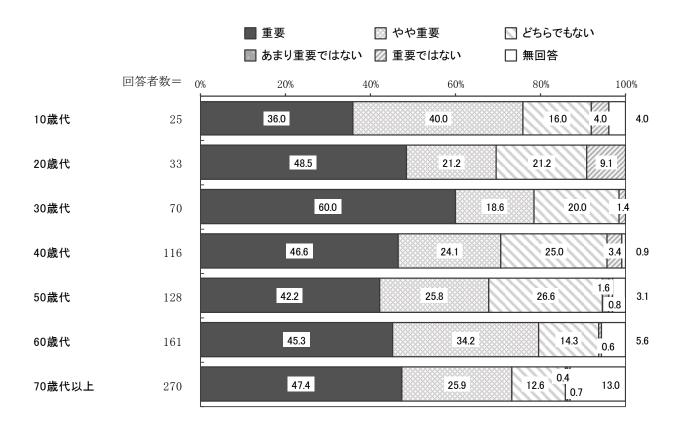
【性 別】

性別でみると、大きな差異はみられません。



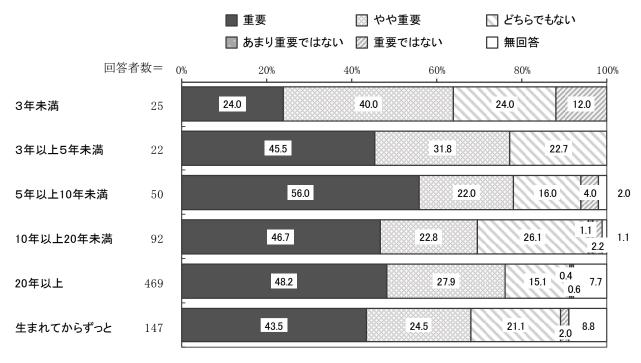
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、30歳代、60歳代で"重要"の割合が高く、8割近くとなっています。



【居住年数別】

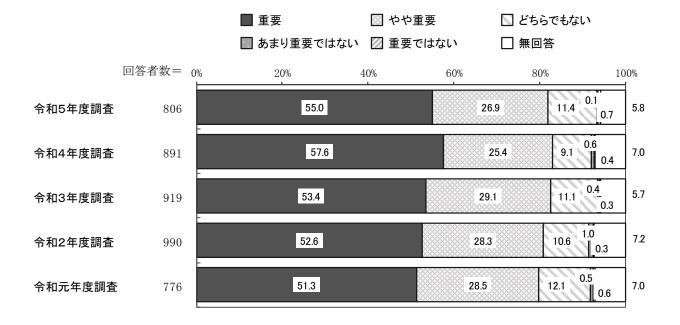
居住年数別でみると、他に比べ、3年未満で"重要"の割合が低く、6割半ばとなっています。



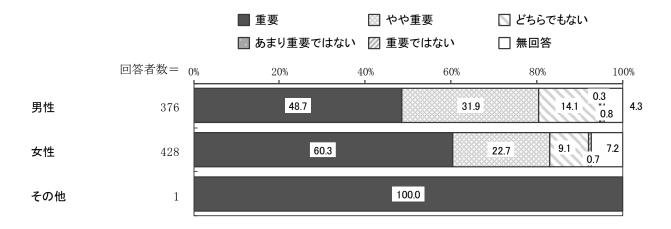
(11)健康で暮らせる環境づくり

"重要"の割合が 81.9% と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 11.4%、"重要ではない"の割合が 0.8% となっています。

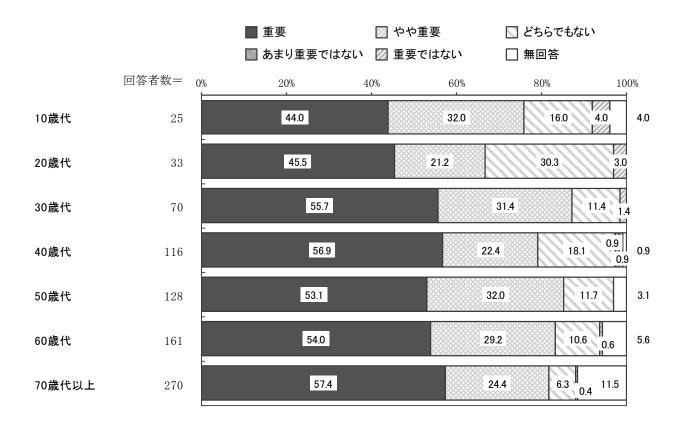
令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性 別】 性別でみると、大きな差異はみられません。

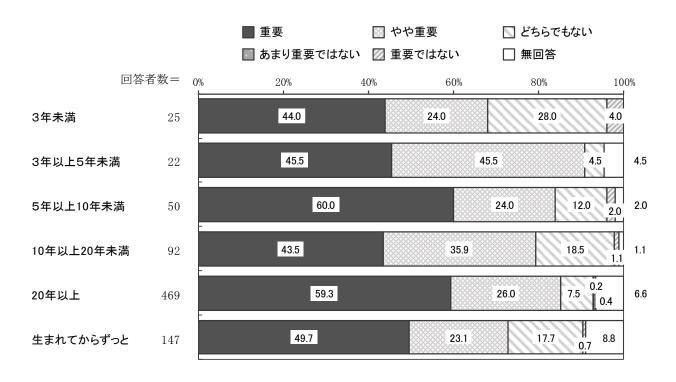


年代別でみると、他の年代に比べ、30歳代で"重要"の割合が高く、9割近くとなっています。



【居住年数別】

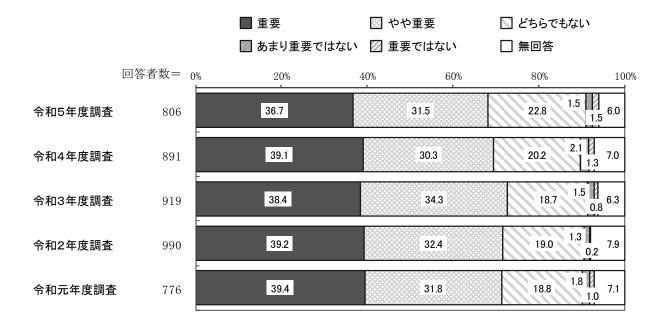
居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満で"重要"の割合が高く、約9割となっています。



(12) 支え合いにより地域で暮らせる仕組みづくり

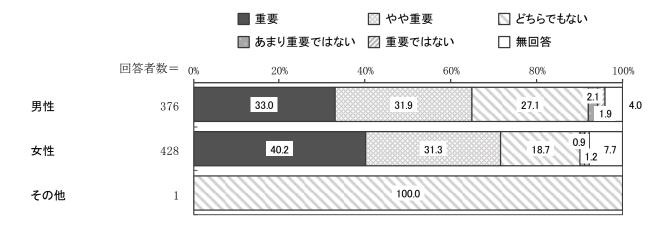
"重要"の割合が 68.2% と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 22.8%、"重要ではない"の割合が 3.0% となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、令和3年度以降"重要"の割合が減少する傾向がみられます。



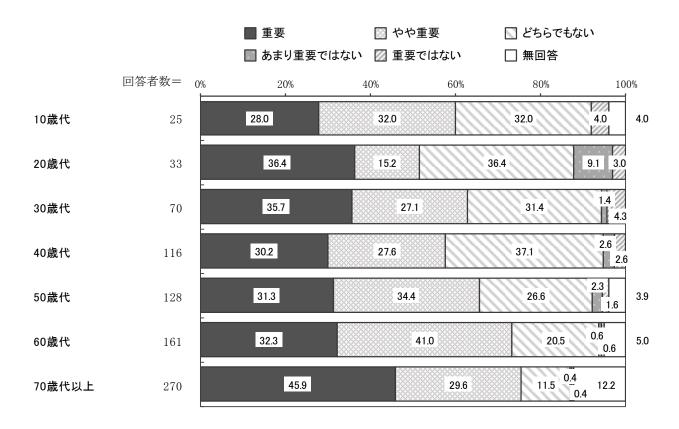
【性 別】

性別でみると、男性に比べ、女性で"重要"の割合が高く、約7割となっています。



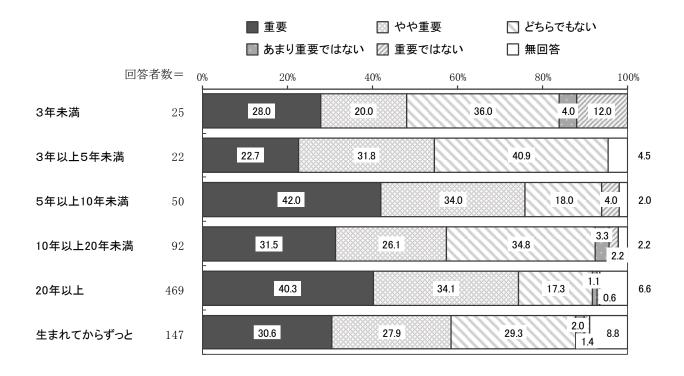
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、60歳代、70歳代以上で"重要"の割合が高く、7割半ばとなっています。



【居住年数別】

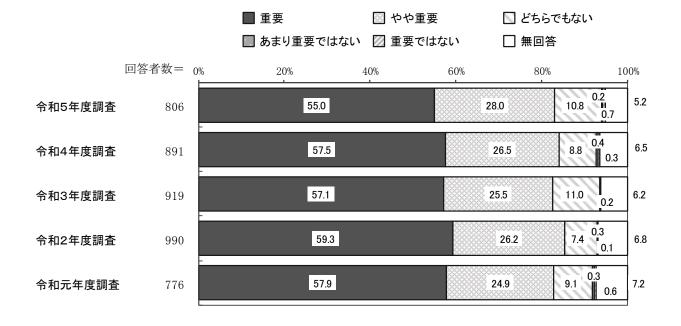
居住年数別でみると、他に比べ、3年未満で"重要"の割合が低く、5割以下となっています。



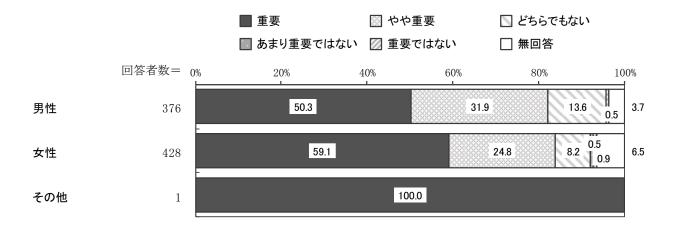
(13) 安心して暮らせる生活環境づくり

"重要"の割合が83.0%と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が10.8%、"重要ではない"の割合が0.9%となっています。

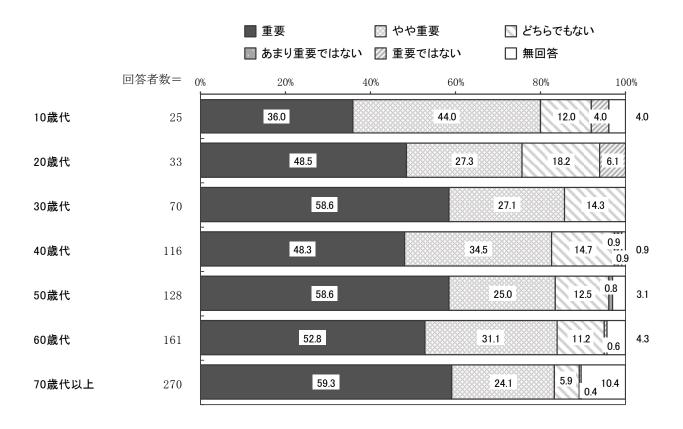
令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性 別】 性別でみると、大きな差異はみられません。

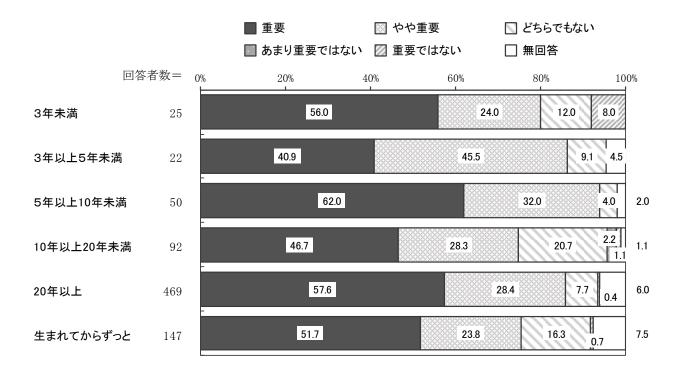


年代別でみると、他の年代に比べ、20歳代で"重要"の割合が低く、7割半ばとなっています。



【居住年数別】

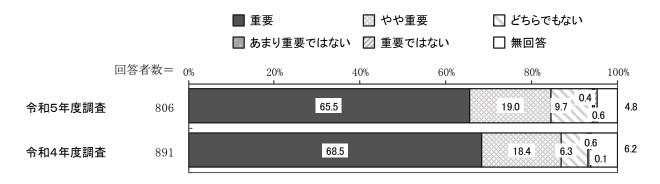
居住年数別でみると、他に比べ、5年以上10年未満で"重要"の割合が高く、9割を超えています。



(14) 必要な医療サービスが受けられる

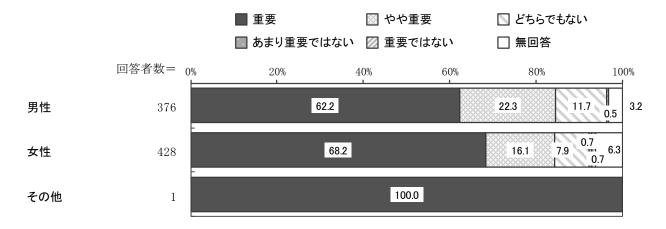
"重要"の割合が84.5%と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が9.7%、"重要ではない"の割合が1.0%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



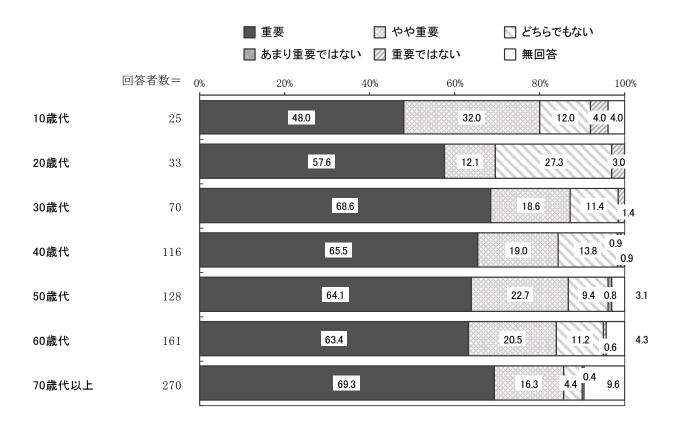
【性 別】

性別でみると、大きな差異はみられません。



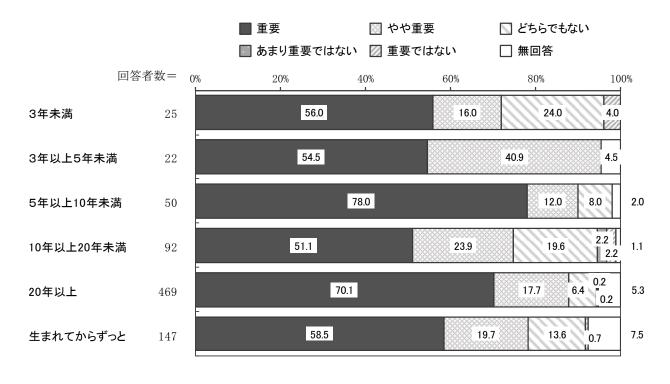
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、30歳代、50歳代、70歳代で"重要"の割合が高く、8割半ばとなっています。



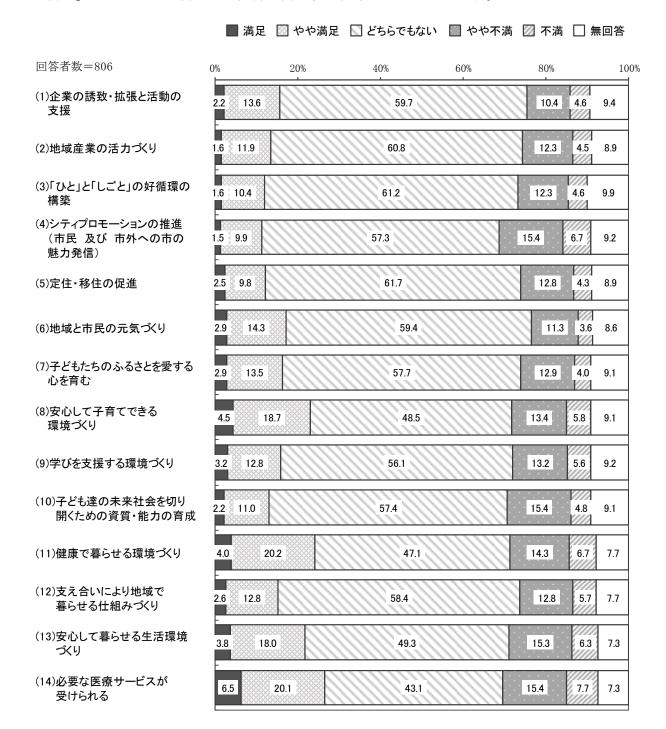
【居住年数別】

居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満で"重要"の割合が高く、9割半ばとなっています。



②満足度

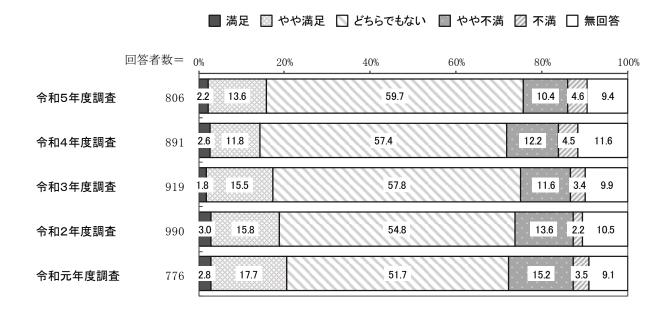
『(11)健康で暮らせる環境づくり』『(14)必要な医療サービスが受けられる』で「満足」と「や や満足」をあわせた"満足"の割合が高く、2割半ばとなっています。



(1)企業の誘致・拡張と活動の支援

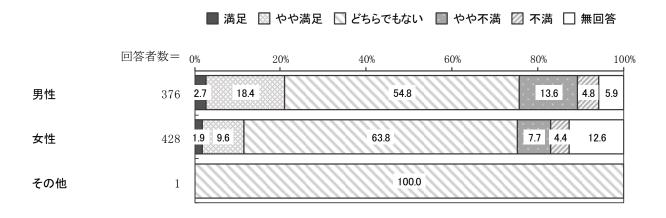
「どちらでもない」の割合が 59.7%と最も高く、次いで "満足" の割合が 15.8%、「やや不満」と「不満」をあわせた "不満" の割合が 15.0%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

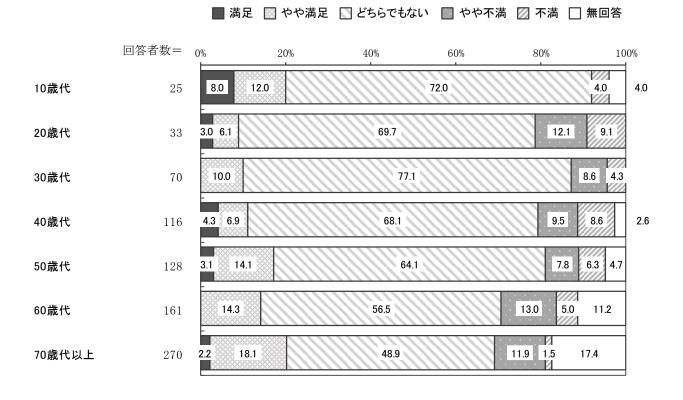


【性 別】

性別でみると、女性に比べ、男性で"満足"の割合が高く、約2割となっています。

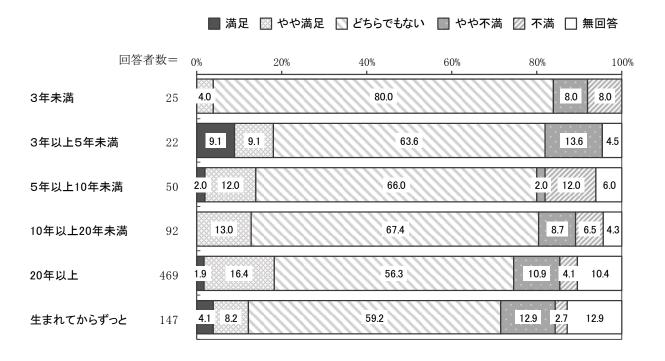


年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代、70歳代以上で"満足"の割合が高く、約2割となっています。また、20歳代で"不満"の割合が高く、約2割となっています。



【居住年数別】

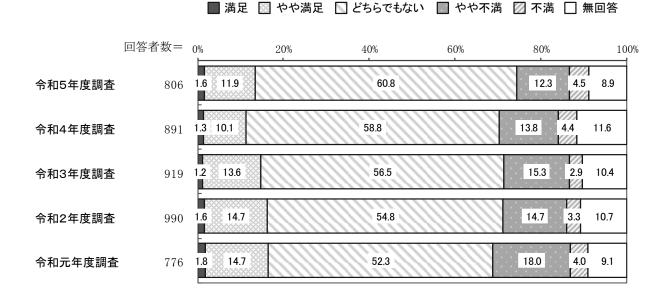
居住年数別でみると、他に比べ、3年未満で"満足"の割合が低く、1割以下となっています。



(2)地域産業の活力づくり

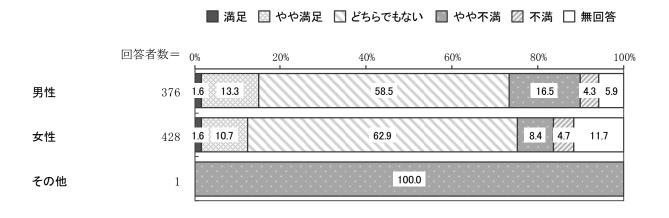
「どちらでもない」の割合が 60.8%と最も高く、次いで"不満"の割合が 16.8%、"満足"の割合が 13.5%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

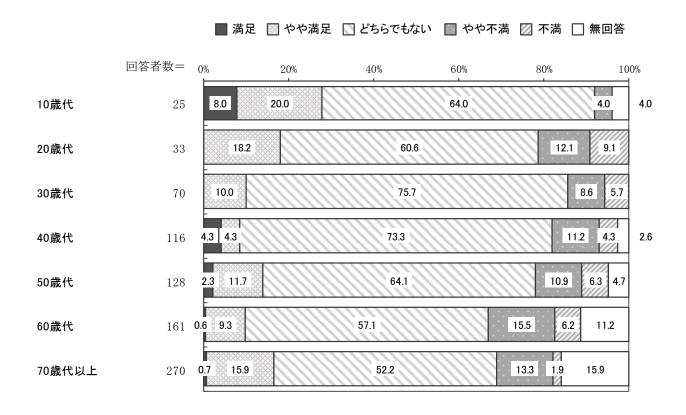


【性 別】

性別でみると、女性に比べ、男性で"不満"の割合が高く、約2割となっています。

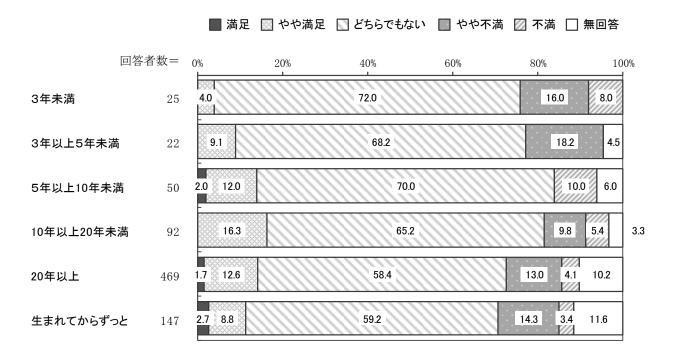


年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で"満足"の割合が高く、3割近くとなっています。 また、20歳代、60歳代で"不満"の割合が高く、2割を超えています。



【居住年数別】

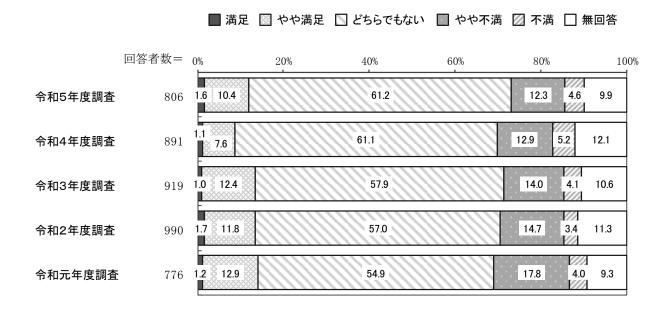
居住年数別でみると、他に比べ、3年未満で"不満"の割合が高く、2割半ばとなっています。



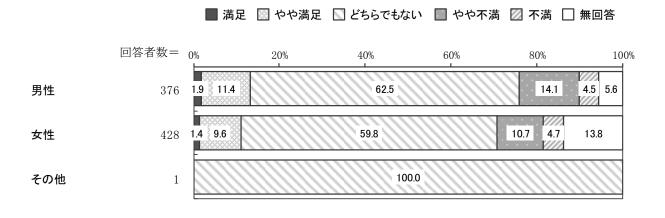
(3)「ひと」と「しごと」の好循環の構築

「どちらでもない」の割合が 61.2%と最も高く、次いで"不満"の割合が 16.9%、"満足"の割合が 12.0%となっています。

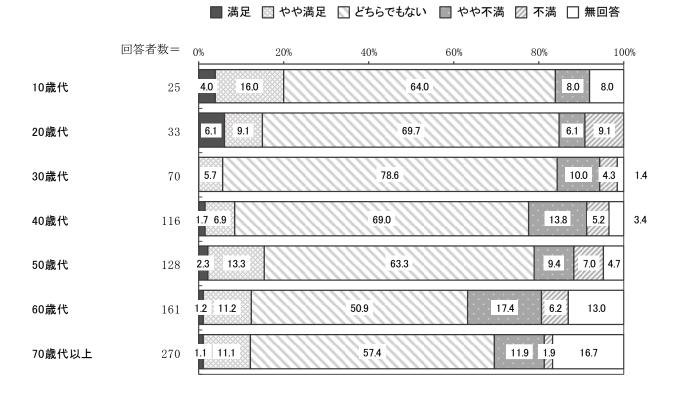
令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性 別】 性別でみると、大きな差異はみられません。

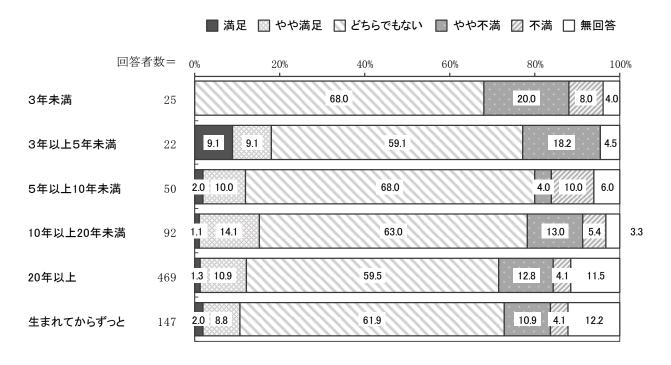


年代別でみると、他の年代に比べ、60歳代で"不満"の割合が高く、2割を超えています。



【居住年数別】

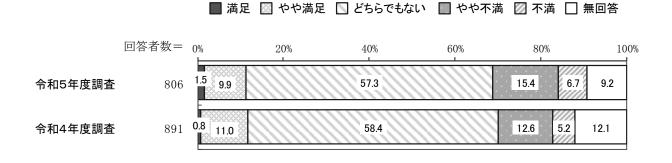
居住年数別でみると、他に比べ、3年未満で "不満"の割合が高く、3割近くとなっています。



(4) シティプロモーションの推進(市民及び市外への市の魅力発信)

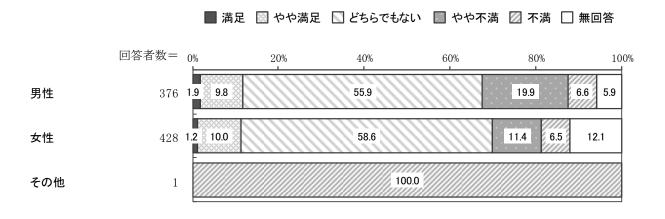
「どちらでもない」の割合が 57.3%と最も高く、次いで "不満"の割合が 22.1%、"満足"の割合が 11.4%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、"不満"の割合が増加しています。

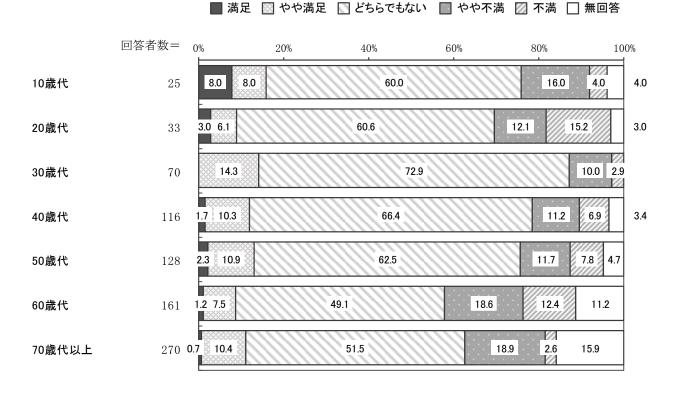


【性 別】

性別でみると、女性に比べ、男性で"不満"の割合が高く、2割半ばとなっています。

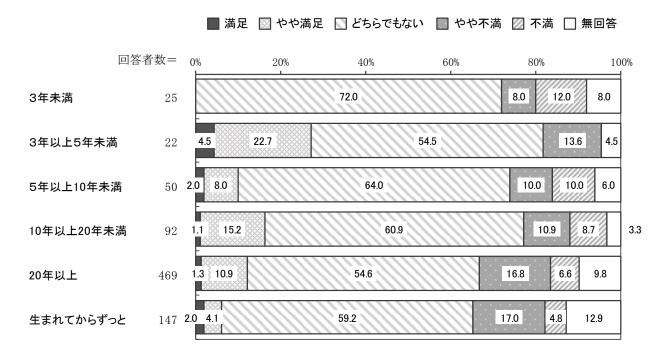


年代別でみると、他の年代に比べ、60歳代で"不満"の割合が高く、約3割となっています。



【居住年数別】

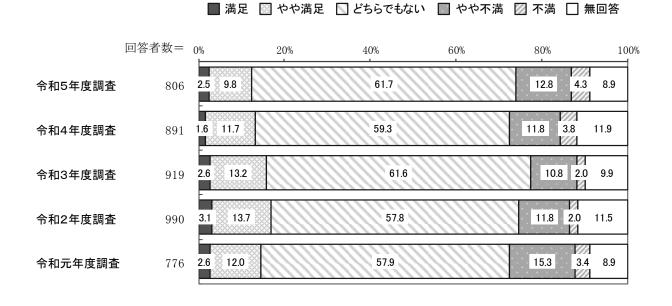
居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満で"満足"の割合が高く、3割近くとなっています。



(5) 定住・移住の促進

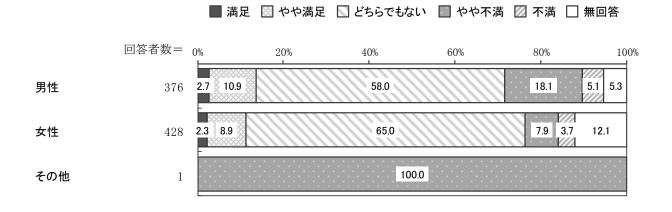
「どちらでもない」の割合が 61.7%と最も高く、次いで"不満"の割合が 17.1%、"満足"の割合が 12.3%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、令和2年度以降、"満足"の割合が減少している傾向がみられます。

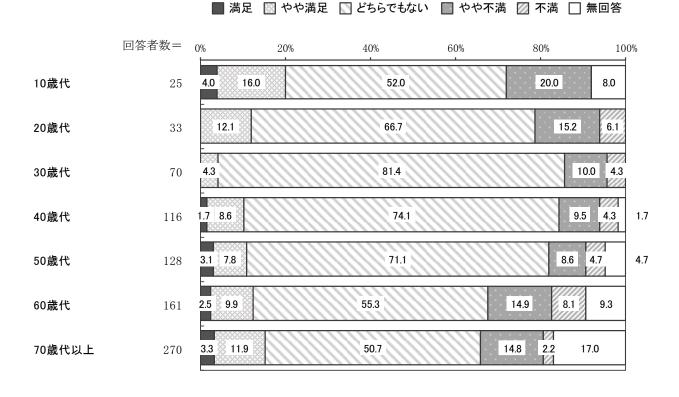


【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で"不満"の割合が高く、2割を超えています。

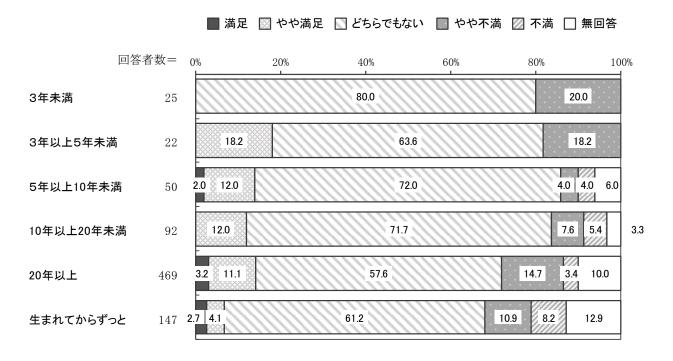


年代別でみると、他の年代に比べ、30歳代で"満足"の割合が低く、1割以下となっています。



【居住年数別】

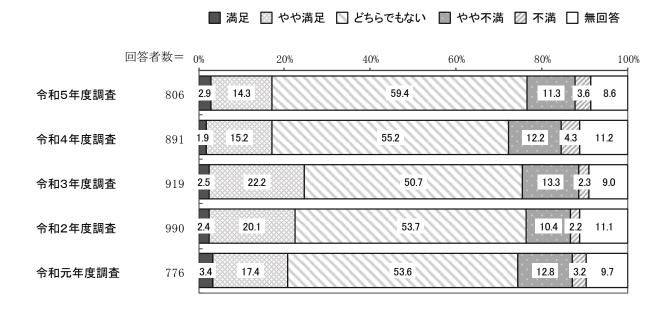
居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満で"満足"の割合が高く、2割近くとなっています。



(6) 地域と市民の元気づくり

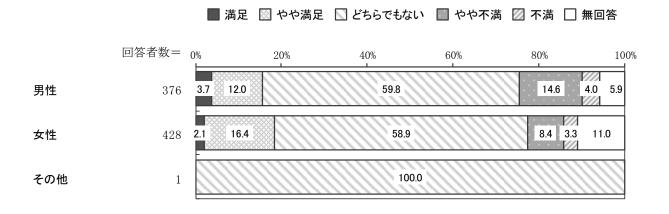
「どちらでもない」の割合が 59.4%と最も高く、次いで "満足"の割合が 17.2%、"不満"の割合が 14.9%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、令和3年度以降、"満足"の割合が減少している傾向がみられます。

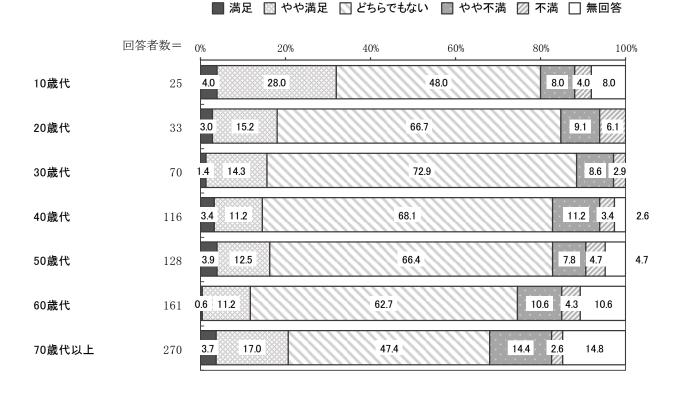


【性 別】

性別でみると、女性に比べ、男性で"不満"の割合が高く、2割近くとなっています。

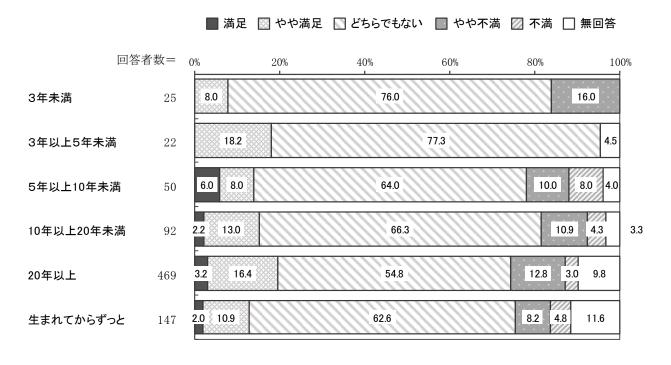


年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で"満足"の割合が高く、3割を超えています。



【居住年数別】

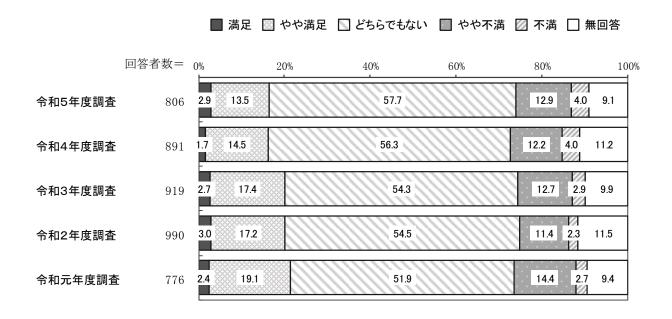
居住年数別でみると、他に比べ、20年以上で"満足"の割合が高く、2割近くとなっています。



(7) 子どもたちのふるさとを愛する心を育む

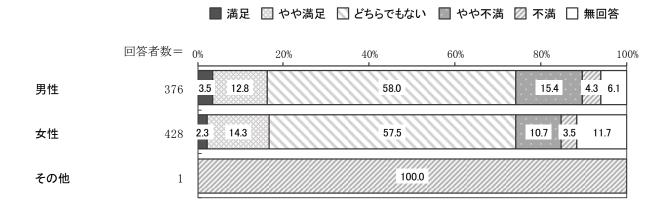
「どちらでもない」の割合が 57.7%と最も高く、次いで "不満"の割合が 16.9%、"満足"の割合が 16.4%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

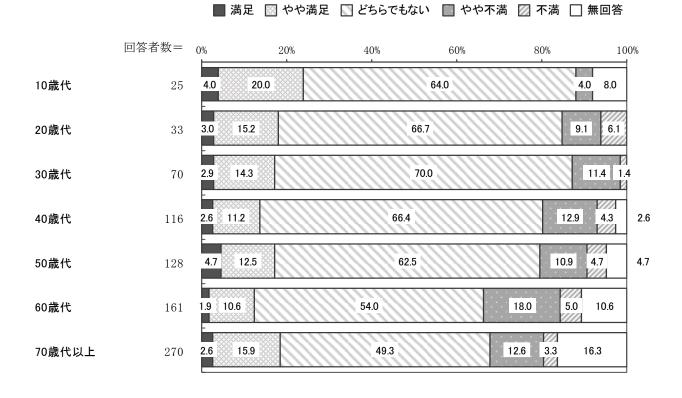


【性 別】

性別でみると、女性に比べ、男性で"不満"の割合が高く、2割近くとなっています。

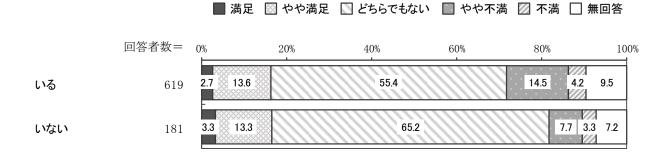


年代別でみると、他の年代に比べ、40歳代、60歳代で"満足"の割合が低くなっています。また、60歳代で"不満"の割合が高く、2割を超えています。



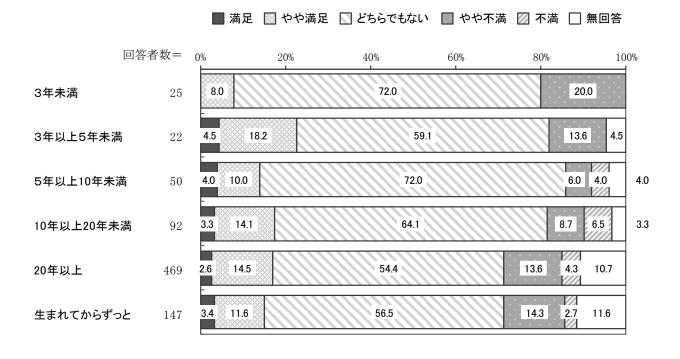
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で "不満"の割合が高く、2割近くとなっています。



【居住年数別】

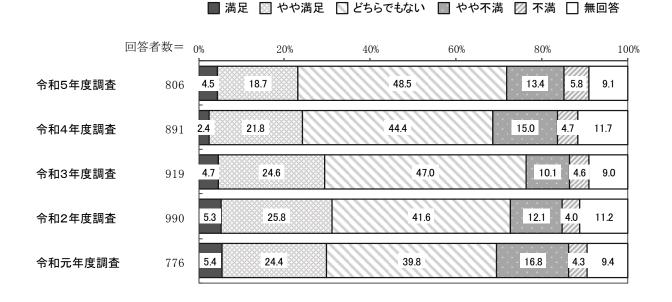
居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満で"満足"の割合が高く、2割を超えています。



(8) 安心して子育てできる環境づくり

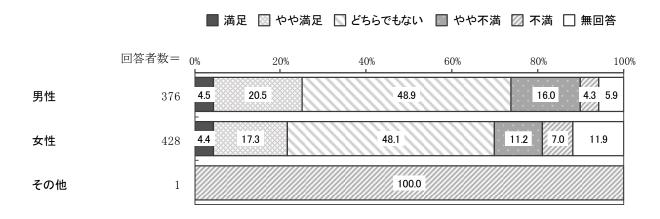
「どちらでもない」の割合が 48.5%と最も高く、次いで "満足"の割合が 23.2%、"不満"の割合が 19.2%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、令和2年度以降、"満足"の割合が減少しています。



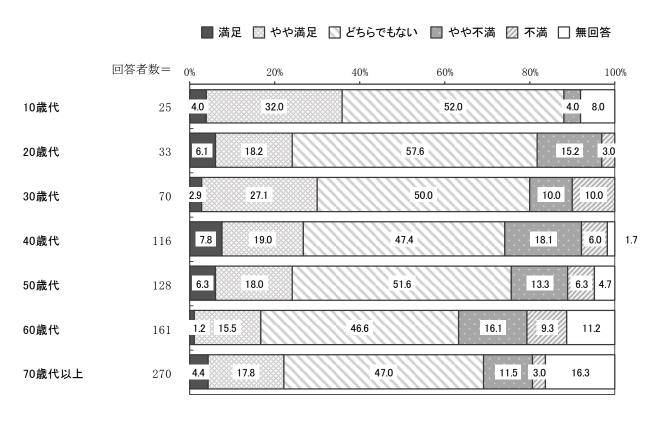
【性 別】

性別でみると、大きな差異はみられません。



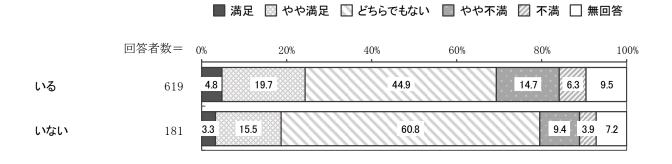
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代、30歳代で"満足"の割合が高く、3割以上となっています。また、40歳代、60歳代で"不満"の割合が高く、2割半ばとなっています。



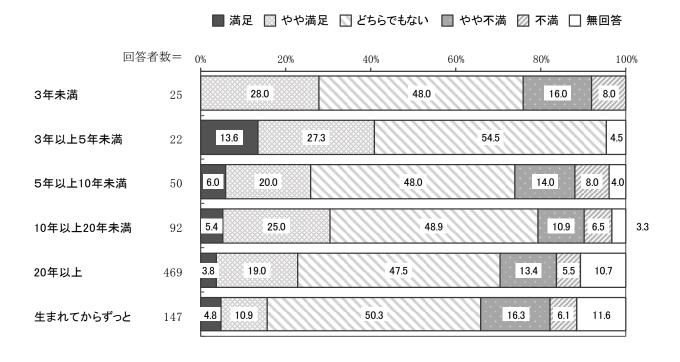
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で"満足"の割合が高く、 2割半ばとなっています。



【居住年数別】

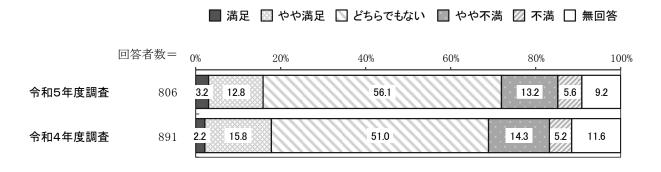
居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満で"満足"の割合が高く、約4割となっています。



(9) 学びを支援する環境づくり

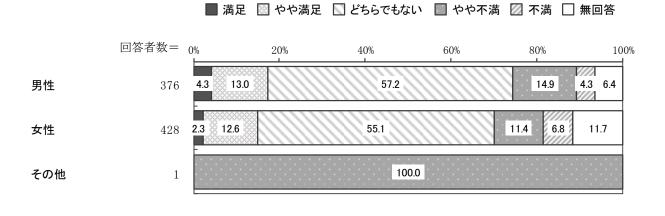
「どちらでもない」の割合が 56.1%と最も高く、次いで"不満"の割合が 18.8%、"満足"の割合が 16.0%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

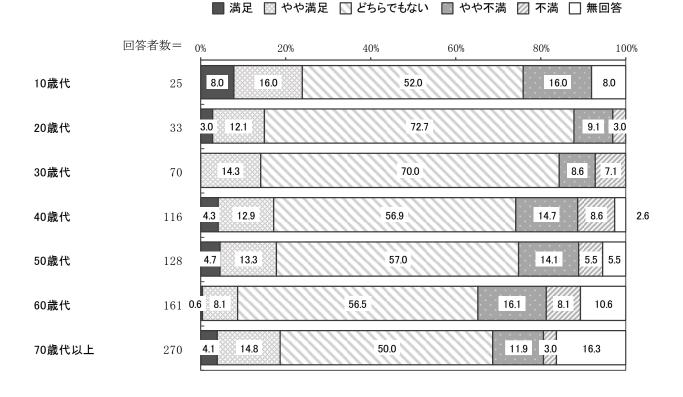


【性 別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

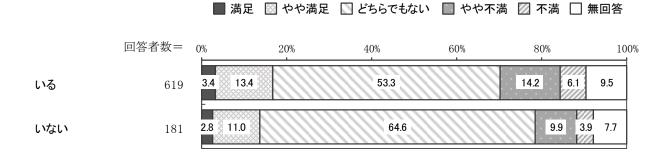


年代別でみると、他の年代に比べ、60歳代で"満足"の割合が低く、1割以下となっています。



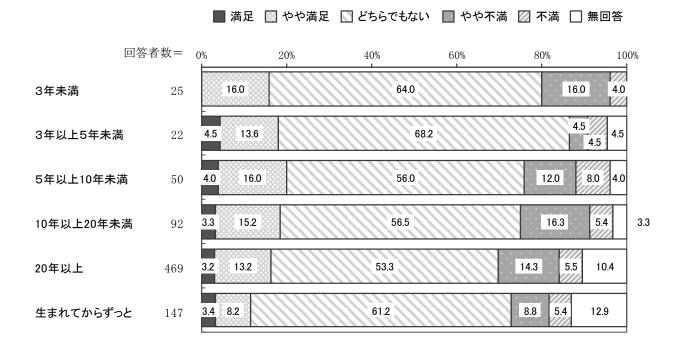
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で"不満"の割合が高く、約2割となっています。一方、子どもがいる人に比べ、子どもがいない人で「どちらでもない」の割合が高くなっています。



【居住年数別】

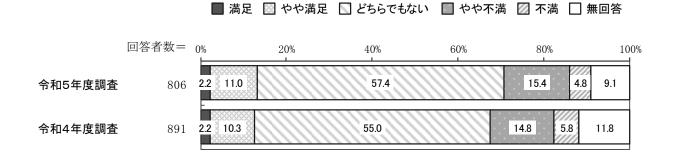
居住年数別でみると、他に比べ、5年以上10年未満で"満足"の割合が高く、2割となっています。



(10)子ども達の未来社会を切り開くための資質・能力の育成

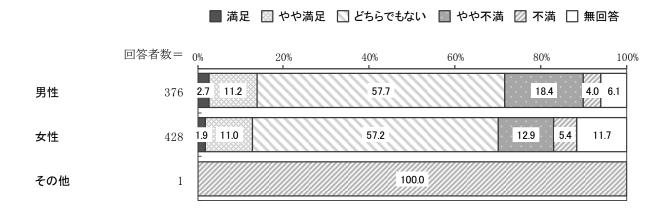
「どちらでもない」の割合が 57.4%と最も高く、次いで "不満" の割合が 20.2%、"満足"の割合が 13.2%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



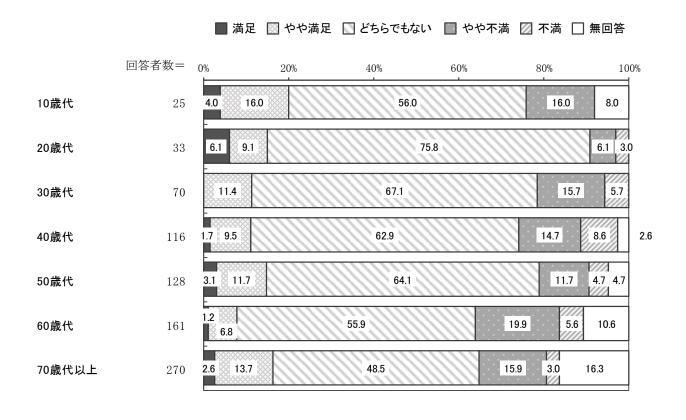
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で"不満"の割合が高く、2割を超えています。



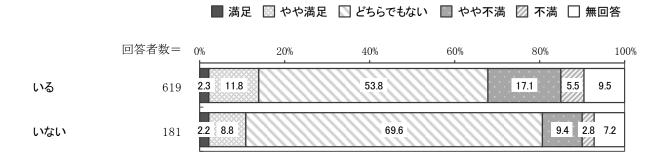
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、60歳代で"不満"の割合が高く、2割半ばとなっています。 また、20歳代で"不満"の割合が低く、約1割となっています。



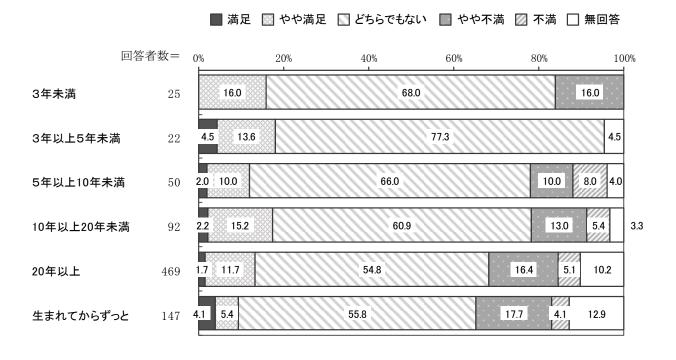
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で"不満"の割合が高く、 2割を超えています。



【居住年数別】

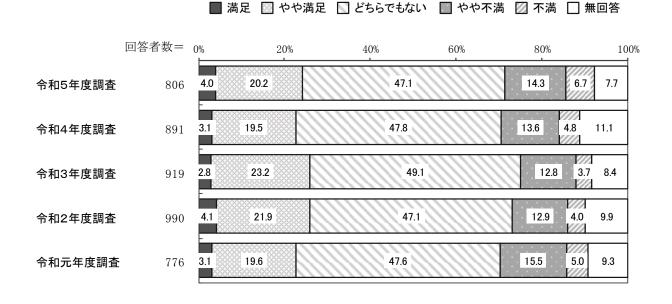
居住年数別でみると、他に比べ、生まれてからずっとで"満足"の割合が低く、約1割となっています。



(11)健康で暮らせる環境づくり

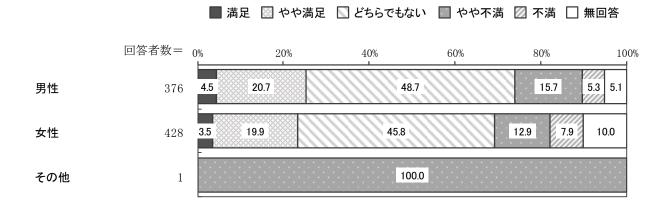
「どちらでもない」の割合が 47.1%と最も高く、次いで "満足"の割合が 24.2%、"不満"の割合が 21.0%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

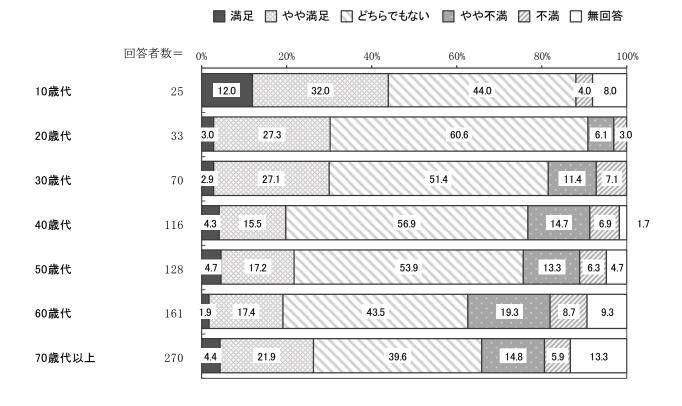


【性別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

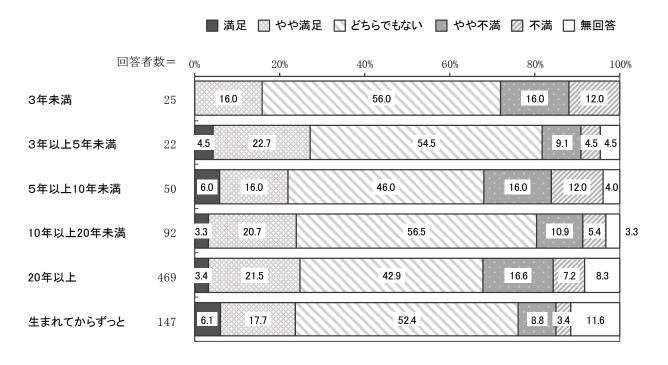


年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で"満足"の割合が高く、4割半ばとなっています。 また、60歳代で"不満"の割合が高く、3割近くとなっています。



【居住年数別】

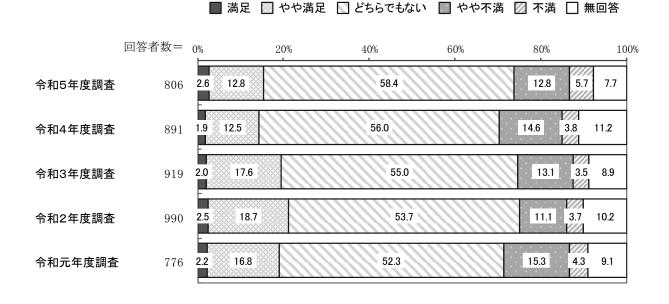
居住年数別でみると、他に比べ、3年未満で"満足"の割合が低く、1割半ばとなっています。



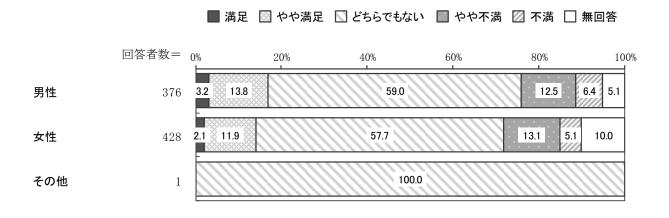
(12) 支え合いにより地域で暮らせる仕組みづくり

「どちらでもない」の割合が 58.4%と最も高く、次いで"不満"の割合が 18.5%、"満足"の割合が 15.4%となっています。

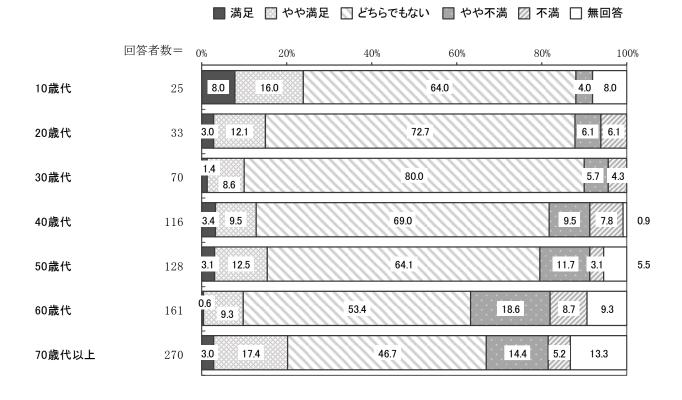
令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性 別】 性別でみると、大きな差異はみられません。

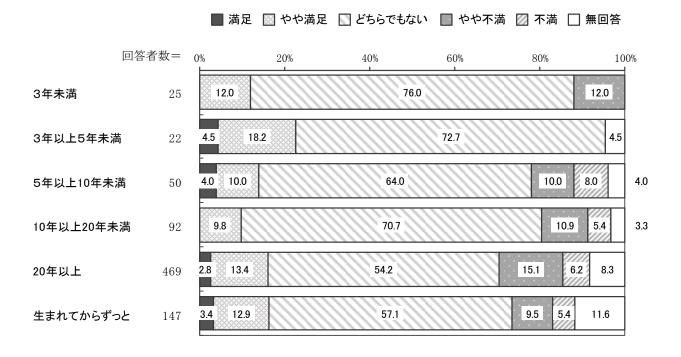


年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代、70歳代以上で"満足"の割合が高く、2割以上となっています。また、60歳代で"不満"の割合が高く、3割近くとなっています。



【居住年数別】

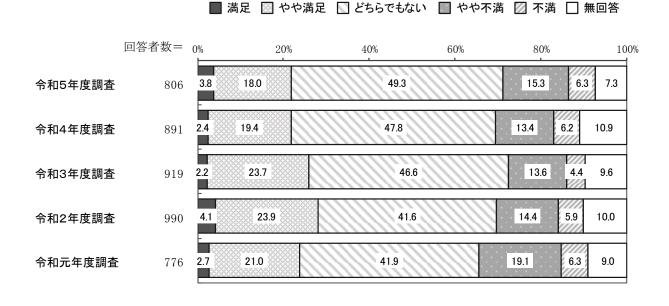
居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満で"満足"の割合が高く、約2割となっています。また、10年以上20年未満で"満足"の割合が低く、約1割となっています。



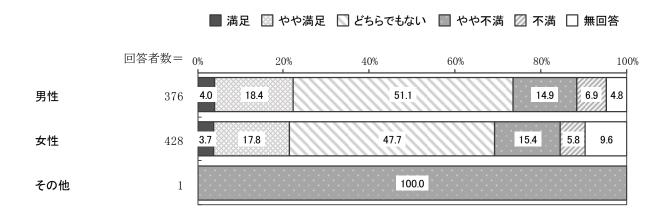
(13) 安心して暮らせる生活環境づくり

「どちらでもない」の割合が 49.3%と最も高く、次いで"満足"の割合が 21.8%、"不満"の割合が 21.6%となっています。

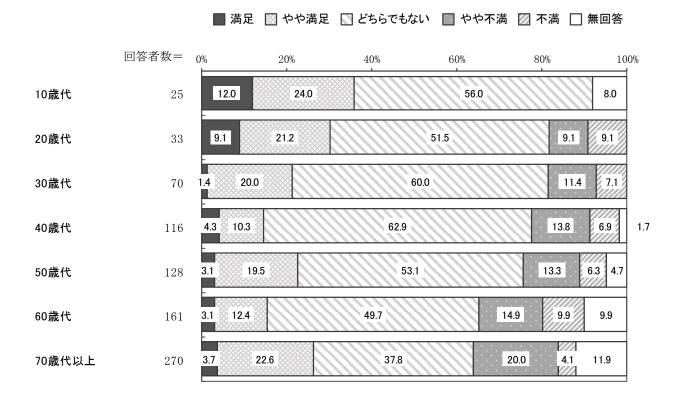
令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性 別】 性別でみると、大きな差異はみられません。

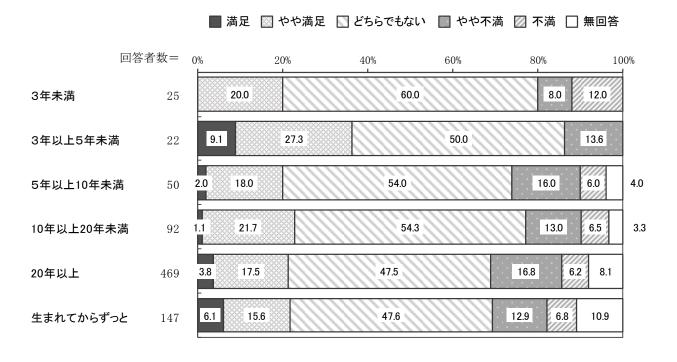


年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代、20歳代で"満足"の割合が高く、3割以上となっています。また、60歳代、70歳代以上で"不満"の割合が高く、2割半ばとなっています。



【居住年数別】

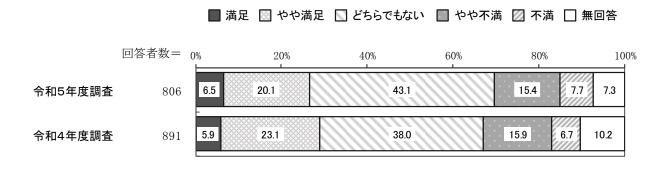
居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満で"満足"の割合が高く、3割半ばとなっています。



(14) 必要な医療サービスが受けられる

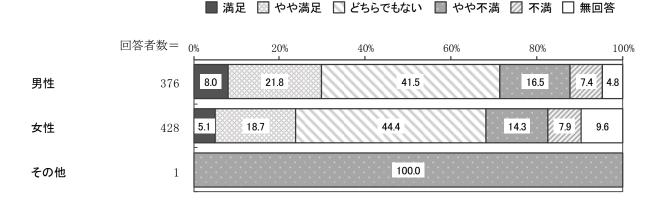
「どちらでもない」の割合が 43.1%と最も高く、次いで "満足"の割合が 26.6%、"不満"の割合が 23.1%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

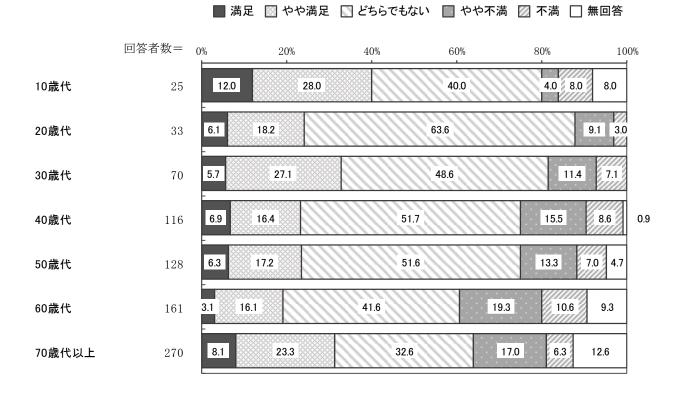


【性 別】

性別でみると、女性に比べ、男性で"満足"の割合が高く、約3割となっています。

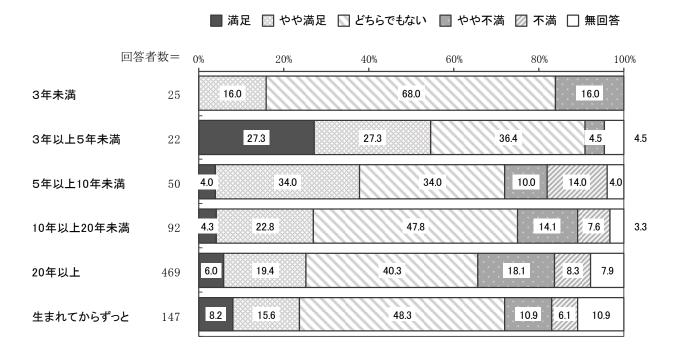


年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代、30歳代、70歳代以上で"満足"の割合が高くなっています。また、60歳代で"不満"の割合が高く、3割近くとなっています。



【居住年数別】

居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満で"満足"の割合が高く、5割半ばとなっています。また、20年以上で"不満"の割合が高く、2割半ばとなっています。



【ポートフォリオによる分析】

(1) 満足度・重要度の得点化

14項目の質問項目について、「満足度」と「重要度」を5つの選択肢の中から回答してもらい、下記の手順で得点化し、分析を行いました。

■満足度・重要度の得点化の手順■

満足度		得点
不満	\rightarrow	-2 点
やや不満	\rightarrow	-1 点
どちらでもない	\rightarrow	0 点
やや満足	\rightarrow	1 点
満足	\rightarrow	2 点
無回答	\rightarrow	計算対象外

重要度		得点
重要ではない	\rightarrow	-2 点
あまり重要ではない	\rightarrow	-1 点
どちらでもない	\rightarrow	0 点
やや重要	\rightarrow	1 点
重要	\rightarrow	2 点
無回答	\rightarrow	計算対象外

■得点の算出式■

2点×「満足(重要)」の回答数

- +1点×「やや満足(やや重要)」の回答数
 - +0点×「どちらでもない」の回答数
 - -1点×「やや不満 (あまり重要ではない)」の回答数
 - -2点×「不満(重要ではない)」の回答数/無回答を除く回答数

算出された満足度・重要度の得点をもとに、各施策の満足度・重要度別に順位付けを行いました。

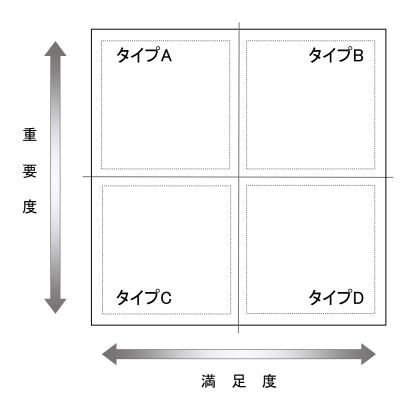
■満足度・重要度のベスト3とワースト3■

満 足 度 施策名	得点	順位	得点	重 要 度 施策名
(8)安心して子育てできる 環境づくり	0. 03	第1位	1. 56	(14)必要な医療サービスが 受けられる
(6)地域と市民の元気づくり	0. 02		1. 44	(11)健康で暮らせる環境づくり
(14)必要な医療サービスが 受けられる	0. 02	第 2 位	1. 44	(13)安心して暮らせる 生活環境づくり
(3)「ひと」と「しごと」の好循環の構築	-0. 09	第 12 位	0. 90	(6)地域と市民の元気づくり
(10)子ども達の未来社会を切り 開くための資質・能力の育成	-0. 11	第 13 位	0. 80	(4) シティプロモーションの推進
(4) シティプロモーションの推進	-0. 17	最下位	0. 74	(5) 定住・移住の促進

(2) ポートフォリオ分析による満足度・重要度の評価

各項目の満足度・重要度の得点の関係について、満足度・重要度をそれぞれ縦軸と横軸にとり、 得点の平均値を境界として、4つの領域に区分したプロット図を作成し、今後の施策の方向性に ついて分析しました。

施策は、全体的に満足度が低く、重要度が高い傾向があり、その中でも重要度および満足度が 高い理由についての検証が必要なタイプBに特に分布しています。



◆タイプA 満足度は低いが、重要度は高い

→ 今後の重点課題として検討が必要なタイプ。

◆タイプB 満足度は高く、重要度も高い

→ 事業の継続実施、もしくは施策展開について検討が必要な タイプ。

◆タイプC 満足度は低く、重要度も低い

→ 全体に比べ、重要度および満足度が低い理由についての検 証が必要なタイプ。施策の縮小や廃止などを含めた検討が 必要。

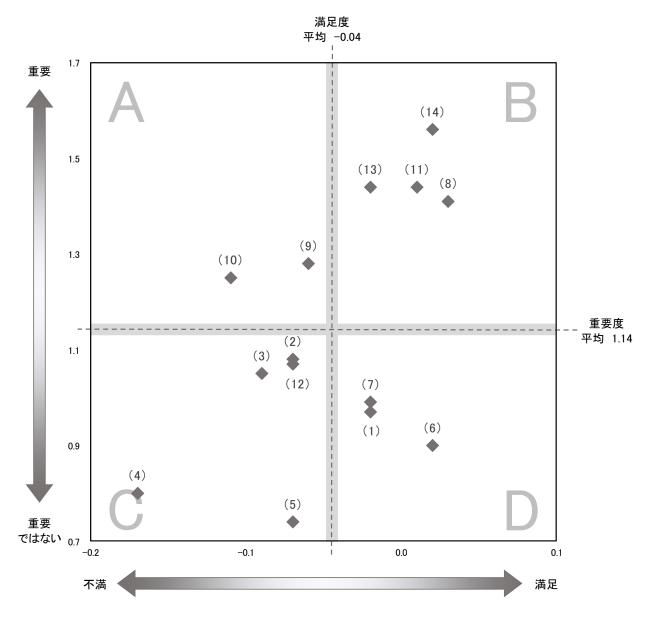
◆タイプD 満足度は高いが、重要度は低い

→ これまでの施策が充実した結果、満足度が高くなったもの が含まれていると考えられるタイプ。ただし、施策が過剰 になっていないか検討が必要。

●施策のポートフォリオ分析(回答者数 = 806)

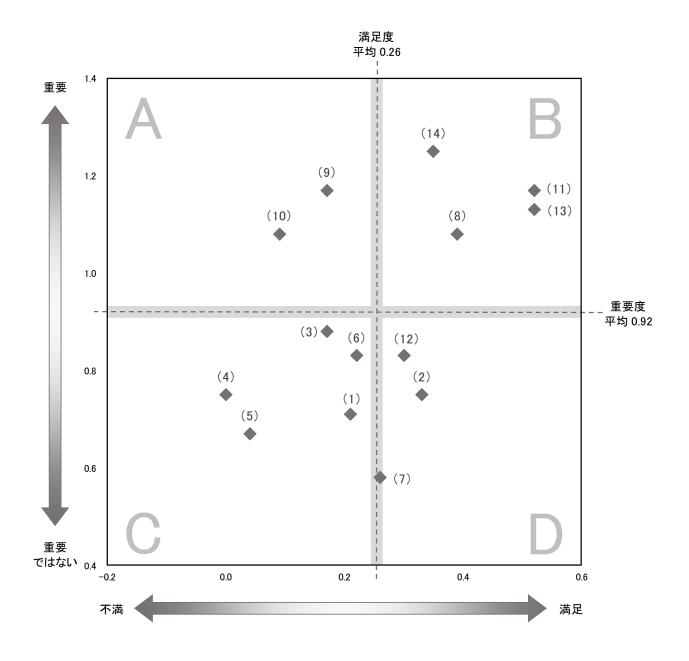
満足度が高く、重要度も高い施策 (タイプ B) は、『(14)必要な医療サービスが受けられる』『(8) 安心して子育てできる環境づくり』『(11)健康で暮らせる環境づくり』『(13)安心して暮らせる生活環境づくり』となっています。

各年代のポートフォリオからみると、可児市は安心して子どもを育てられ、必要な医療サービスが受けられる環境であると全世代が感じています。そのため、さらに幼少期に子どもの心に寄り添い個々の力を引き出す教育環境が求められています。



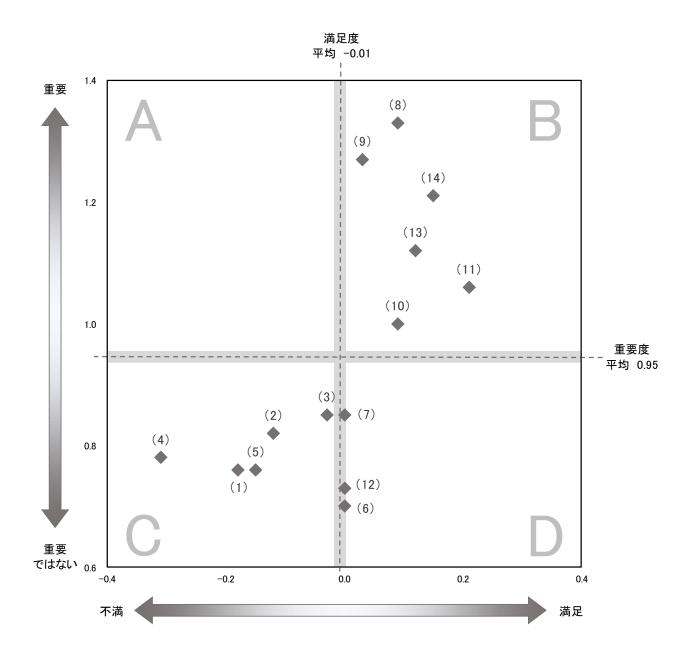
項	目
(1)企業の誘致・拡張と活動の支援	(8)安心して子育てできる環境づくり
(2)地域産業の活力づくり	(9) 学びを支援する環境づくり
(3)「ひと」と「しごと」の好循環の構築	(10)子ども達の未来社会を切り開くための資質・能力の
	育成
(4) シティプロモーションの推進	(11)健康で暮らせる環境づくり
(5) 定住・移住の促進	(12)支え合いにより地域で暮らせる仕組みづくり
(6)地域と市民の元気づくり	(13)安心して暮らせる生活環境づくり
(7)子どもたちのふるさとを愛する心を育む	(14)必要な医療サービスが受けられる

●施策のポートフォリオ分析(10歳代 回答者数 = 25)



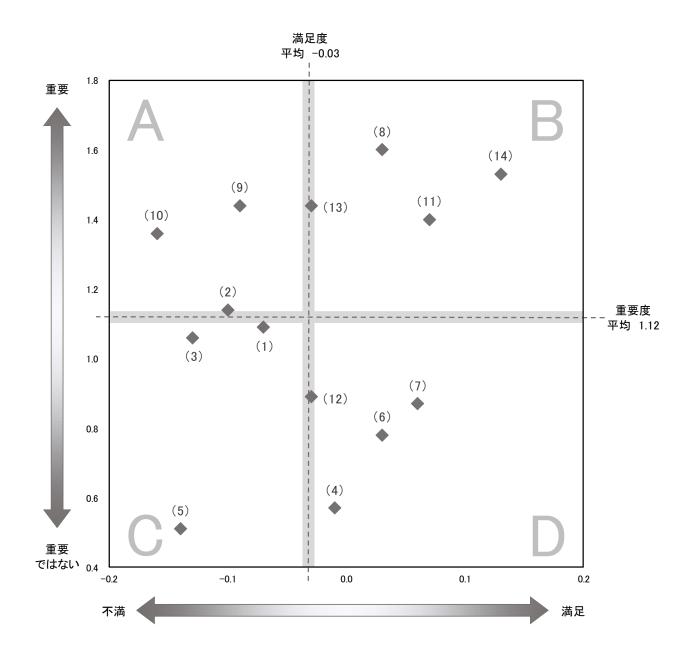
項	目
(1)企業の誘致・拡張と活動の支援	(8)安心して子育てできる環境づくり
(2)地域産業の活力づくり	(9) 学びを支援する環境づくり
(3)「ひと」と「しごと」の好循環の構築	(10)子ども達の未来社会を切り開くための資質・能力の
	育成
(4) シティプロモーションの推進	(11)健康で暮らせる環境づくり
(5) 定住・移住の促進	(12)支え合いにより地域で暮らせる仕組みづくり
(6)地域と市民の元気づくり	(13)安心して暮らせる生活環境づくり
(7)子どもたちのふるさとを愛する心を育む	(14)必要な医療サービスが受けられる

●施策のポートフォリオ分析(20歳代 回答者数 = 33)



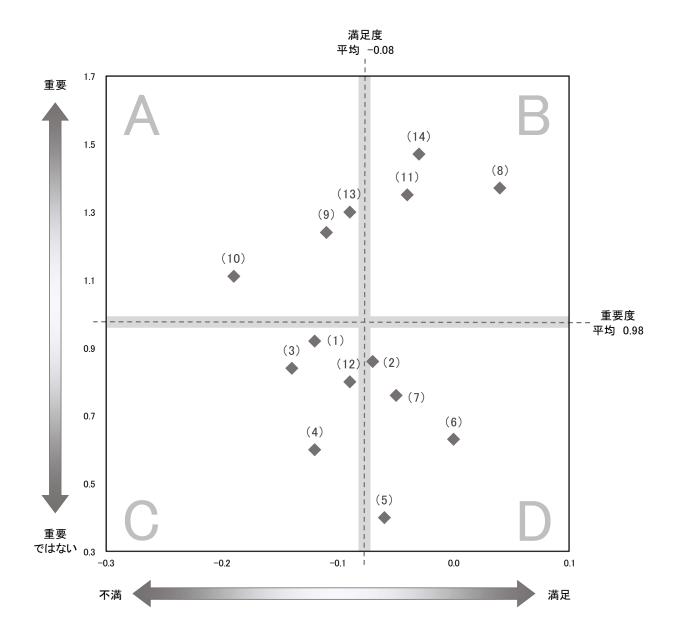
項	目
(1)企業の誘致・拡張と活動の支援	(8)安心して子育てできる環境づくり
(2)地域産業の活力づくり	(9) 学びを支援する環境づくり
(3)「ひと」と「しごと」の好循環の構築	(10)子ども達の未来社会を切り開くための資質・能力の
	育成
(4) シティプロモーションの推進	(11)健康で暮らせる環境づくり
(5) 定住・移住の促進	(12)支え合いにより地域で暮らせる仕組みづくり
(6)地域と市民の元気づくり	(13)安心して暮らせる生活環境づくり
(7)子どもたちのふるさとを愛する心を育む	(14)必要な医療サービスが受けられる

●施策のポートフォリオ分析(30歳代 回答者数 = 70)



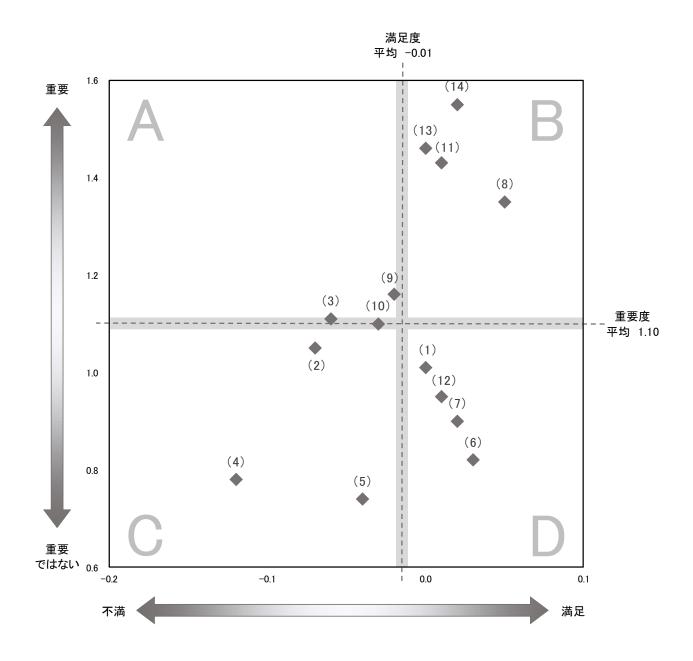
項	目
(1)企業の誘致・拡張と活動の支援	(8)安心して子育てできる環境づくり
(2)地域産業の活力づくり	(9)学びを支援する環境づくり
(3)「ひと」と「しごと」の好循環の構築	(10)子ども達の未来社会を切り開くための資質・能力の
	育成
(4) シティプロモーションの推進	(11)健康で暮らせる環境づくり
(5) 定住・移住の促進	(12)支え合いにより地域で暮らせる仕組みづくり
(6)地域と市民の元気づくり	(13)安心して暮らせる生活環境づくり
(7)子どもたちのふるさとを愛する心を育む	(14) 必要な医療サービスが受けられる

●施策のポートフォリオ分析(40歳代 回答者数 = 116)



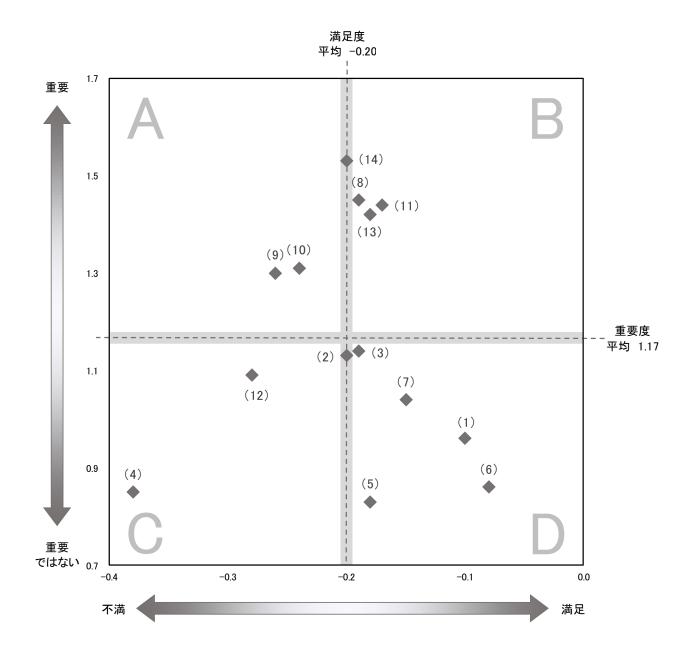
項	目
(1)企業の誘致・拡張と活動の支援	(8)安心して子育てできる環境づくり
(2)地域産業の活力づくり	(9) 学びを支援する環境づくり
(3)「ひと」と「しごと」の好循環の構築	(10)子ども達の未来社会を切り開くための資質・能力の
	育成
(4) シティプロモーションの推進	(11)健康で暮らせる環境づくり
(5) 定住・移住の促進	(12)支え合いにより地域で暮らせる仕組みづくり
(6)地域と市民の元気づくり	(13)安心して暮らせる生活環境づくり
(7)子どもたちのふるさとを愛する心を育む	(14)必要な医療サービスが受けられる

●施策のポートフォリオ分析(50歳代 回答者数 = 128)



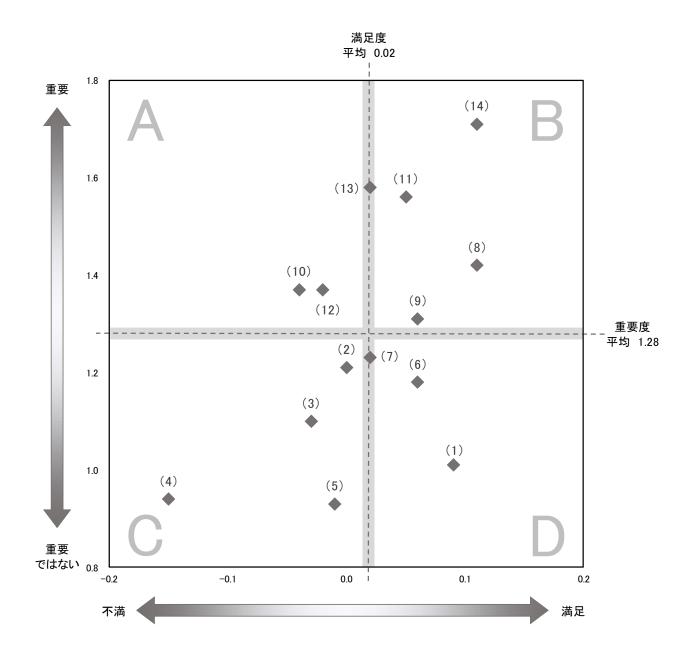
項	目
(1)企業の誘致・拡張と活動の支援	(8)安心して子育てできる環境づくり
(2)地域産業の活力づくり	(9)学びを支援する環境づくり
(3)「ひと」と「しごと」の好循環の構築	(10)子ども達の未来社会を切り開くための資質・能力の
	育成
(4) シティプロモーションの推進	(11)健康で暮らせる環境づくり
(5) 定住・移住の促進	(12)支え合いにより地域で暮らせる仕組みづくり
(6)地域と市民の元気づくり	(13)安心して暮らせる生活環境づくり
(7)子どもたちのふるさとを愛する心を育む	(14)必要な医療サービスが受けられる

●施策のポートフォリオ分析(60歳代 回答者数 = 161)



項	目
(1)企業の誘致・拡張と活動の支援	(8)安心して子育てできる環境づくり
(2)地域産業の活力づくり	(9)学びを支援する環境づくり
(3)「ひと」と「しごと」の好循環の構築	(10)子ども達の未来社会を切り開くための資質・能力の
	育成
(4) シティプロモーションの推進	(11)健康で暮らせる環境づくり
(5) 定住・移住の促進	(12)支え合いにより地域で暮らせる仕組みづくり
(6)地域と市民の元気づくり	(13)安心して暮らせる生活環境づくり
(7)子どもたちのふるさとを愛する心を育む	(14)必要な医療サービスが受けられる

●施策のポートフォリオ分析(70歳代以上 回答者数 = 270)



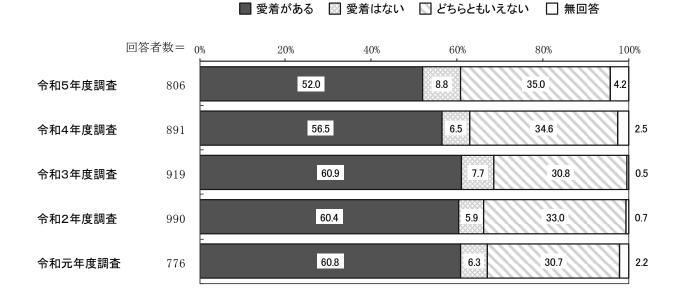
項	目
(1)企業の誘致・拡張と活動の支援	(8)安心して子育てできる環境づくり
(2)地域産業の活力づくり	(9) 学びを支援する環境づくり
(3)「ひと」と「しごと」の好循環の構築	(10)子ども達の未来社会を切り開くための資質・能力の
	育成
(4) シティプロモーションの推進	(11)健康で暮らせる環境づくり
(5) 定住・移住の促進	(12)支え合いにより地域で暮らせる仕組みづくり
(6)地域と市民の元気づくり	(13)安心して暮らせる生活環境づくり
(7)子どもたちのふるさとを愛する心を育む	(14)必要な医療サービスが受けられる

(4) 可児市のイメージについて

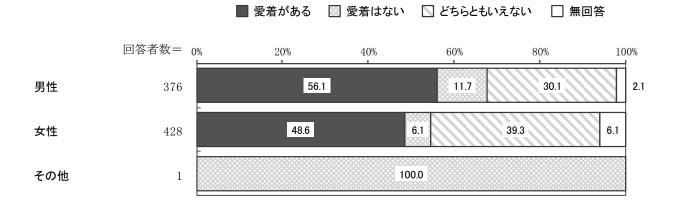
問19 可児市に愛着はありますか。(〇は1つだけ)

「愛着がある」の割合が 52.0%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 35.0% となっています。

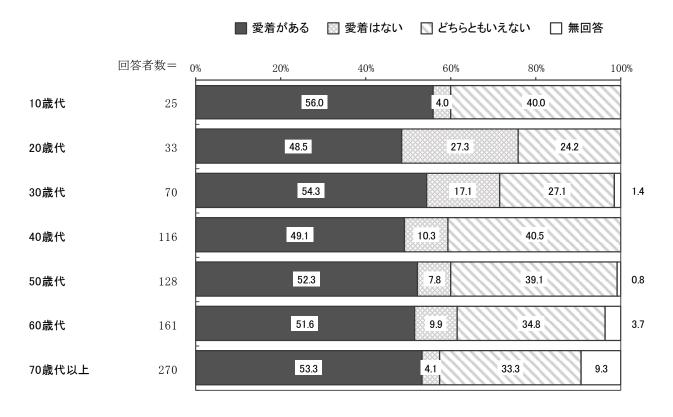
令和4年度以前の調査と比較すると、「愛着がある」の割合が減少しています。



【性 別】 性別でみると、女性に比べ、男性で「愛着がある」の割合が高く、5割半ばとなっています。

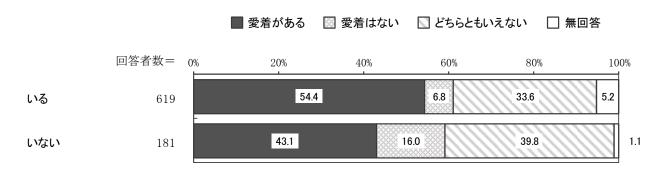


年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で「愛着がある」の割合が高く、5割半ばを超えています。また、20歳代で「愛着はない」の割合が高く、3割近くとなっています。



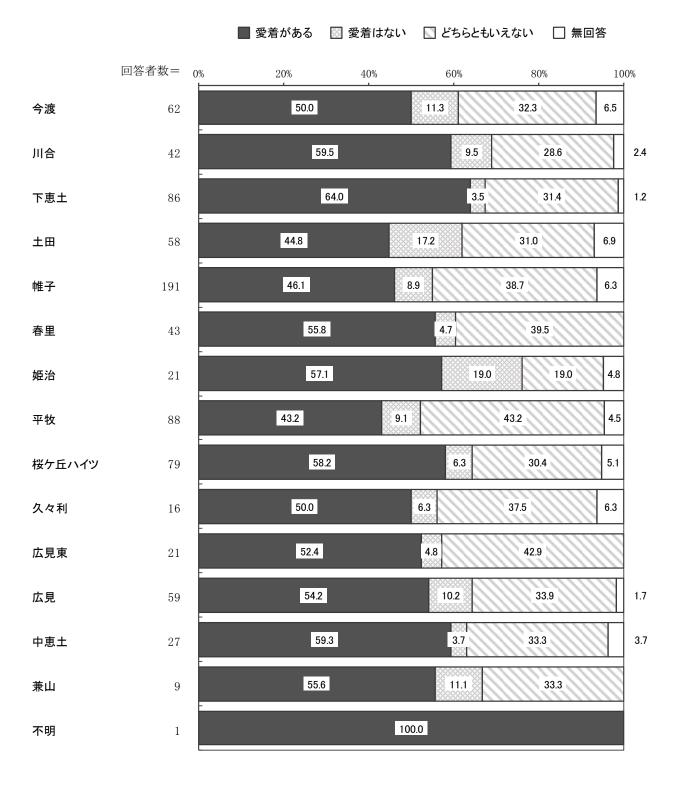
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で「愛着がある」の割合 が高く、5割半ばとなっています。



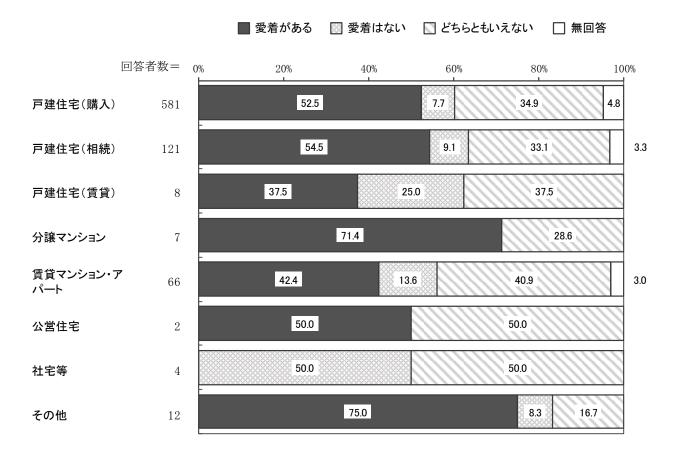
【居住地区別】

居住地区別でみると、他に比べ、下恵土で「愛着がある」の割合が高く、6割を超えています。 また、姫治で「愛着はない」の割合が高く、2割近くとなっています。



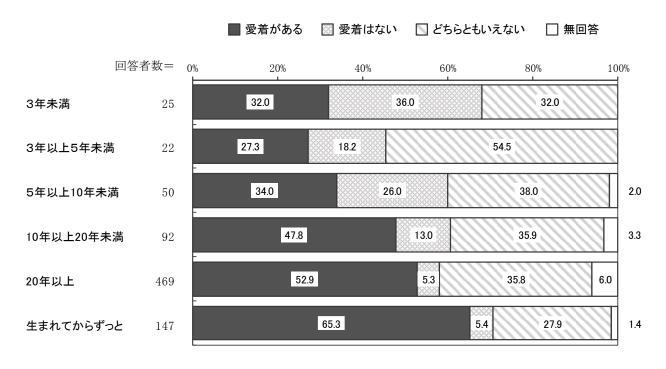
【住まいの形態別】

住まいの形態別でみると、他に比べ、戸建住宅(相続)で「愛着がある」の割合が高く、5割 半ばとなっています。



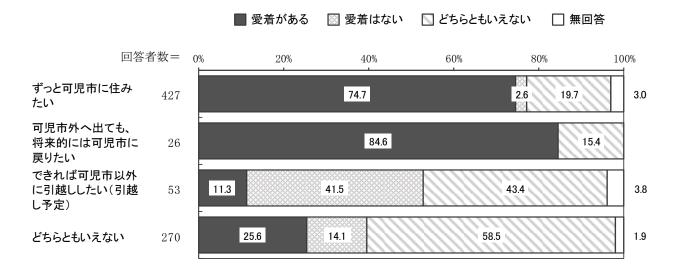
【居住年数別】

居住年数別でみると、居住年数が長くなるにつれ「愛着がある」の割合が高くなる傾向がみられ、生まれてからずっとで6割半ばとなっています。また、3年未満で「愛着はない」の割合が高く、3割半ばとなっています。



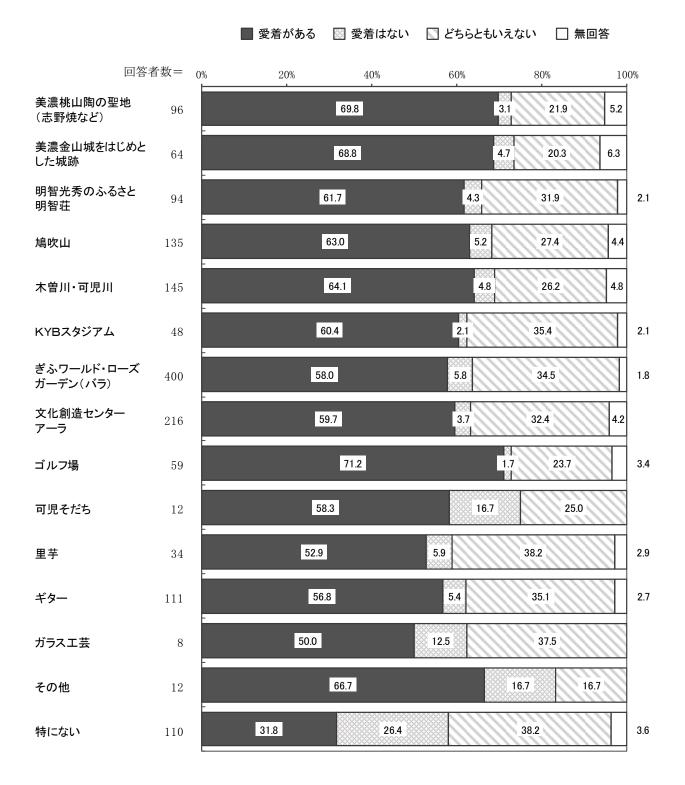
【可児市への定住意向別】

可児市への定住意向別でみると、他に比べ、可児市外へ出ても、将来的には可児市に戻りたいで「愛着がある」の割合が高く、8割半ばとなっています。また、できれば可児市以外に引越ししたい(引越し予定)で「愛着はない」の割合が高く、4割を超えています。



【自慢できる観光資源別】

自慢できる観光資源別でみると、他に比べ、ゴルフ場で「愛着がある」の割合が高く、7割を 超えています。また、特にないで「愛着はない」の割合が高く、2割半ばとなっています。

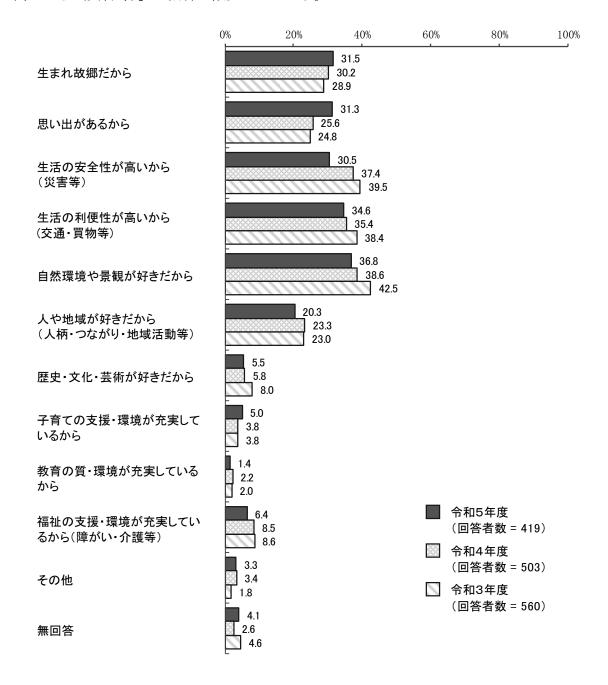


【問19で1(愛着がある)を選択された方に伺います】

問 20 その理由は何ですか。(Oは3つまで)

「自然環境や景観が好きだから」の割合が36.8%と最も高く、次いで「生活の利便性が高いから(交通・買物等)」の割合が34.6%、「生まれ故郷だから」の割合が31.5%となっています。

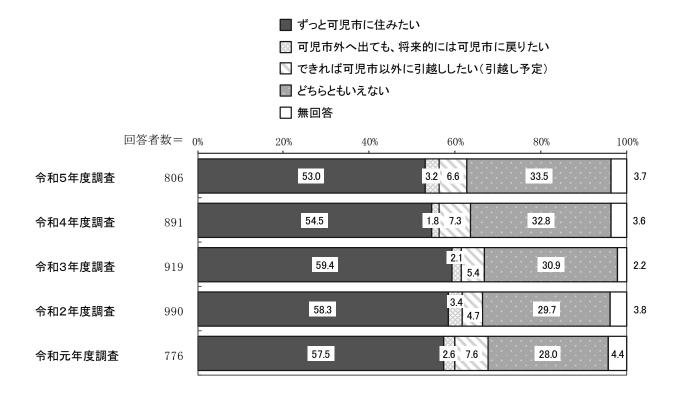
令和4年度以前の調査と比較すると、「思い出があるから」の割合が増加し、「生活の安全性が高いから(災害等)」の割合が減少しています。



問 21 あなたは、可児市に今後も住み続けようと思いますか。(Oは1つだけ)

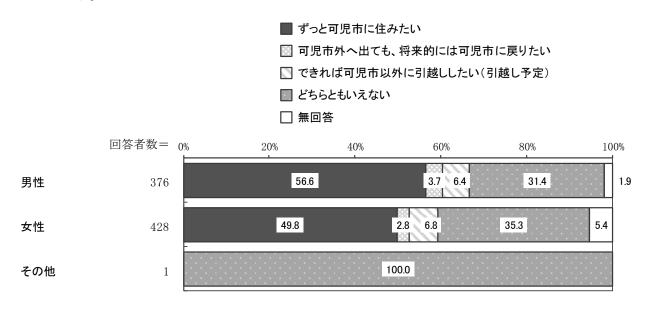
「ずっと可児市に住みたい」の割合が53.0%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が33.5%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

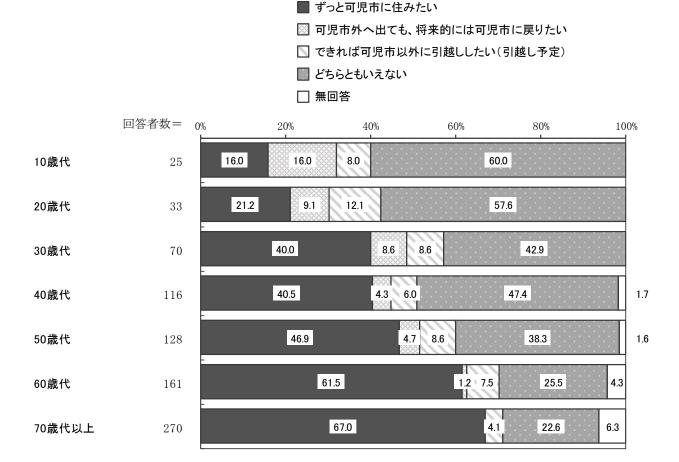


【性 別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「ずっと可児市に住みたい」の割合が高く、5割半ばとなっています。

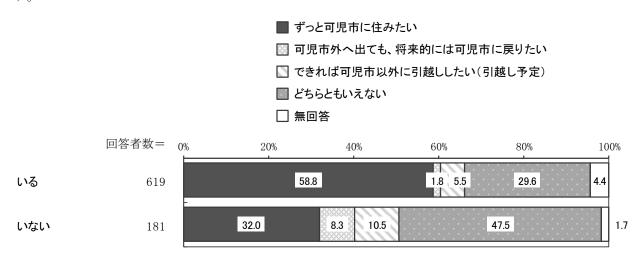


年代別でみると、年代が上がるにつれ「ずっと可児市に住みたい」の割合が高くなっており、 70歳代以上で7割近くとなっています。



【子どもの有無別】

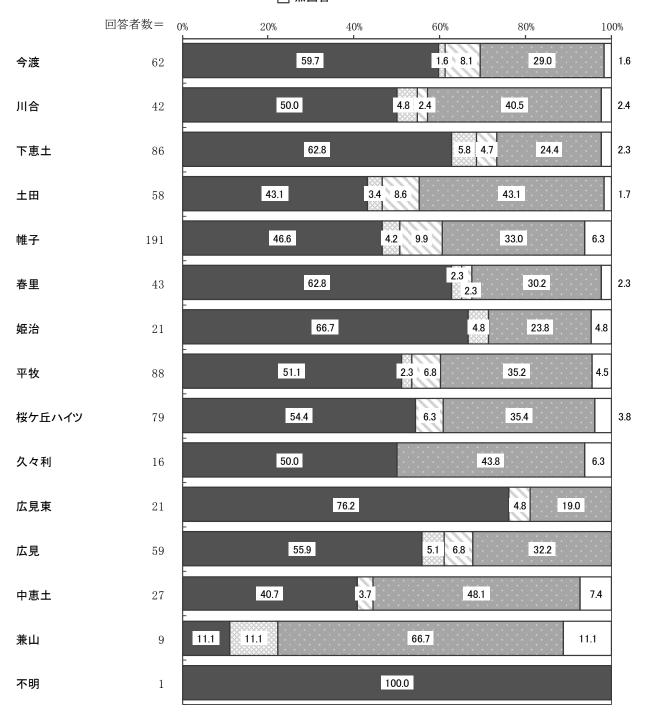
子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で「ずっと可児市に住みたい」の割合が高く、6割近くとなっています。一方、子どもがいる人に比べ、子どもがいない人で「できれば可児市以外に引越ししたい(引越し予定)」の割合が高く、約1割となっています。



【居住地区別】

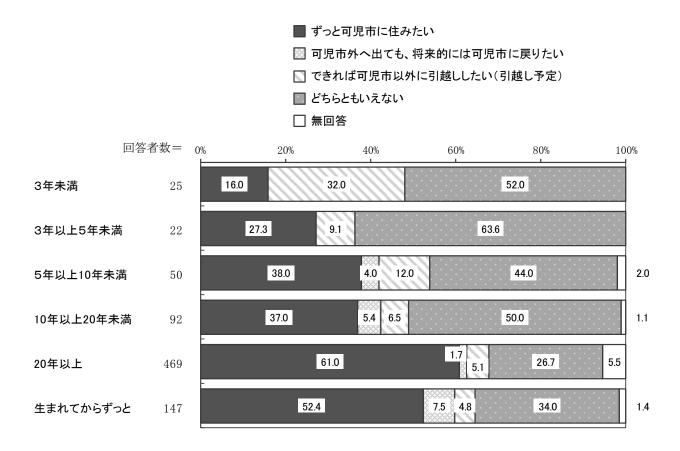
居住地区別でみると、他に比べ、広見東で「ずっと可児市に住みたい」の割合が高く、7割半ばとなっています。また、帷子で「できれば可児市以外に引越ししたい(引越し予定)」の割合が高く、約1割となっています。

■ ずっと可児市に住みたい
図 可児市外へ出ても、将来的には可児市に戻りたい
③ できれば可児市以外に引越ししたい(引越し予定)
■ どちらともいえない
□ 無回答



【居住年数別】

居住年数別でみると、他に比べ、20年以上で「ずっと可児市に住みたい」の割合が高く、6割を超えています。また、3年未満で「できれば可児市以外に引越ししたい(引越し予定)」の割合が高く、3割を超えています。

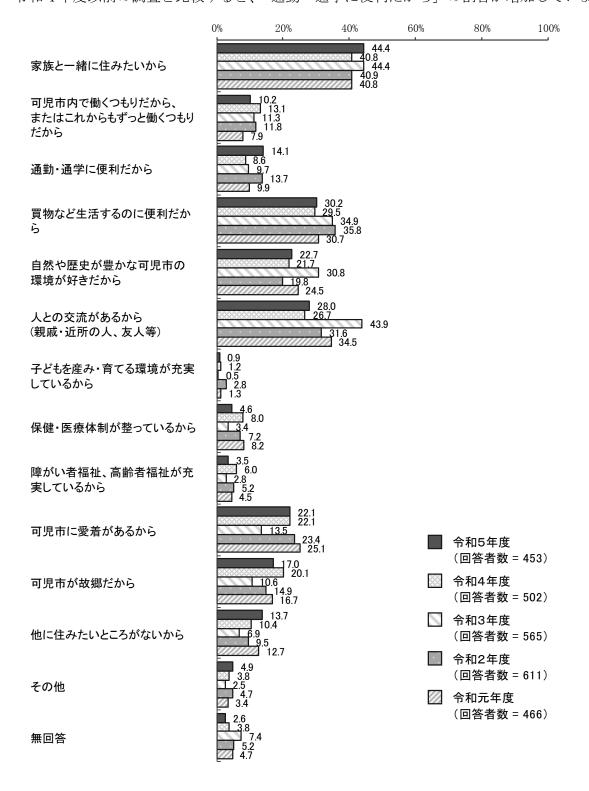


【問 21 で 1 または 2 (ずっと可児市に住みたい・可児市外へ出ても、将来的には可児市に戻りたい) を選択された方に伺います】

問 22 その理由は何ですか。(Oは3つまで)

「家族と一緒に住みたいから」の割合が44.4%と最も高く、次いで「買物など生活するのに便利だから」の割合が30.2%、「人との交流があるから(親戚・近所の人、友人等)」の割合が28.0%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、「通勤・通学に便利だから」の割合が増加しています。



【性 別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「自然や歴史が豊かな可児市の環境が好きだから」の割合が高く、2割半ばとなっています。一方、男性に比べ、女性で「人との交流があるから(親戚・近所の人、友人等)」の割合が高く、3割を超えています。

区分	有効回答数(件)	家族と一緒に住みたいから	またはこれからもずっと働くつもりだから可児市内で働くつもりだから、	通勤・通学に便利だから	買物など生活するのに便利だから	自然や歴史が豊かな可児市の環境が好きだから	(親戚・近所の人、友人等) 人との交流があるから	子どもを産み・育てる環境が充実しているから	保健・医療体制が整っ ているから	障がい者福祉、高齢者福祉が充実しているから	可児市に愛着があるから	可児市が故郷だから	他に住みたいところがないから	その他	無回答
男性	227	44. 1	8.8	15. 9	30.8	25. 1	24. 2	0.4	4.8	4.0	22.9	18.5	13. 2	5. 7	2.2
女性	225	44. 4	11.6	12.4	29.8	20.4	32.0	1.3	4. 4	3. 1	21.3	15.6	13.8	4.0	3. 1
その他	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	_

年代別でみると、他の年代に比べ、70歳代以上で「人との交流があるから(親戚・近所の人、友人等)」の割合が高く、約4割となっています。また、年代が下がるにつれ、「家族と一緒に住みたいから」の割合が高くなる傾向がみられ、20歳代では7割となっています。

区分	有効回答数(件)	家族と一緒に住みたいから	またはこれからもずっと働くつもりだから可児市内で働くつもりだから、	通勤・通学に便利だから	買物など生活するのに便利だから	自然や歴史が豊かな可児市の環境が好きだから	(親戚・近所の人、友人等)人との交流があるから	子どもを産み・育てる環境が充実しているから	保健・医療体制が整っ ているから	障がい者福祉、高齢者福祉が充実しているから	可児市に愛着があるから	可児市が故郷だから	他に住みたいところがないから	その他	無回答
10歳代	8	50.0	12.5	12.5	-	-	25.0	_	_	-	12.5	37.5	-	12.5	-
20歳代	10	70.0	20.0	40.0	30.0	_	10.0	_	_	_	10.0	20.0	_	_	_
30歳代	34	55. 9	20.6	26. 5	29. 4	2.9	20.6	8.8	_	2. 9	20.6	23. 5	14. 7	5. 9	
40歳代	52	51. 9	25. 0	34. 6	36. 5	7. 7	15. 4	_	1. 9	3.8	9.6	28.8	9.6	9. 6	3.8
50歳代	66	48.5	13.6	22. 7	27.3	19.7	15. 2	1.5	_	1.5	19.7	19. 7	12. 1	4. 5	1.5
60歳代	101	46. 5	10.9	8. 9	30. 7	20.8	27. 7	-	3. 0	2.0	20.8	15.8	17.8	6. 9	1.0
70歳代以上	181	35. 4	1. 7	4. 4	30. 9	35. 4	39. 2		9.4	5. 5	28.7	11.0	13.8	2.2	4. 4

【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で「家族と一緒に住みたいから」「自然や歴史が豊かな可児市の環境が好きだから」「人との交流があるから(親戚・近所の人、友人等)」の割合が高くなっています。一方、子どもがいる人に比べ、子どもがいない人で「通勤・通学に便利だから」「可児市が故郷だから」の割合が高くなっています。

区分	有効回答数(件)	家族と一緒に住みたいから	またはこれからもずっと働くつもりだから、可児市内で働くつもりだから、	通勤・通学に便利だから	買物など生活するのに便利だから	自然や歴史が豊かな可児市の環境が好きだから	(親戚・近所の人、 友人等) 人との交流があるから	子どもを産み・育てる環境が充実しているから	保健・医療体制が整っ ているから	障がい者福祉、高齢者福祉が充実しているから	可児市に愛着があるから	可児市が故郷だから	他に住みたいところがないから	その他	無回答
いる	375	45.6	9. 9	12.8	30. 7	23. 7	29. 6	1. 1	4.8	3. 7	22. 9	15. 2	13.3	4. 3	2. 9
いない	73	38. 4	12.3	21.9	28.8	15. 1	17.8	_	4. 1	2.7	17.8	27.4	15. 1	8.2	1.4

【居住地区別】

居住地区別でみると、他に比べ、今渡、下恵土、中恵土で「買物など生活するのに便利だから」の割合が高くなっています。また、平牧で「可児市に愛着があるから」の割合が高く、3割半ばとなっています。

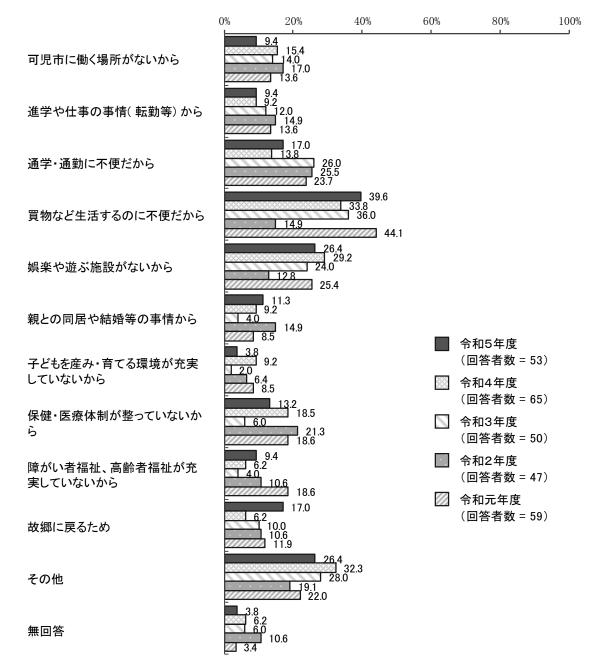
区分	有効回答数(件)	家族と一緒に住みたいから	またはこれからもずっと働くつもりだから可児市内で働くつもりだから、	通勤・通学に便利だから	買物など生活するのに便利だから	自然や歴史が豊かな可児市の環境が好きだから	(親戚・近所の人、友人等) 人との交流があるから	子どもを産み・育てる環境が充実しているから	保健・医療体制が整っているから	障がい者福祉、高齢者福祉が充実しているから	可児市に愛着があるから	可児市が故郷だから	他に住みたいところがないから	その他	無回答
今渡	38	42. 1	18. 4	21. 1	57. 9	5. 3	15.8	1	5. 3	2. 6	15.8	18. 4	13. 2	5. 3	2.6
川合	23	52. 2	13. 0	8. 7	21. 7	13.0	21. 7	4. 3	4. 3	4. 3	21.7	30. 4	21.7	4. 3	_
下恵土	59	47.5	8. 5	30.5	47. 5	20.3	20. 3	3.4	5. 1	1. 7	16. 9	16. 9	5. 1	3. 4	3. 4
土田	27	48. 1	18. 5	14.8	18. 5	11. 1	18. 5	_	_	-	22. 2	40.7	18.5	7. 4	3. 7
帷子	97	42.3	4. 1	7.2	26. 8	32.0	41. 2	1.0	4. 1	7. 2	24. 7	15. 5	13.4	5. 2	3. 1
春里	28	57. 1	14. 3	7. 1	10. 7	28.6	28. 6	-	-	3. 6	21.4	10. 7	25.0	7. 1	_
姫治	15	40.0	6. 7	26. 7	20.0	6. 7	26. 7	_	-	-	26. 7	20.0	13.3	13. 3	_
平牧	47	34. 0	10.6	10.6	21. 3	36. 2	25. 5	-	8. 5	4. 3	36. 2	10.6	6.4	4. 3	4. 3
桜ケ丘ハイツ	43	27. 9	2.3	9.3	18.6	34. 9	30. 2	-	4. 7	2.3	23.3	-	23.3	2.3	4. 7
久々利	8	37. 5	-	12.5	25.0	25.0	12.5	_	25.0	_	12.5	25. 0	12.5	-	_
広見東	16	62.5	37. 5	6.3	25.0	12.5	18.8	-	6.3	-	12.5	18.8	6.3	12.5	_
広見	36	61.1	11. 1	13.9	38. 9	13.9	33. 3	-	2.8	5.6	22.2	22. 2	11.1	-	_
中恵土	11	27.3	9. 1	18.2	63. 6	9.1	45.5	_	9. 1	-	9. 1	18. 2	18.2	9. 1	_
兼山	2	100.0	-	_	-	50.0	50.0	-	-	-	-	50.0	_	-	_
不明	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_

【問21で3(できれば可児市以外に引越ししたい(引越し予定))を選択された方に伺います】

問23 その理由は何ですか。(Oは3つまで)

「買物など生活するのに不便だから」の割合が39.6%と最も高く、次いで「娯楽や遊ぶ施設がないから」の割合が26.4%、「通学・通勤に不便だから」「故郷に戻るため」の割合がともに17.0%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、「買物など生活するのに不便だから」「故郷に戻るため」 の割合が増加し、「可児市に働く場所がないから」の割合が減少しています。



【性 別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「買物など生活するのに不便だから」「娯楽や遊ぶ施設がないから」「親との同居や結婚等の事情から」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「故郷に戻るため」の割合が高く、約2割となっています。

区分	有効回答数(件)	可児市に働く場所がないから	進学や仕事の事情(転勤等)から	通学・通勤に不便だから	買物など生活するのに不便だから	娯楽や遊ぶ施設がないから	親との同居や結婚等の事情から	していないから子どもを産み・育てる環境が充実	ら保健・医療体制が整っていないか	していないから 障がい者福祉、高齢者福祉が充実	故郷に戻るため	その他	無回答
男性	24	8.3	12. 5	16.7	45.8	33. 3	16. 7	4. 2	16. 7	12.5	12. 5	25.0	_
女性	29	10.3	6. 9	17. 2	34. 5	20.7	6.9	3. 4	10.3	6. 9	20. 7	27.6	6.9
その他	_	_	-	_	_	_	_	_	_	_	-	_	_

年代別でみると、他の年代に比べ、50歳代で「買物など生活するのに不便だから」の割合が、 40歳代で「娯楽や遊ぶ施設がないから」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	可児市に働く場所がないから	進学や仕事の事情(転勤等)から	通学・通勤に不便だから	買物など生活するのに不便だから	娯楽や遊ぶ施設がないから	親との同居や結婚等の事情から	していないから子どもを産み・育てる環境が充実	ら保健・医療体制が整っていないか	していないから 障がい者福祉、高齢者福祉が充実	故郷に戻るため	その他	無回答
10歳代	2	-	50.0	50.0	ı	-	-	-	-	_	ı	-	-
20歳代	4	_	25. 0	25. 0	25. 0	25. 0	50.0	_	_	_	_	_	_
30歳代	6	33. 3	16. 7	-		16. 7	-	33. 3	-	_	16. 7	33. 3	16. 7
40歳代	7	_	14. 3	28.6	28. 6	71. 4	14. 3	_	_	_	14. 3	42.9	_
50歳代	11	-	_	27.3	72. 7	27.3	_	_	9. 1	_	18. 2	36. 4	_
60歳代	12	16. 7	8.3	8.3	41.7	25.0	16. 7	_	25.0	8.3	25.0	25.0	_
70歳代以上	11	9. 1	_	9. 1	45. 5	9. 1	9. 1	_	27. 3	36. 4	18. 2	18.2	9. 1

【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で「買物など生活するの に不便だから」の割合が高くなっています。

区分	有効回答数(件)	可児市に働く場所がないから	進学や仕事の事情(転勤等)から	通学・通勤に不便だから	買物など生活するのに不便だから	娯楽や遊ぶ施設がないから	親との同居や結婚等の事情から	していないから子どもを産み・育てる環境が充実	ら保健・医療体制が整っていないか	していないから 障がい者福祉、高齢者福祉が充実	故郷に戻るため	その他	無回答
いる	34	11.8	5.9	14.7	44. 1	23.5	8.8	2.9	11.8	11.8	11.8	29.4	5. 9
いない	19	5.3	15.8	21. 1	31.6	31.6	15.8	5.3	15.8	5.3	26. 3	21. 1	_

【居住地区別】

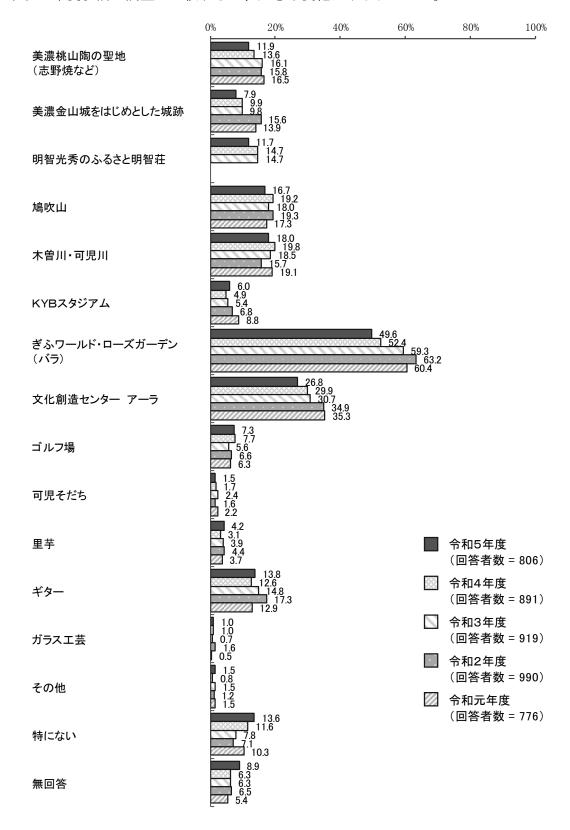
居住地区別でみると、有効な回答数が少ないため、コメントは控えます。

区分	有効回答数(件)	可児市に働く場所がないから	進学や仕事の事情(転勤等)から	通学・通勤に不便だから	買物など生活するのに不便だから	娯楽や遊ぶ施設がないから	親との同居や結婚等の事情から	していないから子どもを産み・育てる環境が充実	ら保健・医療体制が整っていないか	していないから 障がい者福祉、高齢者福祉が充実	故郷に戻るため	その他	無回答
今渡	5	20.0	20.0	20.0	-	20.0	20.0			-	_	40.0	_
川合	1	_	_	_	100.0	100.0	_	_	_	_	_	_	_
下恵土	4	25.0	_	25.0		25.0	25.0	25.0	_	-	25.0	25.0	_
土田	5	20.0	20.0	20.0	20.0	40.0	_	20.0	_	_	20.0	20.0	20.0
帷子	19	5.3	-	5.3	63.2	26.3	15.8	-	21.1	21. 1	21.1	26. 3	5.3
春里	1	_	-	_	100.0	_	_	_	100.0	-	_	100.0	_
姫治	_	_	_	_	-	_	_	_	_	-	_	_	_
平牧	6	16. 7	-	16. 7	66. 7	16. 7	_	_	16. 7	16. 7	16. 7	16. 7	_
桜ケ丘ハイツ	5	_	20.0	40.0	40.0	60.0	20.0	_	20.0	-	_	20.0	_
久々利	_	_	-	-	_	-	-	-	-	_	-	_	_
広見東	1	_	_	100.0	-	_	-	-	-	_	_	_	_
広見	4	_	25.0	25.0	_	_	-	_	_	_	25.0	50.0	_
中恵土	1	_	_	_	-	_	_	_	_	_	100.0	_	_
兼山	_	_	_	_	_	_	-	_	_	_	_	_	_
不明	_	_	_	_	_	-	_	_	_	_	_	_	_

問 24 可児市の自慢できる地域資源(観光施設・特産品など)はどれだと思いますか。 (Oは3つまで)

「ぎふワールド・ローズガーデン (バラ)」の割合が 49.6%と最も高く、次いで「文化創造センター アーラ」の割合が 26.8%、「木曽川・可児川」の割合が 18.0%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「ぎふワールド・ローズガーデン (バラ)」「文化創造センター アーラ」の割合が高くなっています。一方、女性に比べ、男性で「ゴルフ場」の割合が高く、約1割となっています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	美濃桃山陶の聖地(志野焼など)	美濃金山城をはじめとした城跡	明智光秀のふるさと明智荘	鳩吹山	木曽川・可児川	KYBスタジアム	(バラ)ぎふワー ルド・ローズガー デン	文化創造センター・アーラ	ゴルフ場	可児そだち	里芋	ギター	ガラス工芸	その他	特にない	無回答
男性	376	13. 3	9.6	14. 4	18. 4	18.6	6. 1	43.6	22. 1	10.4	0.5	4.0	12.2	0.5	1.6	15. 4	7.7
女性	428	10. 7	6. 5	9.3	15. 4	17. 5	5.8	54.9	31. 1	4. 7	2.3	4.4	15.0	1.4	1. 4	12. 1	10.0
その他	1	_	-	_	-	-	-	_	-	-	_	-	100.0	_	-	_	_

【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、20歳代、30歳代で「ぎふワールド・ローズガーデン (バラ)」の割合が高く、5割半ばとなっています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	美濃桃山陶の聖地(志野焼など)	美濃金山城をはじめとした城跡	明智光秀のふるさと明智荘	鳩吹山	木曽川・可児川	KYBスタジアム	(バラ) ぎふワー ルド・ロー ズガー デン	文化創造センター・アーラ	ゴルフ場	可児そだち	里芋	ギター	ガラス工芸	その他	特にない	無回答
10歳代	25	12.0	12.0	16.0	4.0	16.0	16.0	48.0	40.0	-	-	4.0	8.0	4.0	4.0	20.0	4.0
20歳代	33	6. 1	12. 1	24. 2	6. 1	6. 1	18.2	54. 5	27.3	6. 1	3.0	3.0	12. 1	3.0	3.0	18.2	3.0
30歳代	70	7. 1	4. 3	20.0	14. 3	20.0	_	58.6	21.4	7. 1	-	4. 3	21.4	_	5. 7	11.4	4. 3
40歳代	116	9. 5	4. 3	14. 7	20.7	18. 1	8.6	49.1	19.8	5. 2	3. 4	5. 2	20.7	_	1. 7	17.2	6. 9
50歳代	128	7. 0	7.0	6.3	17.2	7.8	13.3	50.8	27.3	5. 5	1.6	1.6	17. 2	2.3	2. 3	17.2	8.6
60歳代	161	14. 9	8. 1	11.2	18.0	20.5	3. 1	49.7	21.7	10.6	0.6	5.0	14. 9	1.2	-	11.2	9.9
70歳代以上	270	15. 6	10.0	9.3	17.4	22.6	1.9	46.7	33.0	8. 1	1.5	4.8	7.4	0.4	0.4	11. 1	11.9

【居住地区別】

居住地区別でみると、他に比べ、土田で「鳩吹山」の割合が高く、4割近くとなっています。 また、春里で「KYBスタジアム」の割合が高く、2割半ばとなっています。

区分	有効回答数(件)	美濃桃山陶の聖地(志野焼など)	美濃金山城をはじめとした城跡	明智光秀のふるさと明智荘	鳩吹山	木曽川・可児川	KYBスタジアム	(バラ)ぎふワールド・ローズガーデン	文化創造センター・アーラ	ゴルフ場	可児そだち	里芋	ギター	ガラス工芸	その他	特にない	生物 無回答
今渡	62	6. 5	3. 2	9.7	12.9	17.7	9.7	51.6	41.9	4.8	_	1.6	14.5	-	1.6	17.7	8. 1
川合	42	-	14. 3	14. 3	14. 3	14.3	11.9	59. 5	33.3	4.8	-	2.4	11.9	_	-	11.9	7. 1
下恵土	86	8. 1	3. 5	16.3	17. 4	19.8	5.8	54. 7	32.6	8. 1	1.2	8. 1	15. 1	4. 7	-	12.8	9.3
土田	58	5. 2	5. 2	6. 9	37. 9	25.9	1.7	46.6	13.8	3. 4	3.4	3. 4	12. 1	1. 7	3. 4	19.0	5.2
帷子	191	14. 1	9.4	6.3	26. 7	18.8	6.3	43.5	28. 3	6.8	1.6	4.2	14. 1	0.5	1.6	9.4	12.0
春里	43	11.6	2.3	16. 3	9.3	20.9	25.6	34. 9	23.3	9.3	2.3	-	11.6	-	-	18.6	11.6
姫治	21	4.8	-	9. 5	14. 3	14. 3	-	47.6	28.6	-	4.8	4.8	9. 5	-	4.8	19.0	9.5
平牧	88	12.5	11. 4	15.9	6.8	10.2	1.1	55. 7	19.3	12.5	1. 1	1.1	12.5	1. 1	2.3	18. 2	6.8
桜ケ丘ハイツ	79	22.8	7. 6	11. 4	10. 1	13.9	-	54. 4	24. 1	7.6	1.3	6. 3	17. 7	-	-	13. 9	6.3
久々利	16	18.8	6.3	6.3	6.3	25.0	-	62.5	25. 0	-	-	18.8	-	-	-	6.3	18.8
広見東	21	19.0	14. 3	19.0	4.8	19.0	4.8	57. 1	33. 3	-	4.8	9. 5	14.3	-	4.8	4.8	9.5
広見	59	16. 9	6.8	15.3	10. 2	15.3	8.5	49. 2	22.0	13.6	1. 7	5. 1	15.3	1. 7	3. 4	10. 2	6.8
中恵土	27	11. 1	14.8	14.8	11. 1	29.6	3. 7	48. 1	25.9	7.4	-	_	18.5	_	-	14.8	7.4
兼山	9	_	33. 3	11.1	-	22.2	-	33. 3	11. 1	11. 1	-	_	11. 1	-	-	22. 2	11. 1
不明	1	_	_	_	100.0	100. 0	-	_	100.0	_	-	-	_	-	_	-	-

【居住年数別】

居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満で「明智光秀のふるさと明智荘」の割合が高く、約3割となっています。また、20年以上、生まれてからずっとで「美濃桃山陶の聖地(志野焼など)」の割合が高く、1割を超えています。

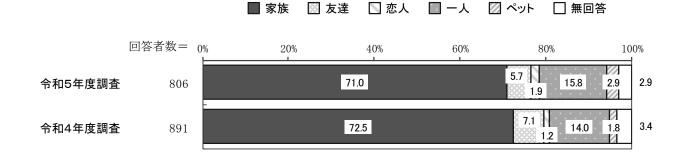
単位:%

区分	有効回答数(件)	美濃桃山陶の聖地(志野焼など)	美濃金山城をはじめとした城跡	明智光秀のふるさと明智荘	鳩吹山	木曽川・可児川	KYBスタジアム	(バラ) ぎふワー ルド・ロー ズガー デン	文化創造センター・アーラ	ゴルフ場	可児そだち	里芋	ギター	ガラス工芸	その他	特にない	無回答
3年未満	25	-	4.0	12.0	8.0	16.0	4.0	56.0	20.0	-	-	-	4.0	-	4.0	16.0	20.0
3年以上5年未満	22	4. 5	9. 1	31.8	_	18. 2	9. 1	72. 7	13. 6	13. 6	_	ı	9. 1	-	4. 5	9. 1	-
5年以上10年未満	50	6. 0	6.0	16. 0	14.0	16.0	8. 0	68. 0	20.0	8. 0	2.0	2. 0	18. 0	_	4. 0	14.0	4.0
10年以上20年未満	92	7. 6	8. 7	10. 9	15. 2	14. 1	9.8	44. 6	28. 3	6. 5	1. 1	6. 5	16. 3	I	5. 4	19.6	5. 4
20年以上	469	14. 7	8.5	10. 4	17. 7	18. 3	4. 9	50. 1	28.8	7. 5	1.7	4. 3	13.0	1.3	0.4	12.2	10.7
生まれてからずっと	147	10. 9	6.8	11.6	19.7	20.4	6. 1	40. 1	25. 2	7. 5	1.4	4. 8	15. 6	1.4	0.7	15.0	6.8

(5) 余暇の過ごし方について

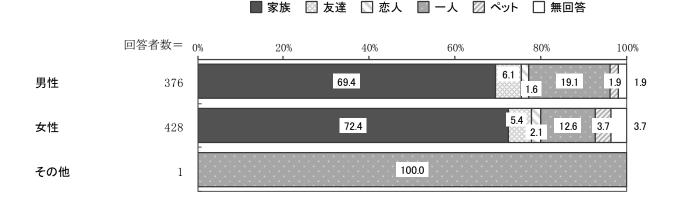
問 25 あなたは、休日(余暇)を誰と過ごすことが多いですか。(Oは1つだけ)

「家族」の割合が71.0%と最も高く、次いで「一人」の割合が15.8%となっています。 令和4年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

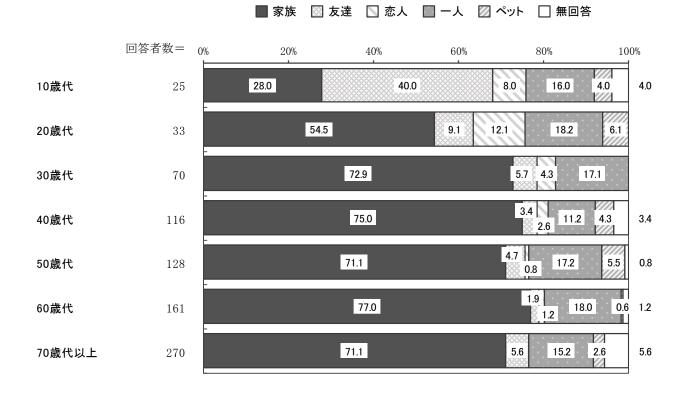


【性 別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「一人」の割合が高く、2割近くとなっています。



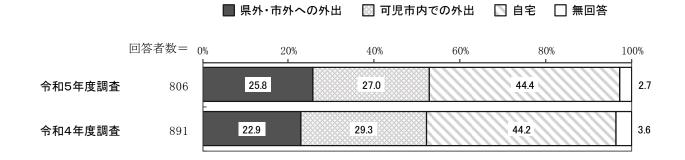
年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で「友達」の割合が、20歳代で「恋人」の割合が高くなっています。



問 26 あなたは、休日(余暇)をどこで過ごすことが多いですか。(Oは1つだけ)

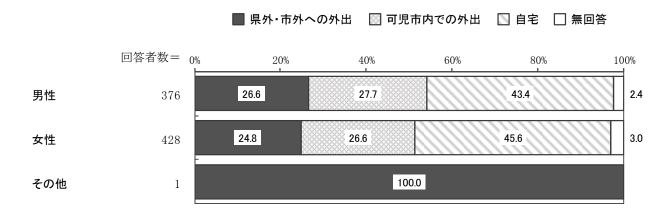
「自宅」の割合が44.4%と最も高く、次いで「可児市内での外出」の割合が27.0%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



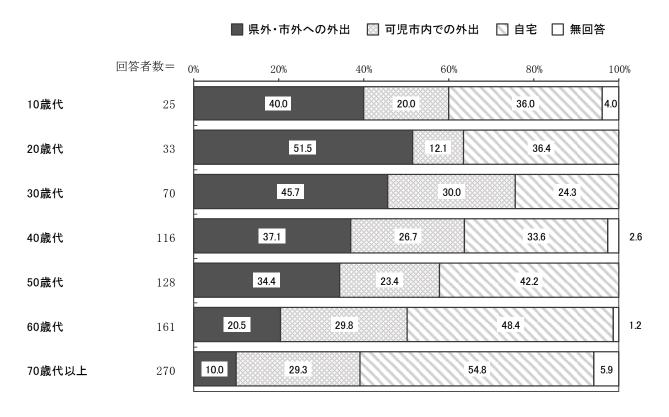
【性 別】

性別でみると、大きな差異はみられません。



【年代別】

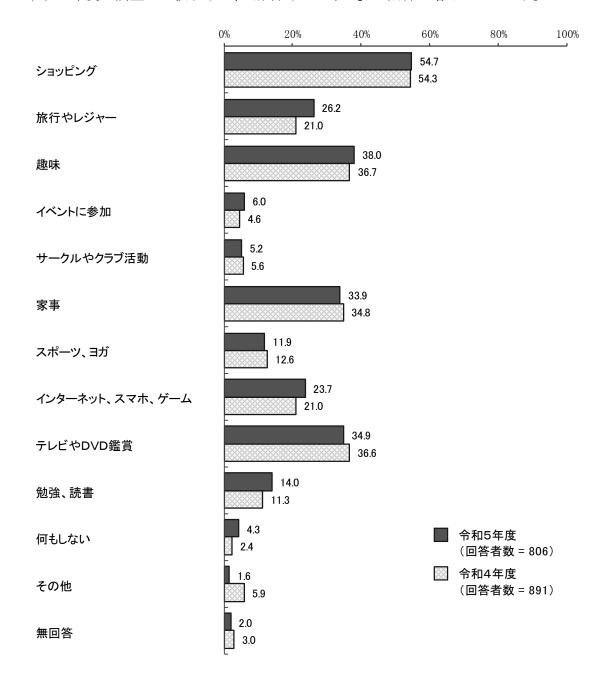
年代別でみると、他の年代に比べ、20歳代で「県外・市外への外出」の割合が高く、5割を超えています。また、70歳代以上で「自宅」の割合が高く、5割を超えています。



問27 あなたは、休日(余暇)に何をして過ごしますか。(回答複数可)

「ショッピング」の割合が 54.7%と最も高く、次いで「趣味」の割合が 38.0%、「テレビやD V D鑑賞」の割合が 34.9%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、「旅行やレジャー」の割合が増加しています。



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「趣味」「スポーツ、ヨガ」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「ショッピング」「家事」「テレビやDVD鑑賞」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	ショッピング	旅行やレジャー	趣味	イベントに参加	動 サークルやクラブ活	家事	スポーツ、ヨガ	スマホ、ゲームインター ネット、	テレビやDVD鑑賞	勉強、読書	何もしない	その他	無回答
男性	376	47. 6	27. 9	46.3	5.6	4.8	16.5	15. 2	25. 5	31.6	14. 1	5.3	2.4	1.3
女性	428	61.0	24. 5	30.6	6.3	5.6	49. 1	9. 1	22. 2	37. 6	13.8	3.5	0.9	2.6
その他	1	100.0	_	100.0	-		100.0	-	-	100.0	100.0	-	_	_

【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、20歳代で「インターネット、スマホ、ゲーム」の割合が高く、6割半ばとなっています。

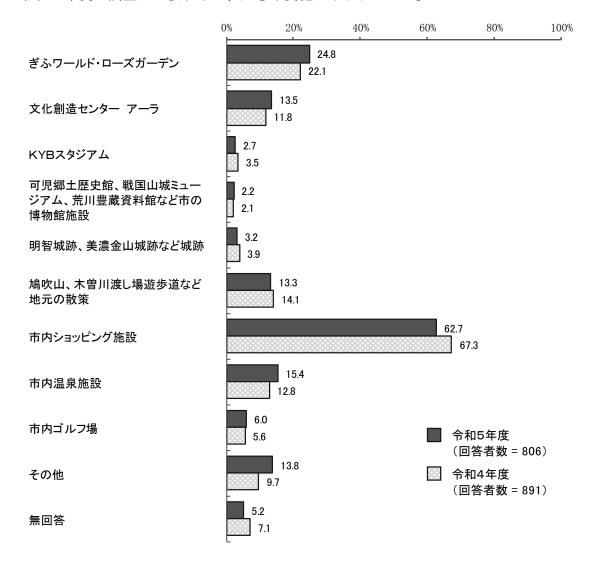
単位:%

区分	有効回答数(件)	ショッ ピング	旅行やレジャー	趣味	イベントに参加	動 サークルやクラブ活	家事	スポーッ、ョガ	スマホ、ゲームインター ネット、	テレビやDVD鑑賞	勉強、読書	何もしない	その他	無回答
10歳代	25	32.0	8.0	36.0	8.0	4.0	4.0	12.0	32.0	20.0	24.0	-	8.0	_
20歳代	33	54. 5	36. 4	48.5	3.0	3.0	27.3	15. 2	66. 7	30.3	24. 2	ı	_	_
30歳代	70	62. 9	44. 3	37. 1	12.9	4. 3	45. 7	2.9	51. 4	28.6	10.0	7. 1	_	_
40歳代	116	62. 1	36. 2	37. 1	10.3	6.0	44.8	14. 7	33.6	34. 5	16. 4	6.9	0.9	0.9
50歳代	128	61. 7	21. 9	35. 2	5.5	1.6	40.6	6.3	22. 7	32.0	14.8	2.3	0.8	_
60歳代	161	56. 5	28. 0	37. 3	1.9	2. 5	32. 9	11.8	16. 1	42. 9	8.7	2.5	3. 1	1.2
70歳代以上	270	47.8	18. 5	39. 3	5.2	8.9	27.4	15.6	11.5	35. 2	14.8	5.6	1.5	4.4

問28 あなたは、市内での外出の場合どこに行きますか。(回答複数可)

「市内ショッピング施設」の割合が 62.7%と最も高く、次いで「ぎふワールド・ローズガーデン」の割合が 24.8%、「市内温泉施設」の割合が 15.4%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性 別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「市内温泉施設」「市内ゴルフ場」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「ぎふワールド・ローズガーデン」「市内ショッピング施設」の割合が高くなっています。

単位:%

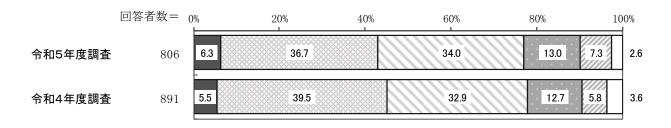
区分	有効回答数(件)	ぎふワー ルド・ロー ズガー デン	文化創造センター・アーラ	KYBスタジアム	荒川豊蔵資料館など市の博物館施設可児郷土歴史館、戦国山城ミュージアム、	明智城跡、美濃金山城跡など城跡	地元の散策鳩吹山、木曽川渡し場遊歩道など	市内ショッピング施設	市内温泉施設	市内ゴルフ場	その他	無回答
男性	376	18. 6	11. 4	4. 3	2. 7	4. 5	14. 4	55. 9	18. 9	10.4	14. 6	5.9
女性	428	30. 1	15. 4	1.4	1.9	2. 1	12.4	68. 9	12.4	2. 1	12.9	4. 7
その他	1	_	_	_	_	_	_	_	_		100.0	_

問 29 可児市内の公園や緑地などの整備状況についてどう思いますか(Oは1つだけ)

「満足」と「まあ満足」をあわせた"満足"の割合が43.0%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が34.0%、「やや不満」と「不満」をあわせた"不満"の割合が20.3%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

■ 満足 図 まあ満足 □ どちらともいえない ■ やや不満 図 不満 □ 無回答

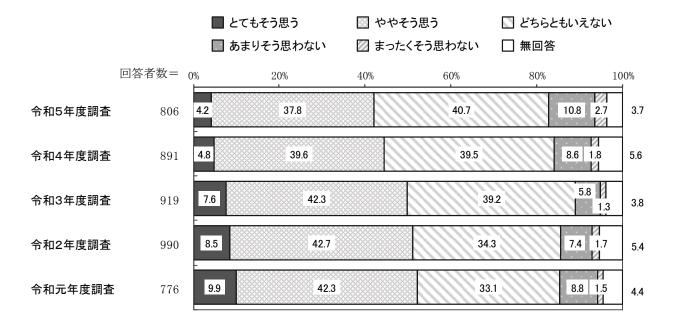


(6) 子育て環境について

問30 可児市は、子育てしやすい環境だと思いますか。(Oは1つだけ)

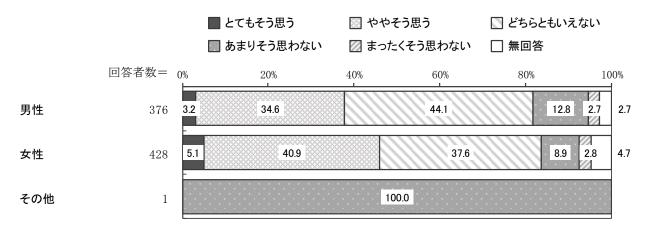
「とてもそう思う」と「ややそう思う」をあわせた"そう思う"の割合が 42.0%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 40.7%、「あまりそう思わない」と「まったくそう思わない」をあわせた"そう思わない"の割合が 13.5%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、"そう思う"の割合が減少する傾向がみられます。

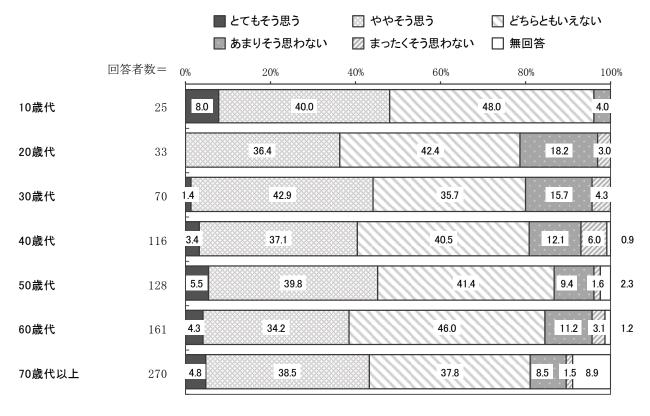


【性 別】

性別でみると、男性に比べ、女性で"そう思う"の割合が高く、4割半ばとなっています。

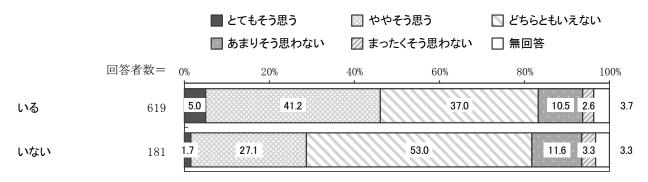


年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で"そう思う"の割合が高く、5割近くとなっています。また、20歳代で"そう思わない"の割合が高く、2割を超えています。



【子どもの有無別】

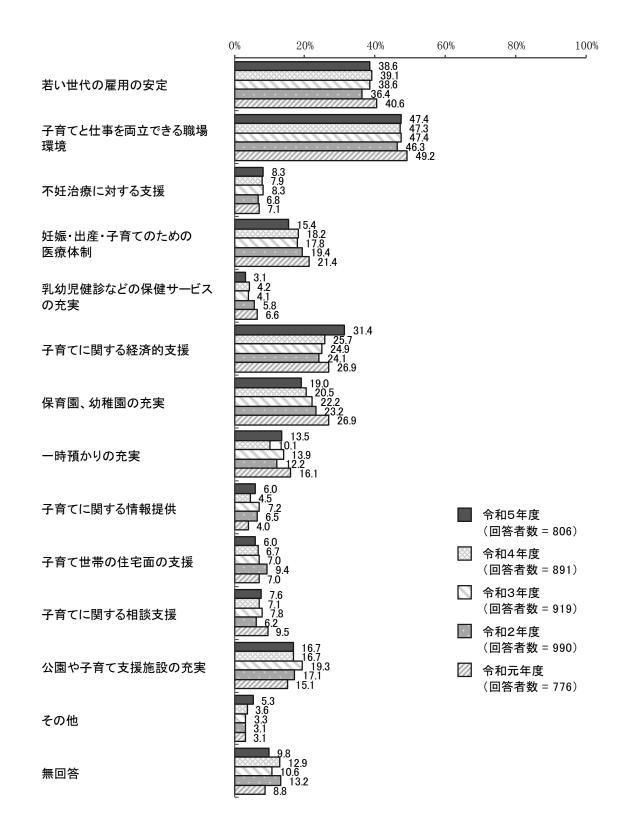
子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で"そう思う"の割合が高く、4割半ばとなっています。



問31 妊娠・出産・子育てのために、市は今後どのようなことを重視した支援策に取り 組むべきだと思いますか。(〇は3つまで)

「子育てと仕事を両立できる職場環境」の割合が47.4%と最も高く、次いで「若い世代の雇用の安定」の割合が38.6%、「子育てに関する経済的支援」の割合が31.4%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、「子育てに関する経済的支援」の割合が増加しています。



【性 別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「若い世代の雇用の安定」「子育てに関する経済的支援」の 割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「子育てと仕事を両立できる職場環境」の 割合が高く、約5割となっています。

区分	有効回答数(件)	若い世代の雇用の安定	子育てと仕事を両立できる職場環境	不妊治療に対する支援	妊娠・出産・子育てのための医療体制	乳幼児健診などの保健サービスの充実	子育てに関する経済的支援	保育園、幼稚園の充実	一時預かりの充実	子育てに関する情報提供	子育て世帯の住宅面の支援	子育てに関する相談支援	公園や子育て支援施設の充実	その他	無回答
男性	376	46.3	43. 4	7. 2	14. 1	3.5	34. 6	19.4	11.2	7.4	7. 7	5. 9	17. 3	5.9	7.7
女性	428	31.8	50. 7	9.3	16.6	2.8	28. 7	18. 7	15. 4	4. 7	4. 4	9. 1	16. 1	4. 9	11. 7
その他	1	100.0	100.0	ı	-	I		-	100.0	ı	-	ı	ı	_	_

年代別でみると、他の年代に比べ、20歳代、30歳代で「子育てに関する経済的支援」の割合が高くなっています。

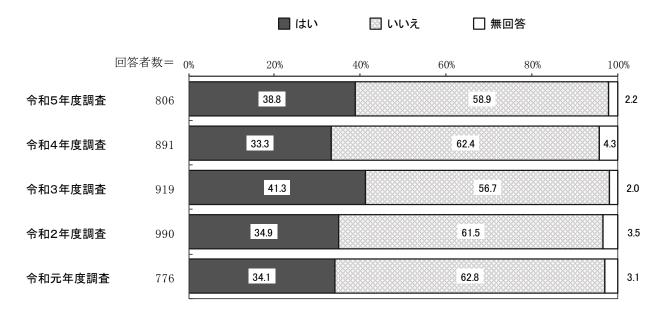
区分	有効回答数(件)	若い世代の雇用の安定	子育てと仕事を両立できる職場環境	不妊治療に対する支援	妊娠・出産・子育てのための医療体制	乳幼児健診などの保健サービスの充実	子育てに関する経済的支援	保育園、幼稚園の充実	一時預かりの充実	子育てに関する情報提供	子育て世帯の住宅面の支援	子育てに関する相談支援	公園や子育て支援施設の充実	その他	無回答
10歳代	25	40.0	52.0	8.0	24.0	4.0	20.0	16. 0	4.0	8.0	4. 0	8.0	8. 0	16. 0	8.0
20歳代	33	21. 2	60.6	15. 2	18. 2	I	63.6	24. 2	9. 1	18. 2	12. 1	6. 1	12. 1	6. 1	_
30歳代	70	31. 4	47. 1	8.6	20.0	2.9	54. 3	12. 9	12.9	5. 7	14. 3	I	24. 3	7. 1	10.0
40歳代	116	25. 9	43.1	8.6	23. 3	0.9	40.5	19. 0	14.7	6. 9	9. 5	6.0	20. 7	9.5	4. 3
50歳代	128	34. 4	45.3	10.9	13. 3	3. 9	35. 9	15. 6	16. 4	7.0	5. 5	11. 7	13. 3	3. 9	7.8
60歳代	161	47.8	50.9	7. 5	14. 9	2.5	26. 1	26. 7	14. 9	3. 7	3. 1	9.3	16.8	5.0	6. 2
70歳代以上	270	44. 4	46.3	6.3	11. 1	4. 4	19.6	17. 4	12.6	4.8	3. 7	7. 4	15. 9	3. 0	16. 3

(7) 運動の推進について

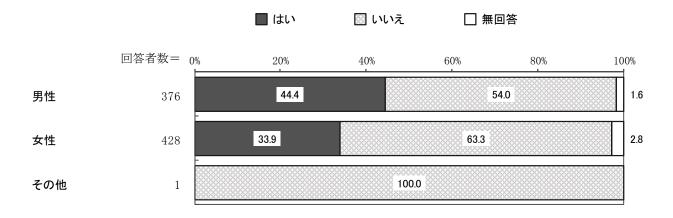
問32 可児市では、1回30分週2回のウオーキングを推奨する「歩こう可児302」運動や1人の市民が少なくとも1つのスポーツに親しむ一市民ースポーツを推進しています。あなたは、1回30分以上の運動を週2回以上行い、それを1年以上続けていますか。(〇は1つだけ)

「はい」の割合が38.8%、「いいえ」の割合が58.9%となっています。

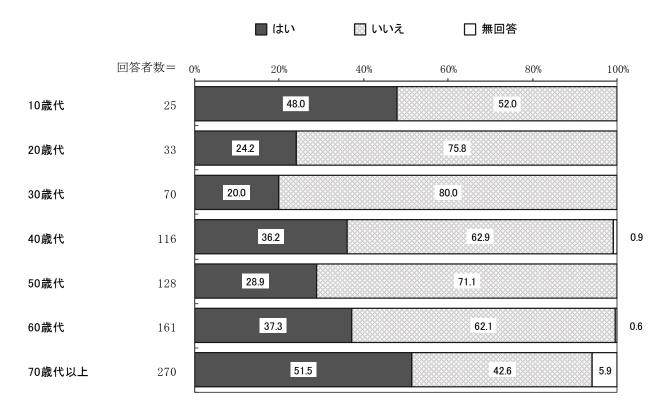
令和4年度以前の調査と比較すると、令和4年度では「はい」の割合が減少しましたが、令和5年度では「はい」の割合が増加しています。



【性 別】 性別でみると、女性に比べ、男性で「はい」の割合が高く、4割半ばとなっています。

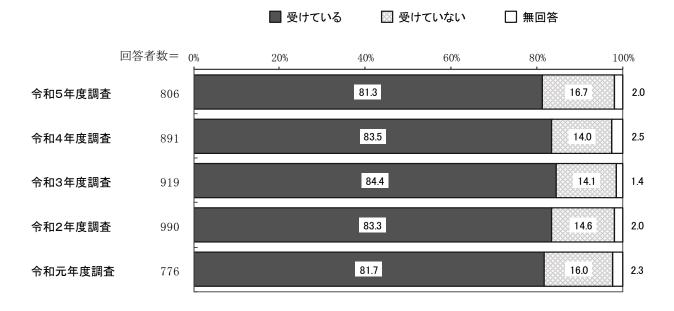


年代別でみると、他の年代に比べ、70歳代以上で「はい」の割合が高く、5割を超えています。 また、30歳代で「いいえ」の割合が高く、8割となっています。

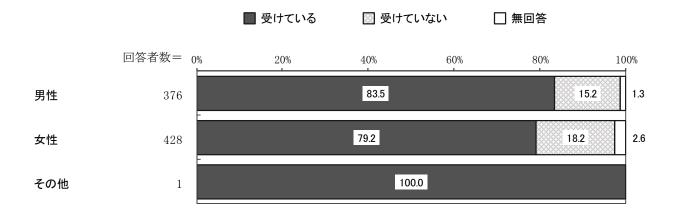


問 33 あなたは、定期的に健康診査を受けていますか。(Oは 1 つだけ)

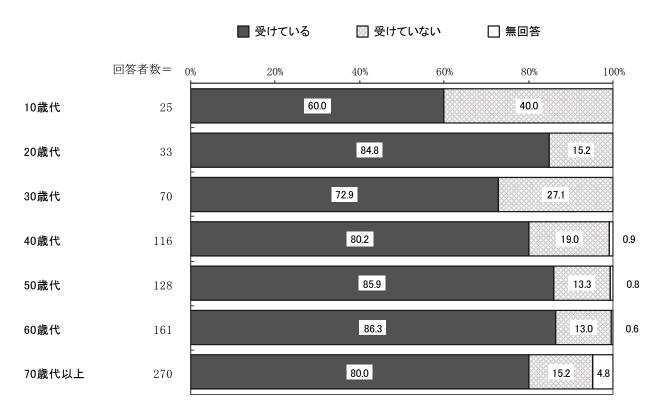
「受けている」の割合が81.3%、「受けていない」の割合が16.7%となっています。 令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性 別】 性別でみると、女性に比べ、男性で「受けている」の割合が高く、8割を超えています。



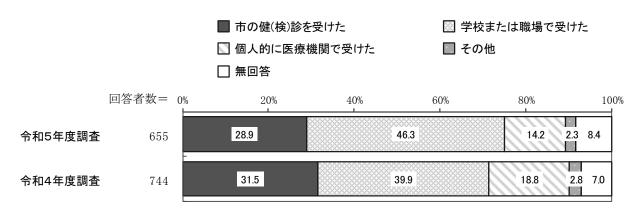
年代別でみると、他の年代に比べ、20歳代、50歳代、60歳代で「受けている」の割合が高く、8割半ばとなっています。また、10歳代で「受けていない」の割合が高く、4割となっています。



受診場所

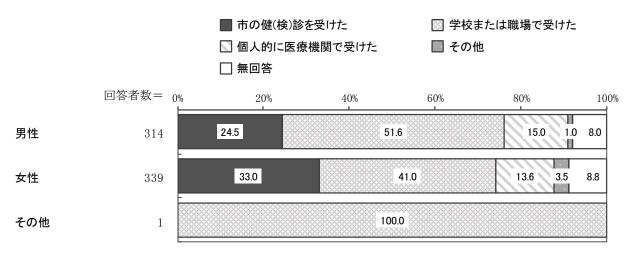
「学校または職場で受けた」の割合が 46.3%と最も高く、次いで「市の健(検)診を受けた」の割合が 28.9%、「個人的に医療機関で受けた」の割合が 14.2%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、「学校または職場で受けた」の割合が増加しています。

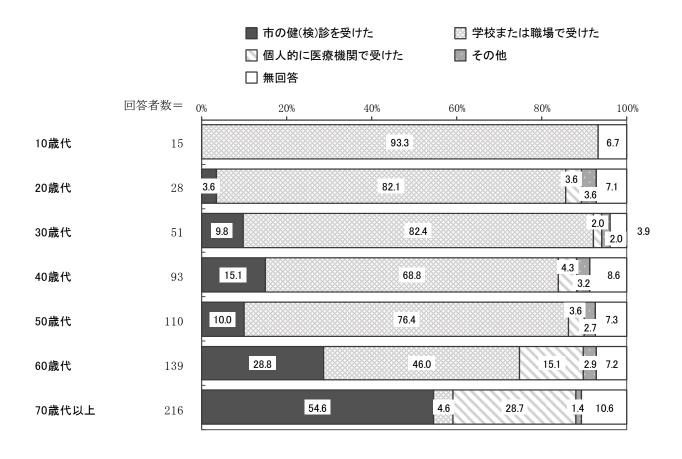


【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「市の健(検)診を受けた」の割合が高く、3割を超えています。一方、女性に比べ、男性で「学校または職場で受けた」の割合が5割を超えています。



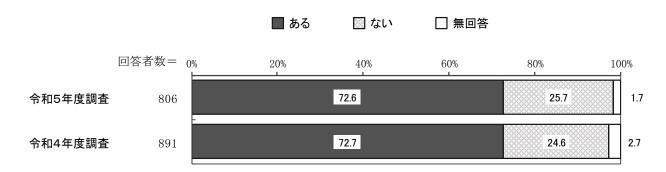
年代別でみると、年代が上がるにつれ「市の健(検)診を受けた」の割合が高くなる傾向がみられ、70歳代以上で5割を超えています。また、年代が下がるにつれ「学校または職場で受けた」の割合が高くなっており、20歳代、30歳代では8割を超えています。



問34 あなたは「かかりつけ医・かかりつけ歯科医」がありますか。 (それぞれ〇は1つだけ)

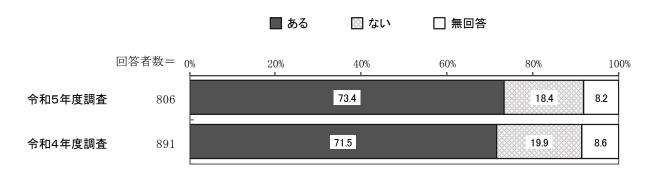
かかりつけ医

「ある」の割合が 72.6%、「ない」の割合が 25.7%となっています。 令和 4 年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



かかりつけ歯科医

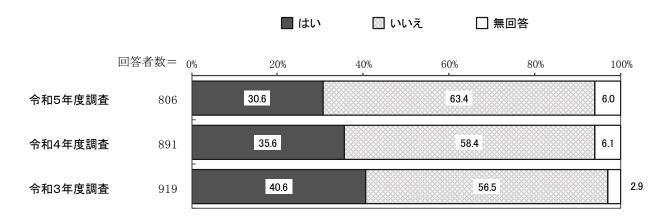
「ある」の割合が73.4%、「ない」の割合が18.4%となっています。 令和4年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(8) 教育や学習に関する施策について

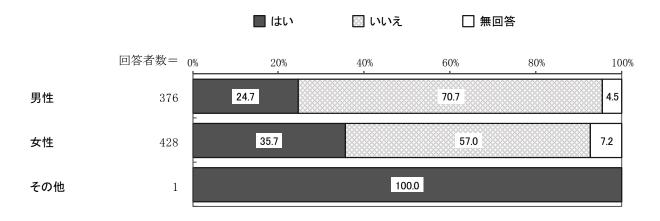
問35 可児市では、子どものいじめの防止やいじめ問題の解消に重点的に取り組んでいます。あなたは、学校以外にも子どものいじめに関して相談することができる次のような市の窓口があることを知っていますか。(〇は1つだけ)

「はい」の割合が30.6%、「いいえ」の割合が63.4%となっています。 令和4年度以前の調査と比較すると、「はい」の割合が減少しています。



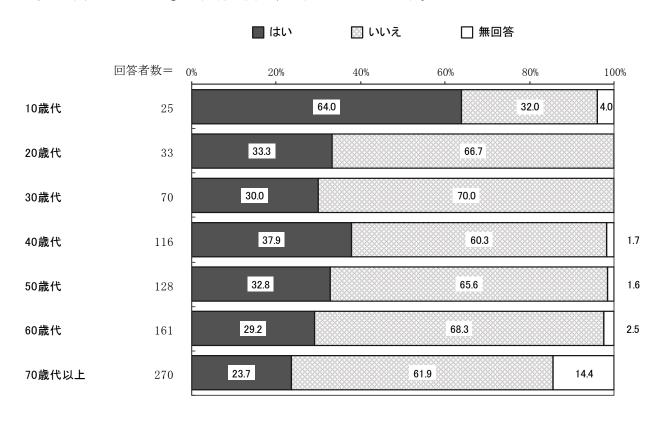
【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「はい」の割合が高く、3割半ばとなっています。一方、女性に比べ、男性で「いいえ」の割合が高く、約7割となっています。



【年代別】

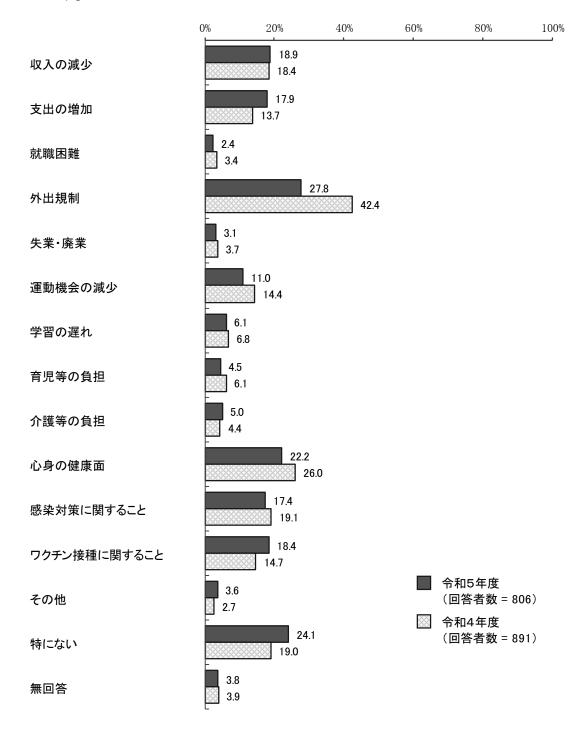
年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で「はい」の割合が高く、6割を超えています。また、30歳代で「いいえ」の割合が高く、7割となっています。



問36 新型コロナウイルス感染症に関する困りごとはどれですか。(回答複数可)

「外出規制」の割合が 27.8% と最も高く、次いで「特にない」の割合が 24.1%、「心身の健康面」の割合が 22.2% となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、「特にない」の割合が増加し、「外出規制」の割合が減少 しています。



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「特にない」の割合が高く、2割半ばとなっています。一方、男性に比べ、女性で「心身の健康面」の割合が高く、2割半ばとなっています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	収入の減少	支出の増加	就職困難	外出規制	失業・廃業	運動機会の減少	学習の遅れ	育児等の負担	介護等の負担	心身の健康面	感染対策に関すること	ワクチン接種に関すること	その他	特にない	無回答
男性	376	16.8	16.8	1.3	27. 7	3. 2	13. 3	5. 3	2.9	4. 5	17.3	16.8	17.8	4. 5	26. 9	2. 1
女性	428	20.6	18. 7	3. 3	28. 0	3.0	9. 1	6.8	5.8	5. 4	26. 4	18. 0	18. 7	2.8	21.7	5. 4
その他	1	100.0	100.0	_	-	_	-		_	_	100.0	_	_		_	_

【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、40歳代で「収入の減少」の割合が高く、3割半ばとなっています。また、60歳代で「ワクチン接種に関すること」の割合が高く、2割半ばとなっています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	収入の減少	支出の増加	就職困難	外出規制	失業・廃業	運動機会の減少	学習の遅れ	育児等の負担	介護等の負担	心身の健康面	感染対策に関すること	ワクチン接種に関すること	その他	特にない	無回答
10歳代	25	16. 0	16. 0	12. 0	12.0	-	16. 0	20.0	-	_	12.0	4.0	4.0	12.0	32. 0	-
20歳代	33	24. 2	24. 2	ı	33. 3	-	12. 1	-	3. 0	I	18. 2	18. 2	6. 1	6.1	24. 2	_
30歳代	70	32. 9	28.6	2. 9	37. 1	5. 7	17. 1	15. 7	25. 7	4. 3	22. 9	21.4	12. 9	2.9	15. 7	_
40歳代	116	35. 3	33. 6	3. 4	26. 7	6.9	14. 7	19.8	11.2	7.8	31.0	20.7	19.8	4.3	18. 1	0.9
50歳代	128	24. 2	20. 3	2. 3	31. 3	2.3	7. 0	5. 5	2. 3	6. 3	23. 4	16. 4	15. 6	2. 3	21. 9	1.6
60歳代	161	16. 1	11. 2	2. 5	26. 7	4. 3	10.6	0.6	0.6	5. 0	21. 1	18.6	24.8	4. 3	24.8	1.9
70歳代以上	270	7. 0	10.4	1. 1	25. 9	1. 1	9.6	0.7	_	4. 4	20.0	15. 9	19. 3	2.6	28.9	8.9

【職業別】

職業別でみると、他に比べ、派遣社員で「収入の減少」の割合が高く、6割半ばとなっています。また、家事専業で「心身の健康面」の割合が高く、約3割となっています。

単位:%

	有効回	収入の	支出の	就職困	外出規	失 業 •	運 動 機	学 習 の	育児等	介護等	心身の	感染対	ワクチ	そ の 他	特にな	無 回 答
区分	答数(件)	減少	増加	難	制	廃業	会の減少	遅れ	の負担	の負担	健康面	策に関すること	ン接種に関すること		い	
正社員·正職員	218	21. 1	20.6	2. 3	31. 2	3. 2	12.8	7. 3	6. 4	4.6	21. 1	21.6	14. 7	3. 7	24. 3	0.9
アルバイト・パート	130	35. 4	20.0	3.8	34. 6	4.6	10.8	8.5	6.9	2.3	20.8	14.6	23. 1	3. 1	16. 9	2.3
派遣社員	17	64. 7	52. 9	11.8	35. 3	5.9	ı	23.5	17. 6	-	29.4	11.8	5. 9	_	5. 9	_
嘱託•契約社員	37	21.6	21.6	2. 7	24. 3	5.4	13.5	8. 1	5. 4	5.4	16. 2	21.6	18. 9	_	21.6	_
自営業主(飲食店)	6	33. 3	ı	I	16. 7	ı	ı	ı	I	-	16.7	-	-	_	66. 7	_
自営業(飲食店以外)	35	28.6	20.0	ı	28.6	2.9	8.6	8.6	2. 9	2.9	17. 1	5. 7	11. 4	2.9	22. 9	_
内職	7	14. 3	14. 3	14. 3	14. 3	14. 3	14. 3	14. 3	14. 3	14. 3	14. 3	-	14. 3	-	71.4	_
家事専業	91	9.9	8.8	1. 1	20.9	1. 1	15.4	1. 1	4. 4	7.7	29.7	19.8	22.0	3.3	26. 4	7.7
学生	29	17. 2	20.7	10. 3	17. 2	_	17. 2	17.2	_	_	13.8	10.3	6. 9	10. 3	24. 1	_
無職	212	5. 7	13. 7	0. 5	24. 1	2.8	9.0	0.9	-	7. 1	24. 1	17. 5	21. 7	4. 2	26. 4	8.0
その他	20	10.0	25.0	_	40.0			15.0	10.0	5.0	20.0	20.0	15. 0	5.0	20.0	10.0

【居住年数別】

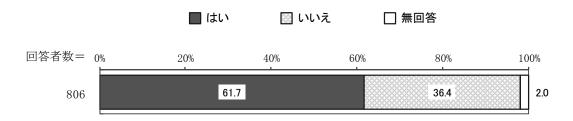
居住年数別でみると、他に比べ、5年以上10年未満で「収入の減少」の割合が高く、3割半ばとなっています。また、3年未満で「支出の増加」の割合が高く、4割となっています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	収入の減少	支出の増加	就職困難	外出規制	失業・廃業	運動機会の減少	学習の遅れ	育児等の負担	介護等の負担	心身の健康面	感染対策に関すること	ワクチン接種に関すること	その他	特にない	無回答
3年未満	25	32.0	40.0	ı	28.0	4.0	8. 0	8.0	12.0	12.0	20.0	24. 0	16. 0	4.0	16. 0	_
3年以上5年未満	22	31.8	31.8	I	45.5	4. 5	18. 2	9. 1	9. 1	-	36. 4	31.8	22. 7	4. 5	18. 2	_
5年以上10年未満	50	36. 0	32. 0	2.0	30.0	4.0	18. 0	18.0	20.0	4.0	24.0	18. 0	12. 0	4.0	16. 0	_
10年以上20年未満	92	26. 1	22.8	5. 4	27. 2	4. 3	14. 1	12.0	5. 4	1. 1	25. 0	14. 1	17. 4	2. 2	14. 1	_
20年以上	469	13.6	13.6	2. 3	26.7	2.8	9. 2	1.5	1.5	5.8	22.8	16. 6	19. 4	3. 2	26. 0	6.0
生まれてからずっと	147	21. 1	17.7	1.4	28.6	2. 7	12. 2	12.2	6. 1	4.8	16. 3	18. 4	17.0	5. 4	29.3	2.0

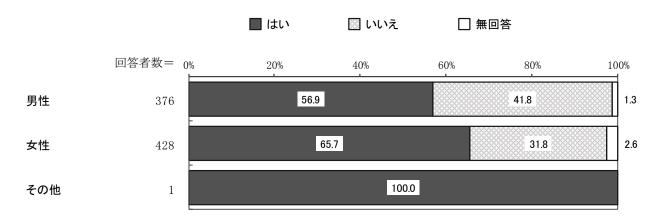
問37 可児市の図書館を利用したことがありますか。(Oは1つだけ)

「はい」の割合が61.7%、「いいえ」の割合が36.4%となっています。



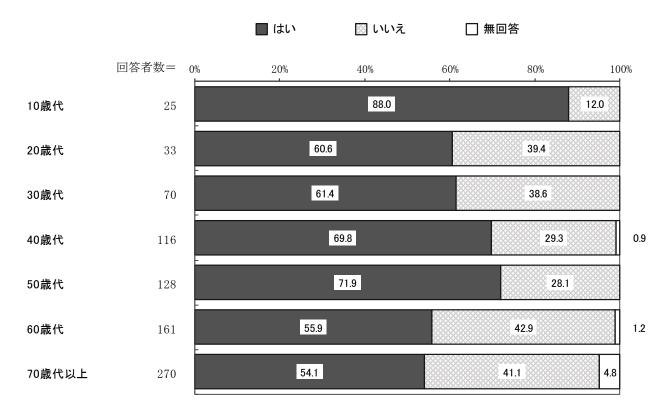
【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「はい」の割合が高く、6割半ばとなっています。



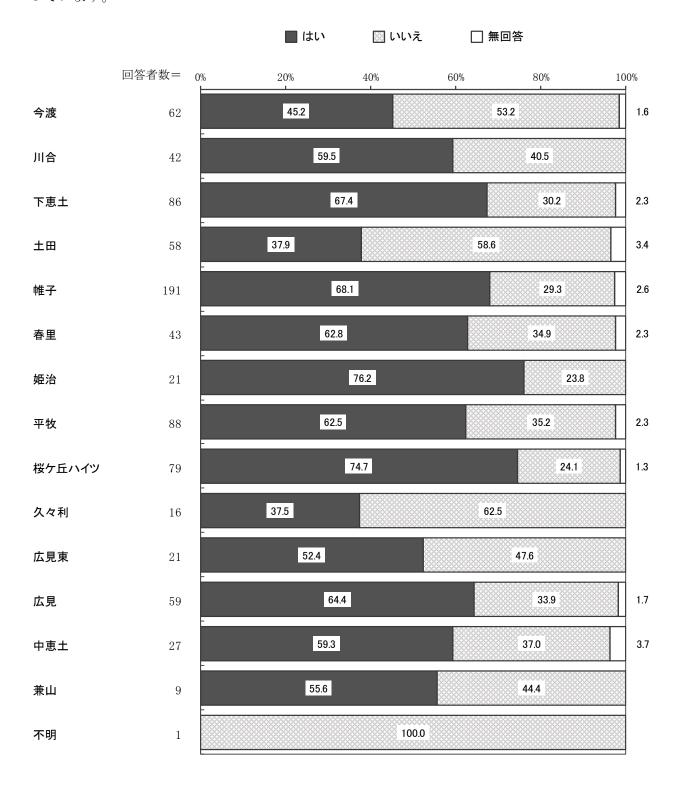
【年代別】

年代別でみると、他の世代に比べ、10歳代で「はい」の割合が高く、9割近くとなっています。



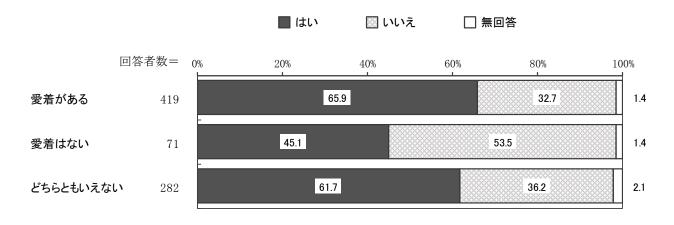
【居住地区別】

居住地区別でみると、他に比べ、姫治、桜ケ丘ハイツで「はい」の割合が高く、7割半ばとなっています。



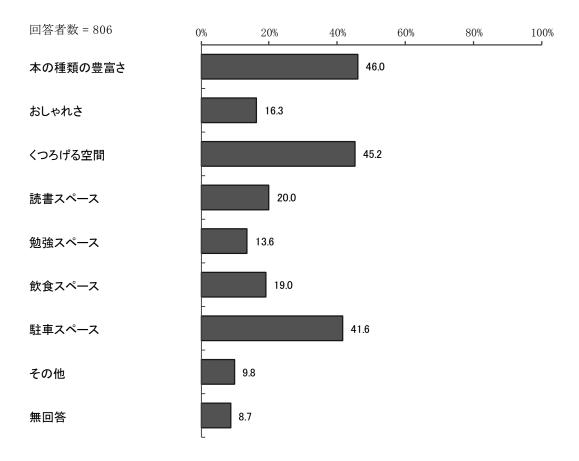
【市への愛着別】

市への愛着別でみると、愛着があるで「はい」の割合が高く、6割半ばとなっています。また、 愛着はないで「いいえ」の割合が高く、5割を超えています。



問 38 図書館をより良くするためには何が必要ですか。また、どのような図書館なら利用したくなりますか。(回答複数可)

「本の種類の豊富さ」の割合が 46.0% と最も高く、次いで「くつろげる空間」の割合が 45.2%、「駐車スペース」の割合が 41.6% となっています。



【性 別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

単位:%

区分	有効回答数(件)	本の種類の豊富さ	おしゃれさ	くつろげる空間	読書スペース	勉強スペース	飲食スペース	駐車スペース	その他	無回答
男性	376	45. 2	15. 4	44. 1	19.4	12.0	19. 4	39. 1	9. 6	7. 2
女性	428	46. 5	17. 1	46. 3	20.3	15. 2	18. 7	43. 7	10.0	10.0
その他	1	100.0	_	_	100.0	_	-	100.0		_

【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、20歳代で「本の種類の豊富さ」の割合が高く、6割を超えています。また、50歳代で「駐車スペース」の割合が高く、6割を超えています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	本の種類の豊富さ	おしゃれさ	くつろげる空間	読書スペース	勉強スペース	飲食スペース	駐車スペース	その他	無回答
10歳代	25	52. 0	32.0	56. 0	20.0	52.0	24. 0	28. 0	16. 0	_
20歳代	33	63. 6	27. 3	30. 3	24. 2	15. 2	18. 2	33. 3	9. 1	_
30歳代	70	52. 9	32. 9	48.6	25. 7	22. 9	31. 4	40.0	11.4	2.9
40歳代	116	47. 4	29.3	45. 7	26. 7	24. 1	23. 3	48.3	12. 9	2.6
50歳代	128	52. 3	19.5	53. 9	20.3	14.8	18. 0	60. 2	10. 2	3. 1
60歳代	161	46.6	9.9	52. 2	19.3	8. 7	17. 4	44.7	8. 7	6.2
70歳代以上	270	37. 4	5. 9	36. 7	15.6	5.6	15. 2	31.1	8. 1	18.9

【居住地区別】

居住地区別でみると、他に比べ、広見東で「駐車スペース」の割合が高く、約7割となっています。また、川合で「おしゃれさ」「飲食スペース」の割合が高く、約3割となっています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	本の種類の豊富さ	おしゃれさ	くつろげる空間	読書スペース	勉強スペース	飲食スペース	駐車スペース	その他	無回答
今渡	62	32. 3	16. 1	32.3	25.8	17.7	17.7	38. 7	9. 7	14.5
川合	42	57. 1	31.0	42.9	26. 2	16.7	31.0	54.8	11. 9	_
下恵土	86	46.5	18.6	45.3	22. 1	22. 1	18.6	57.0	7.0	8. 1
土田	58	39. 7	12. 1	41. 4	20.7	19.0	20.7	48.3	12. 1	12. 1
帷子	191	50.8	14. 7	47. 1	18.8	12.6	19. 9	20.4	9.4	11.0
春里	43	46.5	16. 3	37. 2	16. 3	9.3	14.0	48.8	11.6	11. 6
姫治	21	33. 3	19.0	33. 3	9.5	14. 3	33. 3	52.4	9. 5	9. 5
平牧	88	38.6	9. 1	50.0	15. 9	8.0	15. 9	54. 5	9. 1	6.8
桜ケ丘ハイツ	79	57.0	20.3	50.6	27.8	13.9	13. 9	41.8	7. 6	6. 3
久々利	16	56. 3	12.5	56. 3	12. 5	12.5	25.0	31. 3	6. 3	6. 3
広見東	21	33. 3	14. 3	47. 6	23.8	14. 3	14. 3	71. 4	14. 3	4.8
広見	59	45.8	18. 6	49. 2	16. 9	8. 5	18.6	45.8	10.2	5. 1
中恵土	27	40.7	18. 5	44. 4	11. 1	3. 7	11. 1	29.6	14.8	11. 1
兼山	9	55. 6	11. 1	55. 6	22. 2	22.2	44. 4	22. 2	22. 2	_
不明	1	_	-		_	_		100.0	_	_

【市への愛着別】

市への愛着別でみると、他に比べ、愛着があるで「本の種類の豊富さ」の割合が高く、5割近くとなっています。また、愛着はないで「おしゃれさ」の割合が高く、2割を超えています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	本の種類の豊富さ	おしゃれさ	くつろげる空間	読書スペース	勉強スペース	飲食スペース	駐車スペース	その他	無回答
愛着がある	419	48.2	16. 2	46. 5	18.9	15.0	18. 1	42.7	12.2	6. 2
愛着はない	71	43. 7	23. 9	39. 4	16. 9	12.7	22.5	45.1	9.9	7.0
どちらともいえない	282	45.4	15. 2	46.8	22.7	13. 5	19.5	41.8	7. 1	8.9

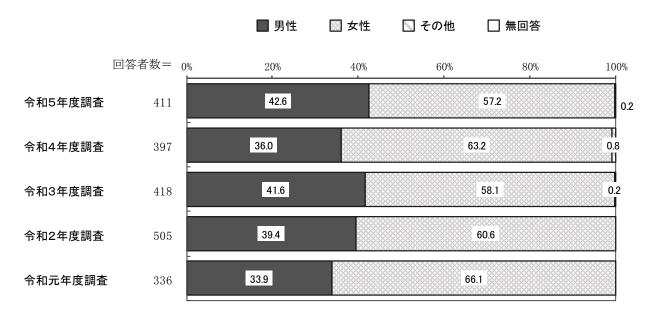
2 若年層

(1)回答者属性

問1 あなたの性別はどちらですか。(〇は1つだけ)

「男性」の割合が42.6%、「女性」の割合が57.2%となっています。

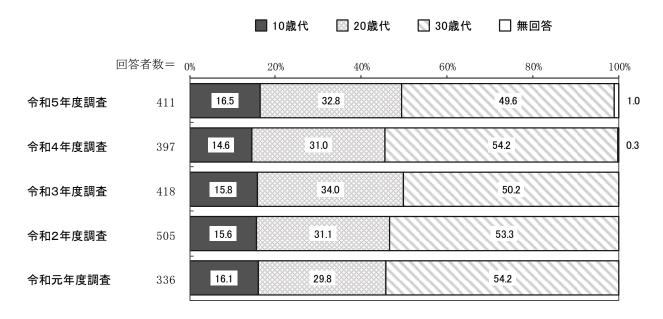
令和4年度以前の調査と比較すると、増減はあるものの「男性」に比べ「女性」の割合が高い 傾向が続いています。



問2 あなたの年齢は、次のうちどれですか。(〇は1つだけ)

「30 歳代」の割合が 49.6%と最も高く、次いで「20 歳代」の割合が 32.8%、「10 歳代」の割合が 16.5%となっています。

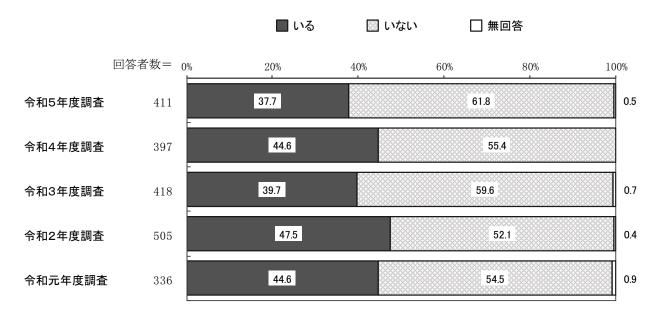
令和4年度以前の調査と比較すると、増減はあるものの「30歳代」の割合が最も高い傾向が続いています。



問3 あなたには、子どもはいますか。(いる場合は子どもの世代も選択して下さい。)

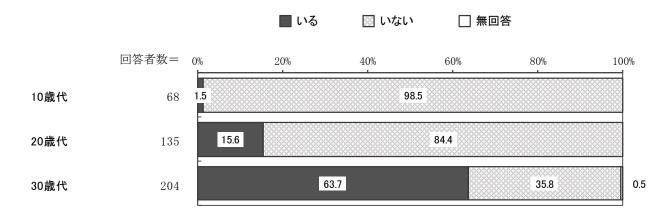
「いる」の割合が37.7%、「いない」の割合が61.8%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、増減はあるものの「いる」の割合が減少している傾向が みられます。



【年代別】

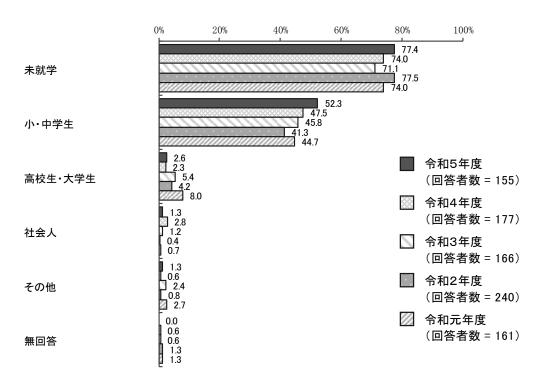
年代別にみると、他の年代に比べ、30歳代で「いる」の割合が高く、6割を超えています。また、10歳代で「いない」の割合が高く、10割近くとなっています。



子どもの世代

「未就学」の割合が 77.4% と最も高く、次いで「小・中学生」の割合が 52.3%、「高校生・大学生」の割合が 2.6% となっています。

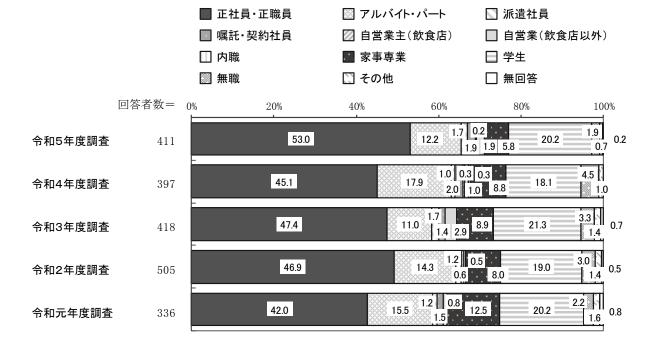
令和4年度以前の調査と比較すると、令和2年度以降「小・中学生」の割合が増加しています。



問4 あなたの職業は、次のうちどれですか。(Oは1つだけ)

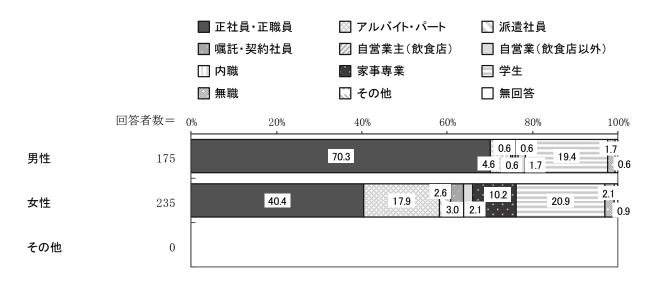
「正社員・正職員」の割合が53.0%と最も高く、次いで「学生」の割合が20.2%、「アルバイト・パート」の割合が12.2%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、「正社員・正職員」の割合が増加しています。



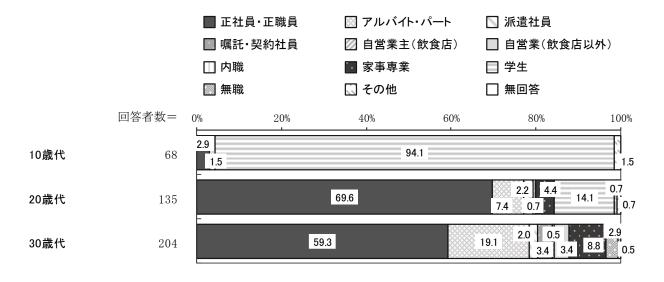
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「正社員・正職員」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「アルバイト・パート」「家事専業」の割合が高くなっています。



【年代別】

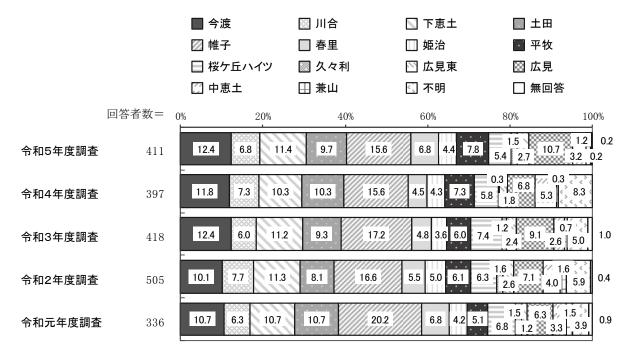
年代別でみると、他の年代に比べ、20歳代で「正社員・正職員」の割合が高く約7割、30歳代で「アルバイト・パート」の割合が高く、約2割となっています。また、10歳代で「学生」の割合が高く、9割半ばとなっています。



問5 あなたは、どちらにお住まいですか。(自治連合会単位)(Oは1つだけ)

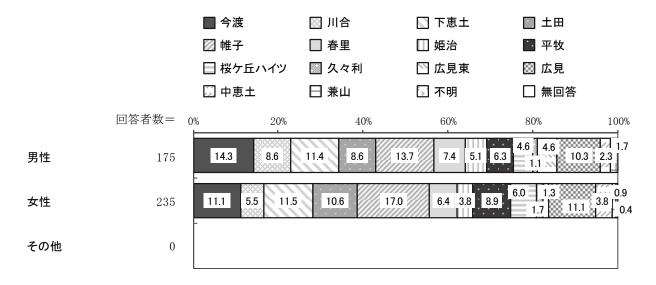
「帷子」の割合が 15.6% と最も高く、次いで「今渡」の割合が 12.4%、「下恵土」の割合が 11.4% となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



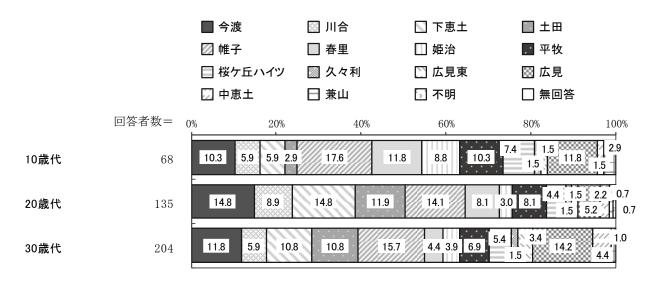
【性別】

性別でみると、大きな差異はみられません。



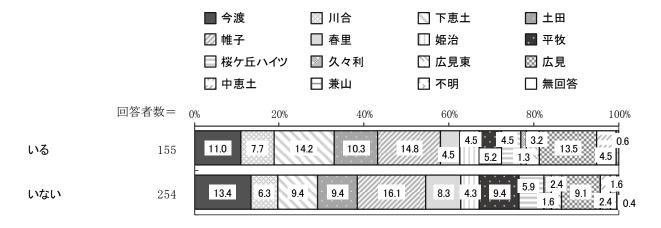
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で「春里」の割合が、20歳代で「下恵土」の割合が高くなっています。



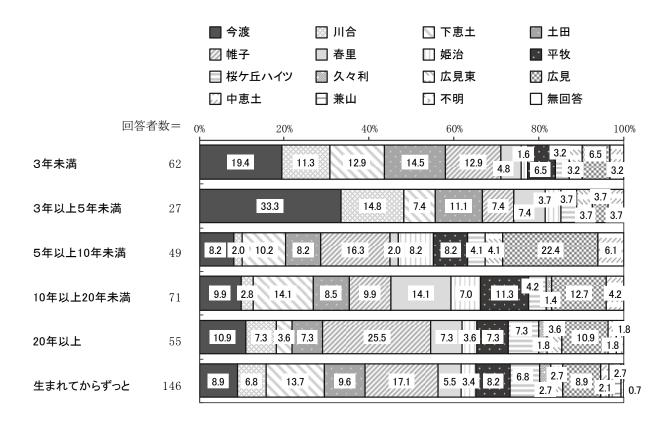
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で「下恵土」の割合が高く、1割半ばとなっています。



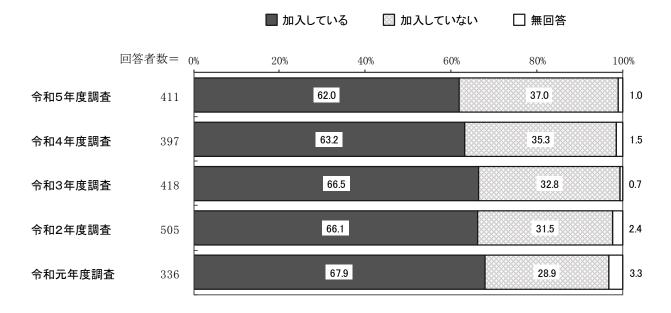
【居住年数別】

居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満で「今渡」の割合が、10年以上20年未満で「春里」の割合が高くなっています。また、20年以上で「帷子」の割合が高く、2割半ばとなっています。



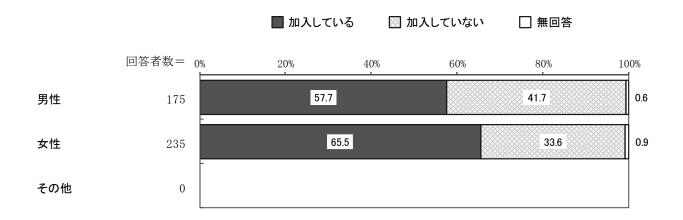
問6 あなたは、お住まいの地区の自治会に加入していますか。(Oは1つだけ)

「加入している」の割合が 62.0%、「加入していない」の割合が 37.0%となっています。 令和4年度以前の調査と比較すると、「加入していない」の割合が増加しています。



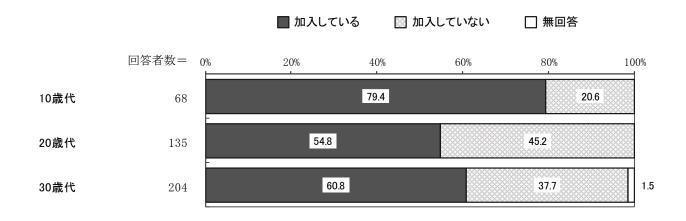
【性 別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「加入している」の割合が高くなっています。一方、女性 に比べ、男性で「加入していない」の割合が高くなっています。



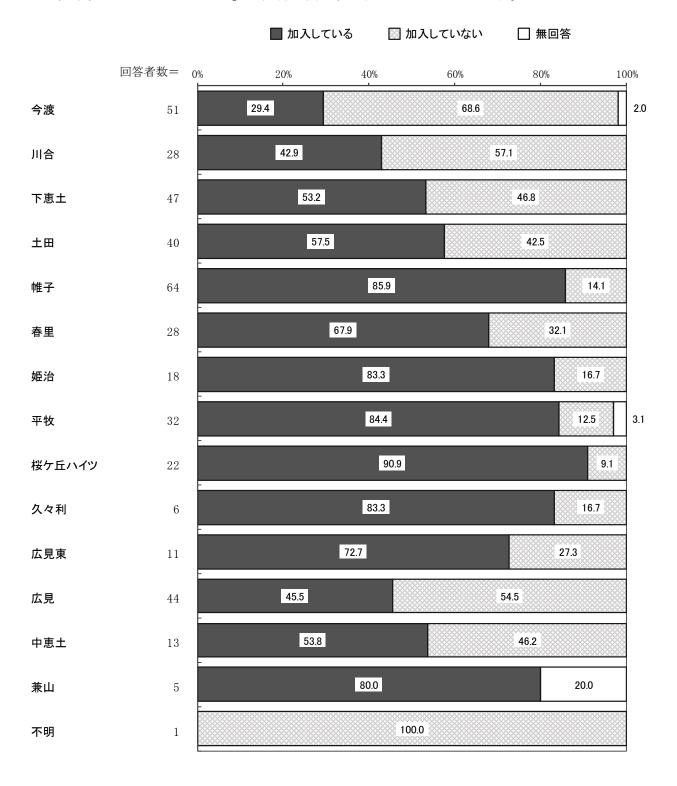
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で「加入している」の割合が高く、約8割となっています。



【居住地区別】

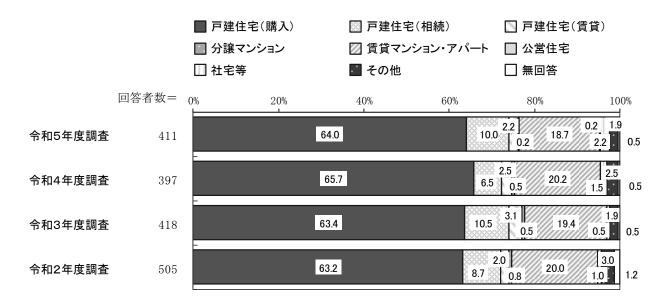
居住地区別でみると、他に比べ、桜ケ丘ハイツで「加入している」の割合が高くなっています。また、今渡で「加入していない」の割合が高く、7割近くとなっています。



問7 お住まいの形態は、次のうちどれですか。(〇は1つだけ)

「戸建住宅(購入)」の割合が 64.0%と最も高く、次いで「賃貸マンション・アパート」の割合が 18.7%、「戸建住宅(相続)」の割合が 10.0%となっています。

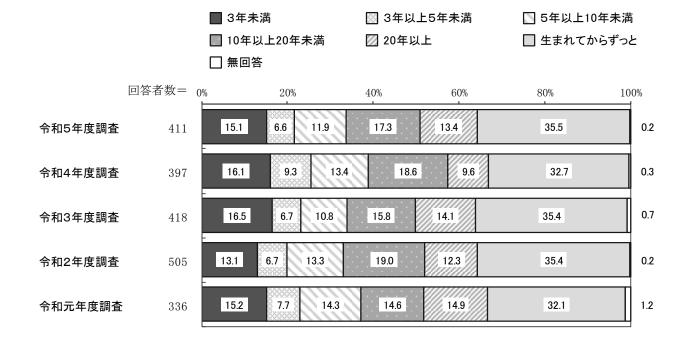
令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問8 あなたは、可児市(合併前の兼山町を含む)にお住まいになって何年ですか。 (Oは1つだけ)

「生まれてからずっと」の割合が 35.5%と最も高く、次いで「10 年以上 20 年未満」の割合が 17.3%、「3 年未満」の割合が 15.1%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



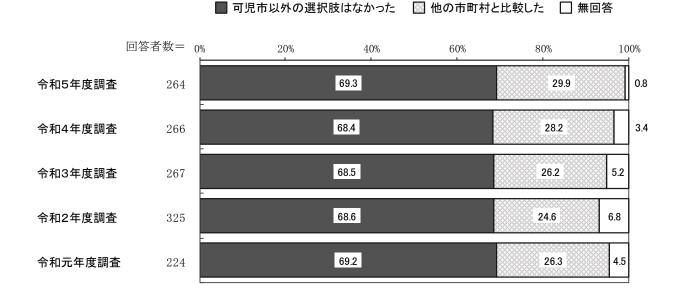
(2) 可児市への居住理由について

【問8で1~5を選択された方に伺います】

問9 どのように可児市を転居先に選ばれましたか。(Oは1つだけ)

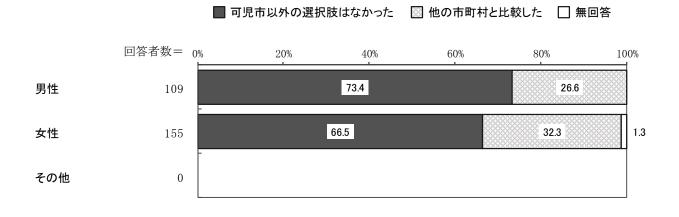
「可児市以外の選択肢はなかった」の割合が69.3%、「他の市町村と比較した」の割合が29.9%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



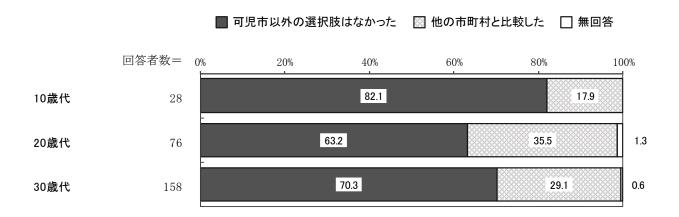
【性 別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「可児市以外の選択肢はなかった」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「他の市町村と比較した」の割合が高くなっています。



【年代別】

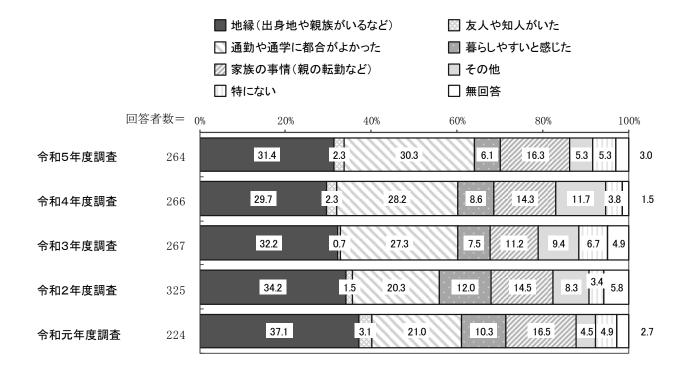
年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で「可児市以外の選択肢はなかった」の割合が高く、8割を超えています。また、20歳代で「他の市町村と比較した」の割合が高く、3割半ばとなっています。



【問8で1~5を選択された方に伺います】

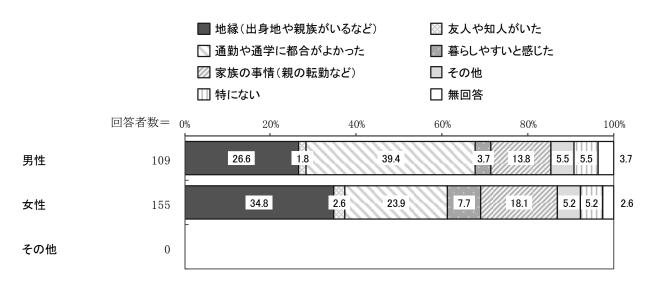
問 10 可児市を選んだ理由は何ですか。(Oは 1 つだけ)

「地縁(出身地や親族がいるなど)」の割合が31.4%と最も高く、次いで「通勤や通学に都合がよかった」の割合が30.3%、「家族の事情(親の転勤など)」の割合が16.3%となっています。令和4年度以前の調査と比較すると、「通勤や通学に都合がよかった」の割合が増加する傾向がみられます。



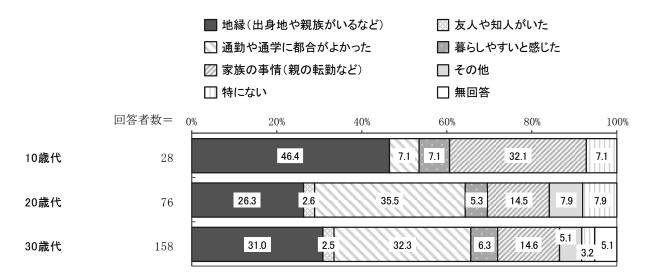
【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「地縁(出身地や親族がいるなど)」の割合が高くなっています。一方、女性に比べ、男性で「通勤や通学に都合がよかった」の割合が高くなっています。



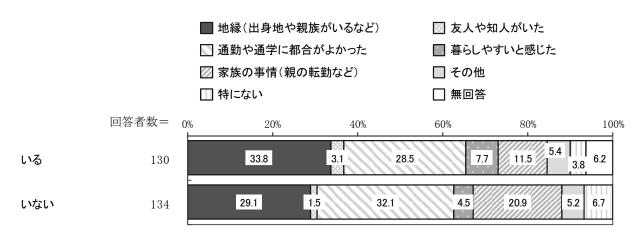
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で「地縁(出身地や親族がいるなど)」の割合が高く、4割半ばとなっています。一方、20歳代、30歳代では「通勤や通学に都合がよかった」の割合が高く、3割を超えています。



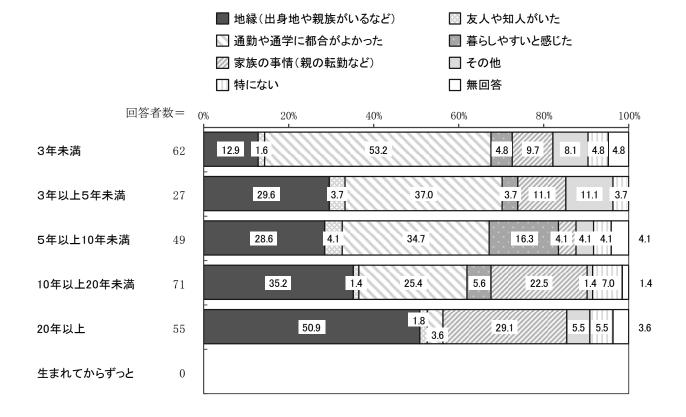
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で「地縁(出身地や親族がいるなど)」の割合が高く、3割を超えています。一方、子どもがいる人に比べ、子どもがいない人で「家族の事情(親の転勤など)」の割合が高く、約2割となっています。



【居住年数別】

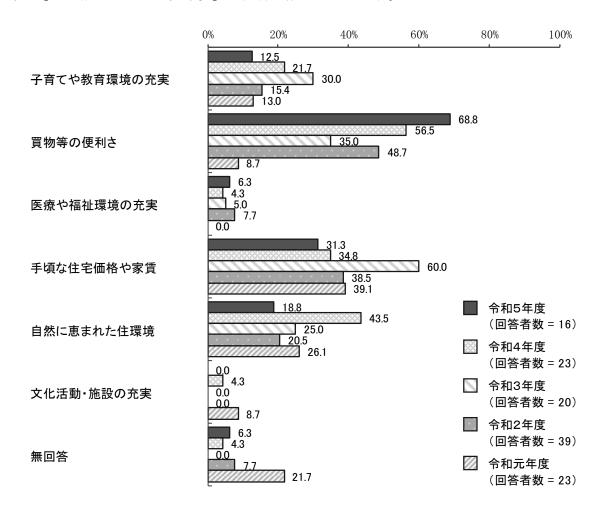
居住年数別でみると、居住年数が長くなるにつれ、「地縁(出身地や親族がいるなど)」の割合が高くなる傾向となっています。一方、居住年数が少なくなるにつれ、「通勤や通学に都合がよかった」の割合が高くなる傾向となっています。



暮らしやすいと感じた理由

「買物等の便利さ」の割合が 68.8%と最も高く、次いで「手頃な住宅価格や家賃」の割合が 31.3%、「自然に恵まれた住環境」の割合が 18.8%となっています。

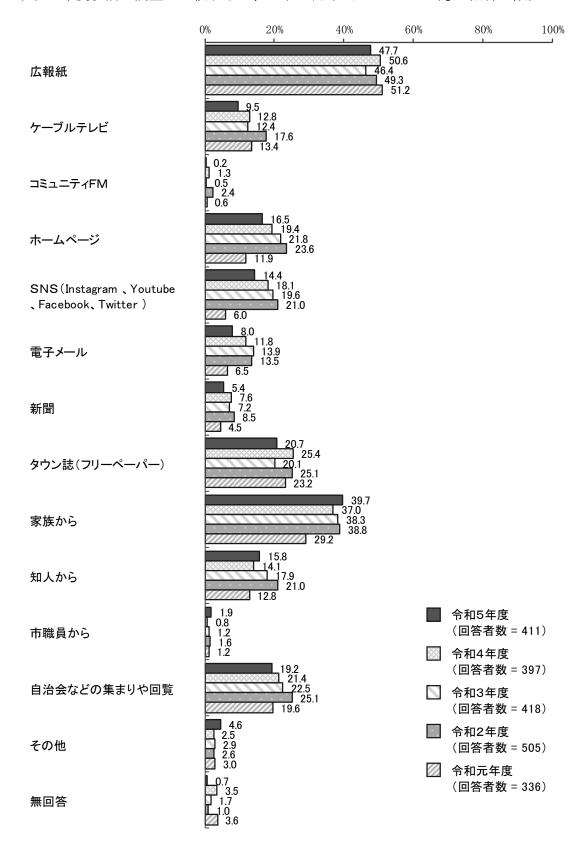
令和4年度以前の調査と比較すると、「買物等の便利さ」の割合が増加し、「子育てや教育環境の充実」「自然に恵まれた住環境」の割合が減少しています。



問 11 あなたは日頃、市の情報をどのように収集していますか。(回答複数可)

「広報紙」の割合が 47.7% と最も高く、次いで「家族から」の割合が 39.7%、「タウン誌(フリーペーパー)」の割合が 20.7% となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、「タウン誌(フリーペーパー)」の割合が減少しています。



【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「自治会などの集まりや回覧」の割合が高く、2割を超えています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	広報紙	ケーブルテレビ	コミュニティFS		SNS (Instagram , Youtube , Facebook, Twitter)	電子メール	新聞	タウン誌(フリーペーパー)	家族から	知人から	市職員から	自治会などの集まりや回覧	その他	無回答
男性	175	48.0	9. 7	0.6	14. 9	13. 1	6.3	8.0	20.0	40.6	14. 9	1. 1	14. 9	5. 1	0.6
女性	235	47.7	9. 4	I	17. 9	15. 3	9. 4	3. 4	21.3	39. 1	16. 6	2. 6	22. 6	4. 3	0.4
その他	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-

【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、30歳代で「広報紙」の割合が高く、5割半ばとなっています。また、10歳代で「家族から」の割合が高く、6割近くとなっています。

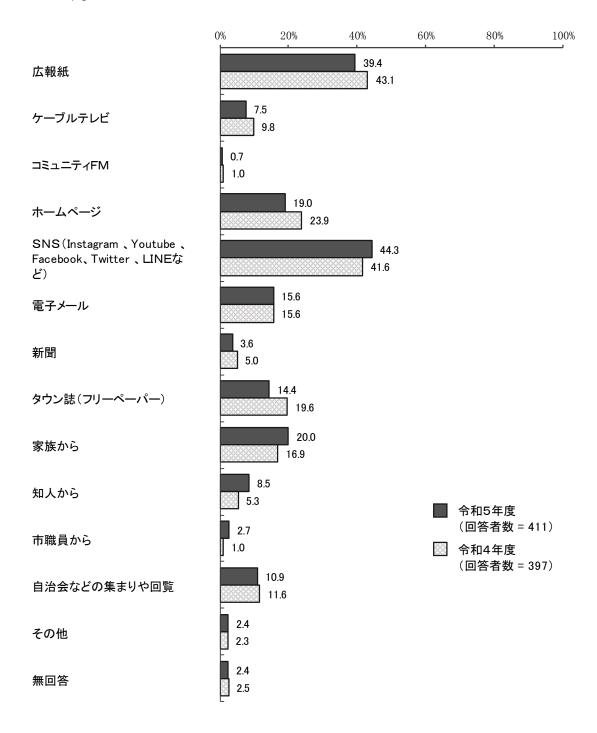
単位:%

区分	有効回答数(件)	広報紙	ケーブルテレビ	コミュニティFM	ホームページ	SNS (Instagram , Youtube , Facebook, Twitter)	電子メー ル	新聞	タウン誌 (フリーペーパー)	家族から	知人から	市職員から	自治会などの集まりや回覧	その他	無回答
10歳代	68	30.9	16. 2	I	10.3	10.3	5. 9	7. 4	8.8	58.8	10. 3	I	14. 7	2. 9	-
20歳代	135	43. 7	8. 1	0.7	11. 1	11. 1	3. 7	6. 7	8. 1	45.9	14.8	2. 2	14.8	5.2	0.7
30歳代	204	55. 9	7.8	_	22. 1	17.6	10.8	3.9	33.3	29.9	18.6	2.5	24. 0	4. 9	0.5

問 12 あなたは、市の情報をどのように受け取りたいですか。(回答複数可)

「SNS (Instagram、Youtube、Facebook、Twitter、LINEなど)」の割合が44.3%と最も高く、次いで「広報紙」の割合が39.4%、「家族から」の割合が20.0%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、「ホームページ」「タウン誌 (フリーペーパー)」の割合が減少しています。



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「ケーブルテレビ」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「タウン誌 (フリーペーパー)」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	広報紙	ケーブルテレビ	コミュニティFM	ージ	SNS (Instagram 、Youtube 、Facebook、Twitter 、LINEなど)	電子メー ル	新聞	タウン誌 (フリーペーパー)	家族から	知人から	市職員から	自治会などの集まりや回覧	その他	無回答
男性	175	41.1	10.9	1. 1	18. 3	41.7	14. 9	4. 6	9. 7	21. 1	9. 1	3.4	9. 7	4.0	1. 7
女性	235	38. 3	5. 1	0.4	19. 6	46. 4	16. 2	3.0	17. 9	19. 1	8. 1	2.1	11.9	1.3	2.6
その他	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	_

【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、30歳代で「広報紙」「ホームページ」「SNS (Instagram、Youtube、Facebook、Twitter、LINEなど)」「タウン誌 (フリーペーパー)」の割合が高くなっています。

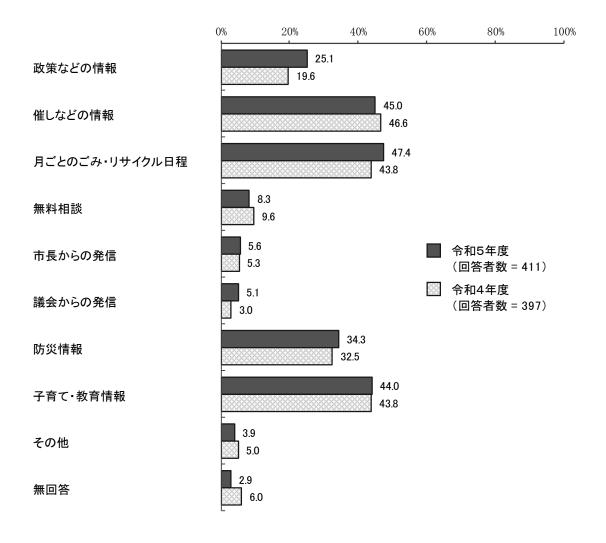
単位:%

区分	有効回答数(件)	広報紙 	ケーブルテレビ	コミュニティ FM	ホームページ	SNS(Instagram 、Youtube 、 Facebook、Twitter 、LINEなど)	電子メール	新聞	タウン誌(フリーペーパー)	家族から	知人から	市職員から	自治会などの集まりや回覧	その他	無回答
10歳代	68	20.6	8.8	_	13. 2	42.6	10.3	7.4	4. 4	23. 5	7.4	-	8.8	2.9	2. 9
20歳代	135	40.0	7.4	0.7	15.6	43.0	11. 1	3. 7	7.4	27. 4	10.4	3. 7	8. 1	3.0	1. 5
30歳代	204	45. 1	6.9	1.0	23.0	46. 1	20. 1	2.5	22.5	14. 2	7.8	2.9	13. 7	2.0	2.5

問 13 あなたは、次のうちどのようなものに興味がありますか。(回答複数可)

「月ごとのごみ・リサイクル日程」の割合が 47.4%と最も高く、次いで「催しなどの情報」の割合が 45.0%、「子育て・教育情報」の割合が 44.0%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、「政策などの情報」の割合が増加しています。



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「政策などの情報」「市長からの発信」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「催しなどの情報」「月ごとのごみ・リサイクル日程」「無料相談」「子育て・教育情報」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	政策などの情報	催しなどの情報	リサイクル日程月ごとのごみ・	無料相談	市長からの発信	議会からの発信	防災情報	子育て・教育情報	その他	無回答
男性	175	34. 3	36.6	44. 6	5. 1	8.6	6.9	37. 1	34. 9	5. 1	2.9
女性	235	18. 3	51.5	49.8	10.6	3.4	3.8	32.3	51. 1	3.0	2.6
その他	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_

【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、30歳代で「催しなどの情報」「月ごとのごみ・リサイクル 日程」「子育て・教育情報」の割合が高く、5割以上となっています。

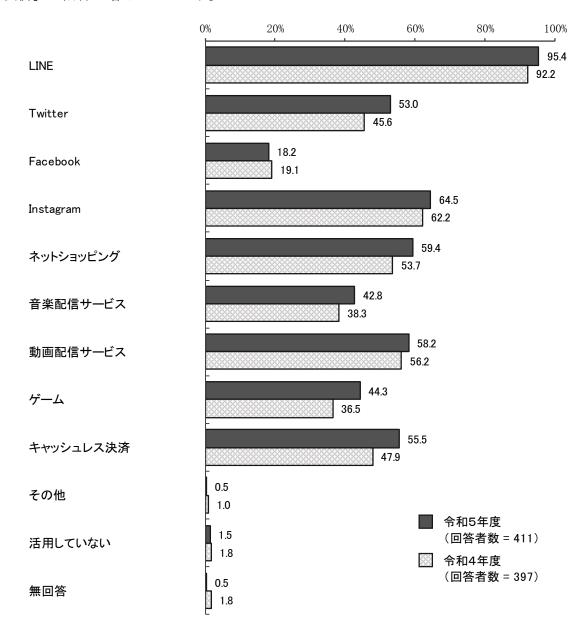
単位:%

区分	有効回答数(件)	政策などの情報	催しなどの情報	リサイクル日程月ごとのごみ・	無料相談	市長からの発信	議会からの発信	防災情報	子育て・教育情報	その他	無回答
10歳代	68	30. 9	47. 1	25. 0	5. 9	5.9	2. 9	26.5	16. 2	4. 4	4.4
20歳代	135	22. 2	37.0	45. 2	5.9	5.9	5. 9	28.9	37.0	3. 0	4. 4
30歳代	204	25.0	50.0	57. 4	10.3	5.4	4. 9	41.2	57.8	4.4	1.0

問 14 あなたは、どのようなデジタルサービスを活用していますか。(回答複数可)

「LINE」の割合が 95.4%と最も高く、次いで「Instagram」の割合が 64.5%、「ネットショッピ ング」の割合が 59.4%となっています。

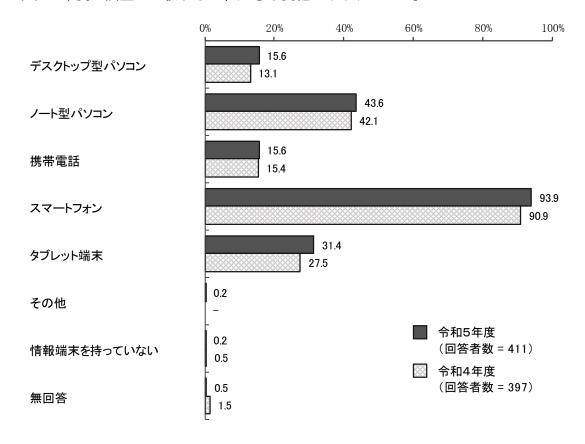
令和4年度の調査と比較すると、「Twitter」「ネットショッピング」「ゲーム」「キャッシュレス 決済」の割合が増加しています。



問 15 あなたが自分で自由に使える情報端末はどのようなものがありますか。 (回答複数可)

「スマートフォン」の割合が93.9%と最も高く、次いで「ノート型パソコン」の割合が43.6%、「タブレット端末」の割合が31.4%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

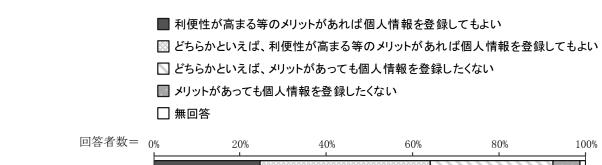


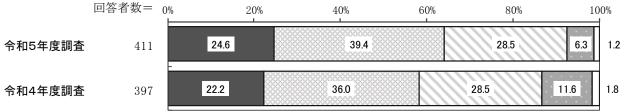
※令和4年度調査では「その他」の選択肢がありませんでした。

問 16 インターネットの利便性と個人情報保護に関して、あなたの考えに一番近いものはどれですか。(Oは1つだけ)

「どちらかといえば、利便性が高まる等のメリットがあれば個人情報を登録してもよい」の割合が39.4%と最も高く、次いで「どちらかといえば、メリットがあっても個人情報を登録したくない」の割合が28.5%、「利便性が高まる等のメリットがあれば個人情報を登録してもよい」の割合が24.6%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、「メリットがあっても個人情報を登録したくない」の割合が 減少しています。

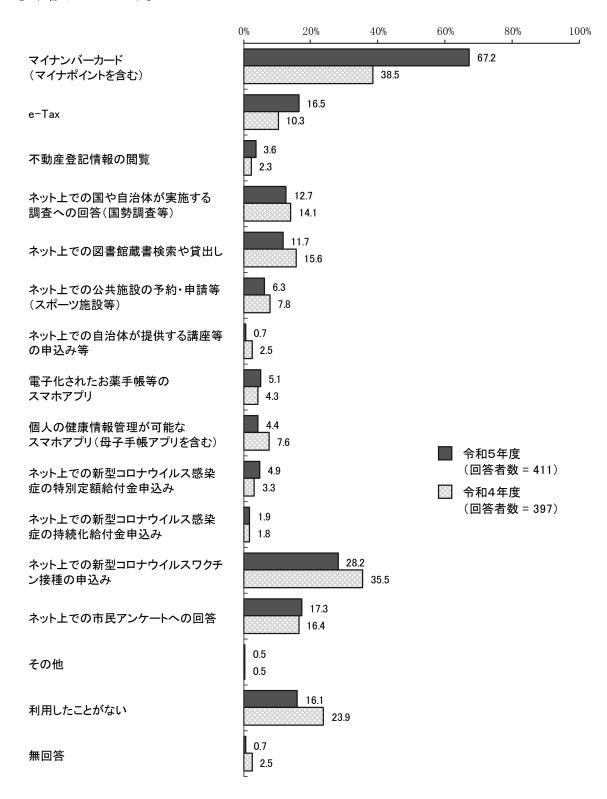




問 17 デジタル公共サービスで利用したことがあるものはどれですか。(回答複数可)

「マイナンバーカード (マイナポイントを含む)」の割合が 67.2%と最も高く、次いで「ネット上での新型コロナウイルスワクチン接種の申込み」の割合が 28.2%、「ネット上での市民アンケートへの回答」の割合が 17.3%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、「マイナンバーカード(マイナポイントを含む)」の割合が大きく増加しています。

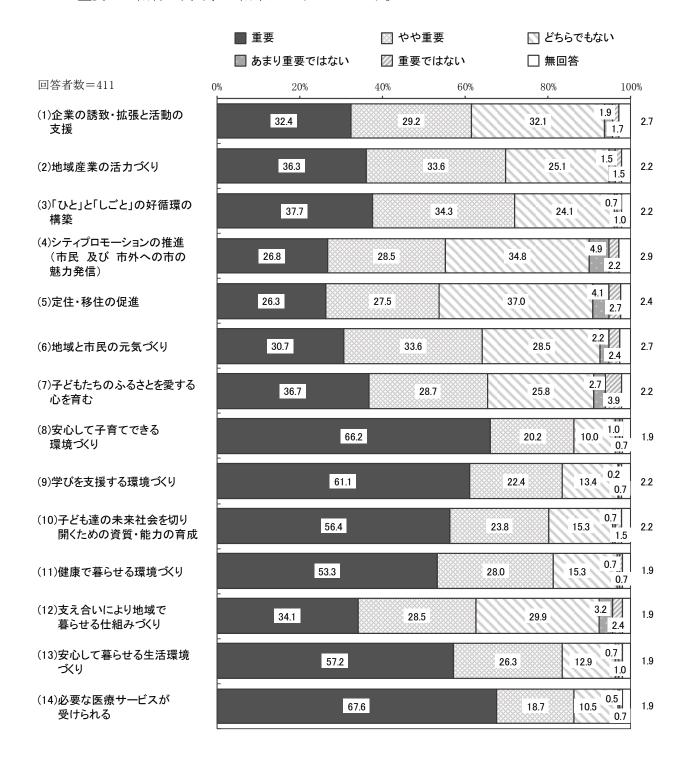


(3) 施策の重要度と満足度について

問 18 可児市総合戦略の各施策について、「重要度」と「満足度」をおたずねします。

①重要度

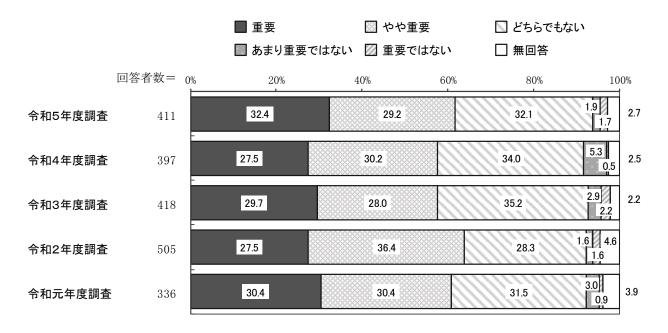
『(8) 安心して子育てできる環境づくり』『(9) 学びを支援する環境づくり』『(13) 安心して暮らせる生活環境づくり』『(14) 必要な医療サービスが受けられる』で「重要」と「やや重要」をあわせた"重要"の割合が高く、8割半ばとなっています。



(1)企業の誘致・拡張と活動の支援

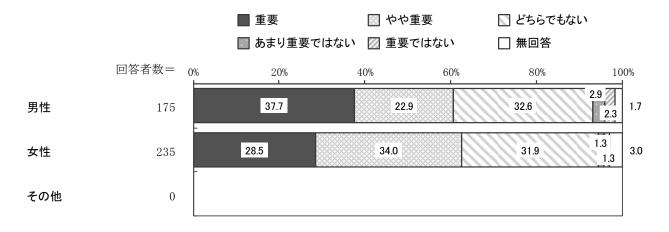
"重要"の割合が 61.6% と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 32.1%、"重要ではない"の割合が 3.6% となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

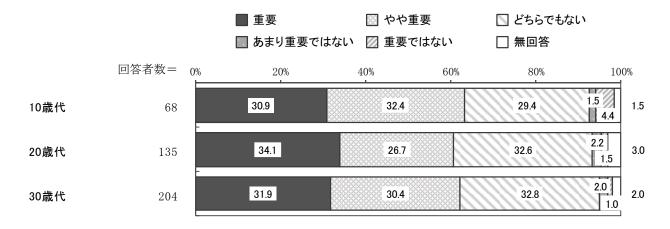


【性別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

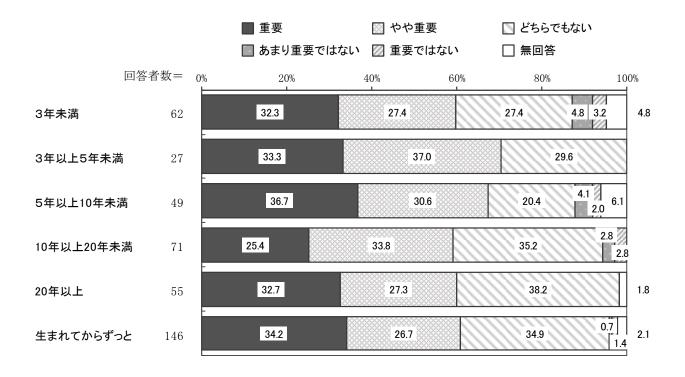


年代別でみると、大きな差異はみられません。



【居住年数別】

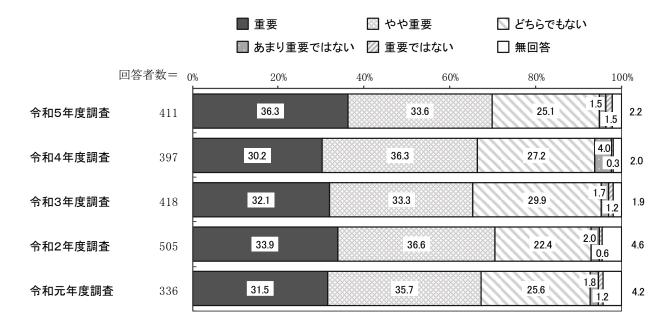
居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満で"重要"の割合が高く、約7割となっています。



(2)地域産業の活力づくり

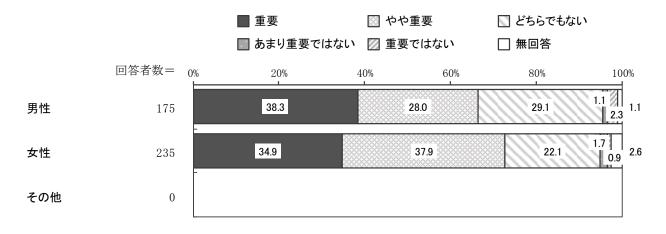
"重要"の割合が 69.9%と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 25.1%、"重要ではない"の割合が 3.0%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

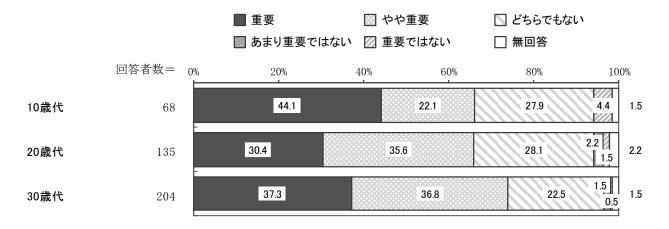


【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で"重要"の割合が高く、7割を超えています。

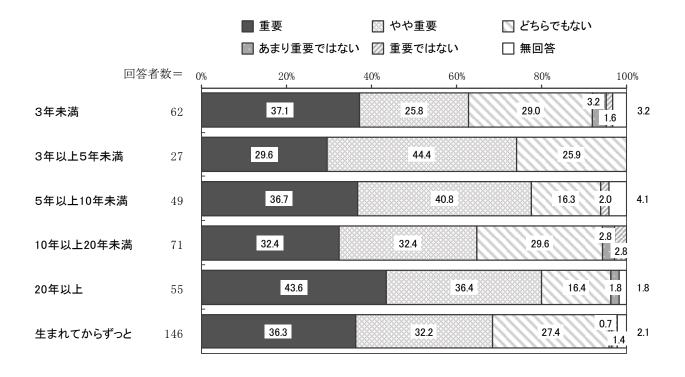


年代別でみると、他の年代に比べ、30歳代で"重要"の割合が高く、7割半ばとなっています。



【居住年数別】

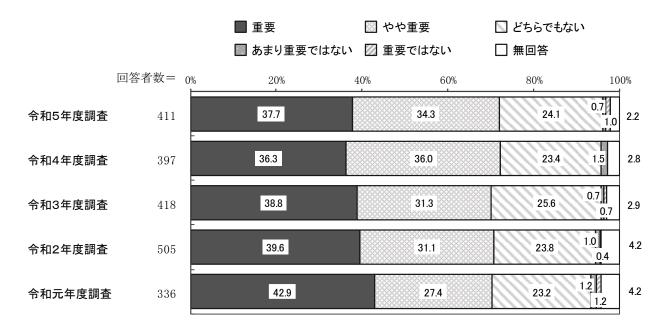
居住年数別でみると、他に比べ、20年以上で"重要"の割合が高く、8割となっています。



(3)「ひと」と「しごと」の好循環の構築

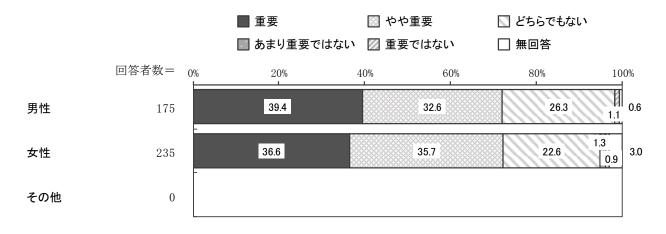
"重要"の割合が 72.0% と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 24.1%、"重要ではない"の割合が 1.7% となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

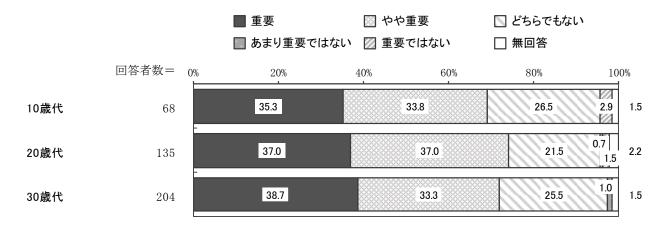


【性別】

性別でみると、大きな差異はみられません。



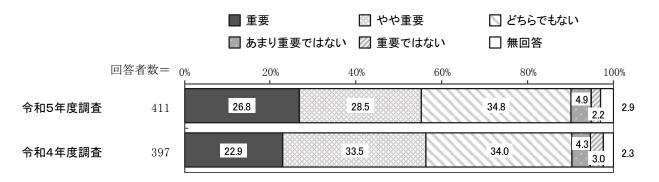
年代別でみると、他の年代に比べ、20歳代で"重要"の割合が高く、7割半ばとなっています。



(4) シティプロモーションの推進(市民及び市外への市の魅力発信)

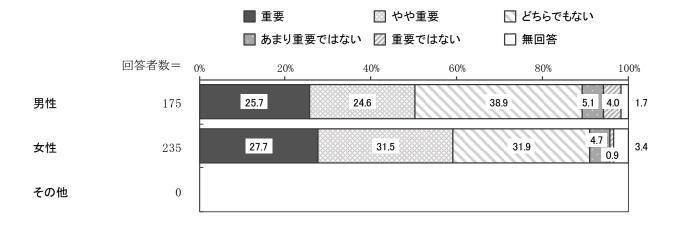
"重要"の割合が 55.3% と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 34.8%、"重要ではない"の割合が 7.1% となっています。

令和4年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

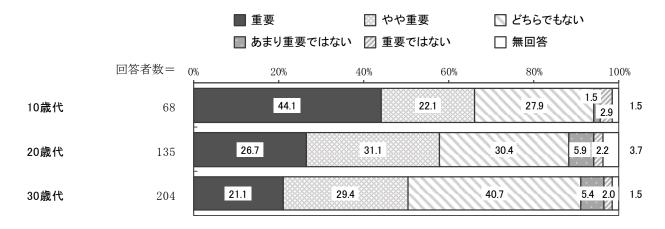


【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で"重要"の割合が高く、6割近くとなっています。

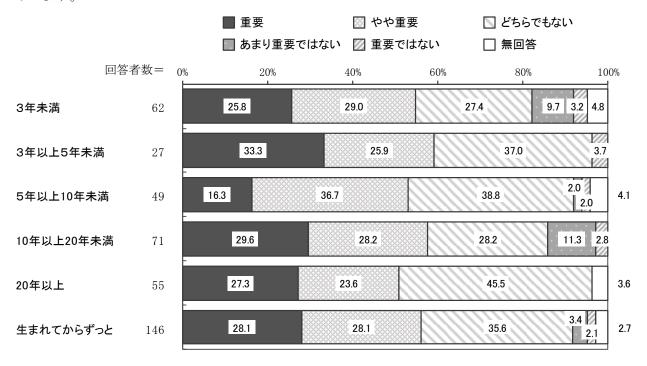


年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で"重要"の割合が高く、6割半ばとなっています。



【居住年数別】

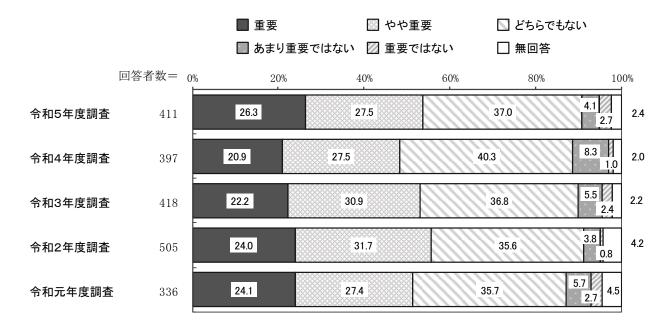
居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満で"重要"の割合が高く、6割近くとなっています。



(5) 定住・移住の促進

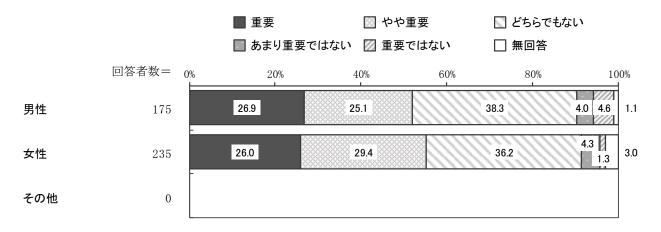
"重要"の割合が53.8%と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が37.0%、"重要ではない"の割合が6.8%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、令和2年度以降"重要"の割合が減少する傾向がみられましたが、令和5年度では増加しています。

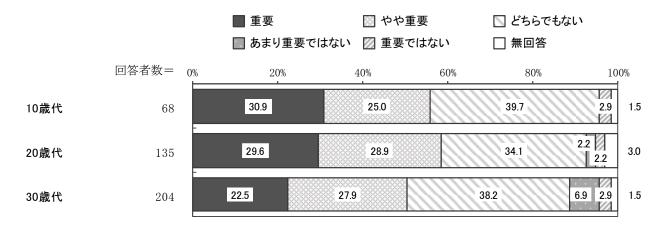


【性別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

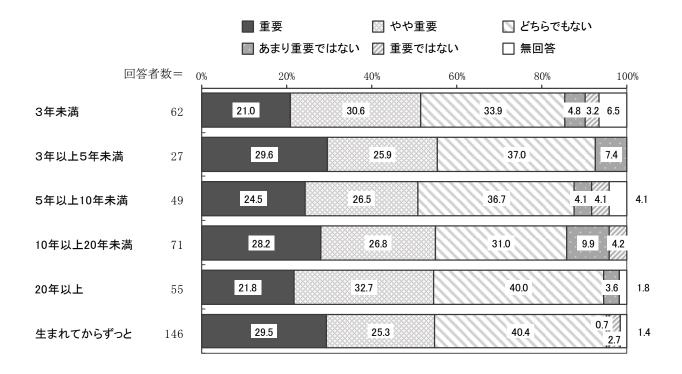


年代別でみると、他の年代に比べ、20歳代で"重要"の割合が高く、6割近くとなっています。



【居住年数別】

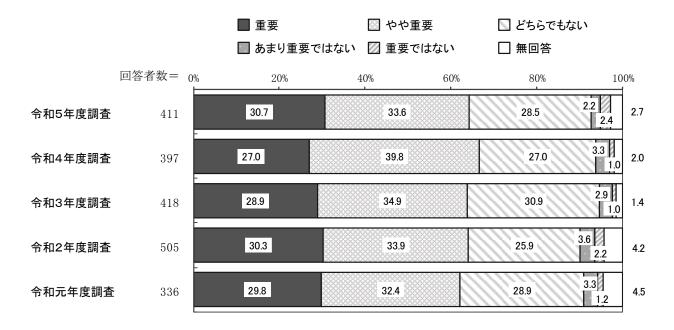
居住年数別でみると、他に比べ、10年以上20年未満で"重要ではない"の割合が高く、1割を超えています。



(6) 地域と市民の元気づくり

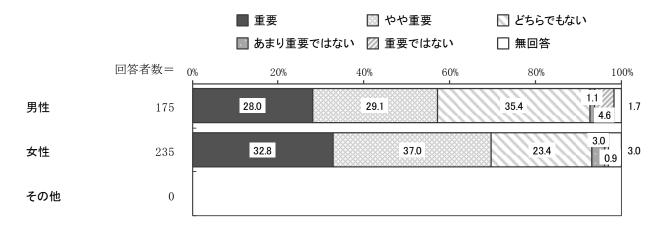
"重要"の割合が 64.3%と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 28.5%、"重要ではない"の割合が 4.6%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

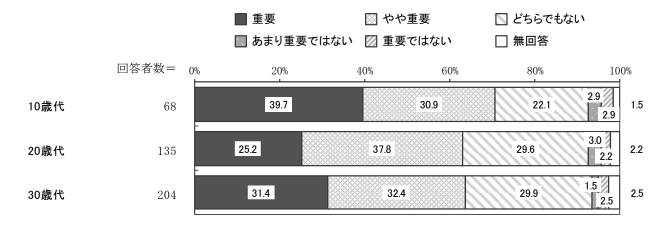


【性 別】

性別でみると、男性に比べ、女性で"重要"の割合が高く、約7割となっています。

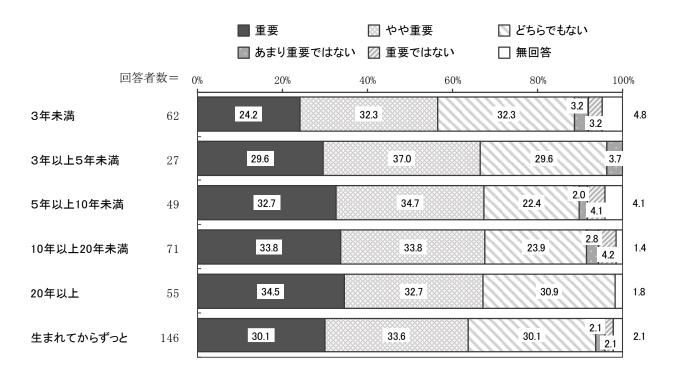


年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で"重要"の割合が高く、約7割となっています。



【居住年数別】

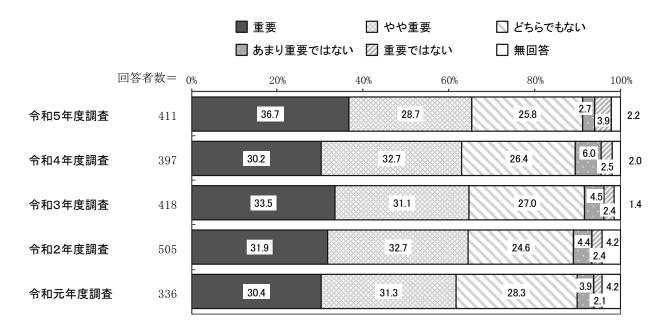
居住年数別でみると、他に比べ、3年未満で"重要"の割合が低く、5割半ばとなっています。



(7) 子どもたちのふるさとを愛する心を育む

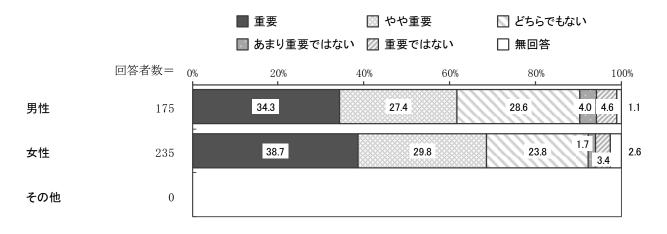
"重要"の割合が 65.4% と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 25.8%、"重要ではない"の割合が 6.6% となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

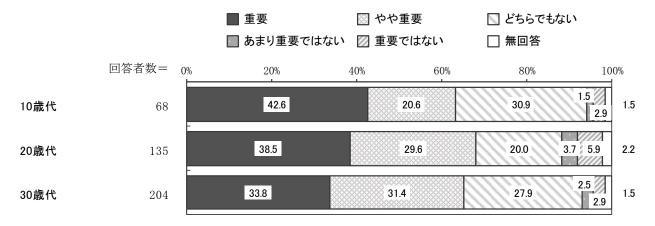


【性 別】

性別でみると、男性に比べ、女性で"重要"の割合が高く、7割近くとなっています。

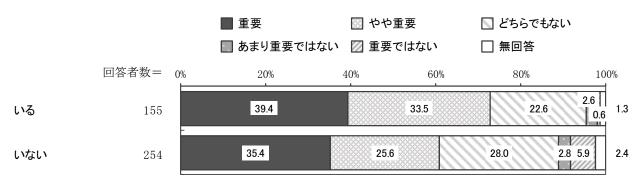


年代別でみると、他の年代に比べ、20歳代で"重要"の割合が高く、7割近くとなっています。



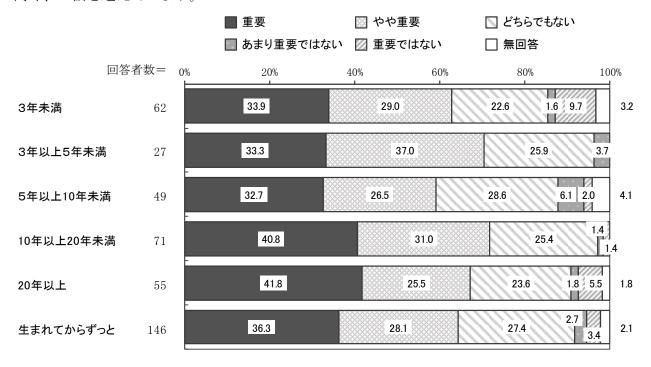
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で"重要"の割合が高く、 7割を超えています。



【居住年数別】

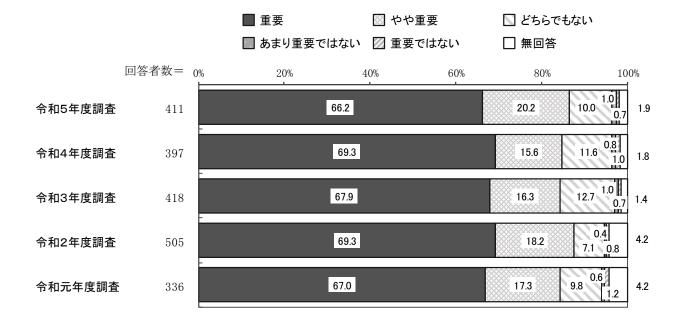
居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満、10年以上20年未満で"重要"の割合が高く、7割を超えています。



(8) 安心して子育てできる環境づくり

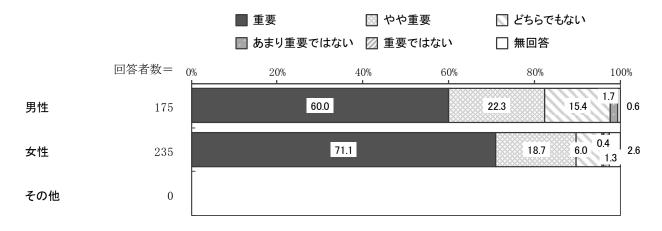
"重要"の割合が 86.4% と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 10.0%、"重要ではない"の割合が 1.7% となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



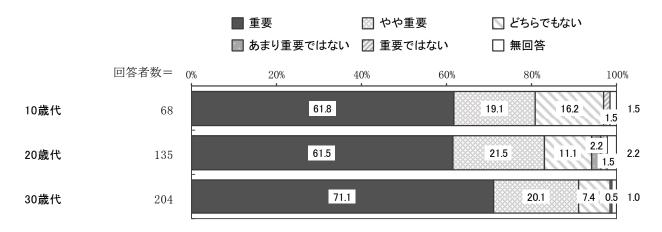
【性 別】

性別でみると、男性に比べ、女性で"重要"の割合が高く、9割近くとなっています。



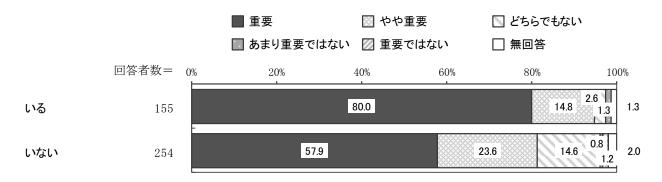
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、30歳代で"重要"の割合が高く、9割を超えています。



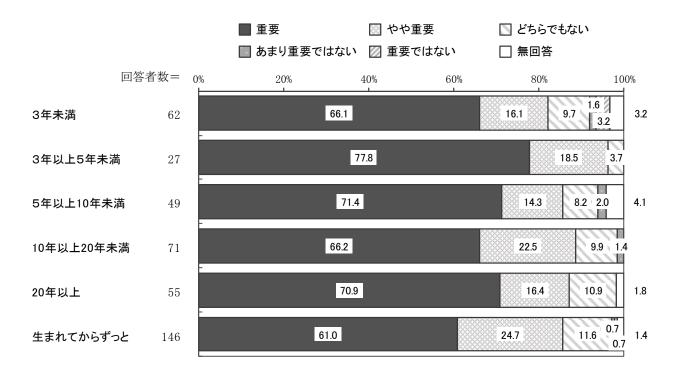
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で"重要"の割合が高く、 9割半ばとなっています。



【居住年数別】

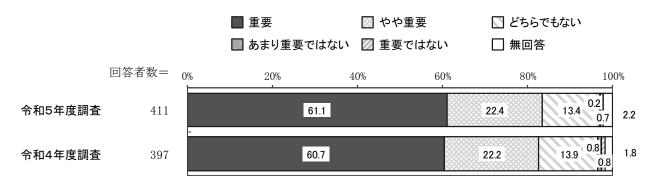
居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満で"重要"の割合が高く、9割半ばとなっています。



(9) 学びを支援する環境づくり

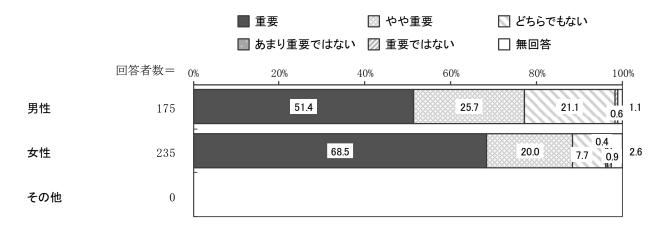
"重要"の割合が83.5%と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が13.4%、"重要ではない"の割合が0.9%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



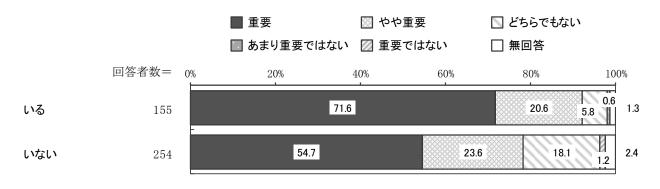
【性 別】

性別でみると、男性に比べ、女性で"重要"の割合が高く、9割近くとなっています。



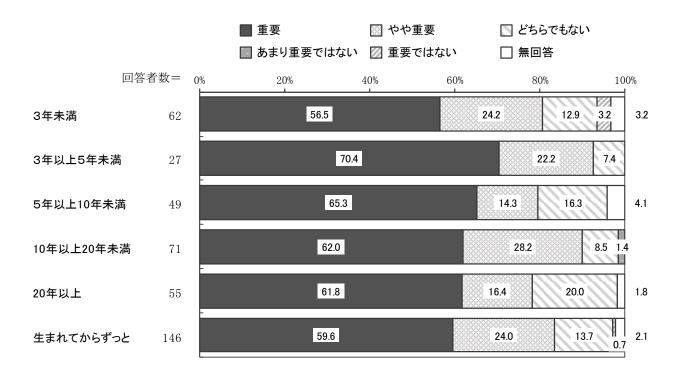
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で"重要"の割合が高く、 9割を超えています。



【居住年数別】

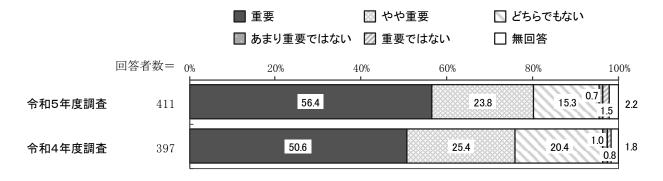
居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満、10年以上20年未満で"重要"の割合が高く、9割を超えています。



(10)子ども達の未来社会を切り開くための資質・能力の育成

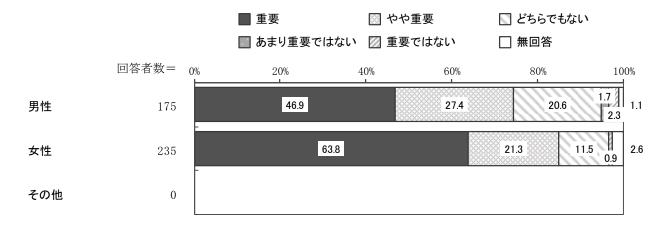
"重要"の割合が80.2%と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が15.3%、"重要ではない"の割合が2.2%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、"重要"の割合が増加しています。



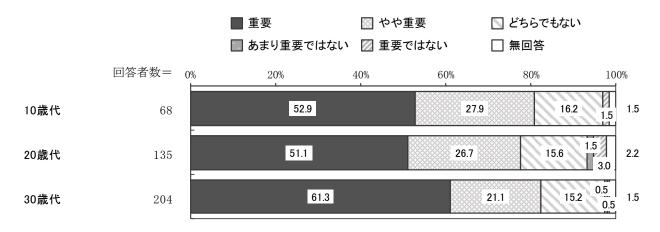
【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で"重要"の割合が高く、8割半ばとなっています。



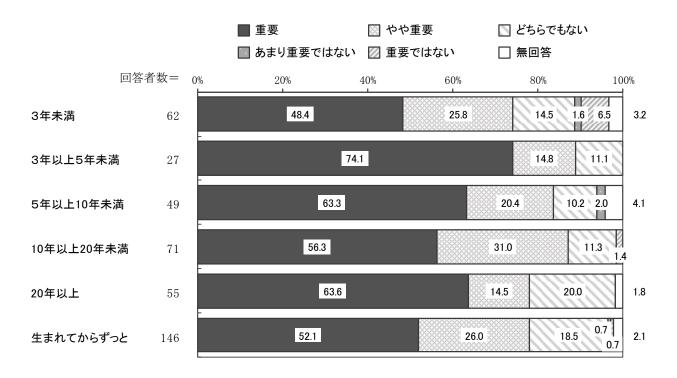
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代、30歳代で"重要"の割合が高く、8割を超えています。



【居住年数別】

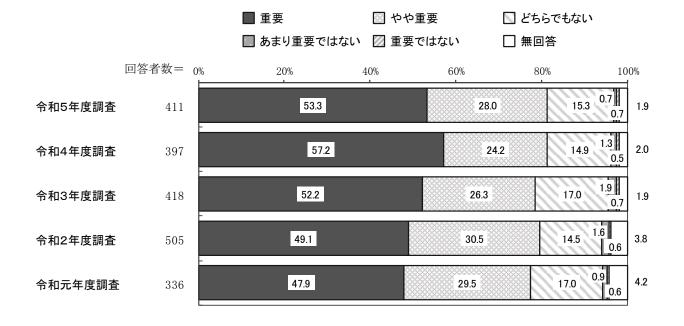
居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満で"重要"の割合が高く、9割近くとなっています。



(11)健康で暮らせる環境づくり

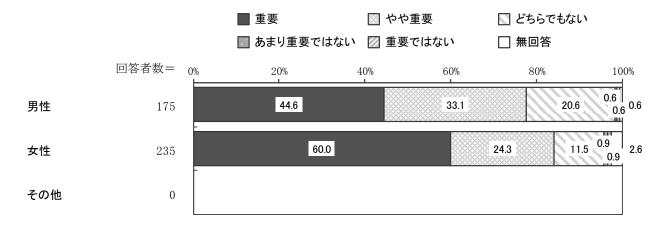
"重要"の割合が 81.3%と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 15.3%、"重要ではない"の割合が 1.4%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



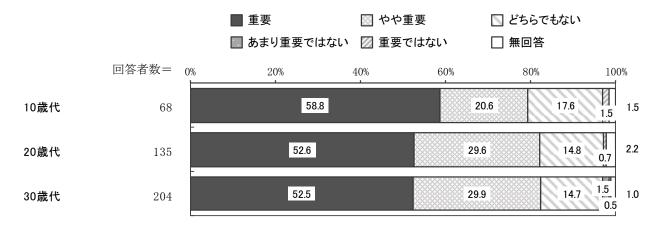
【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で"重要"の割合が高く、8割半ばとなっています。



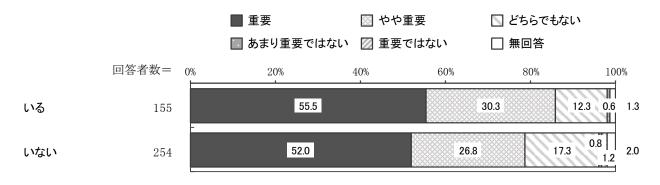
【年代別】

年代別でみると、大きな差異はみられません。



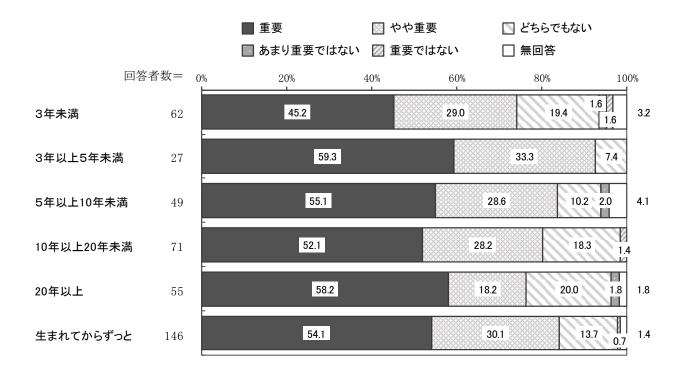
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で"重要"の割合が高く、 8割半ばとなっています。



【居住年数別】

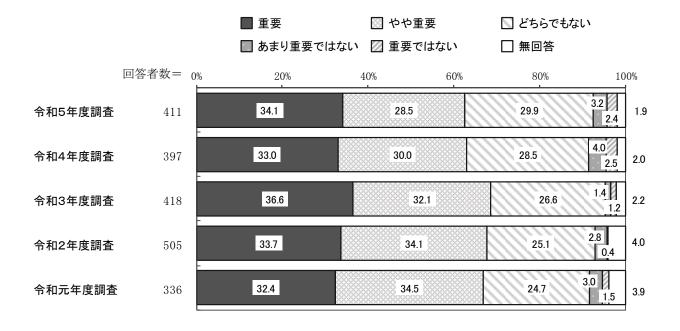
居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満で"重要"の割合が高く、9割を超えています。



(12) 支え合いにより地域で暮らせる仕組みづくり

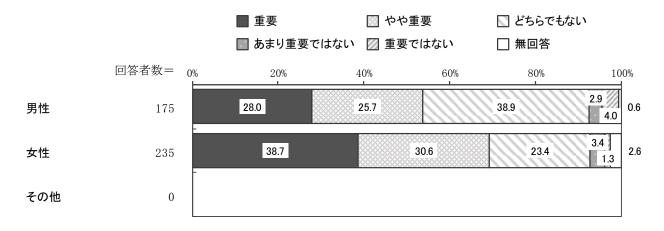
"重要"の割合が 62.6% と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 29.9%、"重要ではない"の割合が 5.6% となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、令和3年度以降、"重要"の割合が減少する傾向がみられます。



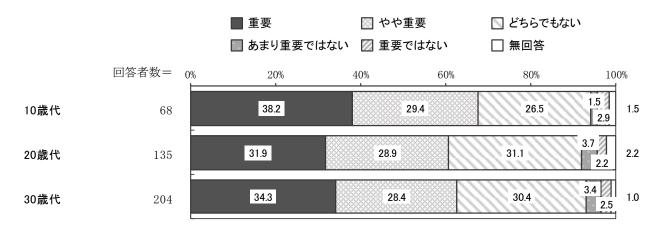
【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で"重要"の割合が高く、7割近くとなっています。



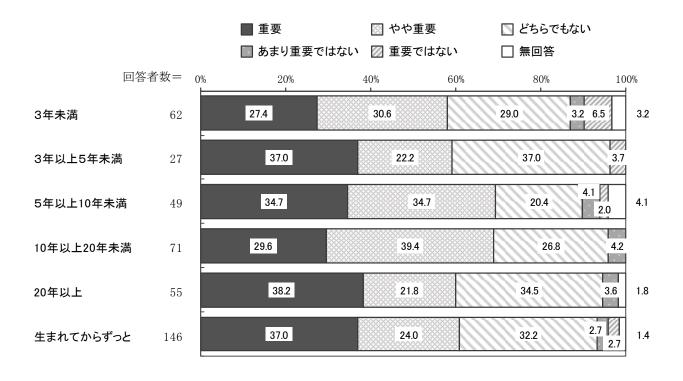
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で"重要"の割合が高く、6割半ばとなっています。



【居住年数別】

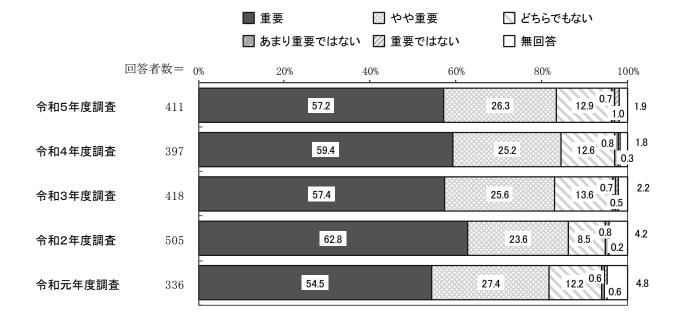
居住年数別でみると、他に比べ、5年以上10年未満、10年以上20年未満で"重要"の割合が高く、7割近くとなっています。



(13) 安心して暮らせる生活環境づくり

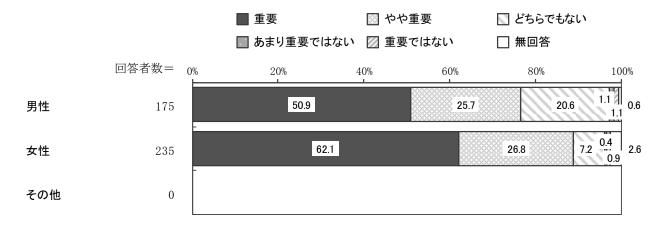
"重要"の割合が83.5%と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が12.9%、"重要ではない"の割合が1.7%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



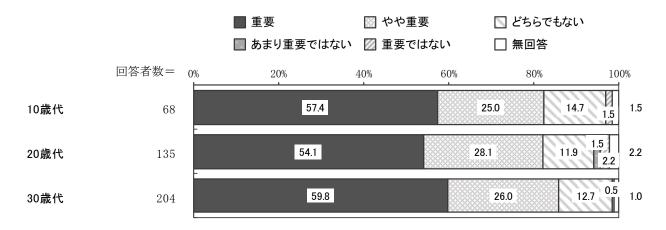
【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で"重要"の割合が高く、9割近くとなっています。



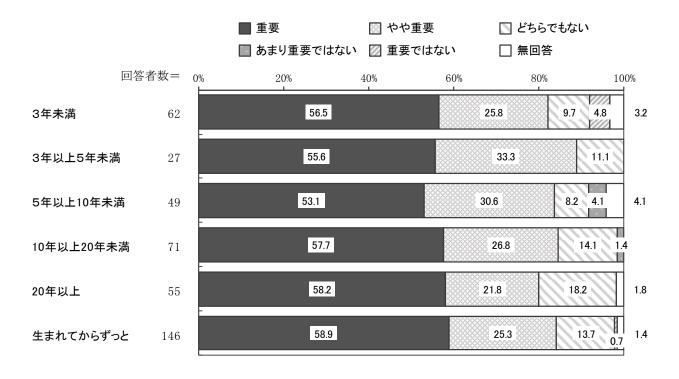
【年代別】

年代別でみると、大きな差異はみられません。



【居住年数別】

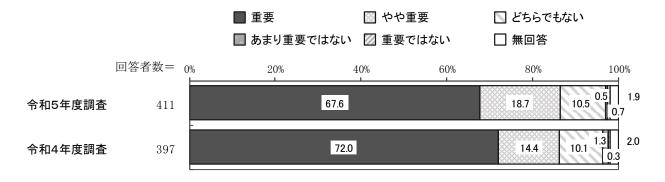
居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満で"重要"の割合が高く、9割近くとなっています。



(14) 必要な医療サービスが受けられる

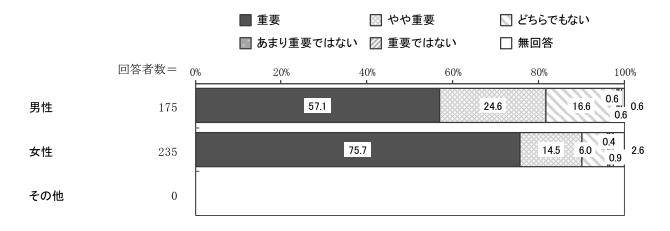
"重要"の割合が 86.3% と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 10.5%、"重要ではない"の割合が 1.2% となっています。

令和4年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



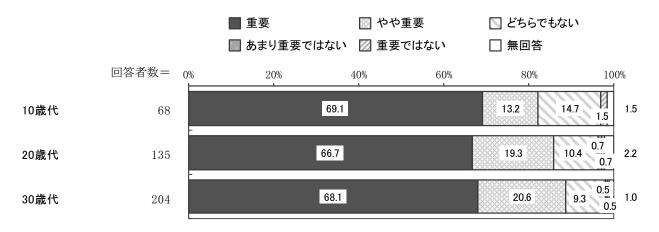
【性 別】

性別でみると、男性に比べ、女性で"重要"の割合が高く、約9割となっています。



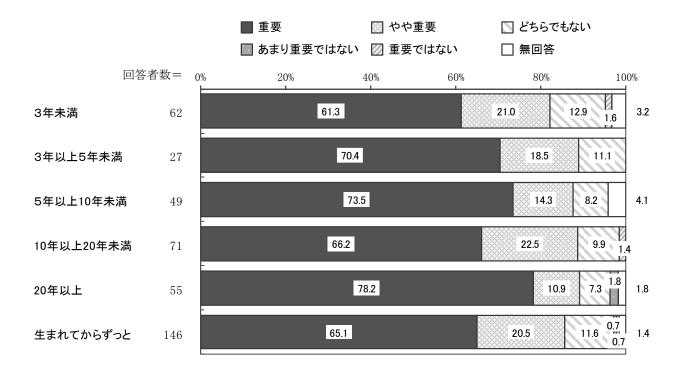
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、30歳代で"重要"の割合が高く、9割近くとなっています。



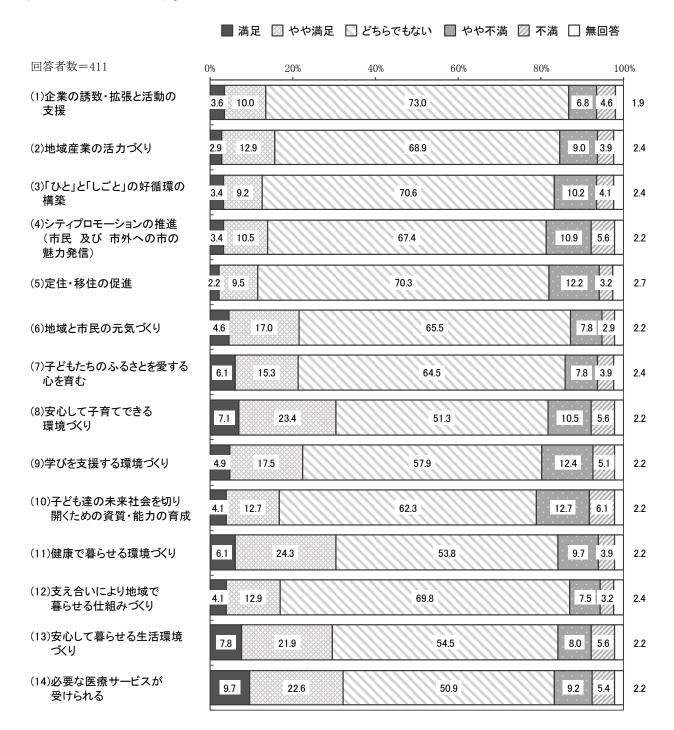
【居住年数別】

居住年数別でみると、大きな差異はみられません。



②満足度

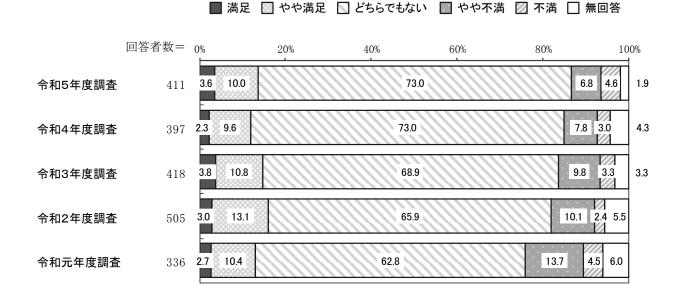
『(8) 安心して子育てできる環境づくり』『(11) 健康で暮らせる環境づくり』『(14) 必要な医療サービスが受けられる』『(13) 安心して暮らせる生活環境づくり』で「満足」と「やや満足」を合わせた"満足"の割合が高く、約3割となっています。また、『(10)子ども達の未来社会を切り開くための資質・能力の育成』で「やや不満」と「不満」を合わせた"不満"の割合が高く、2割近くとなっています。



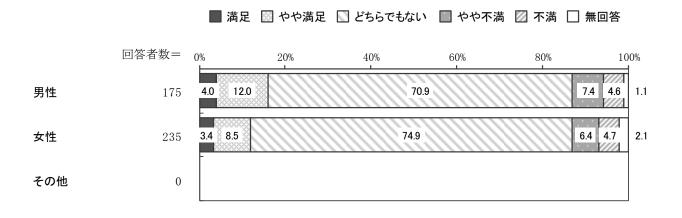
(1)企業の誘致・拡張と活動の支援

「どちらでもない」の割合が 73.0% と最も高く、次いで "満足"の割合が 13.6%、"不満"の割合が 11.4% となっています。

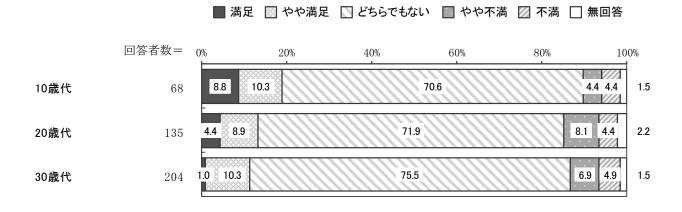
令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性 別】 性別でみると、女性に比べ、男性で"満足"の割合が高く、1割半ばとなっています。

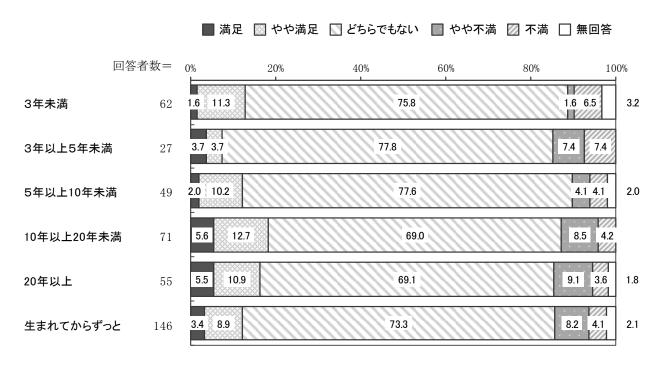


年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で"満足"の割合が高く、2割近くとなっています。



【居住年数別】

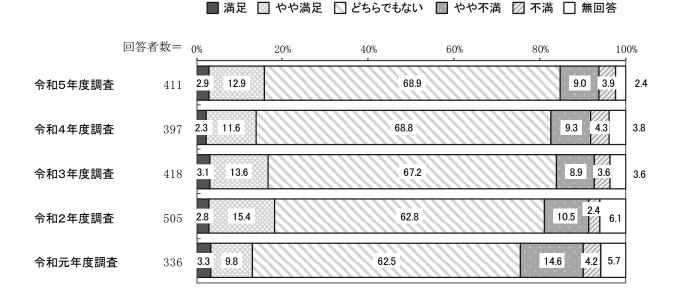
居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満で"満足"の割合が低く、1割以下となっています。



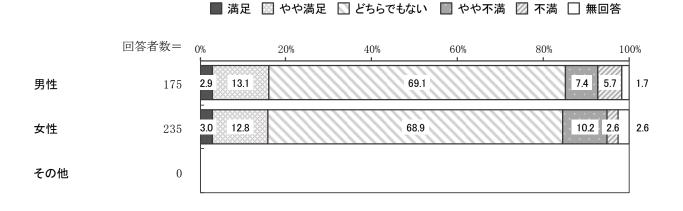
(2) 地域産業の活力づくり

「どちらでもない」の割合が 68.9%と最も高く、次いで "満足"の割合が 15.8%、"不満"の割合が 12.9%となっています。

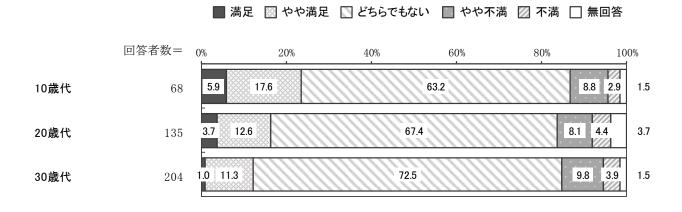
令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性 別】 性別でみると、大きな差異はみられません。

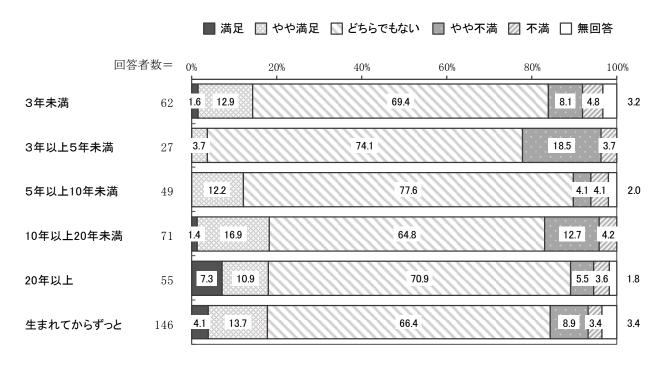


年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で"満足"の割合が高く、2割を超えています。



【居住年数別】

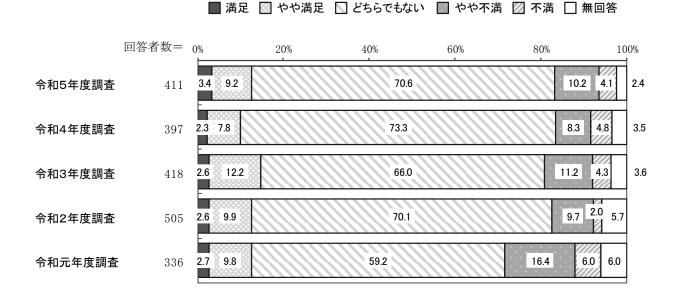
居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満で"満足"の割合が低く、1割以下となっています。



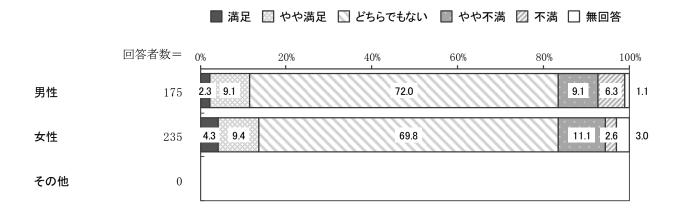
(3)「ひと」と「しごと」の好循環の構築

「どちらでもない」の割合が 70.6%と最も高く、次いで "不満"の割合が 14.3%、"満足"の割合が 12.6%となっています。

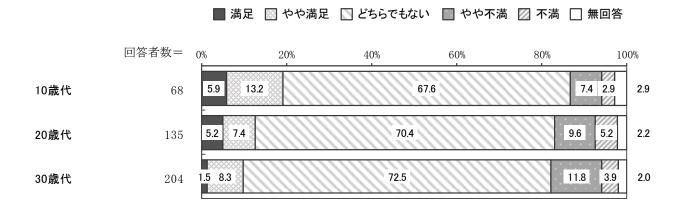
令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性 別】 性別でみると、大きな差異はみられません。

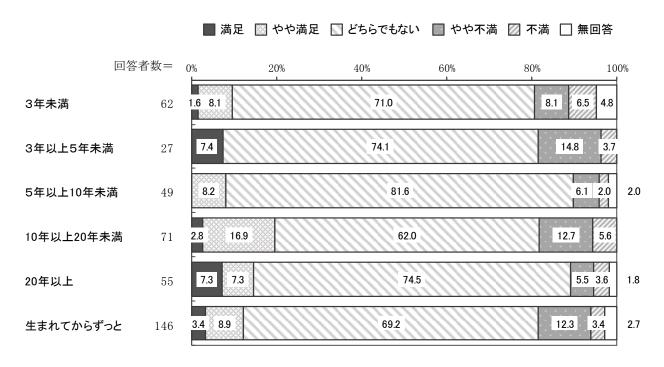


年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で"満足"の割合が高く、2割近くとなっています。



【居住年数別】

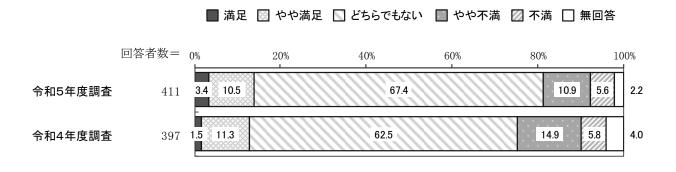
居住年数別でみると、他に比べ、10年以上20年未満で"満足"の割合が高く、約2割となっています。



(4) シティプロモーションの推進(市民 及び 市外への市の魅力発信)

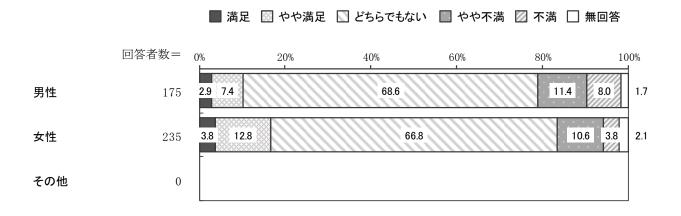
「どちらでもない」の割合が 67.4%と最も高く、次いで "不満"の割合が 16.5%、"満足"の割合が 13.9%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、"不満"の割合が減少しています。



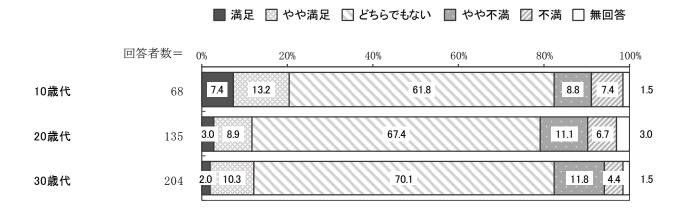
【性 別】

性別でみると、男性に比べ、女性で"満足"の割合が高く、1割半ばとなっています。



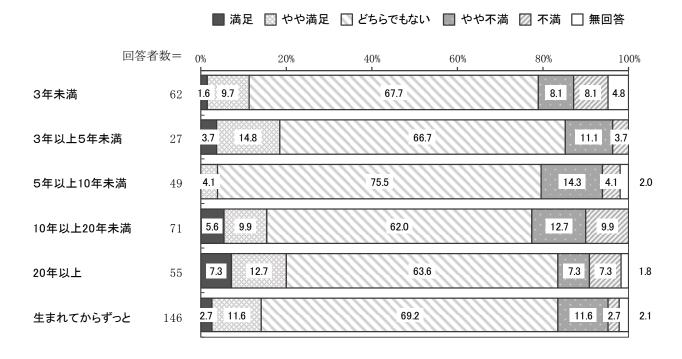
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で"満足"の割合が高く、約2割となっています。



【居住年数別】

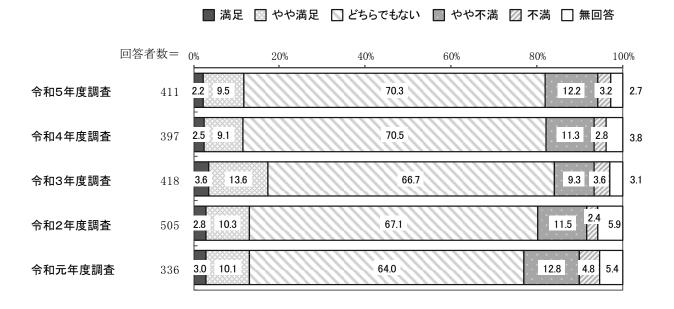
居住年数別でみると、他に比べ、10年以上20年未満で"不満"の割合が高く、2割を超えています。



(5) 定住・移住の促進

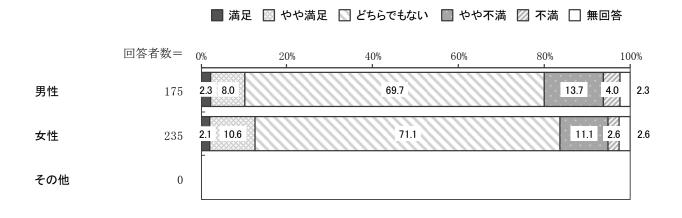
「どちらでもない」の割合が 70.3%と最も高く、次いで "不満"の割合が 15.4%、"満足"の割合が 11.7%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



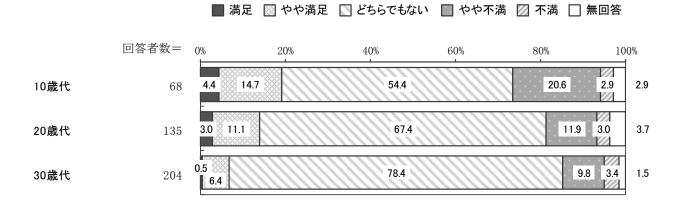
【性 別】

性別でみると、大きな差異はみられません。



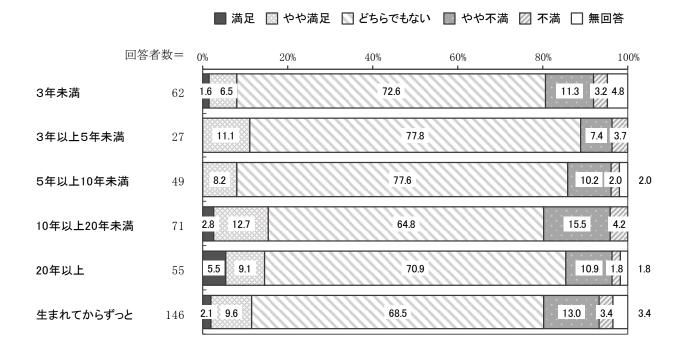
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で"満足"の割合が高く、約2割となっています。



【居住年数別】

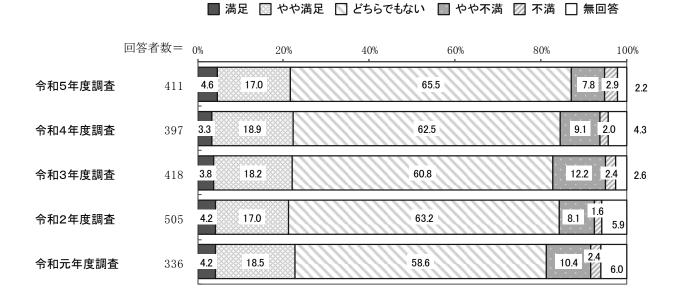
居住年数別でみると、他に比べ、10年以上20年未満で"不満"の割合が高く、約2割となっています。



(6)地域と市民の元気づくり

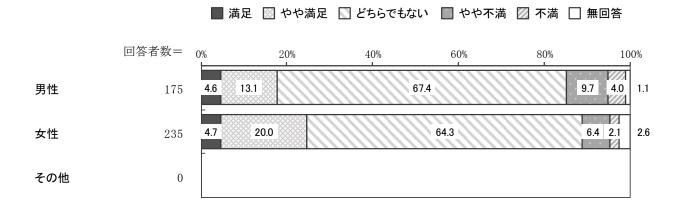
「どちらでもない」の割合が 65.5%と最も高く、次いで "満足"の割合が 21.6%、"不満"の割合が 10.7%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



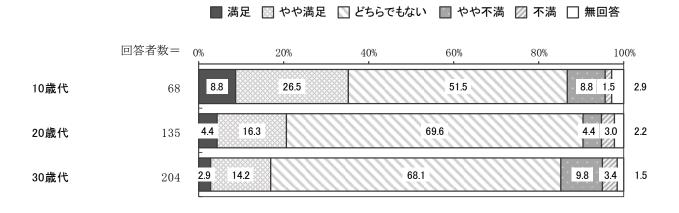
【性 別】

性別でみると、男性に比べ、女性で"満足"の割合が高く、2割半ばとなっています。



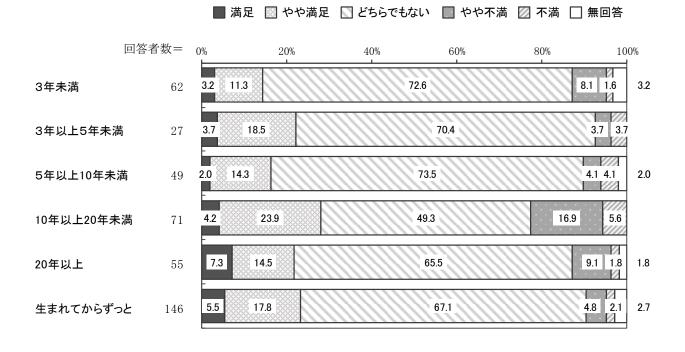
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で"満足"の割合が高く、3割半ばとなっています。



【居住年数別】

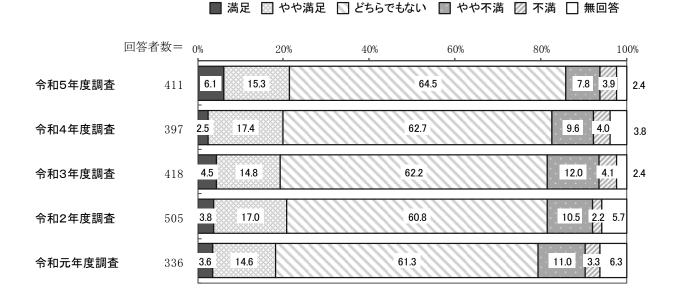
居住年数別でみると、他に比べ、10年以上20年未満で "不満"の割合が高く、2割を超えています。



(7)子どもたちのふるさとを愛する心を育む

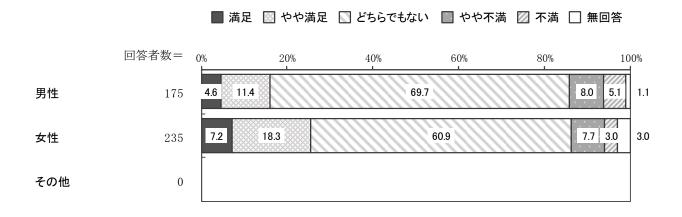
「どちらでもない」の割合が 64.5%と最も高く、次いで "満足"の割合が 21.4%、"不満"の割合が 11.7%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、"満足"の割合が増減はあるものの、増加する傾向がみられます。



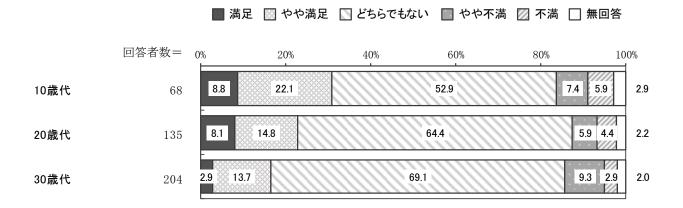
【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で"満足"の割合が高く、2割半ばとなっています。



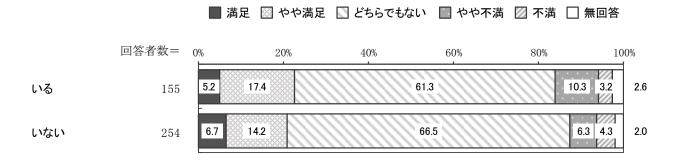
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で"満足"の割合が高く、約3割となっています。



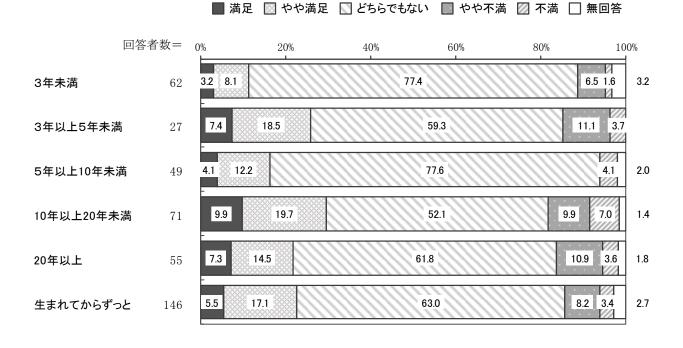
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、大きな差異はみられません。



【居住年数別】

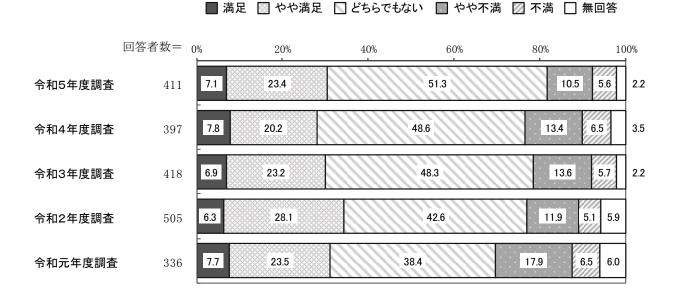
居住年数別でみると、他に比べ、3年未満で"満足"の割合が低く、約1割となっています。



(8) 安心して子育てできる環境づくり

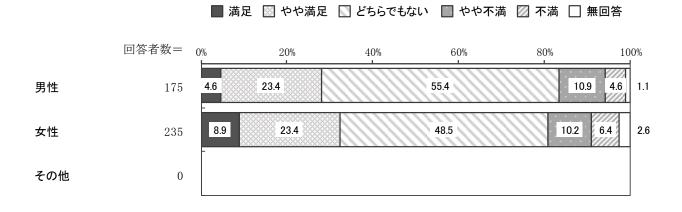
「どちらでもない」の割合が 51.3%と最も高く、次いで "満足"の割合が 30.5%、"不満"の割合が 16.1%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



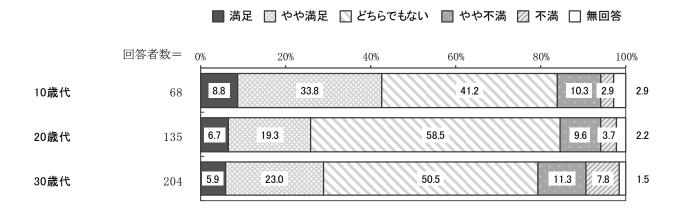
【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で"満足"の割合が高く、約3割となっています。



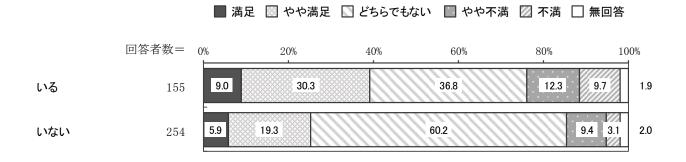
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で"満足"の割合が高く、4割を超えています。また、30歳代で"不満"の割合が高く、約2割となっています。



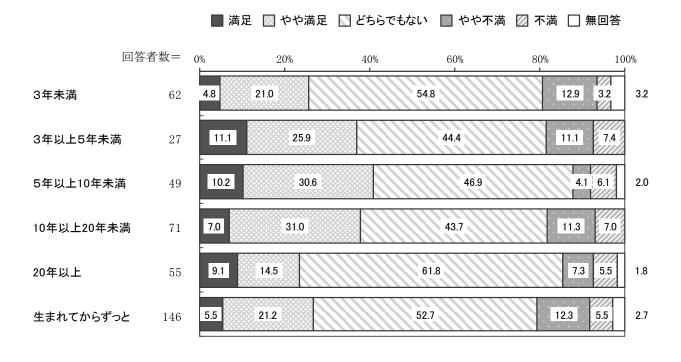
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で"満足"の割合が高く、約4割となっています。



【居住年数別】

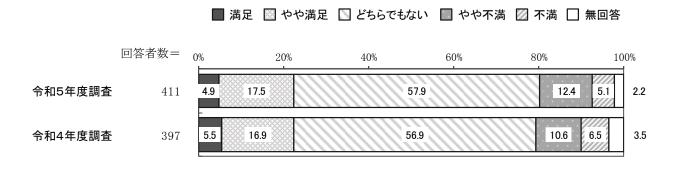
居住年数別でみると、他に比べ、5年以上10年未満で"満足"の割合が高く、約4割となっています。



(9) 学びを支援する環境づくり

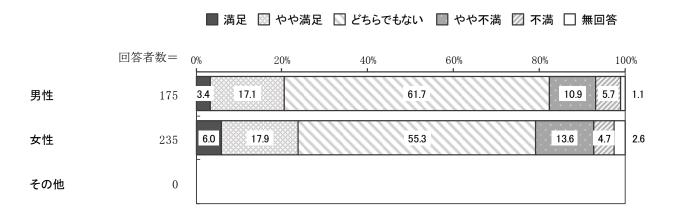
「どちらでもない」の割合が 57.9%と最も高く、次いで "満足"の割合が 22.4%、"不満"の割合が 17.5%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



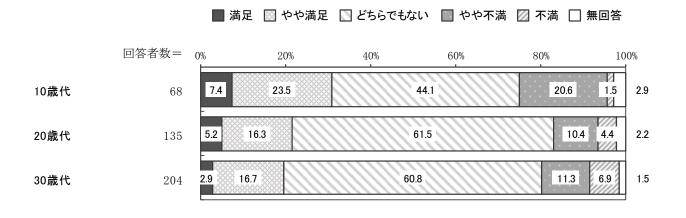
【性 別】

性別でみると、大きな差異はみられません。



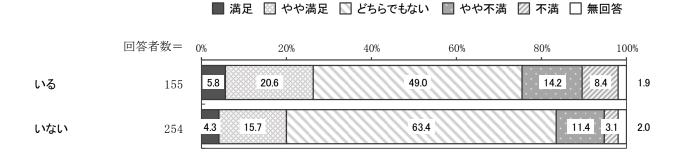
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で"満足"の割合が高く、約3割となっています。



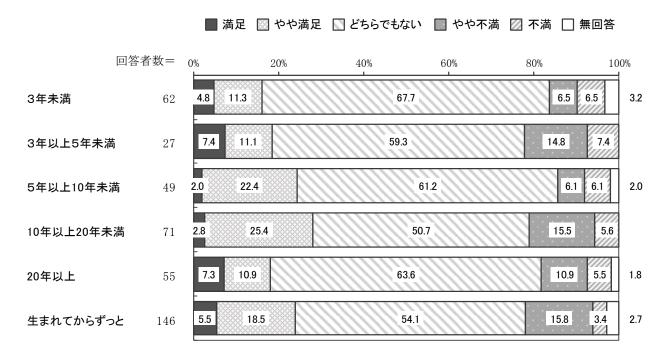
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で"満足"の割合が高く、 2割半ばとなっています。



【居住年数別】

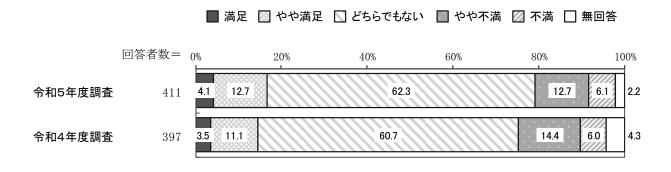
居住年数別でみると、他に比べ、10年以上20年未満で"満足"の割合が高く、3割近くとなっています。



(10)子ども達の未来社会を切り開くための資質・能力の育成

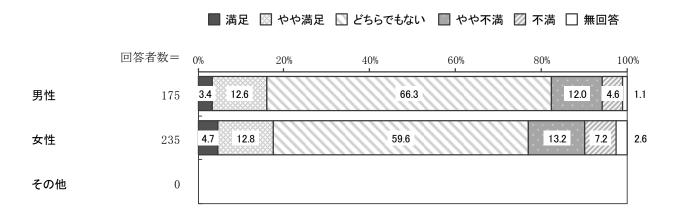
「どちらでもない」の割合が 62.3%と最も高く、次いで "不満"の割合が 18.8%、"満足"の割合が 16.8%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、"満足"の割合が増加しています。



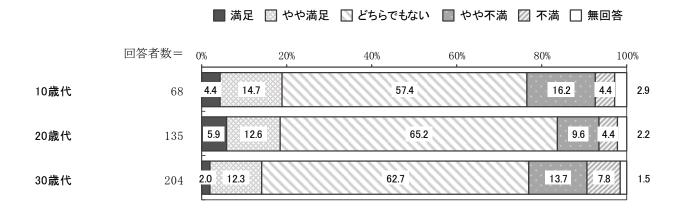
【性 別】

性別でみると、大きな差異はみられません。



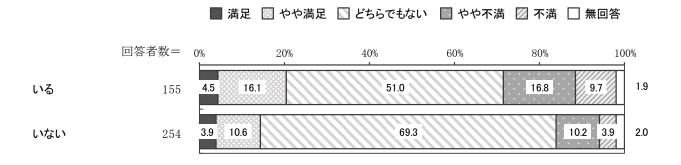
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代、30歳代で"不満"の割合が高く、約2割となっています。



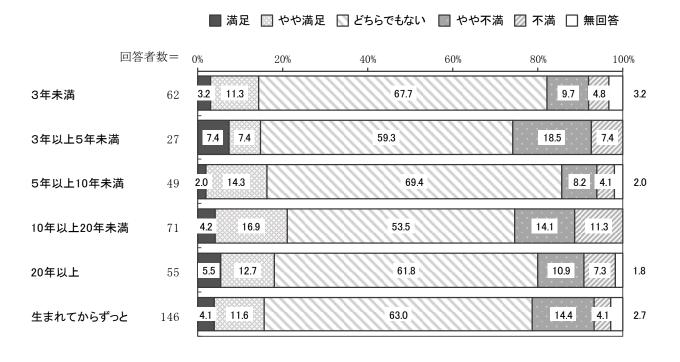
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で"不満"の割合が高く、 2割半ばとなっています。



【居住年数別】

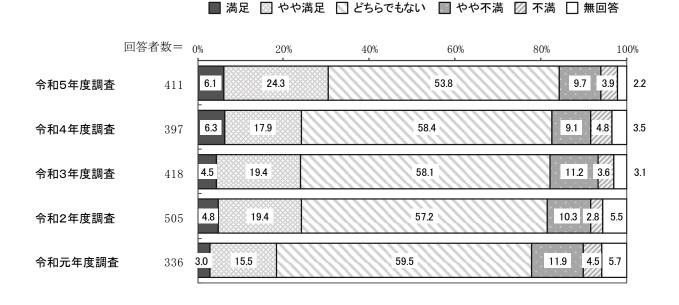
居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満、10年以上20年未満で "不満"の割合が高く、2割半ばとなっています。



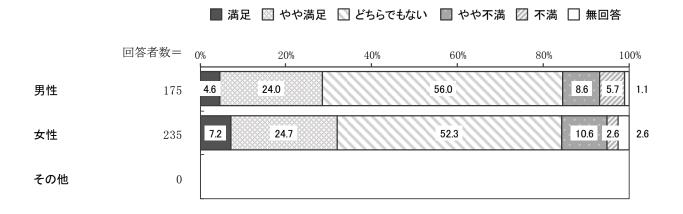
(11)健康で暮らせる環境づくり

「どちらでもない」の割合が 53.8%と最も高く、次いで"満足"の割合が 30.4%、"不満"の割合が 13.6%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、"満足"の割合が増加する傾向がみられます。

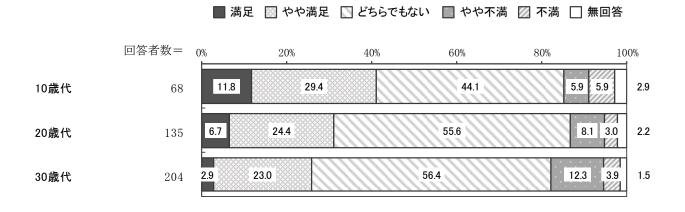


【性 別】 性別でみると、大きな差異はみられません。



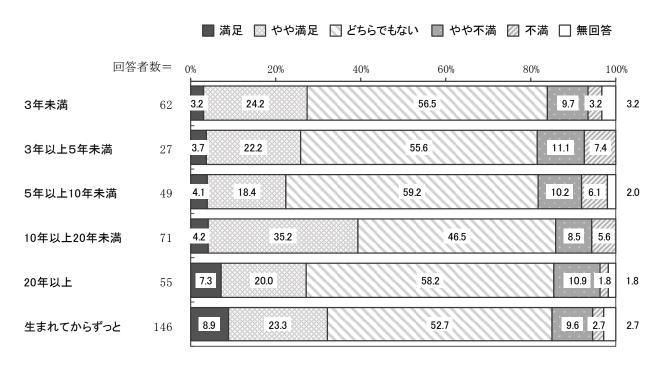
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で"満足"の割合が高く、約4割となっています。



【居住年数別】

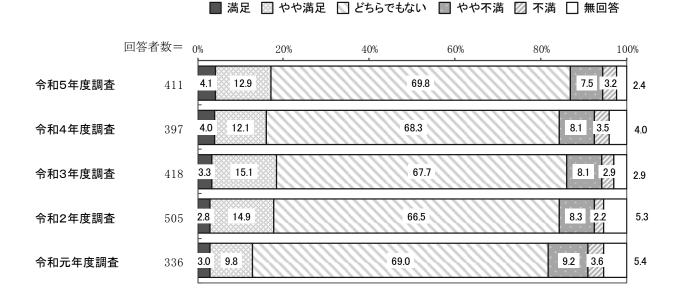
居住年数別でみると、他に比べ、10年以上20年未満で"満足"の割合が高く、約4割となっています。



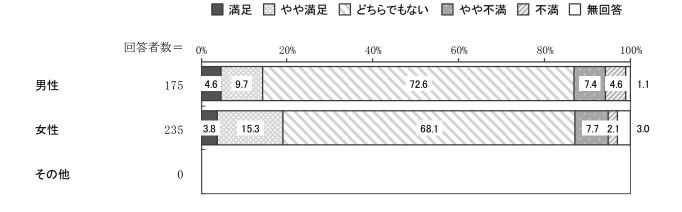
(12) 支え合いにより地域で暮らせる仕組みづくり

「どちらでもない」の割合が 69.8%と最も高く、次いで"満足"の割合が 17.0%、"不満"の割合が 10.7%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

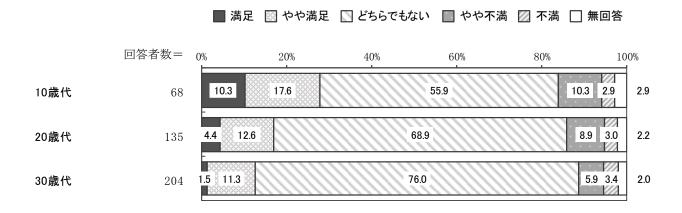


【性 別】 性別でみると、男性に比べ、女性で"満足"の割合が高く、2割近くとなっています。



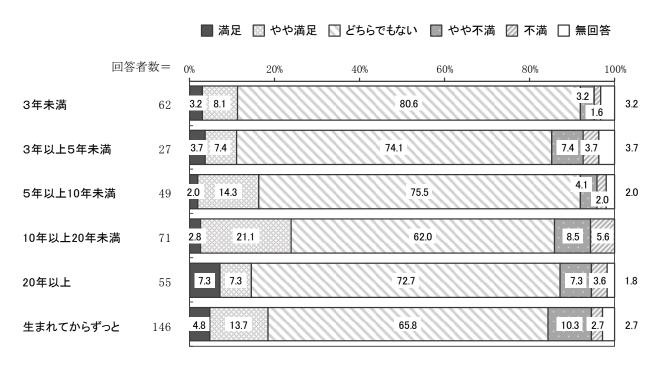
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で"満足"の割合が高く、3割近くとなっています。



【居住年数別】

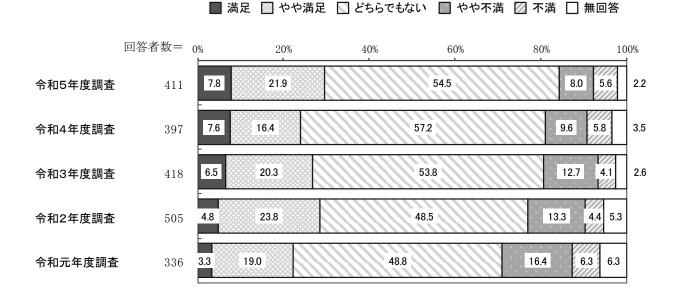
居住年数別でみると、他に比べ、10年以上20年未満で"満足"の割合が高く、2割を超えています。



(13)安心して暮らせる生活環境づくり

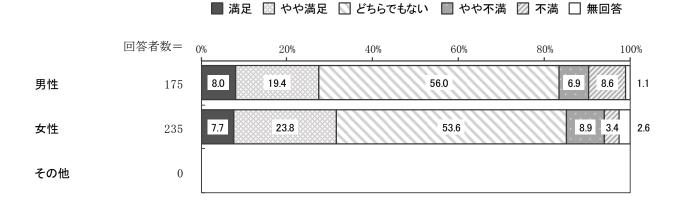
「どちらでもない」の割合が 54.5%と最も高く、次いで "満足"の割合が 29.7%、"不満"の割合が 13.6%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、令和2年度以降"満足"の割合が減少する傾向がみられましたが、令和5年度では増加しています。



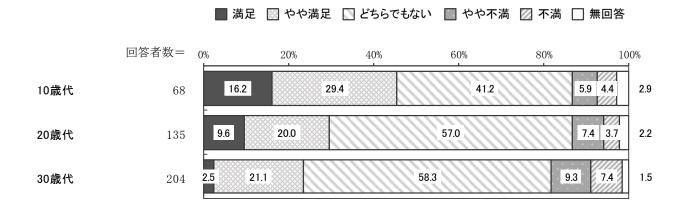
【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で"満足"の割合が高く、約3割となっています。



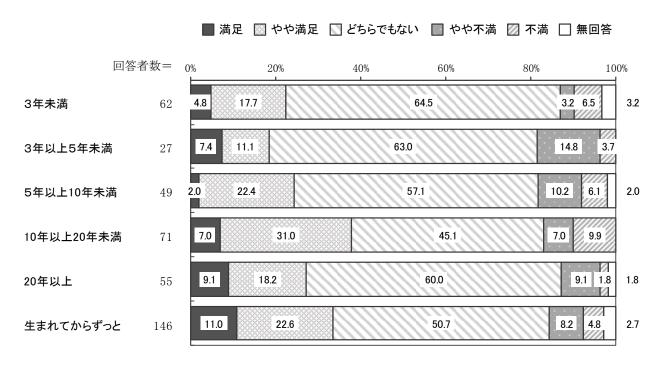
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で"満足"の割合が高く、4割半ばとなっています。



【居住年数別】

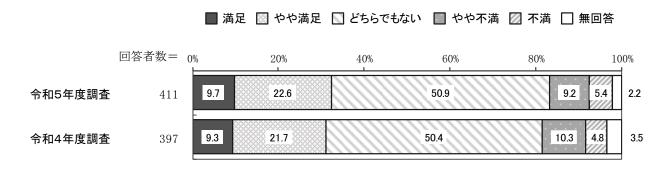
居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満で"不満"の割合が高く、2割近くとなっています。



(14) 必要な医療サービスが受けられる

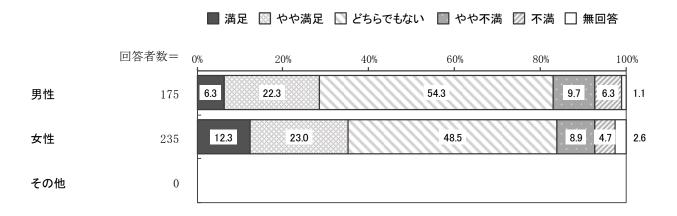
「どちらでもない」の割合が 50.9%と最も高く、次いで "満足"の割合が 32.3%、"不満"の割合が 14.6%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



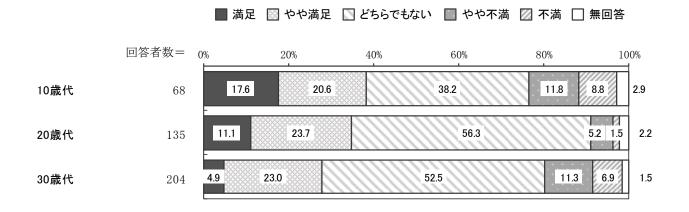
【性 別】

性別でみると、男性に比べ、女性で"満足"の割合が高く、3割半ばとなっています。



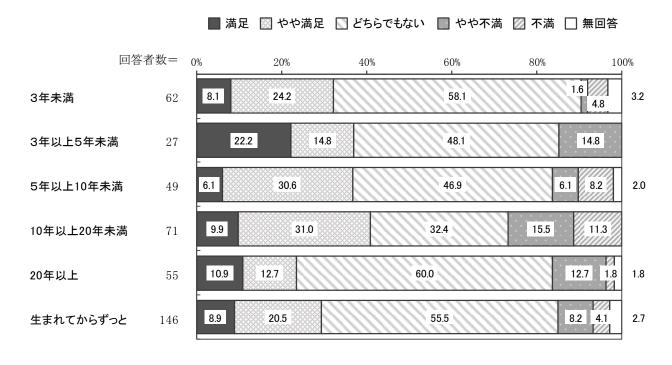
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代、30歳代で"不満"の割合が高く、約2割となっています。



【居住年数別】

居住年数別でみると、他に比べ、10年以上20年未満で"満足"の割合が高く、約4割となっています。



【ポートフォリオによる分析】

(1) 満足度・重要度の得点化

14項目の質問項目について、「満足度」と「重要度」を5つの選択肢の中から回答してもらい、下記の手順で得点化し、分析を行いました。

■満足度・重要度の得点化の手順■

満足度		得点
不満	\rightarrow	-2 点
やや不満	\rightarrow	-1 点
どちらでもない	\rightarrow	0 点
やや満足	\rightarrow	1 点
満足	\rightarrow	2 点
無回答	\rightarrow	計算対象外

重要度		得点
重要ではない	\rightarrow	-2 点
あまり重要ではない	\rightarrow	-1 点
どちらでもない	\rightarrow	0 点
やや重要	\rightarrow	1 点
重要	\rightarrow	2 点
無回答	\rightarrow	計算対象外

■得点の算出式■

- 2点×「満足(重要)」の回答数
 - +1点×「やや満足(やや重要)」の回答数
 - +0点×「どちらでもない」の回答数
 - -1点×「やや不満(あまり重要ではない)」の回答数
 - -2点×「不満(重要ではない)」の回答数/無回答を除く回答数

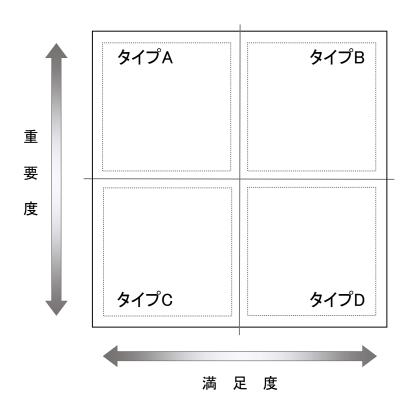
算出された満足度・重要度の得点をもとに、各施策の満足度・重要度別に順位付けを行いました。

■満足度・重要度のベスト3とワースト3■

満足度	得点	順位		得点	重要度		
施策名	1 1 1 寸 川		1世 1寺		施策名		
(14)必要な医療サービスが	0. 23	第	1 位	1. 55	(14) 必要な医療サービスが		
受けられる					受けられる		
(11)健康で暮らせる 環境づくり	0. 19	第2位	第2位	1. 53	(8) 安心して子育てできる 環境づくり		
(13)安心して暮らせる 生活環境づくり			第3位	1. 46	(9) 学びを支援する環境づく		
(10)子ども達の未来社会を切					(6)地域と市民の元気づくり		
り開くための資質・能力	-0. 04	-0.04 第1		0. 90	(12)支え合いにより地域で		
の育成					暮らせる仕組みづくり		
(4) シティプロモーションの	-0. 05	最下位	第 13 位	0. 75	(4) シティプロモーションの		
推進	0.00		最下位	最下位	काणा	0.75	推進
(5)定住・移住の促進	-0. 05		最下位	0. 72	(5) 定住・移住の促進		

(2) ポートフォリオ分析による満足度・重要度の評価

各項目の満足度・重要度の得点の関係について、満足度・重要度をそれぞれ縦軸と横軸にとり、 得点の平均値を境界として、4つの領域に区分したプロット図を作成し、今後の施策の方向性に ついて分析しました。



◆タイプA 満足度は低いが、重要度は高い

→ 今後の重点課題として検討が必要なタイプ。

◆タイプB 満足度は高く、重要度も高い

→ 事業の継続実施、もしくは施策展開について検討が必要な タイプ。

◆タイプC 満足度は低く、重要度も低い

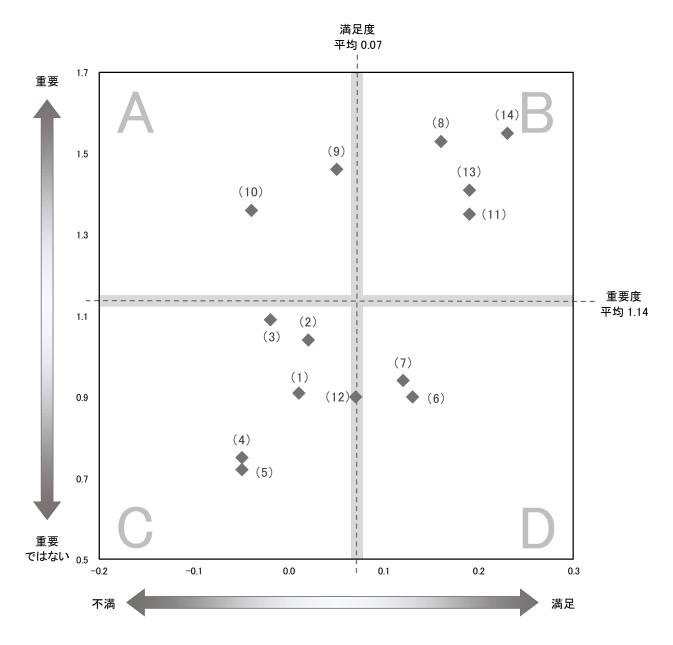
→ 全体に比べ、重要度および満足度が低い理由についての検 証が必要なタイプ。施策の縮小や廃止などを含めた検討が 必要。

◆タイプD 満足度は高いが、重要度は低い

→ これまでの施策が充実した結果、満足度が高くなったもの が含まれていると考えられるタイプ。ただし、施策が過剰 になっていないか検討が必要。

●施策のポートフォリオ分析(回答者数 = 411)

満足度が高く、重要度も高い施策 (タイプ B) は、 $\mathbb{F}(14)$ 必要な医療サービスが受けられる $\mathbb{F}(8)$ 安心して子育てできる環境づくり $\mathbb{F}(13)$ 安心して暮らせる生活環境づくり $\mathbb{F}(11)$ 健康で暮らせる環境づくり $\mathbb{F}(11)$ となっています。



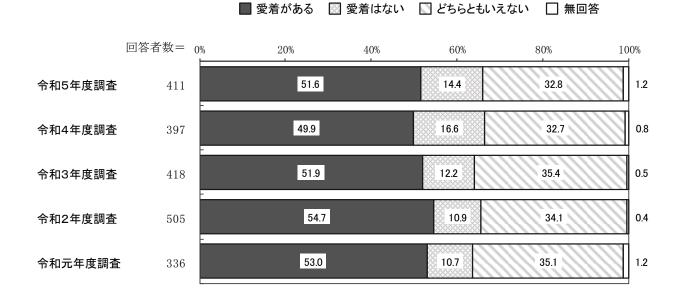
項	目
(1)企業の誘致・拡張と活動の支援	(8)安心して子育てできる環境づくり
(2)地域産業の活力づくり	(9) 学びを支援する環境づくり
(3)「ひと」と「しごと」の好循環の構築	(10)子ども達の未来社会を切り開くための資質・能力の
	育成
(4) シティプロモーションの推進	(11)健康で暮らせる環境づくり
(5) 定住・移住の促進	(12)支え合いにより地域で暮らせる仕組みづくり
(6)地域と市民の元気づくり	(13)安心して暮らせる生活環境づくり
(7)子どもたちのふるさとを愛する心を育む	(14)必要な医療サービスが受けられる

(4) 可児市のイメージについて

問19 可児市に愛着はありますか。(〇は1つだけ)

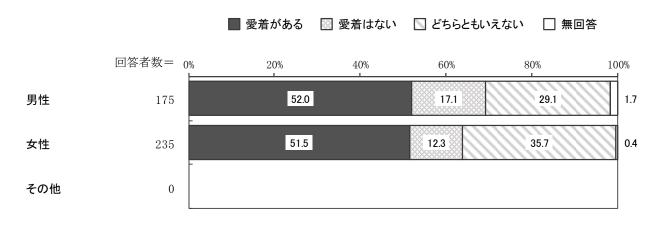
「愛着がある」の割合が 51.6%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 32.8% となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



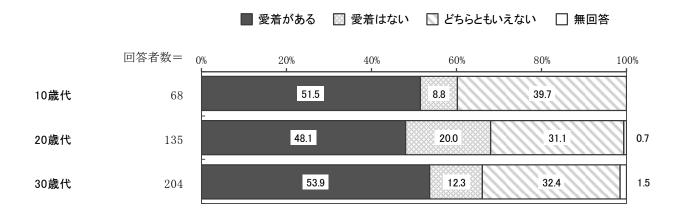
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「愛着はない」の割合が高くなっています。一方、男性に 比べ、女性で「どちらともいえない」の割合が高くなっています。



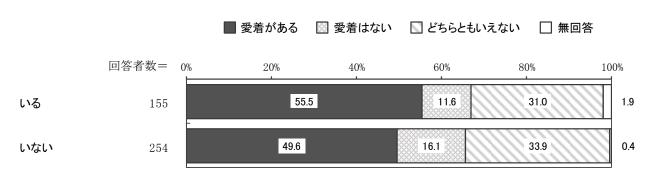
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、20歳代で「愛着はない」の割合が高く、2割となっています。



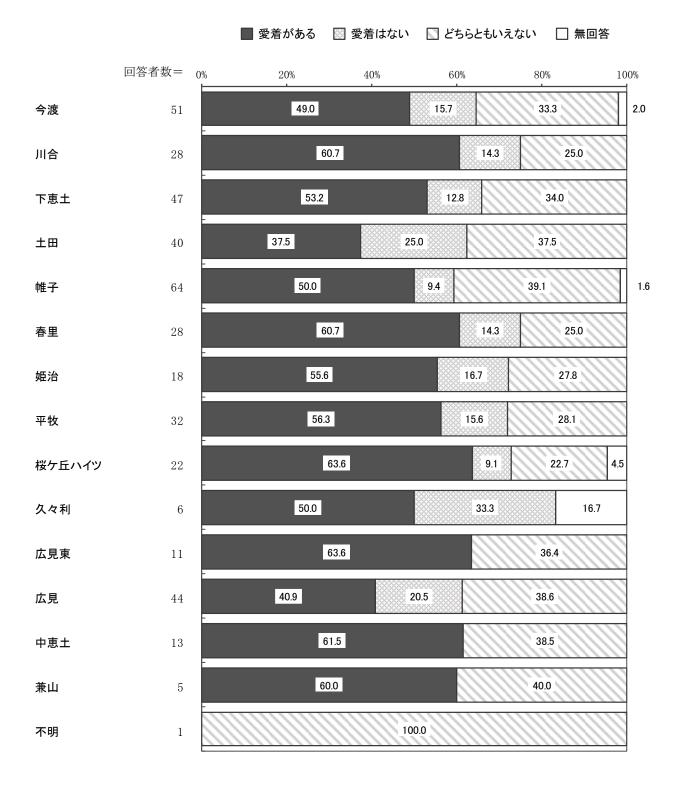
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で「愛着がある」の割合が高く、5割を超えています。



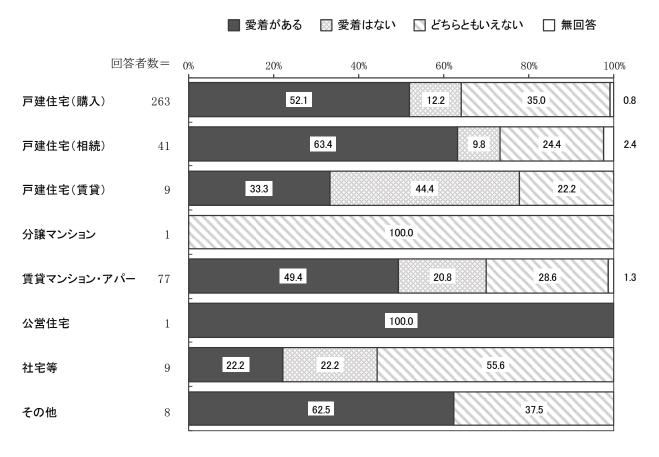
【居住地区別】

居住地区別でみると、他に比べ、桜ケ丘ハイツ、広見東で「愛着がある」の割合が高くなっています。また、土田で「愛着はない」の割合が高く、2割半ばとなっています。



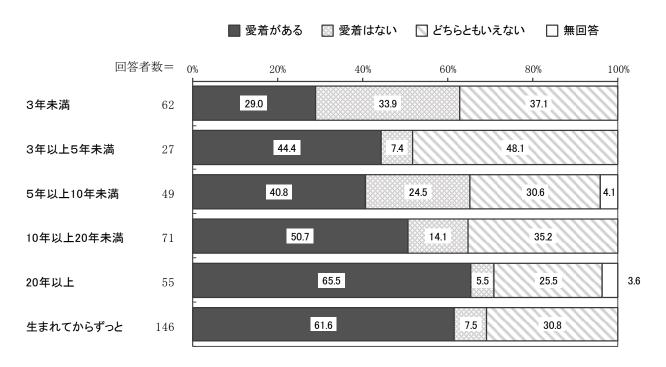
【住まいの形態別】

住まいの形態別でみると、他に比べ、戸建住宅(相続)で「愛着がある」の割合が高く、6割を超えています。



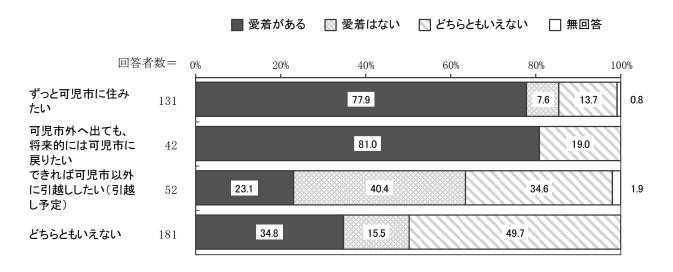
【居住年数別】

居住年数別でみると、他に比べ、20年以上で「愛着がある」の割合が高く、6割半ばとなっています。また、3年未満で「愛着はない」の割合が高く、3割を超えています。



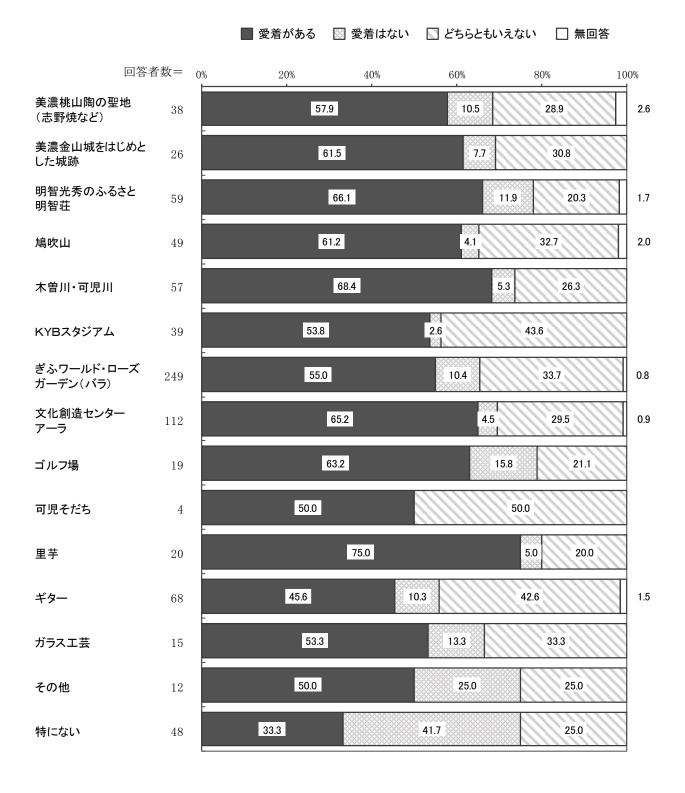
【可児市への定住意向別】

可児市への定住意向別でみると、他に比べ、可児市外へ出ても、将来的には可児市に戻りたいで「愛着がある」の割合が高く、8割を超えています。また、できれば可児市以外に引越ししたい(引越し予定)で「愛着はない」の割合が高く、4割を超えています。



【自慢できる観光資源別】

自慢できる観光資源別でみると、他に比べ、里芋で「愛着がある」の割合が高く、7割半ばとなっています。また、特にないで「愛着はない」の割合が高く、4割を超えています。

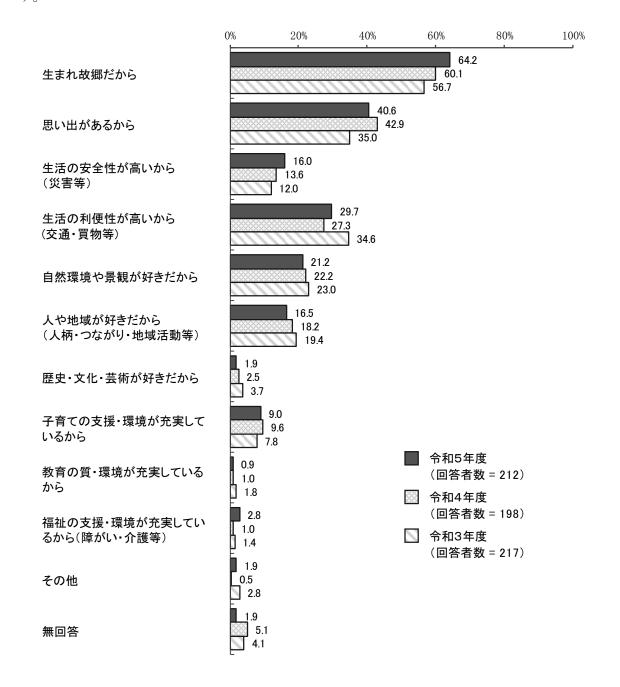


【問19で1(愛着がある)を選択された方に伺います】

問 20 その理由は何ですか。(Oは3つまで)

「生まれ故郷だから」の割合が64.2%と最も高く、次いで「思い出があるから」の割合が40.6%、「生活の利便性が高いから(交通・買物等)」の割合が29.7%となっています。

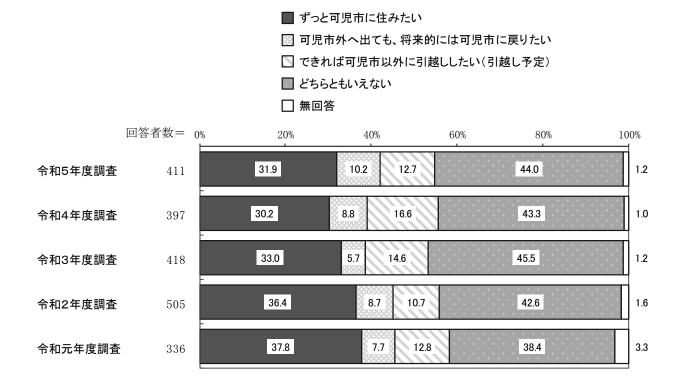
令和4年度以前の調査と比較すると、「生まれ故郷だから」の割合が増加する傾向がみられます。



問 21 あなたは、可児市に今後も住み続けようと思いますか。(Oは1つだけ)

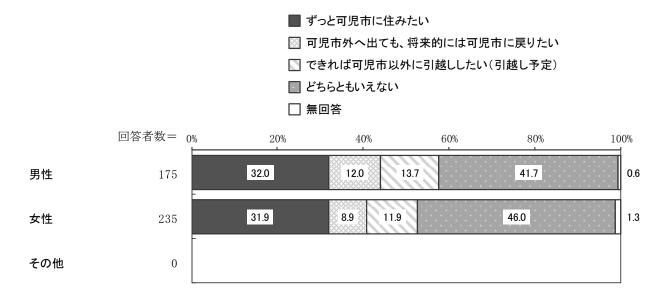
「どちらともいえない」の割合が 44.0%と最も高く、次いで「ずっと可児市に住みたい」の割合が 31.9%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、「ずっと可児市に住みたい」の割合が減少する傾向がみられ、令和5年度では3割程度にとどまっています。



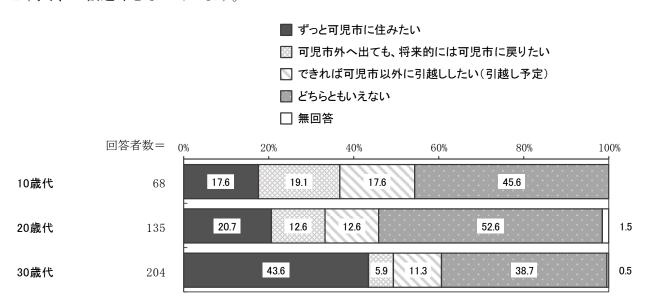
【性 別】

性別でみると、大きな差異はみられません。



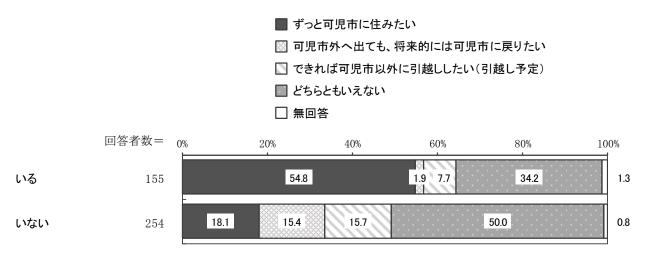
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、30歳代で「ずっと可児市に住みたい」の割合が高く、4割を超えています。また、10歳代では「可児市外へ出ても、将来的には可児市に戻りたい」の割合が高く、2割近くとなっています。



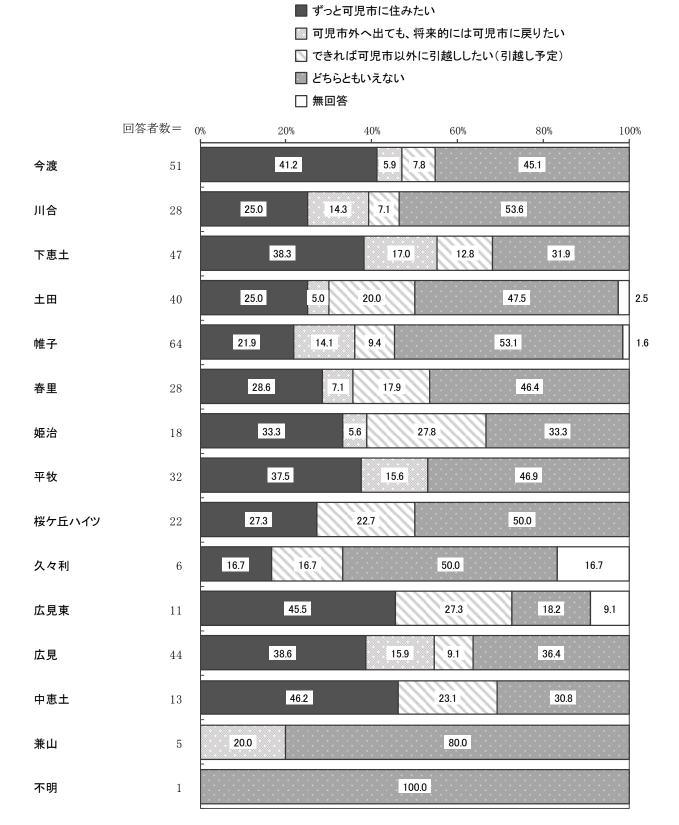
【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で「ずっと可児市に住みたい」の割合が高く、5割半ばとなっています。また、子どもがいる人に比べ、子どもがいない人で「可児市外へ出ても、将来的には可児市に戻りたい」「できれば可児市以外に引越ししたい (引越し予定)」「どちらともいえない」の割合が高くなっています。



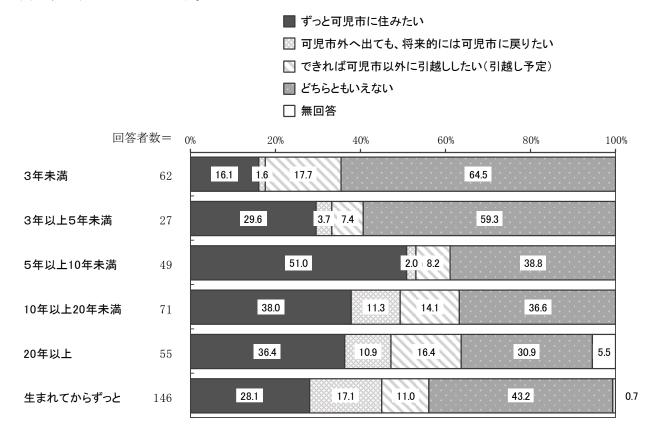
【居住地区別】

居住地区別でみると、他に比べ、広見東、中恵土で「ずっと可児市に住みたい」の割合が高く、 4割半ばとなっています。また、姫治で「できれば可児市以外に引越ししたい(引越し予定)」の 割合が高く、3割近くとなっています。



【居住年数別】

居住年数別でみると、他に比べ、5年以上10年未満で「ずっと可児市に住みたい」の割合が高く、5割を超えています。

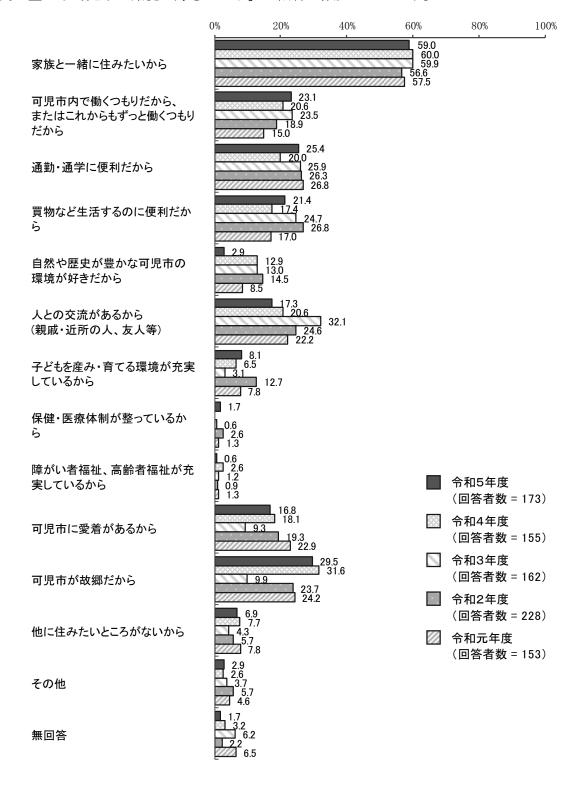


【問 21 で 1 または 2 (ずっと可児市に住みたい・可児市外へ出ても、将来的には可児市に戻りたい)を選択された方に伺います】

問 22 その理由は何ですか。(Oは3つまで)

「家族と一緒に住みたいから」の割合が59.0%と最も高く、次いで「可児市が故郷だから」の割合が29.5%、「通勤・通学に便利だから」の割合が25.4%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、「通勤・通学に便利だから」の割合が増加し、「自然や歴史が豊かな可児市の環境が好きだから」の割合が減少しています。



性別でみると、女性に比べ、男性で「通勤・通学に便利だから」の割合が高く、3割近くとなっています。一方、男性に比べ、女性で「人との交流があるから(親戚・近所の人、友人等)」「子どもを産み・育てる環境が充実しているから」の割合が高くなっています。

区分	有効回答数(件)	家族と一緒に住みたいから	またはこれからもずっと働くつもりだから可児市内で働くつもりだから、	通勤・通学に便利だから	買物など生活するのに便利だから	自然や歴史が豊かな可児市の環境が好きだから	(親戚・近所の人、友人等) 人との交流があるから	子どもを産み・育てる環境が充実しているから	保健・医療体制が整っ ているから	障がい者福祉、高齢者福祉が充実しているから	可児市に愛着があるから	可児市が故郷だから	他に住みたいところがないから	その他	無回答
男性	77	59. 7	23.4	28.6	20.8	3.9	11.7	1. 3	2.6	1. 3	15.6	32. 5	7.8	1.3	2.6
女性	96	58. 3	22.9	22. 9	21. 9	2. 1	21. 9	13. 5	1.0	=	17. 7	27. 1	6. 3	4. 2	1.0
その他	_	_	_	_	_	_	-	_	_	_	_	-	-	_	_

【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、30歳代で「家族と一緒に住みたいから」「可児市内で働くつもりだから、またはこれからもずっと働くつもりだから」の割合が高くなっています。また、10歳代、20歳代で「可児市が故郷だから」の割合が高く、4割近くとなっています。

区分	有効回答数(件)	家族と一緒に住みたいから	またはこれからもずっと働くつもりだから可児市内で働くつもりだから、	通勤・通学に便利だから	買物など生活するのに便利だから	自然や歴史が豊かな可児市の環境が好きだから	(親戚・近所の人、友人等)人との交流があるから	子どもを産み・育てる環境が充実しているから	保健・医療体制が整っているから	障がい者福祉、高齢者福祉が充実しているから	可児市に愛着があるから	可児市が故郷だから	他に住みたいところがないから	その他	無回答
10歳代	25	52. 0	8. 0	12.0	8.0	4.0	28. 0	4.0	_	-	16. 0	36. 0	12.0	8.0	_
20歳代	45	55. 6	22. 2	28. 9	22. 2	2. 2	17.8	8. 9	2. 2	_	13. 3	37.8	4. 4	_	2. 2
30歳代	101	62. 4	27. 7	27. 7	24. 8	3.0	14. 9	8. 9	2.0	1.0	18.8	24.8	6. 9	3.0	1.0

【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で「家族と一緒に住みたいから」「可児市内で働くつもりだから、またはこれからもずっと働くつもりだから」「買物など生活するのに便利だから」の割合が高くなっています。

区分	有効回答数(件)	家族と一緒に住みたいから	またはこれからもずっと働くつもりだから、可児市内で働くつもりだから、	通勤・通学に便利だから	買物など生活するのに便利だから	自然や歴史が豊かな可児市の環境が好きだから	(親戚・近所の人、 友人等) 人との交流があるから	子どもを産み・育てる環境が充実しているから	保健・医療体制が整っ ているから	障がい者福祉、高齢者福祉が充実しているから	可児市に愛着があるから	可児市が故郷だから	他に住みたいところがないから	その他	無回答
いる	88	70.5	26. 1	27.3	27. 3	2.3	15. 9	12.5	1. 1	1.1	14.8	21.6	4. 5	2.3	1.1
いない	85	47.1	20.0	23.5	15. 3	3.5	18.8	3. 5	2.4	_	18.8	37.6	9. 4	3.5	2.4

【居住地区別】

居住地区別でみると、他に比べ、川合で「可児市が故郷だから」の割合が高くなっています。

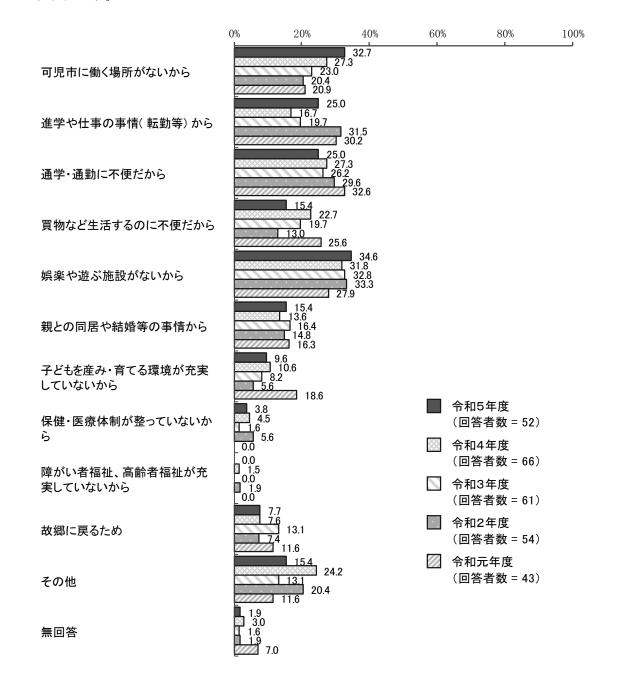
区分	有効回答数(件)	家族と一緒に住みたいから	またはこれからもずっと働くつもりだから可児市内で働くつもりだから、	通勤・通学に便利だから	買物など生活するのに便利だから	自然や歴史が豊かな可児市の環境が好きだから	(親戚・近所の人、 友人等)人との交流があるから	子どもを産み・育てる環境が充実しているから	保健・医療体制が整っているから	障がい者福祉、高齢者福祉が充実しているから	可児市に愛着があるから	可児市が故郷だから	他に住みたいところがないから	その他	2. ****
今渡	24	45.8	25. 0	45.8	33. 3	I	25.0	8.3	1	1	12.5	20.8	4. 2	1	_
川合	11	54. 5	l	I	9. 1	9. 1	27.3	18. 2	ı	I	27. 3	54. 5	9. 1	9. 1	_
下恵土	26	69. 2	26. 9	11.5	26. 9	3.8	15.4	7. 7	-	-	19. 2	26. 9	3.8	3.8	3.8
土田	12	50.0	25. 0	50.0	41.7	_	16.7	16. 7	_	_	8. 3	8.3	8. 3	_	_
帷子	23	60.9	8. 7	8. 7	8. 7	1	13.0	8. 7	-	I	21.7	47.8	17. 4	8. 7	4. 3
春里	10	60.0	50.0	40.0	30.0	ı	_	I	ı	I	20.0	20.0	10.0	I	_
姫治	7	57. 1	28. 6	I	14. 3	28.6	14.3	I		I	42.9	42.9	ı	I	_
平牧	17	47.1	23. 5	17. 6	5. 9	5. 9	17.6	5. 9	5. 9	-	17.6	47. 1	5. 9	5. 9	_
桜ケ丘ハイツ	6	83.3	50.0	16. 7	_	_	33. 3	16. 7	_	_	16. 7	16. 7	_	_	_
久々利	1	100.0	_	-	-	-	100.0	-	-	-	_	_	_	_	_
広見東	5	60.0	20.0	20.0	20.0	-	_	-	-	-	20.0	20.0	-	-	_
広見	24	66. 7	16. 7	33. 3	29. 2	_	12.5	8.3	8.3	4.2	_	20.8	8. 3	_	4. 2
中恵土	6	50. 0	50.0	83. 3	16. 7	_	33. 3	_	_	_	33. 3	_	_	_	_
兼山	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	_	100.0	_	-	_
不明	_	_	_	_	_	-	_	_	_	_	_	_	_	_	_

【問21で3(できれば可児市以外に引越ししたい(引越し予定))を選択された方に伺います】

問23 その理由は何ですか。(Oは3つまで)

「娯楽や遊ぶ施設がないから」の割合が34.6%と最も高く、次いで「可児市に働く場所がないから」の割合が32.7%、「進学や仕事の事情(転勤等)から」「通学・通勤に不便だから」の割合が25.0%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、「可児市に働く場所がないから」の割合が増加する傾向 がみられます。



性別でみると、女性に比べ、男性で「進学や仕事の事情(転勤等)から」「買物など生活するのに不便だから」「娯楽や遊ぶ施設がないから」「子どもを産み・育てる環境が充実していないから」「故郷に戻るため」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「通学・通勤に不便だから」「親との同居や結婚等の事情から」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	可児市に働く場所がないから	進学や仕事の事情(転勤等)から	通学・通勤に不便だから	買物など生活するのに不便だから	娯楽や遊ぶ施設がないから	親との同居や結婚等の事情から	していないから子どもを産み・育てる環境が充実	ら保健・医療体制が整っていないか	していないから障がい者福祉、高齢者福祉が充実	故郷に戻るため	その他	無回答
男性	24	33. 3	33.3	20.8	20.8	37. 5	8.3	12.5	4. 2	ı	12.5	12.5	_
女性	28	32. 1	17.9	28.6	10.7	32. 1	21.4	7. 1	3.6	ı	3.6	17. 9	3.6
その他	_	_	-	-	-	-	-	-	-	-	_	_	_

【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいる人に比べ、子どもがいない人で「可児市に働く場所がないから」「通学・通勤に不便だから」「娯楽や遊ぶ施設がないから」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	可児市に働く場所がないから	進学や仕事の事情(転勤等)から	通学・通勤に不便だから	買物など生活するのに不便だから	娯楽や遊ぶ施設がないから	親との同居や結婚等の事情から	していないから子どもを産み・育てる環境が充実	ら保健・医療体制が整っていないか	していないから	故郷に戻るため	その他	無回答
いる	12	25.0	25.0	16. 7	16.7	16. 7	8.3	16.7	8.3	-	_	33.3	8.3
いない	40	35.0	25.0	27. 5	15.0	40.0	17. 5	7. 5	2.5	_	10.0	10.0	-

【居住地区別】

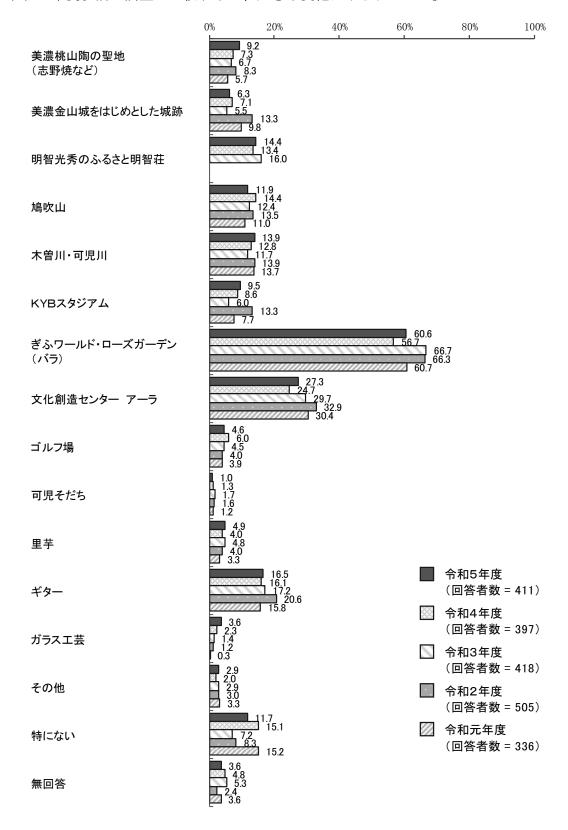
居住地区別でみると、有効な回答数が少ないため、コメントは控えます。

区分	有効回答数(件)	可児市に働く場所がないから	進学や仕事の事情(転勤等)から	通学・通勤に不便だから	買物など生活するのに不便だから	娯楽や遊ぶ施設がないから	親との同居や結婚等の事情から	していないから子どもを産み・育てる環境が充実	ら保健・医療体制が整っていないか	していないから障がい者福祉、高齢者福祉が充実	故郷に戻るため	その他	無回答
今渡	4	25. 0	25.0	1	_	50.0	25.0	-	-	-	25.0	_	1
川合	2	_	_	50.0	100.0	50.0	_	_	_	_	_	_	_
下恵土	6	33. 3	16. 7	16. 7	16.7	33.3	33.3	16.7	_	_	_	33.3	_
土田	8	12. 5	25.0	12.5	12.5	37. 5	25.0	12.5	_	_	12.5	25.0	_
帷子	6	50.0	_	16. 7	16. 7	33.3	16. 7	_	16. 7	_	-	_	16.7
春里	5	60.0	20.0	40.0	-	40.0	-	_	-	-	_	40.0	_
姫治	5	60.0	20.0	20.0	20.0	60.0	-	40.0	-	-	-	-	_
平牧	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
桜ケ丘ハイツ	5	20.0	80.0	40.0	40.0	20.0	_	20.0	20.0	_	_	_	_
久々利	1	100.0	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
広見東	3	33. 3	33.3	66. 7	_	_	_	_	_	_	33.3	_	_
広見	4	25.0	50.0	50.0	_	50.0	50.0	_	_	_	-	_	_
中恵土	3	_	_	_	_	_	-	_	_	_	33.3	66. 7	_
兼山	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
不明	_		_	-	_	_	_	_	_	_	_	_	_

問 24 可児市の自慢できる地域資源(観光施設・特産品など)はどれだと思いますか。 (Oは3つまで)

「ぎふワールド・ローズガーデン (バラ)」の割合が 60.6%と最も高く、次いで「文化創造センター アーラ」の割合が 27.3%、「ギター」の割合が 16.5%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



性別でみると、女性に比べ、男性で「明智光秀のふるさと明智荘」「KYBスタジアム」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「ぎふワールド・ローズガーデン(バラ)」の割合が高く、7割近くなっています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	美濃桃山陶の聖地(志野焼など)	美濃金山城をはじめとした城跡	明智光秀のふるさと明智荘	鳩吹山	木曽川・可児川	KYBスタジアム	(バラ)	文化創造センター アーラ	ゴルフ場	可児そだち	里芋	ギター	ガラスエ芸	その他	特にない	無回答
男性	175	8.6	8.0	18.9	12.6	14. 9	13.7	51.4	28.6	6.3	-	5. 1	14. 9	1.7	3. 4	13. 1	3.4
女性	235	9.8	5. 1	11. 1	11.5	13. 2	6.4	67.7	26. 4	3.4	1.7	4. 7	17.9	5. 1	2.6	10.6	3.4
その他	-	_	=	=	_	=	_	_	_	_	_	_	_	-	_	_	_

【居住地区別】

居住地区別でみると、他に比べ、桜ケ丘ハイツで「美濃桃山陶の聖地(志野焼など)」の割合が高く、2割半ばとなっています。また、中恵土で「明智光秀のふるさと明智荘」の割合が4割近くとなっています。

																	<u> : %</u>
区分	有効回答数(件)	美濃桃山陶の聖地(志野焼など)	美濃金山城をはじめとした城跡	明智光秀のふるさと明智荘	鳩吹山	木曽川・可児川	KYBスタジアム	(バラ) ボ・ローズガーデン	文化創造センター・アーラ	ゴルフ場	可児そだち	里	ギター	ガラス工芸	その他	特にない	無回答
今渡	51	3.9	3. 9	5. 9	15. 7	15. 7	3. 9	47. 1	27. 5	7.8	=	3. 9	17.6	2.0	3. 9	11.8	7.8
川合	28	3.6	10.7	14. 3	17.9	3.6	21.4	60.7	28.6	3. 6	-	7. 1	21.4	-	-	17. 9	-
下恵土	47	6.4	2.1	14. 9	8.5	12.8	8.5	59.6	27. 7	4. 3	-	10.6	25. 5	4. 3	-	12.8	4. 3
土田	40	2.5	-	10.0	22.5	20.0	7.5	70.0	27.5	-	_	7. 5	15.0	5.0	10.0	7. 5	5.0
帷子	64	10.9	6.3	7.8	17.2	20.3	10.9	56. 3	32.8	10.9	-	3. 1	15.6	1.6	1.6	9. 4	3. 1
春里	28	10.7	3.6	17.9	10.7	17.9	32. 1	57. 1	25.0	7. 1	3.6	-	21.4	3. 6	_	14. 3	3.6
姫治	18	-	-	16. 7	11. 1	5.6	11. 1	61. 1	44. 4	=	5. 6	11. 1	16. 7	22. 2	5. 6	11. 1	_
平牧	32	21.9	15.6	25.0	3. 1	3. 1	6.3	65. 6	21.9	-	3. 1	3. 1	6.3	-	3. 1	12. 5	_
桜ケ丘ハイツ	22	27.3	13.6	13.6	9.1	13.6	-	81.8	27.3	_	-	4. 5	13.6	4. 5	-	9. 1	_
久々利	6	16.7	16. 7	16. 7	-	-	-	50.0	-	-	-	-	33. 3	-	-	50.0	-
広見東	11	18.2	9.1	27.3	-	27.3	9.1	63. 6	27.3	-	П	18. 2	9. 1	-	9. 1	_	9. 1
広見	44	9.1	2.3	18.2	6.8	6.8	4.5	61.4	22.7	4. 5	2.3	-	13.6	4. 5	4. 5	11.4	4. 5
中恵土	13	7.7	15. 4	38.5	7.7	30.8	-	76. 9	15. 4	-	-	-	7. 7	-	-	7. 7	-
兼山	5	-	40.0	-	-	20.0	20.0	40.0	40.0	20.0	I	-	20.0	-	-	20.0	-
不明	1	_	_	_	_	_	_	100.0	_	_	_	_	_	100.0	_	_	_

【居住年数別】

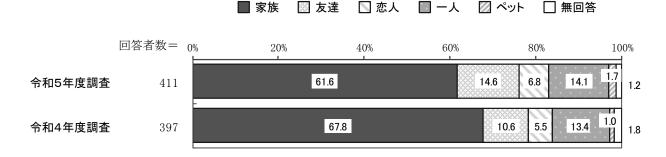
居住年数別でみると、他に比べ、3年以上5年未満、5年以上10年未満で「ぎふワールド・ローズガーデン (バラ)」の割合が高く、7割以上となっています。

区分	有効回答数(件)	美濃桃山陶の聖地(志野焼など)	美濃金山城をはじめとした城跡	明智光秀のふるさと明智荘	鳩吹山	木曽川・可児川	KYBスタジアム	(バラ)ぎふワールド・ローズガーデン	文化創造センター・アーラ	ゴルフ場	可児そだち	里芋	ギター	ガラス工芸	その他	特にない	無回答
3年未満	62	11. 3	6. 5	9. 7	8. 1	14. 5	4.8	66. 1	14. 5	8. 1	ı	1.6	6. 5	I	3. 2	14. 5	3. 2
3年以上5年未満	27	-	7.4	18. 5	7.4	22. 2	11. 1	70. 4	18. 5	I	I	I	7.4	I	I	7. 4	7.4
5年以上10年未満	49	6. 1	4. 1	20. 4	8.2	6. 1	2. 0	75. 5	18. 4	4. 1	2.0	I	16. 3	2.0	4. 1	10. 2	2.0
10年以上20年未満	71	8. 5	5. 6	12.7	9.9	12.7	18. 3	52. 1	33.8	2.8	2.8	9.9	26.8	5.6	4. 2	12.7	1.4
20年以上	55	14. 5	7.3	20.0	16. 4	12.7	5. 5	54. 5	32. 7	9. 1	ı	3.6	12.7	1.8	I	7. 3	7. 3
生まれてからずっと	146	9. 6	6.8	12. 3	15. 1	15.8	11.0	58. 2	32. 2	3. 4	0.7	6.8	19. 2	6. 2	3. 4	13. 0	2.7

(5) 余暇の過ごし方について

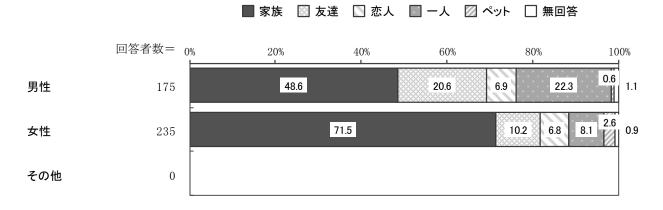
問 25 あなたは、休日(余暇)を誰と過ごすことが多いですか。(Oは1つだけ)

「家族」の割合が 61.6%と最も高く、次いで「友達」の割合が 14.6%となっています。 令和4年度の調査と比較すると、「家族」の割合が減少しています。



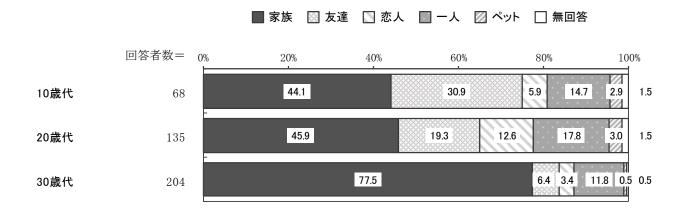
【性 別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「家族」の割合が高くなっています。一方、女性に比べ、 男性で「友達」「一人」の割合が高くなっています。



【年代別】

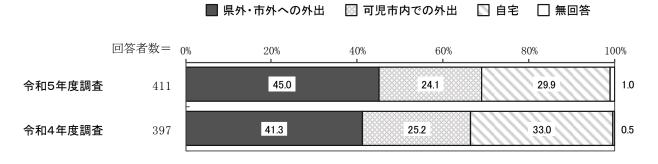
年代別でみると、他の年代に比べ、30歳代で「家族」の割合が高く、7割半ばとなっています。



問 26 あなたは、休日(余暇)をどこで過ごすことが多いですか。(Oは1つだけ)

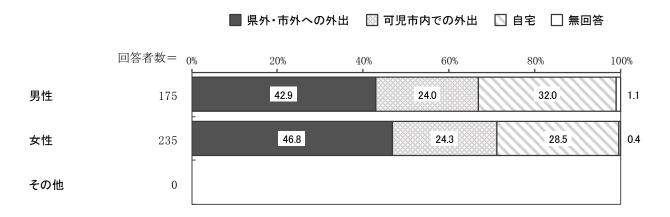
「県外・市外への外出」の割合が 45.0% と最も高く、次いで「自宅」の割合が 29.9% となっています。

令和4年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



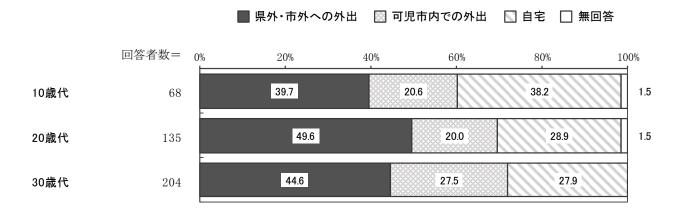
【性 別】

性別でみると、大きな差異は見られません。



【年代別】

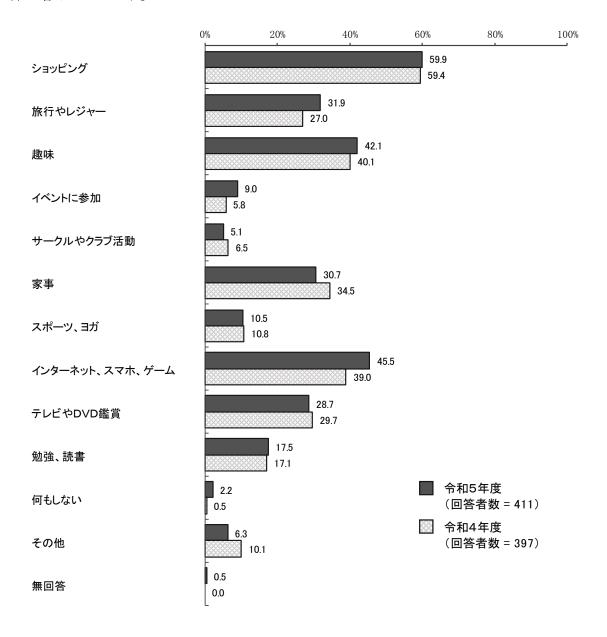
年代別でみると、他の年代に比べ、20歳代で「県外・市外への外出」の割合が、30歳代で「可 児市内での外出」の割合が高くなっています。また、10歳代で「自宅」の割合が高く、4割近く となっています。



問27 あなたは、休日(余暇)に何をして過ごしますか。(回答複数可)

「ショッピング」の割合が 59.9%と最も高く、次いで「インターネット、スマホ、ゲーム」の割合が 45.5%、「趣味」の割合が 42.1%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、「旅行やレジャー」「インターネット、スマホ、ゲーム」の割合が増加しています。



性別でみると、女性に比べ、男性で「趣味」「スポーツ、ヨガ」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「ショッピング」「家事」「テレビやDVD鑑賞」の割合が高くなっています。

单位:%

区分	有効回答数(件)	ショッ ピング	旅行やレジャー	趣味	イベントに参加	サー クルやクラブ活動	家事	スポーツ、ヨガ	スマホ、ゲームインターネット、	テレビやDVD鑑賞	勉強、読書	何もしない	その他	無回答
男性	175	50.9	30.9	51.4	7. 4	3.4	18.3	15. 4	48.0	25. 1	16.6	1. 1	3.4	0.6
女性	235	66.8	32.8	35. 3	10.2	6. 4	40.0	6.8	43.8	31.5	18.3	3.0	8.5	-
その他	_	_	-	-	-	_	-	-	-	-		_	-	_

【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、20歳代、30歳代で「ショッピング」「旅行やレジャー」の割合が高くなっています。また、10歳代で「勉強、読書」の割合が高く、3割半ばとなっています。

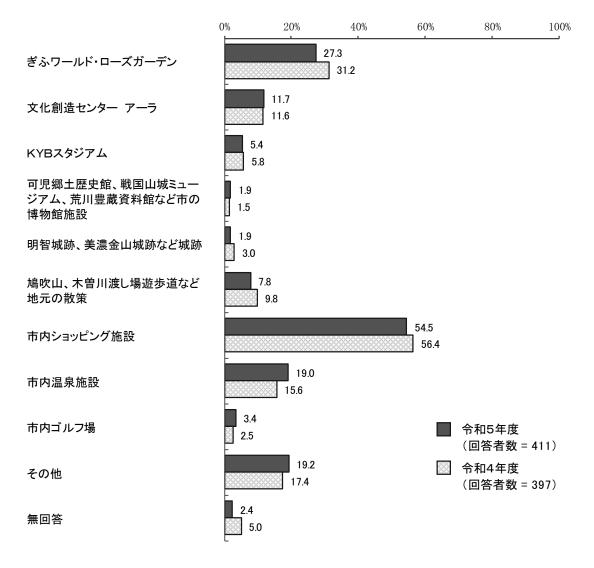
単位:%

区分	有効回答数(件)	ショッ ピング	旅行やレジャー	趣味	イベントに参加	サークルやクラブ活動	家事	スポーツ、ョガ	スマホ、ゲーム	テレビやDVD鑑賞	勉強、読書	何もしない	その他	無回答
10歳代	68	41.2	11.8	42.6	13. 2	10.3	5. 9	10.3	48.5	22. 1	36.8	_	8.8	_
20歳代	135	66. 7	33. 3	46. 7	7. 4	4. 4	20.0	13.3	48. 1	31.9	17.0	0.7	3.0	0.7
30歳代	204	62.3	38. 2	39. 2	8.3	3. 9	46. 1	8.8	43.6	29. 4	11.8	3. 9	7.4	_

問28 あなたは、市内での外出の場合どこに行きますか。(回答複数可)

「市内ショッピング施設」の割合が 54.5%と最も高く、次いで「ぎふワールド・ローズガーデン」の割合が 27.3%、「その他」の割合が 19.2%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



性別でみると、女性に比べ、男性で「市内温泉施設」「市内ゴルフ場」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「ぎふワールド・ローズガーデン」「市内ショッピング施設」の割合が高くなっています。

単位:%

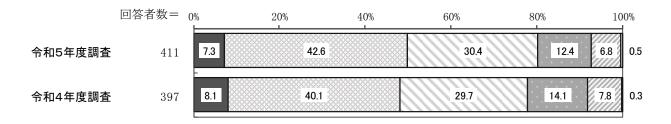
区分	有効回答数(件)	ぎふワー ルド・ローズガー デン	文化創造センター・アーラ	KYBスタジアム	荒川豊蔵資料館など市の博物館施設可児郷土歴史館、戦国山城ミュー ジアム、	明智城跡、美濃金山城跡など城跡	地元の散策鳩吹山、木曽川渡し場遊歩道など	市内ショッピング施設	市内温泉施設	市内ゴルフ場	その他	無回答
男性	175	18.9	9. 7	5. 7	1. 7	3.4	9. 1	50.9	25. 1	7.4	18.9	2.9
女性	235	33.6	13. 2	5. 1	2. 1	0.9	6.8	57. 4	14. 5	0.4	19. 6	1. 7
その他	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_

問 29 可児市内の公園や緑地などの整備状況についてどう思いますか(Oは1つだけ)

「満足」と「まあ満足」をあわせた"満足"の割合が 49.9%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 30.4%、「やや不満」と「不満」をあわせた"不満"の割合が 19.2%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

■ 満足 図 まあ満足 □ どちらともいえない □ やや不満 図 不満 □ 無回答

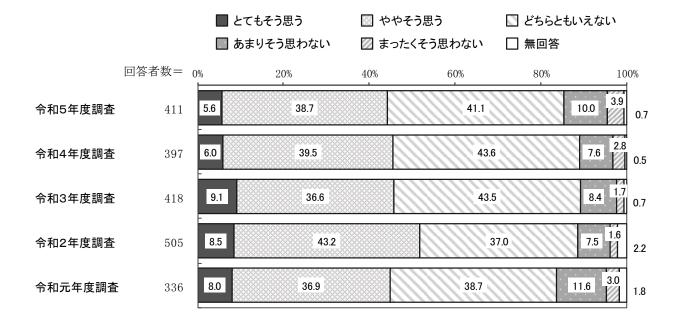


(6) 子育て環境について

問30 可児市は、子育てしやすい環境だと思いますか。(Oは1つだけ)

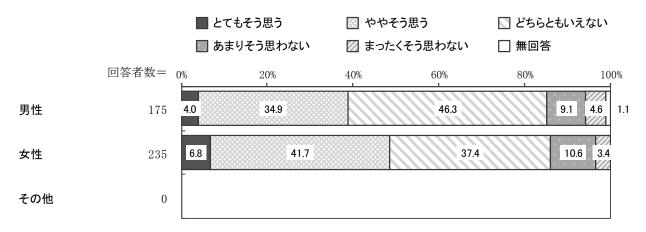
「とてもそう思う」と「ややそう思う」をあわせた"そう思う"の割合が44.3%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が41.1%、「あまりそう思わない」と「まったくそう思わない」をあわせた"そう思わない"の割合が13.9%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



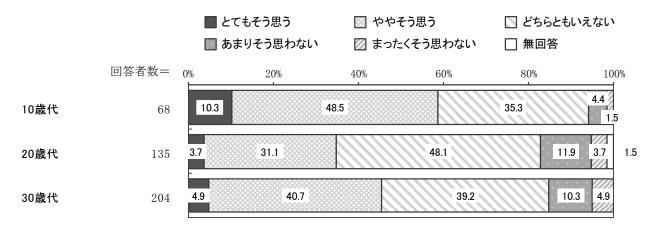
【性 別】

性別でみると、男性に比べ、女性で"そう思う"の割合が高くなっています。



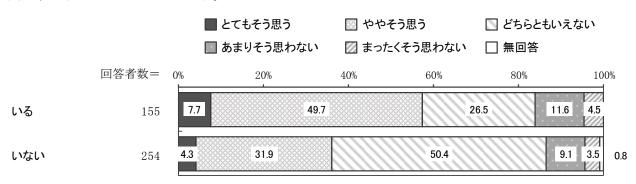
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で"そう思う"の割合が高く、6割近くとなっています。



【子どもの有無別】

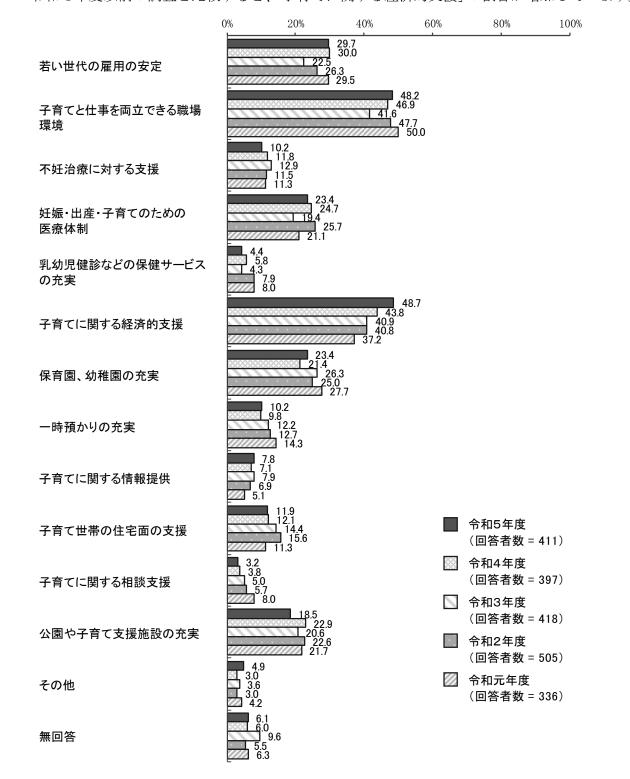
子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で"そう思う"の割合が高く、6割近くとなっています。



問31 妊娠・出産・子育てのために、市は今後どのようなことを重視した支援策に取り 組むべきだと思いますか。(〇は3つまで)

「子育てに関する経済的支援」の割合が 48.7%と最も高く、次いで「子育てと仕事を両立できる職場環境」の割合が 48.2%、「若い世代の雇用の安定」の割合が 29.7%となっています。

令和4年度以前の調査と比較すると、「子育てに関する経済的支援」の割合が増加しています。



性別でみると、女性に比べ、男性で「若い世代の雇用の安定」の割合が高く、4割となっています。一方、男性に比べ、女性で「子育てと仕事を両立できる職場環境」「妊娠・出産・子育てのための医療体制」「一時預かりの充実」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	若い世代の雇用の安定	子育てと仕事を両立できる職場環境	不妊治療に対する支援	妊娠・出産・子育てのための医療体制	乳幼児健診などの保健サ― ビスの充実	子育てに関する経済的支援	保育園、幼稚園の充実	一時預かりの充実	子育てに関する情報提供	子育て世帯の住宅面の支援	子育てに関する相談支援	公園や子育て支援施設の充実	その他	無回答
男性	175	40.0	42.3	9. 1	20.0	3.4	47.4	21. 1	6.9	6.3	13. 7	2.9	17. 1	5. 7	4.6
女性	235	22. 1	52.8	11. 1	26. 0	5. 1	49.8	25. 1	12.8	8.9	10.6	3. 4	19. 6	4. 3	6.8
その他	_	_	_	_	_		_	_	_			-	_	_	_

【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で「子育てと仕事を両立できる職場環境」の割合が高く、5割を超えています。また、20歳代、30歳代で「子育てに関する経済的支援」の割合が高くなっています。

区分	有効回答数(件)	若い世代の雇用の安定	子育てと仕事を両立できる職場環境	不妊治療に対する支援	妊娠・出産・子育てのための医療体制	乳幼児健診などの保健サービスの充実	子育てに関する経済的支援	保育園、幼稚園の充実	一時預かりの充実	子育てに関する情報提供	子育て世帯の住宅面の支援	子育てに関する相談支援	公園や子育て支援施設の充実	その他	無回答
10歳代	68	38. 2	51.5	10.3	23. 5	2.9	32.4	17.6	7.4	4.4	7.4	4.4	14. 7	10.3	2.9
20歳代	135	30.4	46. 7	8. 9	25. 9	3. 7	57.0	26. 7	5. 2	11. 1	13. 3	4. 4	15. 6	4. 4	3.0
30歳代	204	26. 5	48.0	11.3	22. 1	5. 4	49.0	23.0	13. 7	6. 9	12.7	2.0	21.6	3. 4	8.8

【子どもの有無別】

子どもの有無別でみると、子どもがいない人に比べ、子どもがいる人で「子育てに関する経済的支援」「一時預かりの充実」「公園や子育て支援施設の充実」の割合が高くなっています。一方、子どもがいる人に比べ、子どもがいない人で「若い世代の雇用の安定」「妊娠・出産・子育てのための医療体制」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	若い世代の雇用の安定	子育てと仕事を両立できる職場環境	不妊治療に対する支援	妊娠・出産・子育てのための医療体制	乳幼児健診などの保健サー ビスの充実	子育てに関する経済的支援	保育園、幼稚園の充実	一時預かりの充実	子育てに関する情報提供	子育て世帯の住宅面の支援	子育てに関する相談支援	公園や子育て支援施設の充実	その他	無回答
いる	155	15.5	50.3	9. 7	18. 7	5. 2	53.5	23. 9	17.4	8. 4	14. 2	1.3	25.8	3.2	9.7
いない	254	38. 6	47. 2	10.6	26. 0	3. 9	46. 1	22.8	5. 9	7. 1	10.6	4. 3	14. 2	5. 9	3.5

【職業別】

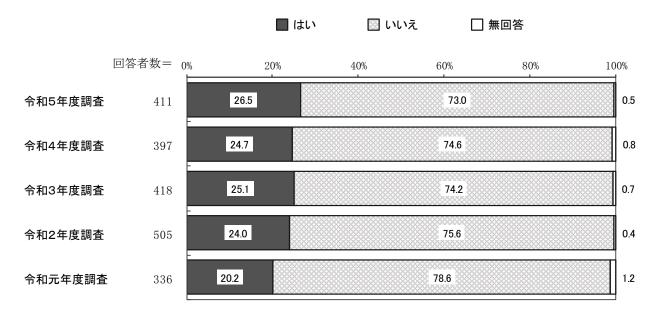
職業別でみると、他に比べ、正社員・正職員、家事専業で「子育てに関する経済的支援」の割合が高くなっています。

区分	有効回答数(件)	若い世代の雇用の安定	子育てと仕事を両立できる職場環境	不妊治療に対する支援	妊娠・出産・子育てのための医療体制	乳幼児健診などの保健サービスの充実	子育てに関する経済的支援	保育園、幼稚園の充実	一時預かりの充実	子育てに関する情報提供	子育て世帯の住宅面の支援	子育てに関する相談支援	公園や子育て支援施設の充実	その他	∴ ()
正社員·正職員	218	29. 4	47. 2	11.9		4. 6	51.8	27.5	9. 2	8. 3	13. 3	2.8	16. 1	4. 6	5.0
アルバイト・パート	50	30.0	58. 0	10.0	12.0	2.0	50.0	18.0	16.0	6.0	6.0	2.0	28. 0	2. 0	6.0
派遣社員	7	14. 3	71. 4	14. 3	28.6	28.6	42.9	14. 3	14. 3	_	14.3	_	14. 3	14. 3	_
嘱託·契約社員	8	50. 0	62. 5	_	12. 5	-	50.0	25.0	_	_	12.5	-	50.0	_	12.5
自営業主(飲食店)	1	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	100.0	_	_
自営業(飲食店以外)	8	25. 0	12. 5	_	37. 5	-	75. 0	37. 5	37. 5	_	25.0	-	25. 0	_	_
内職	-	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	_	_	_
家事専業	24	8. 3	29. 2	8.3	20.8	8. 3	50.0	4. 2	8.3	20.8	25.0	4. 2	16. 7	_	25.0
学生	83	34. 9	51.8	7. 2	24. 1	2. 4	37. 3	22.9	8.4	6. 0	8.4	6.0	13. 3	8. 4	2.4
無職	8	50. 0	62. 5	12. 5	12. 5	12. 5	50.0	12. 5	12.5	12. 5	_	_	25. 0	12. 5	_
その他	3	33. 3	_	33.3	_	_	66. 7	_	_	_	_	-	66. 7	_	33. 3

(7) 運動の推進について

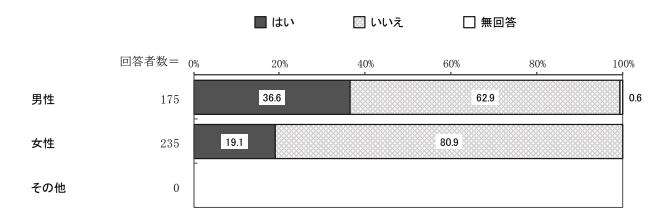
問32 可児市では、1回30分週2回のウオーキングを推奨する「歩こう可児302」運動や1人の市民が少なくとも1つのスポーツに親しむ一市民ースポーツを推進しています。あなたは、1回30分以上の運動を週2回以上行い、それを1年以上続けていますか。(〇は1つだけ)

「はい」の割合が26.5%、「いいえ」の割合が73.0%となっています。 令和4年度以前の調査と比較すると、「はい」の割合が増加する傾向がみられます。



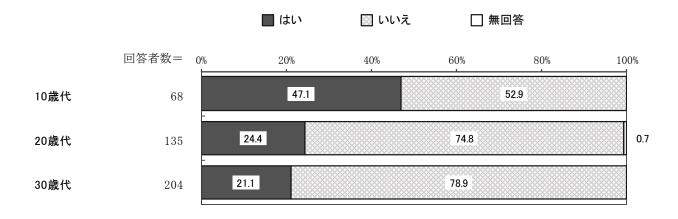
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「はい」の割合が高く3割半ばとなっています。一方、男性に比べ、女性で「いいえ」の割合が高く約8割となっています。



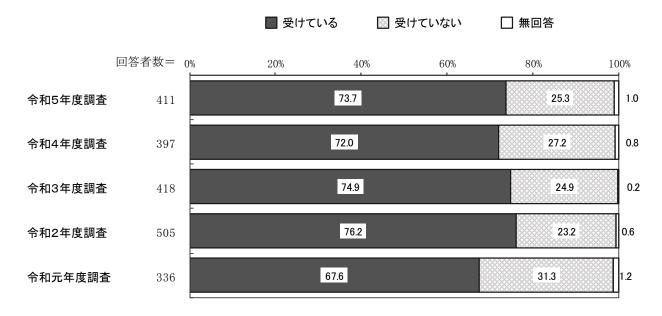
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で「はい」の割合が高く、4割半ばとなっています。

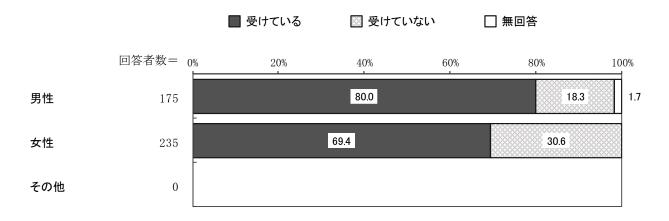


問33 あなたは、定期的に健康診査を受けていますか。(〇は1つだけ)

「受けている」の割合が73.7%、「受けていない」の割合が25.3%となっています。 令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。

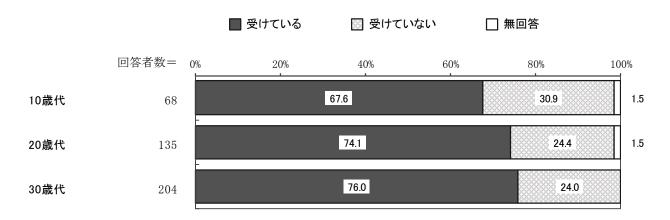


性別でみると、女性に比べ、男性で「受けている」の割合が高くなっています。一方、男性に 比べ、女性で「受けていない」の割合が高く、約3割となっています。



【年代別】

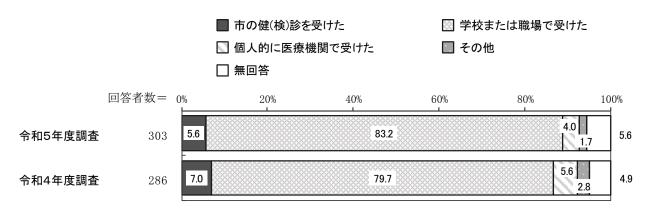
年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で「受けていない」の割合が高く、約3割となっています。



受診場所

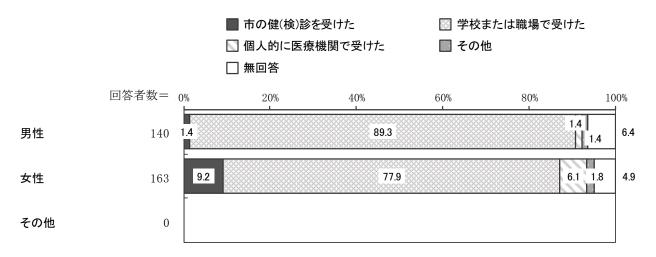
「学校または職場で受けた」の割合が83.2%と最も高く、次いで「市の健(検)診を受けた」の割合が5.6%、「個人的に医療機関で受けた」の割合が4.0%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



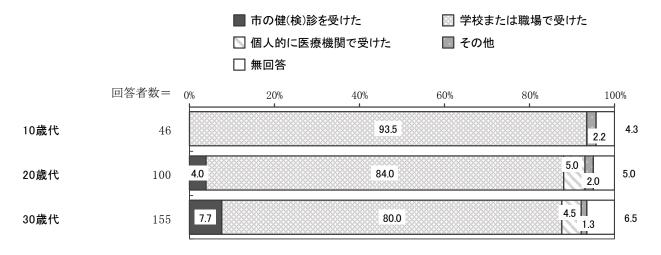
【性 別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「学校または職場で受けた」の割合が高くなっています。



【年代別】

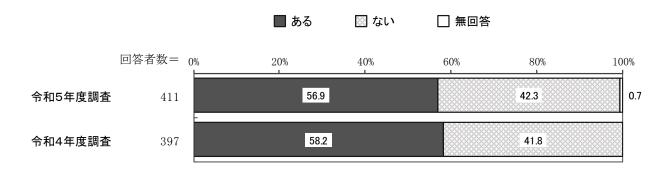
年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で「学校または職場で受けた」の割合が高く、9割を超えています。



問34 あなたは「かかりつけ医・かかりつけ歯科医」がありますか。 (それぞれ〇は1つだけ)

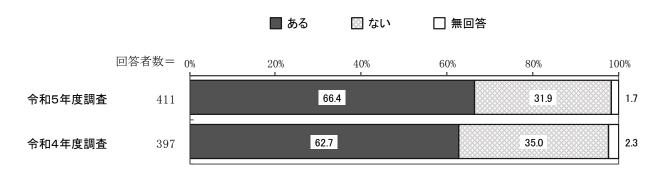
かかりつけ医

「ある」の割合が 56.9%、「ない」の割合が 42.3%となっています。 令和 4 年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



かかりつけ歯科医

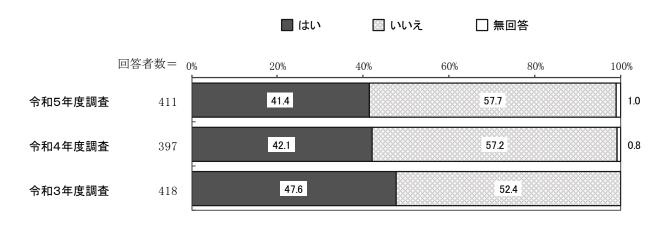
「ある」の割合が 66.4%、「ない」の割合が 31.9%となっています。 令和4年度の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(8) 教育や学習に関する施策について

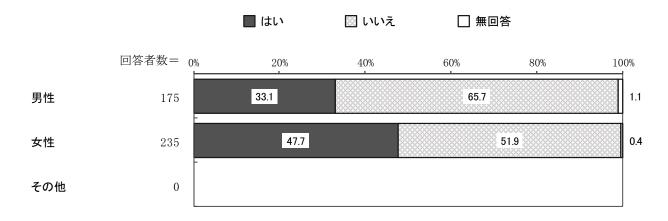
問35 可児市では、子どものいじめの防止やいじめ問題の解消に重点的に取り組んでいます。あなたは、学校以外にも子どものいじめに関して相談することができる次のような市の窓口があることを知っていますか。(〇は1つだけ)

「はい」の割合が41.4%、「いいえ」の割合が57.7%となっています。 令和4年度以前の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



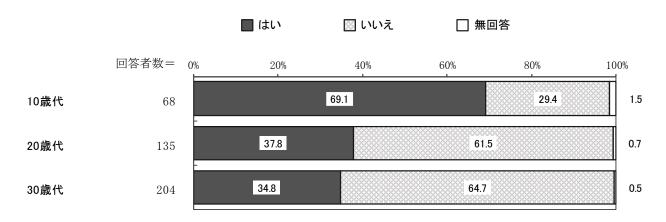
【性 別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「はい」の割合が高く、4割半ばとなっています。一方、女性に比べ、男性で「いいえ」の割合が高く、6割半ばとなっています。



【年代別】

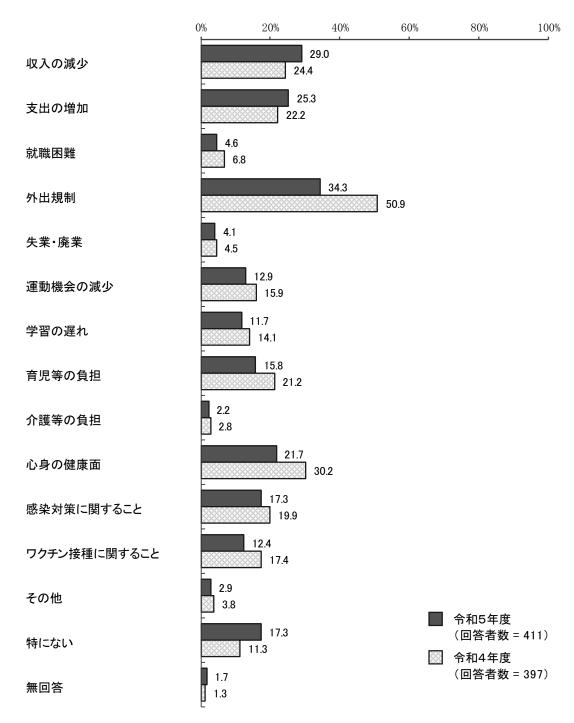
年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で「はい」の割合が高く、約7割となっています。 20歳代、30歳代では「いいえ」の割合が高く、6割を超えています。



問36 新型コロナウイルス感染症に関する困りごとはどれですか。(回答複数可)

「外出規制」の割合が34.3%と最も高く、次いで「収入の減少」の割合が29.0%、「支出の増加」の割合が25.3%となっています。

令和4年度の調査と比較すると、「特にない」の割合が増加し、「外出規制」「育児等の負担」 「心身の健康面」「ワクチン接種に関すること」の割合が減少しています。



性別でみると、女性に比べ、男性で「特にない」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「支出の増加」「外出規制」「育児等の負担」「心身の健康面」「ワクチン接種に関すること」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	収入の減少	支出の増加	就職困難	外出規制	失業・廃業	運動機会の減少	学習の遅れ	育児等の負担	介護等の負担	心身の健康面	感染対策に関すること	ワクチン接種に関すること	その他	特にない	無回答
男性	175	28. 6	18.9	5. 7	29.7	6.9	14. 9	10.9	8. 6	2.3	17. 7	16. 0	8.0	2. 3	20.6	2.9
女性	235	29. 4	30. 2	3.8	37. 9	2. 1	11.5	12. 3	21. 3	2. 1	24. 7	18. 3	15. 7	3. 4	14. 9	0.4
その他	_	_	-	_	-	_	_	-	-	-	-	ı	_	-	_	_

【職業別】

職業別でみると、他に比べ、アルバイト・パートで「収入の減少」の割合が、家事専業で「育児等の負担」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	有効回答数 (件)	収入の減少	支出の増加	就職困難	外出規制	失業・廃業	運動機会の減少	学習の遅れ	育児等の負担	介護等の負担	心身の健康面	感染対策に関すること	ワクチン接種に関すること	その他	単作にない	無回答
正社員•正職員	218	27. 1	24.8	2.8	33. 9	4. 1	13. 3	6. 9	15. 1	2.3	20. 6	16. 1	12. 4	2.8	18. 3	1.4
アルバイト・パート	50	48.0	32.0	8.0	44. 0	8.0	12.0	14.0	26. 0	2.0	36. 0	18.0	18.0	4.0	8.0	_
派遣社員	7	71.4	57. 1	_	28. 6		-	14. 3	28.6	_	14. 3	42.9	-	_	_	-
嘱託•契約社員	8	50.0	62. 5	12. 5	25. 0	12. 5	25.0	37. 5	50.0	12. 5	50.0	25.0	37.5	-	12.5	_
自営業主(飲食店)	1	_	=	ı	=	ı	II	-		-	-	_	_	=	100.0	_
自営業(飲食店以外)	8	37. 5	25.0	I	37. 5	I	I	-	12.5	12.5	50.0	25.0	12.5	-	-	_
内職	-	_	-	-	_	-	-	_	_	_	_	_	-	_	_	_
家事専業	24	33. 3	29. 2	ı	33. 3	4. 2	8.3	12. 5	45.8	_	16. 7	25.0	12.5	_	4. 2	4.2
学生	83	16. 9	12.0	8. 4	30. 1	1.2	15. 7	22. 9	1.2	_	12.0	13.3	8.4	4.8	27. 7	1.2
無職	8	12. 5	50.0	12. 5	50.0	12. 5	12. 5		_	12. 5	37. 5	37. 5	12.5		12. 5	_
その他	3	33. 3	66. 7	_	33. 3	-	_	_	_	_	_	_	_	=	-	33.3

【居住年数別】

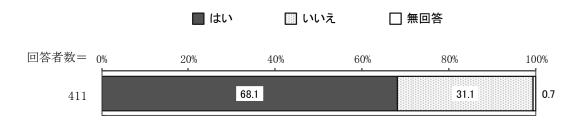
居住年数別でみると、他に比べ、5年以上10年未満で「支出の増加」の割合が高く、約4割となっています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	収入の減少	支出の増加	就職困難	外出規制	失業・廃業	運動機会の減少	学習の遅れ	育児等の負担	介護等の負担	心身の健康面	感染対策に関すること	ワクチン接種に関すること	その他	特にない	無回答
3年未満	62	22.6	25.8	1.6	30.6	3.2	17. 7	3. 2	14. 5	3.2	19.4	19. 4	9.7	3.2	16. 1	_
3年以上5年未満	27	37.0	29.6	3. 7	48. 1	3. 7	18. 5	11. 1	33. 3	-	29.6	18. 5	11. 1	ı	11. 1	_
5年以上10年未満	49	24. 5	40.8	_	42. 9	4. 1	12.2	14. 3	30.6	2.0	20.4	18. 4	20.4	4. 1	6. 1	2.0
10年以上20年未満	71	33. 8	26.8	11. 3	32. 4	5.6	12.7	18. 3	14. 1	1.4	26.8	14. 1	7.0	2.8	19.7	_
20年以上	55	27. 3	23.6	1.8	40.0	7.3	7.3	7. 3	16. 4	5. 5	20.0	18. 2	10.9	1.8	12.7	3. 6
生まれてからずっと	146	30. 1	19. 2	5. 5	29. 5	2.7	12.3	13.0	8. 9	1. 4	19. 9	17. 1	14. 4	3. 4	23.3	2. 1

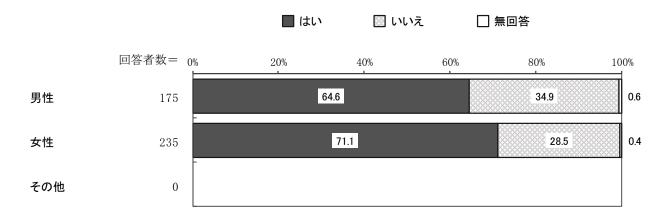
問 37 可児市の図書館を利用したことがありますか。(Oは 1 つだけ)

「はい」の割合が68.1%、「いいえ」の割合が31.1%となっています。



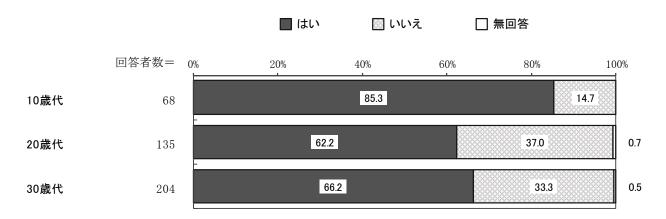
【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「はい」の割合が高く、7割を超えています。一方、女性 に比べ、男性で「いいえ」の割合が高く、3割半ばとなっています。



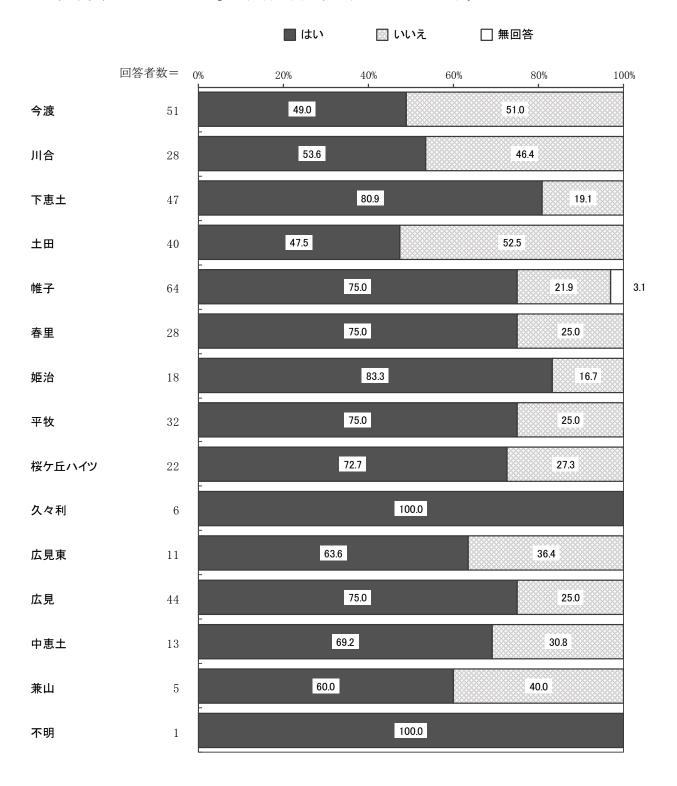
【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で「はい」の割合が高く、8割半ばとなっています。



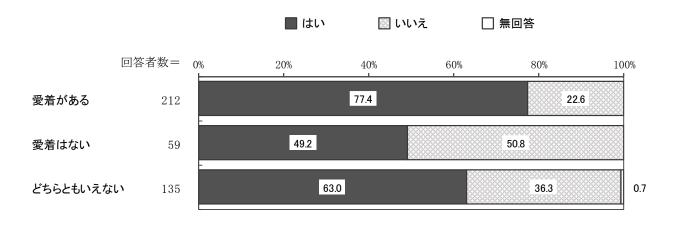
【居住地区別】

居住地区別でみると、他に比べ、下恵土、姫治で「はい」の割合が高く、8割を超えています。また、今渡、土田で「いいえ」の割合が高く、5割を超えています。



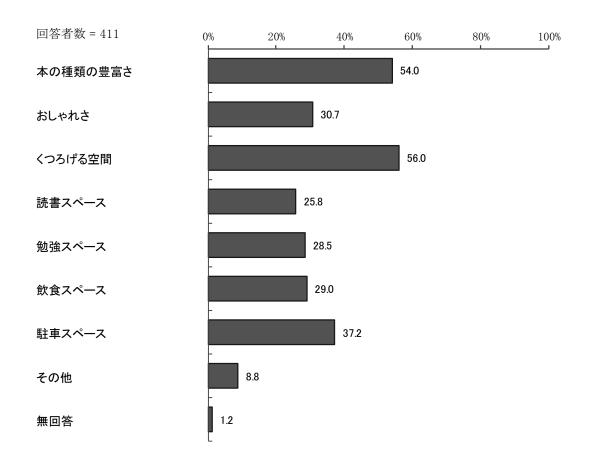
【市への愛着別】

市への愛着別でみると、他に比べ、愛着があるで「はい」が7割半ばとなっており、愛着はないで「いいえ」が約5割となっています。



問38 図書館をより良くするためには何が必要ですか。また、どのような図書館なら利用したくなりますか。(回答複数可)

「くつろげる空間」の割合が 56.0% と最も高く、次いで「本の種類の豊富さ」の割合が 54.0%、「駐車スペース」の割合が 37.2% となっています。



【性 別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「本の種類の豊富さ」「くつろげる空間」「駐車スペース」 の割合が高くなっています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	本の種類の豊富さ	おしゃれさ	くつろげる空間	読書スペース	勉強スペース	飲食スペース	駐車スペース	その他	無回答
男性	175	47.4	30.3	50.3	22.9	28.6	26. 3	29. 1	6.9	1.7
女性	235	59. 1	31. 1	60.4	28. 1	28.5	31. 1	43. 4	10.2	0.4
その他	_	_							_	_

【年代別】

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で「勉強スペース」「飲食スペース」の割合が高くなっています。また、30歳代で「駐車スペース」の割合が高く、4割半ばとなっています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	本の種類の豊富さ	おしゃれさ	くつろげる空間	読書スペース	勉強スペース	飲食スペース	駐車スペース	その他	無回答
10歳代	68	51. 5	30.9	58.8	26. 5	51.5	39. 7	23. 5	8.8	_
20歳代	135	50.4	24. 4	51.9	21. 5	25. 2	24. 4	33. 3	7. 4	0.7
30歳代	204	57. 4	34.8	58.3	28. 4	23.5	28. 9	44. 1	9.3	1.5

【居住地区別】

居住地区別でみると、他に比べ、平牧、久々利で「駐車スペース」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	本の種類の豊富さ	おしゃ れさ	くつろげる空間	読書スペース	勉強スペース	飲食スペース	駐車スペース	その他	無回答
今渡	51	41.2	21.6	51.0	23.5	15. 7	31.4	37. 3	5. 9	2.0
川合	28	53.6	46.4	50.0	21.4	32. 1	17.9	28.6	10.7	_
下恵土	47	61.7	23.4	48.9	23. 4	27. 7	27.7	48. 9	6. 4	_
土田	40	50.0	20.0	47. 5	15.0	20.0	25.0	37. 5	15. 0	2.5
帷子	64	62.5	31.3	62.5	29. 7	42.2	29.7	23. 4	4. 7	1.6
春里	28	57. 1	25.0	67. 9	35. 7	39. 3	35. 7	35. 7	10.7	3. 6
姫治	18	55.6	27.8	66. 7	33. 3	44. 4	33. 3	27.8	l	_
平牧	32	46.9	46.9	53. 1	28. 1	28. 1	31.3	59. 4	12.5	_
桜ケ丘ハイツ	22	68.2	31.8	54. 5	27. 3	27. 3	22.7	36. 4	4. 5	_
久々利	6	66.7	50.0	50.0	50.0	33. 3	33. 3	83. 3	16. 7	_
広見東	11	45.5	45.5	36. 4	18. 2	27. 3	27.3	27. 3	18. 2	_
広見	44	52.3	27. 3	63.6	27. 3	20. 5	27.3	38.6	11.4	_
中恵土	13	38. 5	61.5	61.5	15. 4	15. 4	38.5	38. 5	7. 7	_
兼山	5	60.0	20.0	80.0	20.0	40.0	60.0	20.0	20.0	_
不明	1	100.0	-	100.0	100.0	_	_	_	_	_

【市への愛着別】

市への愛着別でみると、他に比べ、愛着があるで「本の種類の豊富さ」「おしゃれさ」の割合が高くなっています。

単位:%

区分	有効回答数(件)	本の種類の豊富さ	おしゃ れさ	くつろげる空間	読書スペース	勉強スペース	飲食スペース	駐車スペース	その他	無回答
愛着がある	212	59. 9	33.0	56. 6	25. 0	26. 4	32. 5	39.6	7. 5	_
愛着はない	59	57. 6	25. 4	45.8	28.8	28.8	16. 9	40.7	15. 3	3. 4
どちらともいえない	135	44. 4	28. 9	60.0	25. 9	32.6	28.9	32.6	8.1	_

Ⅲ 調査票

1 全世代

	あなたの性別はどちら			
1.	男性 2	. 女性	3. その他	
問2	あなたの年齢は、次の	うちどれですか。(OI	は1つだけ)	
1.	10 歳代 2	. 20 歳代	3.30歳代	
4.	40 歳代 5	. 50 歳代	6.60歳代	7.70 歳代以上
問3	あなたには、子どもは	いますか。(いる場合)	は子どもの世代も選抜	尺して下さい。)
1.	いる(複数選択可) →▶	(1)未就学	(2)小・中学生	(3) 高校生・大学生 ¦
2	いない	i (4)社会人 L	(5) その他 	
	01/201			
	あなたの職業は、次の			
1.	正社員・正職員 2 嘱託・契約社員 5	アルバイト・パート 白営業主(飲食店)	3. 派遣社	Ĭ員 ♥ (飲食店NAL)
7.	内職 8	. 家事専業	9. 学生	
10.	内職 8 無職 1:	1. その他		
問与	あなたは、どちらにお	住まいですか (自治)	連合会単位)(○は1	つだけ)
1.	今渡 2	. 川合	3. 下恵土	4. 土田
5.	帷子 6	. 春里	7. 姫治	8. 平牧
9.	今渡2帷子6桜ケ丘ハイツ10中恵土14	O. 久々利 4. 新山	11. 広見東 15. 不明 (地区名	8. 平牧 12. 広見)
13.	上型工 1.	+ . жш	10. 19 (1864)
	あなたは、お住まいの			1つだけ)
1.	加入している 2	. 加入していない(そ	で理由)
問7	お住まいの形態は、次	のうちどれですか。((○は1つだけ)	
1.	戸建住宅(購入) 分譲マンション	2. 戸建住宅(相続) 3	3. 戸建住宅(賃貸)
4.	分譲マンション	5. 賃貸マンシ	ョン・アパート 6	3. 公営住宅
1.	社宅等	8. その他()
問8	あなたは、可児市(合併	弁前の兼山町を含む)に	お住まいになって何	年ですか。(Oは1つだけ)
1.	3年未満 10年以上20年未満	2. 3年以上5	年未満 3	3. 5年以上 10 年未満
6	10年以上20年末海生まれてからずっと・	5.20年以上		
	<u> </u>			
1000	8で1~5を選択された		1000	
SOURCES CHOICES	どのように可児市を転)。(Oは1つだけ)	
100	可児市以外の選択肢はな他の市町村と比較した	ふかった		
1070 - 00000	(比較した市町村を3つま	まで記入してください。		.)
		X CODY O C VICCO		
investment of the	8で1~5を選択された	현대 경우 아이들 아니라 중에 두 이 맛이다	- 1-0.15	
	可児市を選んだ理由は地縁(出身地や親族が)			
	通勤や通学に都合がよれ		人で知人がいた	
V/ 60 - 50 - 50	暮らしやすいと感じた		λ)	
	(1) 子育てわ教育環境の	充宝 (2)買物等の値	三利 (3)	医療や福祉環境の充実
_	(4)手頃な住宅価格や家	賃 (5)自然に恵る	まれた住環境 (6)	文化活動・施設の充実
5.	家族の事情(親の転勤な 特にない	3と) 6. そ	の他 ()
1 .	1711L/06VI			

問 11 あなたは日頃、市の情報をどのように収集していますか。(回答複数可) 1. 広報紙 2. ケーブルテレビ 3. コミュニティFM 4. ホームページ 5. SNS (Instagram, Youtube, Facebook, Twitter) 6. 電子メール 7. 新聞 8. タウン誌 (フリーペーパー) 9. 家族から 10. 知人から 11. 市職員から 12. 自治会などの集まりや回覧 13. その他(問 12 あなたは、市の情報をどのように受け取りたいですか。(回答複数可) 1. 広報紙 2. ケーブルテレビ 3. コミュニティFM 4. ホームページ 5. SNS (Instagram、Youtube、Facebook、Twitter、LINEなど) 6. 電子メール 7. 新聞 8. タウン誌 (フリーペーパー) 9. 家族から 10. 知人から 11. 市職員から 13. その他() 12. 自治会などの集まりや回覧 問 13 あなたは、次のうちどのようなものに興味がありますか。(回答複数可) 1. 政策などの情報 2. 催しなどの情報 3. 月ごとのごみ・リサイクル日程 4. 無料相談 5. 市長からの発信 6. 議会からの発信 7. 防災情報 8. 子育て・教育情報 9. その他(問 14 あなたは、どのようなデジタルサービスを活用していますか。(回答複数可) 1. LINE 2. Twitter 3. Facebook 4. Instagram 5. ネットショッピング 6. 音楽配信サービス 7. 動画配信サービス 8. ゲーム 9. キャッシュレス決済 10. その他() 11. 活用していない 問 15 あなたが自分で自由に使える情報端末はどのようなものがありますか。(回答複数可) 1. デスクトップ型パソコン 2. ノート型パソコン 3. 携帯電話 4. スマートフォン 5. タブレット端末 6. その他() 7. 情報端末を持っていない

問 16 インターネットの利便性と個人情報保護に関して、あなたの考えに一番近いものはどれで すか。(Oは1つだけ)

- 1. 利便性が高まる等のメリットがあれば個人情報を登録してもよい
- 2. どちらかといえば、利便性が高まる等のメリットがあれば個人情報を登録してもよい
- 3. どちらかといえば、メリットがあっても個人情報を登録したくない
- 4. メリットがあっても個人情報を登録したくない

問 17 デジタル公共サービスで利用したことがあるものはどれですか。(回答複数可)

- 1. マイナンバーカード(マイナポイントを含む)
- 2. e-Tax
- 3. 不動産登記情報の閲覧
- 4. ネット上での国や自治体が実施する調査への回答(国勢調査等)
- 5. ネット上での図書館蔵書検索や貸出し
- 6. ネット上での公共施設の予約・申請等(スポーツ施設等)
- 7. ネット上での自治体が提供する講座等の申込み等
- 8. 電子化されたお薬手帳等のスマホアプリ
- 9. 個人の健康情報管理が可能なスマホアプリ(母子手帳アプリを含む)
- 10. ネット上での新型コロナウイルス感染症の特別定額給付金申込み

)

- 11. ネット上での新型コロナウイルス感染症の持続化給付金申込み
- 12. ネット上での新型コロナウイルスワクチン接種の申込み
- 13. ネット上での市民アンケートへの回答
- 14. その他(

15. 利用したことがない

問 18 可児市総合戦略の各施策について、「重要度」と「満足度」をおたずねします。 5点満点で評価し、該当する数字を1つずつ〇で囲んでください。

り黒洞黒に評画し、該当9句数			重要度		- 1,0			満足度	F 2	
可児市総合戦略の主な施策	重要ではない	あまり重要ではない	どちらでもない	やや重要	重要	不満	やや不満	どちらでもない	やや満足	満足
(1)企業の誘致・拡張と活動の支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(2)地域産業の活力づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(3)「ひと」と「しごと」の好循環の構築	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(4)シティプロモーションの推進 (市民 及び 市外への市の魅力発信)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(5)定住・移住の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(6) 地域と市民の元気づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(7)子どもたちのふるさとを愛する心を 育む	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(8)安心して子育てできる環境づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(9)学びを支援する環境づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(10)子ども達の未来社会を切り開くための資質・能力の育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(11)健康で暮らせる環境づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(12)支え合いにより地域で暮らせる仕 組みづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(13)安心して暮らせる生活環境づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(14)必要な医療サービスが受けられる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 19 可児市に愛着はありますか。(Oは1つだけ)

[1. 愛着がある] - → 問 20 へ 3. どちらともいえない 2. 愛着はない

【問 19 で 1 (愛着がある)を選択された方に伺います】

問20 その理由は何ですか。(Oは3つまで)

- 1. 生まれ故郷だから
- 2. 思い出があるから
- 3. 生活の安全性が高いから(災害等)
- 4. 生活の利便性が高いから(交通・買物等)
- 5. 自然環境や景観が好きだから

- 7. 歴史・文化・芸術が好きだから 9. 教育の質・環境が充実しているから 11. その他(
- 6. 人や地域が好きだから(人柄・つながり・地域活動等) 8. 子育ての支援・環境が充実しているから 10. 福祉の支援・環境が充実しているから(障がい・介護等)

問21 あなたは、可児市に今後も住み続けようと思いる	ますか。(이は1つだけ)
1. ずっと可児市に住みたい	
2. 可児市外へ出ても、将来的には可児市に戻りたる。 できれば可児市以外に引越ししたい(引越し	<u></u>
4. どちらともいえない ―― 問 24 へ	13 20
【明の4 で4 さちけの/さ - ト可旧主になひたい。	
【問21で1または2(ずっと可児市に住みたい・豆戻りたい)を選択された方に伺います】	可光中外へ出ても、特米的には可光中に
問 22 その理由は何ですか。(Oは3つまで)	
1. 家族と一緒に住みたいから	
2. 可児市内で働くつもりだから、またはこれからる。 通勤・通学に便利だから	っもずっと働くつもりにから
4. 買物など生活するのに便利だから	
5. 自然や歴史が豊かな可児市の環境が好きだから	
6. 人との交流があるから(親戚・近所の人、友人 7. 子どもを産み・育てる環境が充実しているか)	
8. 保健・医療体制が整っているから	
9. 障がい者福祉、高齢者福祉が充実しているから	ò
10. 可児市に愛着があるから	
11. 可児市が故郷だから	
13. その他()
	問22を答えた方 ⇒ 問24 ヘ
【問21で3(できれば可児市以外に引越ししたい)(日越	し予定)を選択された方に伺います】
問 23 その理由は何ですか。(Oは3つまで)	し予定)を選択された方に伺います】
	(し予定)を選択された方に伺います】
問 23 その理由は何ですか。(Oは3つまで) 1. 可児市に働く場所がないから 2. 進学や仕事の事情(転勤等)から 3. 通学・通勤に不便だから	(し予定)を選択された方に伺います】
問 23 その理由は何ですか。(〇は3つまで) 1. 可児市に働く場所がないから 2. 進学や仕事の事情(転勤等)から 3. 通学・通勤に不便だから 4. 買物など生活するのに不便だから	(し予定)を選択された方に伺います】
問 23 その理由は何ですか。(〇は3つまで) 1. 可児市に働く場所がないから 2. 進学や仕事の事情(転勤等)から 3. 通学・通勤に不便だから 4. 買物など生活するのに不便だから 5. 娯楽や遊ぶ施設がないから	(し予定)を選択された方に伺います】
問 23 その理由は何ですか。(〇は3つまで) 1. 可児市に働く場所がないから 2. 進学や仕事の事情(転勤等)から 3. 通学・通勤に不便だから 4. 買物など生活するのに不便だから	
問 23 その理由は何ですか。(〇は3つまで) 1. 可児市に働く場所がないから 2. 進学や仕事の事情(転勤等)から 3. 通学・通勤に不便だから 4. 買物など生活するのに不便だから 5. 娯楽や遊ぶ施設がないから 6. 親との同居や結婚等の事情から 7. 子どもを産み・育てる環境が充実していないた 8. 保健・医療体制が整っていないから	から
問23 その理由は何ですか。(〇は3つまで) 1. 可児市に働く場所がないから 2. 進学や仕事の事情(転勤等)から 3. 通学・通勤に不便だから 4. 買物など生活するのに不便だから 5. 娯楽や遊ぶ施設がないから 6. 親との同居や結婚等の事情から 7. 子どもを産み・育てる環境が充実していないる 8. 保健・医療体制が整っていないから 9. 障がい者福祉、高齢者福祉が充実していない	から
問 23 その理由は何ですか。(Oは3つまで) 1. 可児市に働く場所がないから 2. 進学や仕事の事情(転勤等)から 3. 通学・通勤に不便だから 4. 買物など生活するのに不便だから 5. 娯楽や遊ぶ施設がないから 6. 親との同居や結婚等の事情から 7. 子どもを産み・育てる環境が充実していない。 8. 保健・医療体制が整っていないから 9. 障がい者福祉、高齢者福祉が充実していない。 10. 故郷に戻るため	から
問23 その理由は何ですか。(〇は3つまで) 1. 可児市に働く場所がないから 2. 進学や仕事の事情(転勤等)から 3. 通学・通勤に不便だから 4. 買物など生活するのに不便だから 5. 娯楽や遊ぶ施設がないから 6. 親との同居や結婚等の事情から 7. 子どもを産み・育てる環境が充実していないる 8. 保健・医療体制が整っていないから 9. 障がい者福祉、高齢者福祉が充実していない	から
問 23 その理由は何ですか。(〇は3つまで) 1. 可児市に働く場所がないから 2. 進学や仕事の事情(転勤等)から 3. 通学・通勤に不便だから 4. 買物など生活するのに不便だから 5. 娯楽や遊ぶ施設がないから 6. 親との同居や結婚等の事情から 7. 子どもを産み・育てる環境が充実していない 8. 保健・医療体制が整っていないから 9. 障がい者福祉、高齢者福祉が充実していない 10. 故郷に戻るため 11. その他(から から) :品など) はどれだと思いますか。(Oは3つまで)
問 23 その理由は何ですか。(〇は3つまで) 1. 可児市に働く場所がないから 2. 進学や仕事の事情(転勤等)から 3. 通学・通勤に不便だから 4. 買物など生活するのに不便だから 5. 娯楽や遊ぶ施設がないから 6. 親との同居や結婚等の事情から 7. 子どもを産み・育てる環境が充実していない 8. 保健・医療体制が整っていないから 9. 障がい者福祉、高齢者福祉が充実していない 10. 故郷に戻るため 11. その他(問 24 可児市の自慢できる地域資源(観光施設・特産 1. 美濃桃山陶の聖地(志野焼など)	から から) 品など) はどれだと思いますか。(Oは3つまで) 2. 美濃金山城をはじめとした城跡
問 23 その理由は何ですか。(〇は3つまで) 1. 可児市に働く場所がないから 2. 進学や仕事の事情(転勤等)から 3. 通学・通勤に不便だから 4. 買物など生活するのに不便だから 5. 娯楽や遊ぶ施設がないから 6. 親との同居や結婚等の事情から 7. 子どもを産み・育てる環境が充実していないた 8. 保健・医療体制が整っていないから 9. 障がい者福祉、高齢者福祉が充実していないた 10. 故郷に戻るため 11. その他(問 24 可児市の自慢できる地域資源(観光施設・特産 1. 美濃桃山陶の聖地(志野焼など) 3. 明智光秀のふるさと明智荘	から から) 品など) はどれだと思いますか。(Oは3つまで) 2. 美濃金山城をはじめとした城跡 4. 鳩吹山
問 23 その理由は何ですか。(〇は3つまで) 1. 可児市に働く場所がないから 2. 進学や仕事の事情(転勤等)から 3. 通学・通勤に不便だから 4. 買物など生活するのに不便だから 5. 娯楽や遊ぶ施設がないから 6. 親との同居や結婚等の事情から 7. 子どもを産み・育てる環境が充実していない 8. 保健・医療体制が整っていないから 9. 障がい者福祉、高齢者福祉が充実していない 10. 故郷に戻るため 11. その他(問 24 可児市の自慢できる地域資源(観光施設・特産 1. 美濃桃山陶の聖地(志野焼など)	から から) 品など) はどれだと思いますか。(Oは3つまで) 2. 美濃金山城をはじめとした城跡
問23 その理由は何ですか。(〇は3つまで) 1. 可児市に働く場所がないから 2. 進学や仕事の事情(転勤等)から 3. 通学・通勤に不便だから 4. 買物など生活するのに不便だから 5. 娯楽や遊ぶ施設がないから 6. 親との同居や結婚等の事情から 7. 子どもを産み・育てる環境が充実していないた 8. 保健・医療体制が整っていないから 9. 障がい者福祉、高齢者福祉が充実していないた 10. 故郷に戻るため 11. その他(問24 可児市の自慢できる地域資源(観光施設・特産 1. 美濃桃山陶の聖地(志野焼など) 3. 明智光秀のふるさと明智荘 5. 木曽川・可児川 7. ぎふワールド・ローズガーデン(バラ) 9. ゴルフ場	から) 品など) はどれだと思いますか。(〇は3つまで) 2. 美濃金山城をはじめとした城跡 4. 鳩吹山 6. KYBスタジアム 8. 文化創造センター アーラ 10. 可児そだち※
問23 その理由は何ですか。(〇は3つまで) 1. 可児市に働く場所がないから 2. 進学や仕事の事情(転勤等)から 3. 通学・通勤に不便だから 4. 買物など生活するのに不便だから 5. 娯楽や遊ぶ施設がないから 6. 親との同居や結婚等の事情から 7. 子どもを産み・育てる環境が充実していない 8. 保健・医療体制が整っていないから 9. 障がい者福祉、高齢者福祉が充実していない 10. 故郷に戻るため 11. その他(問24 可児市の自慢できる地域資源(観光施設・特産 1. 美濃桃山陶の聖地(志野焼など) 3. 明智光秀のふるさと明智荘 5. 木曽川・可児川 7. ぎふワールド・ローズガーデン(バラ) 9. ゴルフ場 11. 里芋	から) 品など) はどれだと思いますか。(Oは3つまで) 2. 美濃金山城をはじめとした城跡 4. 鳩吹山 6. KYBスタジアム 8. 文化創造センター アーラ 10. 可児そだち※ 12. ギター
問23 その理由は何ですか。(〇は3つまで) 1. 可児市に働く場所がないから 2. 進学や仕事の事情(転勤等)から 3. 通学・通勤に不便だから 4. 買物など生活するのに不便だから 5. 娯楽や遊ぶ施設がないから 6. 親との同居や結婚等の事情から 7. 子どもを産み・育てる環境が充実していない 8. 保健・医療体制が整っていないから 9. 障がい者福祉、高齢者福祉が充実していない 10. 故郷に戻るため 11. その他(問24 可児市の自慢できる地域資源(観光施設・特産 1. 美濃桃山陶の聖地(志野焼など) 3. 明智光秀のふるさと明智荘 5. 木曽川・可児川 7. ぎふワールド・ローズガーデン(バラ) 9. ゴルフ場 11. 里芋 13. ガラス工芸	から) 品など) はどれだと思いますか。(〇は3つまで) 2. 美濃金山城をはじめとした城跡 4. 鳩吹山 6. KYBスタジアム 8. 文化創造センター アーラ 10. 可児そだち※
問23 その理由は何ですか。(〇は3つまで) 1. 可児市に働く場所がないから 2. 進学や仕事の事情(転勤等)から 3. 通学・通勤に不便だから 4. 買物など生活するのに不便だから 5. 娯楽や遊ぶ施設がないから 6. 親との同居や結婚等の事情から 7. 子どもを産み・育てる環境が充実していない 8. 保健・医療体制が整っていないから 9. 障がい者福祉、高齢者福祉が充実していない 10. 故郷に戻るため 11. その他(問24 可児市の自慢できる地域資源(観光施設・特産 1. 美濃桃山陶の聖地(志野焼など) 3. 明智光秀のふるさと明智荘 5. 木曽川・可児川 7. ぎふワールド・ローズガーデン(バラ) 9. ゴルフ場 11. 里芋	から () () () () () () () () () ()

5

3. 恋人 4. 一人 5. ペット

問 25 あなたは、休日(余暇) を誰と過ごすことが多いですか。(Oは1つだけ)

1. 家族

2. 友達

1. 県外・市外への外出	2. 可児市内	での外出	3. 自宅	
問 27 あなたは、休日(余暇)	に何をして過ごしま	ますか。(回答複	製可)	
1. ショッピング		XCV2-36363350X - 2222 - 4124 - 50-25	3. 趣味	
4. イベントに参加			6. 家事	
7. スポーツ、ヨガ				
9. テレビやDVD鑑賞				:61
12. その他 ()			
3 28 あなたは、市内での外出	(1000 Tona Constitution West	OSHWY ALL WORKS TO THE VEHICLES	
1. ぎふワールド・ローズガ	ーナノ	2. 又化剧观	ュセンター アーフ	
3. KYBスタジアム	+ct > ^\\/.	共川曲 	命など士の掛物の佐里	:Л.
4. 可児郷土歴史館、戦国山				
5. 明智城跡、美濃金山城跡				いた。近代の原
7. 市内ショッピング施設		8. 市内温泉		
		10 7011		
9. 市内ゴルフ場 問 29 可児市内の公園や緑地 1. 満足	などの整備状況に 2. まあ満足			
間 29 可児市内の公園や緑地		こついてどう思	いますか(Oは1つ)	
問 29 可児市内の公園や緑地 1. 満足	2. まあ満足	こついてどう思	いますか(Oは1つ)	
問 29 可児市内の公園や緑地 1. 満足	2. まあ満足 5. 不満	こついてどう思	いますか(0は1つ) 3. どちらと	
問 29 可児市内の公園や緑地 1. 満足 4. やや不満 問 30 可児市は、子育てしや	2. まあ満足 5. 不満	:ついてどう思 iますか。(OI	いますか(0は1つ) 3. どちらと は1つだけ)	もいえない
問 29 可児市内の公園や緑地 1. 満足 4. やや不満 問 30 可児市は、子育てしや	 まあ満足 不満 すい環境だと思い ややそう 	こついてどう思 iますか。(OI 思う	3. どちらと 3. どちらと は1つだけ) 3. どちらと	もいえない
3 29 可児市内の公園や緑地 1. 満足 4. やや不満 30 可児市は、子育てしや 1. とてもそう思う	 まあ満足 不満 すい環境だと思い ややそう 	こついてどう思 iますか。(OI 思う	3. どちらと 3. どちらと は1つだけ) 3. どちらと	もいえない
3 29 可児市内の公園や緑地 1. 満足 4. やや不満 30 可児市は、子育てしや 1. とてもそう思う 4. あまりそう思わない 33 妊娠・出産・子育ての	2. まあ満足 5. 不満 すい環境だと思い 2. ややそう 5. まったく ために、市は今後	ついてどう思 ますか。(〇) 思う そう思わない	いますか (0は1つ) 3. どちらと は1つだけ) 3. どちらと	もいえない
 329 可児市内の公園や緑地 1. 満足 4. やや不満 30 可児市は、子育てしや 1. とてもそう思う 4. あまりそう思わない 31 妊娠・出産・子育てのだと思いますか。(Old 	2. まあ満足 5. 不満 すい環境だと思い 2. ややそう 5. まったく ために、市は今後	ついてどう思 ますか。(OI 思う そう思わない	いますか (Oは1つ) 3. どちらと は1つだけ) 3. どちらと ことを重視した支援策	もいえない もいえない に取り組む
3 29 可児市内の公園や緑地 1. 満足 4. やや不満 30 可児市は、子育てしや 1. とてもそう思う 4. あまりそう思わない 間 31 妊娠・出産・子育てのだと思いますか。(Oはている) 1. 若い世代の雇用の安定	2. まあ満足 5. 不満 すい環境だと思い 2. ややそう 5. まったく ために、市は今後	さけか。(OI 思う そう思わない どのようなこ 2. 子育	は1つだけ) 3. どちらと は1つだけ) 3. どちらと ことを重視した支援策に てと仕事を両立できる	もいえない もいえない に取り組む
問 29 可児市内の公園や緑地 1. 満足 4. やや不満 問 30 可児市は、子育てしや 1. とてもそう思う 4. あまりそう思わない 問 31 妊娠・出産・子育てのだと思いますか。(Oは たと思いますか。(Oは 1. 若い世代の雇用の安定 3. 不妊治療に対する支援	2. まあ満足 5. 不満 っすい環境だと思い 2. ややそう 5. まったく っために、市は今後 は3つまで)	さついてどう思 ますか。(OI 思う そう思わない どのようなこ 2. 子育 4. 妊娠	は1つだけ) 3. どちらと は1つだけ) 3. どちらと とを重視した支援策 てと仕事を両立できる ・出産・子育てのため	もいえない もいえない に取り組む のの医療体制
間 29 可児市内の公園や緑地 1. 満足 4. やや不満 間 30 可児市は、子育てしや 1. とてもそう思う 4. あまりそう思わない 間 31 妊娠・出産・子育てのだと思いますか。(Oは たと思いますか。(Oは 1. 若い世代の雇用の安定 3. 不妊治療に対する支援 5. 乳幼児健診などの保健サ	2. まあ満足 5. 不満 っすい環境だと思い 2. ややそう 5. まったく っために、市は今後 は3つまで)	ますか。(OI 思う そう思わない どのようなこ 2. 子育 4. 妊娠 6. 子育	はいますか(〇は1つ) 3. どちらと は1つだけ) 3. どちらと ことを重視した支援策してと仕事を両立できる ・出産・子育てのため てに関する経済的支援	もいえない もいえない に取り組む のの医療体制
30 可児市内の公園や緑地1. 満足4. やや不満 30 可児市は、子育てした1. とてもそう思う4. あまりそう思わない 31 妊娠・出産・子育てのだと思いますか。(Oは1. 若い世代の雇用の安定3. 不妊治療に対する支援5. 乳幼児健診などの保健サ7. 保育園、幼稚園の充実	2. まあ満足 5. 不満 っすい環境だと思い 2. ややそう 5. まったく っために、市は今後 は3つまで)	ますか。(OI 思う そう思わない そのようなこ 2. 子育 4. 妊娠 6. 子育 8. 一時	は1つだけ) 3. どちらと は1つだけ) 3. どちらと とを重視した支援策 てと仕事を両立できる ・出産・子育てのため てに関する経済的支援 預かりの充実	もいえない もいえない に取り組む。 ら職場環境 のの医療体制
30 可児市内の公園や緑地 1. 満足 4. やや不満 30 可児市は、子育てしや 1. とてもそう思う 4. あまりそう思わない 31 妊娠・出産・子育ての だと思いますか。(Oは 1. 若い世代の雇用の安定 3. 不妊治療に対する支援 5. 乳幼児健診などの保健サ 7. 保育園、幼稚園の充実 9. 子育てに関する情報提供	2. まあ満足 5. 不満 すい環境だと思い 2. ややそう 5. まったく ために、市は今後 は3つまで)	ますか。(OI 思う そう思わない をどのようなこ 2. 子育 4. 妊娠 6. 子育 8. 一時 10. 子育	はいますか(〇は1つ) 3. どちらと は1つだけ) 3. どちらと ことを重視した支援策 てと仕事を両立できる ・出産・子育てのため てに関する経済的支援 預かりの充実 に世帯の住宅面の支	もいえない もいえない に取り組む の の 医療体制 援
30 可児市内の公園や緑地1. 満足4. やや不満 30 可児市は、子育てした1. とてもそう思う4. あまりそう思わない 31 妊娠・出産・子育てのだと思いますか。(Oは1. 若い世代の雇用の安定3. 不妊治療に対する支援5. 乳幼児健診などの保健サ7. 保育園、幼稚園の充実	2. まあ満足 5. 不満 すい環境だと思い 2. ややそう 5. まったく ために、市は今後 は3つまで)	ますか。(OI 思う そう思わない をどのようなこ 2. 子育 4. 妊娠 6. 子育 8. 一時 10. 子育	は1つだけ) 3. どちらと は1つだけ) 3. どちらと とを重視した支援策 てと仕事を両立できる ・出産・子育てのため てに関する経済的支援 預かりの充実	もいえない もいえない に取り組む の の 医療体制 援

6

1. はい

2. いいえ

問 33 あなたは、定期的に健康診査を受けていますか。(Oは1つだけ)
1. 受けている ──▶ (1)市の健(検)診を受けた (2)学校または職場で受けた ¦
(3)個人的に医療機関で受けた (4)その他 !
2. 受けていない ''
2. 2.7 (7.60)
問34 あなたは「かかりつけ医・かかりつけ歯科医」がありますか。(それぞれ〇は1つだけ)
かかりつけ医 1. ある 2. ない
かかりつけ歯科医 1. ある 2. ない
1, 050 E, 000
問35 可児市では、子どものいじめの防止やいじめ問題の解消に重点的に取り組んでいます。 あなたは、学校以外にも子どものいじめに関して相談することができる次のような市の窓 口があることを知っていますか。(〇は1つだけ) ・可児市いじめ防止専門委員会 相談室(子ども相談ダイヤル Tel O120-263-115) (可児市子育て健康プラザmano(可児駅東)子育て支援課内) ・心の電話相談室(可児市教育研究所、 Tel 63-2444)
1. はい 2. いいえ
問36 新型コロナウイルス感染症に関する困りごとはどれですか。(回答複数可)
1. 収入の減少 2. 支出の増加 3. 就職困難 4. 外出規制 6. を開催しません。 2. 支出の増加 3. 就職困難 4. 外出規制 6. を開催しません。 2. 対策の関係の関係に対していません。 2. 対策の関係に対していません。 4. 外出規制 6. を開催しません。 2. 対策の関係に対していません。 4. 外出規制 6. を開催しません。 4. 外出規制 6. を持たしません。 6
5. 失業・廃業6. 運動機会の減少7. 学習の遅れ8. 育児等の負担9. 介護等の負担10. 心身の健康面11. 感染対策に関すること
9. 万度等の負担 10. 心身の健康面 11. 滋集対象に関すること 13. その他()
12. ラファフig程に関すること 13. とのig (
11. 1310-04
問 37 可児市の図書館を利用したことがありますか。(Oは1つだけ)
1. はい 2. いいえ
問 38 図書館をより良くするためには何が必要ですか。また、どのような図書館なら利用したくなりますか。(回答複数可)
1. 本の種類の豊富さ 2. おしゃれさ 3. くつろげる空間
4. 読書スペース 5. 勉強スペース 6. 飲食スペース
7. 駐車スペース 8. その他()
【自由意見】 問 39 その他、可児市のこれからのまちづくりに関して、ご意見がありましたらお聞かせください。
※記入スペースが足りない場合は裏面にご記入ください。
アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。
<u>令和5年5月21日(日)</u> までにご返送をお願いします。

2 若年層

問1 あなたの性別はどちらですか。(Oは1つだけ) 1. 男性 2. 女性 3. その他 問2 あなたの年齢は、次のうちどれですか。(〇は1つだけ) 1.10歳代 2. 20 歳代 3. 30 歳代 問3 あなたには、子どもはいますか。(いる場合は子どもの世代も選択して下さい。) 1. いる(複数選択可) — (1)未就学 (2)小・中学生 (3)高校生・大学生 (4)社会人 (5) その他 2. いない 問4 あなたの職業は、次のうちどれですか。(〇は1つだけ) 1. 正社員・正職員 2. アルバイト・パート 3. 派遣社員 5. 自営業主(飲食店) 4. 嘱託•契約社員 6. 自営業(飲食店以外) 7. 内職 9. 学生 8. 家事専業 10. 無職 11. その他 問5 あなたは、どちらにお住まいですか。(自治連合会単位)(Oは1つだけ) 1. 今渡 2. 川合 6. 春里 10. 久々利 3. 下恵土 4. 土田 7. 姬治 5. 帷子 8. 平牧 11. 広見東 9. 桜ケ丘ハイツ 12. 広見 14. 兼山 13. 中恵土 15. 不明(地区名) 問6 あなたは、お住まいの地区の自治会に加入していますか。(Oは1つだけ) 1. 加入している 2. 加入していない(その理由 問7 お住まいの形態は、次のうちどれですか。(〇は1つだけ) 1. 戸建住宅(購入) 2. 戸建住宅(相続) 3. 戸建住宅(賃貸) 4. 分譲マンション 5. 賃貸マンション・アパート 6. 公営住宅 7. 社宅等 8. その他(問8 あなたは、可児市(合併前の兼山町を含む)にお住まいになって何年ですか。(Oは1つだけ) 2. 3年以上5年未満 3. 5年以上10年未満 1. 3年未満 5. 20年以上 4. 10年以上20年未満 → 問11へ 6. 生まれてからずっと 【問8で1~5を選択された方に伺います】 問9 どのように可児市を転居先に選ばれましたか。(Oは1つだけ) 1. 可児市以外の選択肢はなかった 2. 他の市町村と比較した (比較した市町村を3つまで記入してください。____・_ 【問8で1~5を選択された方に伺います】 問 10 可児市を選んだ理由は何ですか。(〇は1つだけ) 1. 地縁(出身地や親族がいるなど) 2. 友人や知人がいた 3. 通勤や通学に都合がよかった 4. 暮らしやすいと感じた(該当の項目に〇を記入) (1)子育てや教育環境の充実 (2)買物等の便利さ (3) 医療や福祉環境の充実 → (4) 手頃な住宅価格や家賃 (5) 自然に恵まれた住環境 (6) 文化活動・施設の充実 5. 家族の事情(親の転勤など) 6. その他(7. 特にない

問 11 あなたは日頃、市の情報をどのように収集していますか。(回答複数可) 1. 広報紙 2. ケーブルテレビ 3. コミュニティFM 4. ホームページ 5. SNS (Instagram, Youtube, Facebook, Twitter) 6. 電子メール 7. 新聞 8. タウン誌 (フリーペーパー) 9. 家族から 10. 知人から 11. 市職員から 12. 自治会などの集まりや回覧 13. その他(問 12 あなたは、市の情報をどのように受け取りたいですか。(回答複数可) 1. 広報紙 2. ケーブルテレビ 3. コミュニティFM 4. ホームページ 5. SNS (Instagram、Youtube、Facebook、Twitter、LINEなど) 6. 電子メール 7. 新聞 8. タウン誌 (フリーペーパー) 9. 家族から 10. 知人から 11. 市職員から 13. その他() 12. 自治会などの集まりや回覧 問 13 あなたは、次のうちどのようなものに興味がありますか。(回答複数可) 1. 政策などの情報 2. 催しなどの情報 3. 月ごとのごみ・リサイクル日程 4. 無料相談 5. 市長からの発信 6. 議会からの発信 7. 防災情報 8. 子育て・教育情報 9. その他(問 14 あなたは、どのようなデジタルサービスを活用していますか。(回答複数可) 1. LINE 2. Twitter 3. Facebook 4. Instagram 5. ネットショッピング 6. 音楽配信サービス 7. 動画配信サービス 8. ゲーム 9. キャッシュレス決済 10. その他() 11. 活用していない 問 15 あなたが自分で自由に使える情報端末はどのようなものがありますか。(回答複数可) 1. デスクトップ型パソコン 2. ノート型パソコン 3. 携帯電話 4. スマートフォン 5. タブレット端末 6. その他() 7. 情報端末を持っていない

)

問 16 インターネットの利便性と個人情報保護に関して、あなたの考えに一番近いものはどれで すか。(Oは1つだけ)

- 1. 利便性が高まる等のメリットがあれば個人情報を登録してもよい
- 2. どちらかといえば、利便性が高まる等のメリットがあれば個人情報を登録してもよい
- 3. どちらかといえば、メリットがあっても個人情報を登録したくない
- 4. メリットがあっても個人情報を登録したくない

問 17 デジタル公共サービスで利用したことがあるものはどれですか。(回答複数可)

- 1. マイナンバーカード(マイナポイントを含む)
- 2. e-Tax
- 3. 不動産登記情報の閲覧
- 4. ネット上での国や自治体が実施する調査への回答(国勢調査等)
- 5. ネット上での図書館蔵書検索や貸出し
- 6. ネット上での公共施設の予約・申請等(スポーツ施設等)
- 7. ネット上での自治体が提供する講座等の申込み等
- 8. 電子化されたお薬手帳等のスマホアプリ
- 9. 個人の健康情報管理が可能なスマホアプリ(母子手帳アプリを含む)
- 10. ネット上での新型コロナウイルス感染症の特別定額給付金申込み
- 11. ネット上での新型コロナウイルス感染症の持続化給付金申込み
- 12. ネット上での新型コロナウイルスワクチン接種の申込み
- 13. ネット上での市民アンケートへの回答
- 14. その他(

15. 利用したことがない

問 18 可児市総合戦略の各施策について、「重要度」と「満足度」をおたずねします。 5点満点で評価し、該当する数字を1つずつ〇で囲んでください。

5 京満京で評価し、該当9 る数	ナで	1 79	200	<u> </u>	C < /c	-CV10	Ĭ			
		2	重要度	Ę			}	満足度	Ę	
可児市総合単細各の主な施策	重要ではない	あまり重要ではない	どちらでもない	やや重要	重要	不満	やや不満	どちらでもない	やや満足	満足
(1)企業の誘致・拡張と活動の支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(2)地域産業の活力づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	15
(3)「ひと」と「しごと」の好循環の構築	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(4)シティプロモーションの推進 (市民 及び 市外への市の魅力発信)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(5)定住・移住の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(6) 地域と市民の元気づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(7)子どもたちのふるさとを愛する心を育む	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(8)安心して子育てできる環境づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(9)学びを支援する環境づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(10)子ども達の未来社会を切り開くための資質・能力の育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(11)健康で暮らせる環境づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(12) 支え合いにより地域で暮らせる仕 組みづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(13)安心して暮らせる生活環境づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(14)必要な医療サービスが受けられる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 19 可児市に愛着はありますか。(Oは1つだけ)

[1. 愛着がある] - → 問 20 へ 3. どちらともいえない 2. 愛着はない

【問 19 で 1 (愛着がある)を選択された方に伺います】

問20 その理由は何ですか。(Oは3つまで)

- 1. 生まれ故郷だから
- 2. 思い出があるから
- 3. 生活の安全性が高いから(災害等)
- 4. 生活の利便性が高いから(交通・買物等)
- 5. 自然環境や景観が好きだから
- 7. 歴史・文化・芸術が好きだから 9. 教育の質・環境が充実しているから 11. その他(

- 4. 生活の利度性が高いからく返し、資利等が 6. 人や地域が好きだから(人柄・つながり・地域活動等) 8. 子育ての支援・環境が充実しているから 10. 福祉の支援・環境が充実しているから(障がい・介護等)

問21 あなたは、可児市に今後も住み続けようと思いますか。(Oは1つだけ) 1. ずっと可児市に住みたい 問22へ 2. 可児市外へ出ても、将来的には可児市に戻りたい 3. できれば可児市以外に引越ししたい(引越し予定)-問 23へ 4. どちらともいえない ----- 問 24へ 【問 21 で 1 または 2 (ずっと 可児市に住みたい・ 可児市外へ出ても、 将来的には 可児市に 戻りたい)を選択された方に伺います】 問 22 その理由は何ですか。(Oは3つまで) 1. 家族と一緒に住みたいから 2. 可児市内で働くつもりだから、またはこれからもずっと働くつもりだから 3. 通勤・通学に便利だから 4. 買物など生活するのに便利だから 5. 自然や歴史が豊かな可児市の環境が好きだから 6. 人との交流があるから(親戚・近所の人、友人等) 7. 子どもを産み・育てる環境が充実しているから 8. 保健・医療体制が整っているから 9. 障がい者福祉、高齢者福祉が充実しているから 10. 可児市に愛着があるから 11. 可児市が故郷だから 12. 他に住みたいところがないから 13. その他(問22を答えた方 ⇒ 問24へ 【問 21 で3(できれば可児市以外に引越ししたい(引越し予定))を選択された方に伺います】 問23 その理由は何ですか。(〇は3つまで) 1. 可児市に働く場所がないから 2. 進学や仕事の事情(転勤等)から 3. 通学・通勤に不便だから 4. 買物など生活するのに不便だから 5. 娯楽や遊ぶ施設がないから 6. 親との同居や結婚等の事情から 7. 子どもを産み・育てる環境が充実していないから 8. 保健・医療体制が整っていないから 9. 障がい者福祉、高齢者福祉が充実していないから 10. 故郷に戻るため 11. その他(問 24 可児市の自慢できる地域資源(観光施設・特産品など)はどれだと思いますか。(〇は3つまで) 1. 美濃桃山陶の聖地(志野焼など) 2. 美濃金山城をはじめとした城跡 3. 明智光秀のふるさと明智荘 4. 鳩吹山 5. 木曽川・可児川 6. KYBスタジアム 8. 文化創造センター アーラ 7. ぎふワールド・ローズガーデン(バラ) 9. ゴルフ場 10. 可児そだち※ 11. 里芋 12. ギター 13. ガラス工芸 14. その他() 15. 特にない ※可児そだち・・・可児市地産地消実行委員会の認定を受けた、可児市で生産された安心・安全で品質 の良い農産物、およびその農産物を使用した加工品

4. 一人

5. ペット

問 25 あなたは、休日(余暇) を誰と過ごすことが多いですか。(Oは1つだけ)

3. 恋人

1. 家族

2. 友達

問 26 あなたは、休日(余暇) をどこで過ごすことが多いですか。(Oは1つだけ) 1. 県外・市外への外出 2. 可児市内での外出 3. 自宅 問 27 あなたは、休日(余暇)に何をして過ごしますか。(回答複数可) 1. ショッピング 2. 旅行やレジャー 3. 趣味 4. イベントに参加 5. サークルやクラブ活動 6. 家事 7. スポーツ、ヨガ 8. インターネット、スマホ、ゲーム 9. テレビやDVD鑑賞 10. 勉強、読書 11. 何もしない 12. その他() 問 28 あなたは、市内での外出の場合どこに行きますか。(回答複数可) 1. ぎふワールド・ローズガーデン 2. 文化創造センター アーラ 3. KYBスタジアム 4. 可児郷土歴史館、戦国山城ミュージアム、荒川豊蔵資料館など市の博物館施設 5. 明智城跡、美濃金山城跡など城跡 6. 鳩吹山、木曽川渡し場遊歩道など地元の散策 7. 市内ショッピング施設 8. 市内温泉施設 9. 市内ゴルフ場 10. その他() 問 29 可児市内の公園や緑地などの整備状況についてどう思いますか(Oは1つだけ) 1. 満足 2. まあ満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満 問 30 可児市は、子育てしやすい環境だと思いますか。(Oは1つだけ) 1. とてもそう思う 2. ややそう思う 3. どちらともいえない 4. あまりそう思わない 5. まったくそう思わない 問31 妊娠・出産・子育てのために、市は今後どのようなことを重視した支援策に取り組むべき だと思いますか。(〇は3つまで) 2. 子育てと仕事を両立できる職場環境 1. 若い世代の雇用の安定 3. 不妊治療に対する支援 4. 妊娠・出産・子育てのための医療体制 5. 乳幼児健診などの保健サービスの充実 6. 子育てに関する経済的支援 7. 保育園、幼稚園の充実 8. 一時預かりの充実 9. 子育てに関する情報提供 10. 子育て世帯の住宅面の支援 11. 子育てに関する相談支援 12. 公園や子育て支援施設の充実 13. その他(

問32 可児市では、1回30分週2回のウオーキングを推奨する「歩こう可児302」運動や1人の市民が少なくとも1つのスポーツに親しむ一市民ースポーツを推進しています。 あなたは、1回30分以上の運動を週2回以上行い、それを1年以上続けていますか。 (Oは1つだけ)

1. はい 2. いいえ

	診査を受けていますか。	(ひは1つだけ)	
1. 受けている ──┤(1)市	の健(検)診を受けた	(2)学校または職場で受けた	
(3)個	人的に医療機関で受けた	(4) その他	
2. 受けていない			'
問34 あなたは「かかりつけ医	かかりつけ歯科医」た	がありますか。(それぞれ0は1つだけ	<u> </u>
かかりつけ医 1. あ	ia 2.	ない	
かかりつけ歯科医 1. あ	S 2.	ない	
あなたは、学校以外にも口があることを知っている可児市いじめ防止専門(可児市子育て健康プラ・心の電話相談室(可児	3子どものいじめに関し Nますか。(Oは1つだけ 引委員会 相談室(子ども) がmano(可児駅東) 引市教育研究所、IE63-2	5相談ダイヤルTel 0120-263-115)) 子育て支援課内)	の窓
1. はい	2. いいえ		
問 36 新型コロナウイルス感染 1. 収入の減少 2. 3 5. 失業・廃業 6. 選 9. 介護等の負担 10. 12. ワクチン接種に関すること 14. 特にない	を出の増加 3. 運動機会の減少 7. 心身の健康面 11.	就職困難4. 外出規制学習の遅れ8. 育児等の負感染対策に関すること	担)
問 37 可児市の図書館を利用し	<i>、</i> たことがありますか。((Oは1つだけ)	
問 37 可児市の図書館を利用し 1. はい	たことがありますか。(2. いいえ	(0は1つだけ)	
1. はい	2. いいえ	(Oは1つだけ) また、どのような図書館なら利用し	たく
 はい はい 図書館をより良くするだなりますか。(回答複数 本の種類の豊富さ 	2. いいえ めには何が必要ですか。 可) 2. おしゃれさ	また、どのような図書館なら利用し 3. くつろげる空間	たく
 はい はい 38 図書館をより良くするだなりますか。(回答複数 本の種類の豊富さく、読書スペース 	2. いいえ めには何が必要ですか。 可) 2. おしゃれさ 5. 勉強スペース	また、どのような図書館なら利用し 3. くつろげる空間	たく
 はい 問38 図書館をより良くするたなりますか。(回答複数 本の種類の豊富さ4.読書スペース 駐車スペース 【自由意見】	2. いいえ めには何が必要ですか。 可) 2. おしゃれさ 5. 勉強スペース 8. その他(また、どのような図書館なら利用し 3. くつろげる空間 6. 飲食スペース) て、ご意見がありましたらお聞かせく	

<u>令和5年5月21日(日)</u>までにご返送をお願いします。